

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年6月13日

【発行者名】 FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
(FPT Fund Management Joint Stock Company)

【代表者の役職氏名】 取締役会長 ゴ サン ハイ
(Ngo Thanh Hai, Chairman of Board of Directors)

【本店の所在の場所】 ベトナム、ハノイ、カウ・ギアイ・ディストリクト、ディッチ・ヴォン・ハウ・ワード、デュイ・タン・ストリート、ライト・アンド・スモール・スケール・インダストリアル・エリア、ロットB1A、TTCビルディング9階
(Floor 9, TTC Building, Lot B1A, Light and small scale industrial area, Duy Tan Street, Dich Vong Hau Ward, Cau Giay District, Ha Noi, Vietnam)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 島 崎 文 彰

【代理人の住所又は所在地】 東京都文京区後楽二丁目3番27号 テラル後楽ビル2階
島崎法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 島 崎 文 彰

【連絡場所】 東京都文京区後楽二丁目3番27号 テラル後楽ビル2階
島崎法律事務所

【電話番号】 03(5802)5860

【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド
(New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund)

【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券の金額】 上限見込額は、3億米ドル（29,388百万円）
(注)米ドルの円貨換算額は、平成25年8月15日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=97.96円）による。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

(注)

1. 別段の記載がある場合を除き、本書に記載の「発行者」または「管理会社」とは、2007年7月25日にベトナムの法律のもとで株式会社として設立されたFPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーをいう。2013年5月1日付で、管理会社はフィナンサ・ファンド・マネジメント・リミテッドからFPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーに変更された。またファンドの愛称として「アオザイ」という名称を用いることがある。
2. ファンドの受益証券は、米ドル建てのため以下の金額表示は別段の記載のない限り米ドル貨をもって行う。
3. 本書に記載の「米ドル」はアメリカ合衆国ドルを、「円」は日本円を、「ドン」はベトナムドンを指す。本書において便宜上、一定の米ドル金額は2014年5月13日に株式会社三菱東京UFJ銀行が公表した対顧客電信直物売買相場の仲値である1米ドル=102.21円により円に換算されている。2014年5月13日現在のドンの対米ドルレートは、1米ドル=約21,036ドン（ベトナム国家銀行による建値）であり、上記1米ドル=102.21円から円とドルの同日の相場は100ドン=約0.48588円と計算される。
4. 管理会社の事業年度は、毎年1月1日に始まり、12月31日をもって終了する1年間である。
5. 本書中の表において計数を四捨五入している場合、合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年6月13日付でニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド（New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund）（以下「ファンド」という。）の有価証券報告書を提出したため、平成25年9月30日付で提出した有価証券届出書（平成26年3月28日付で提出した有価証券届出書の訂正届出書を含む。）（以下「原届出書」という。）に訂正および更新すべき事項が生じたため、本訂正届出書により、関連事項を訂正するものである。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨金額の円換算額は、前記注3の記載のとおり最近の為替相場を参照して換算されており、この換算レートは原届出書で用いられた換算レートと異なることに注意されたい。

2 【訂正の内容】

訂正を要する箇所および訂正した箇所には下線を引いて示している。

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

(2) ファンドの沿革

< 訂正前 >

1994年5月25日	旧管理会社設立
2008年9月11日	信託証券締結
2008年9月18日	補遺信託証券締結
2008年10月30日	補遺信託証券締結
2008年10月30日	ファンドの運用開始
2013年4月22日	管理会社に係る辞任および任命証券締結（2013年5月1日付で発効）
2013年4月22日	補遺信託証券締結（2013年5月1日付で発効）
2013年5月1日	管理会社の変更、トラストおよびファンドの名称変更

< 訂正後 >

1994年5月25日	旧管理会社設立
2008年9月11日	信託証券締結
2008年9月18日	補遺信託証券締結
2008年10月30日	補遺信託証券締結
2008年10月30日	ファンドの運用開始
2013年4月22日	管理会社に係る辞任および任命証券締結（2013年5月1日付で発効）
2013年4月22日	補遺信託証券締結（2013年5月1日付で発効）
2013年5月1日	管理会社の変更、トラストおよびファンドの名称変更
2013年9月9日	補遺信託証券締結

管理会社とファンドの関係法人の名称、ファンドの運営上の役割および契約等の概要

<訂正前>

名称	ファンドの運営上の役割	契約等の概要
FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー (FPT Fund Management Joint Stock Company)	管理会社	2008年9月11日付で信託証書（その後の改正を含む。）および2013年4月22日付の補遺信託証書（2013年5月1日付で発効）を旧管理会社と受託会社との間で締結。2013年4月22日付の管理会社に係る辞任および任命証書（2013年5月1日付で発効）を受託会社、旧管理会社および管理会社との間で締結。ファンド資産の運用・管理、ファンド証券の発行・買戻業務を提供する。
メープルズエフエス・リミテッド (MaplesFS Limited)	受託会社	2008年9月11日付で信託証書（その後の改正を含む。）および2013年4月22日付の補遺信託証書（2013年5月1日付で発効）を旧管理会社と締結。2013年4月22日付の管理会社に係る辞任および任命証書（2013年5月1日付で発効）を受託会社、旧管理会社および管理会社との間で締結。ファンド資産の受託業務を提供する。
メープルズ・ファンド・サービシズ（ケイマン）リミテッド (Maples Fund Services (Cayman) Limited)	管理事務代行会社	旧管理会社および受託会社との間で2008年9月15日付の管理業務委託契約を締結（注1）。その後同契約について2010年10月29日付の更改契約（2010年12月1日付で発効）および2013年4月22日付の更改契約（2013年5月1日付で発効）が締結され、これにより管理事務代行会社が管理業務の一部を提供する。
シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店 (Citibank N.A., Hanoi Branch)	保管会社	2008年10月16日付の保管契約（注2）に従いファンド資産のベトナムでの保管業務を提供する。

ニュース証券株式会社	代行協会員 販売会社	2013年5月1日付で管理会社との間で代行協 会員契約 ^(注3) を締結。代行協会員業務を提 供する。 2013年5月1日付で管理会社との間で受益証 券販売・買戻契約 ^(注4) を締結。 受益証券の販売・買戻業務を提供する。
------------	---------------	---

(中略)

管理会社の概況

管理会社	FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー (FPT Fund Management Joint Stock Company)		
設立準拠法	管理会社は、ベトナムの証券法および企業法に基づき、2007年にベトナムで株式会社 として設立された。		
事業の目的	管理会社の事業の目的には、証券投資ファンドおよび証券投資ポートフォリオの運 用、ベトナムへの投資を目的とする外国投資ファンドの募集および運用、証券投資顧 問業および法律により許可されるその他専門家による事業活動を含む。		
資本金の額	2013年7月31日現在、管理会社の資本金は110十億ドン（512,248千円） （1株の額面金額10,000ドンの普通株式11百万株）である。		
沿革	2007年7月25日に設立された。		
大株主の状況			
氏名又は名称	住所	所有株式数	発行済株式数に 対する所有株式 数の比率
SBI ヴェン・ホール ディングス・ピー ティーイー・リミテッ ド	シンガポール049910、ストレイツ・ト レーディング・ビルディング#15-01、 バッテリー・ロード9 (9 Battery Road #15-01 Straits Trading Building Singapore 049910)	5,390,000株	49%
FPTコーポレーション (コンティ コファ ン FPT)	ベトナム、ハノイ、カウ・ギアイ・ディ ストリクト、ファム・ハン・ロード、 デュイ・タン・ストリート、FPTビルディ ング (FPT Building Duy Tan Street, Pham Hung Road, Cau Giay District, Hanoi, Vietnam)	2,750,000株	25%

ングエン ズイ キエン ン	ベトナム、ハノイ、パディン・ディストリ クト、グエン・タイ・ホック108 (108 Nguyen Thai Hoc, Ba Dinh District, Hanoi, Vietnam)	1,089,000株	9.9%
------------------	---	------------	------

<訂正後>

名称	ファンドの 運営上の役割	契約等の概要
FPTファンド・マネジメント・ジョイン ト・ストック・カンパニー (FPT Fund Management Joint Stock Company)	管理会社	2008年9月11日付で信託証書（その後の改正 を含む。）および2013年4月22日付の補遺信 託証書（2013年5月1日付で発効）を旧管理 会社と受託会社との間で締結。2013年4月22 日付の管理会社に係る辞任および任命証書 （2013年5月1日付で発効）を受託会社、旧 管理会社および管理会社との間で締結。2013 年9月9日付の補遺信託証書を管理会社と受 託会社との間で締結。ファンド資産の運用・ 管理、ファンド証券の発行・買戻業務を提供 する。
メープルズエフエス・リミテッド (MaplesFS Limited)	受託会社	2008年9月11日付で信託証書（その後の改正 を含む。）および2013年4月22日付の補遺信 託証書（2013年5月1日付で発効）を旧管理 会社と締結。2013年4月22日付の管理会社に 係る辞任および任命証書（2013年5月1日付 で発効）を受託会社、旧管理会社および管理 会社との間で締結。2013年9月9日付の補遺 信託証書を管理会社と締結。ファンド資産の 受託業務を提供する。
メープルズ・ファンド・サービス（ケ イマン）リミテッド (Maples Fund Services (Cayman) Limited)	管理事務代行 会社	旧管理会社および受託会社との間で2008年9 月15日付の管理業務委託契約を締結（注1）。 その後同契約について2010年10月29日付の更 改契約（2010年12月1日付で発効）および 2013年4月22日付の更改契約（2013年5月1 日付で発効）が締結され、これにより管理事 務代行会社が管理業務の一部を提供する。
シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店 (Citibank N.A., Hanoi Branch)	保管会社	2008年10月16日付の保管契約（注2）に従い ファンド資産のベトナムでの保管業務を提供 する。
ニュース証券株式会社	代行協会員 販売会社	2013年5月1日付で管理会社との間で代行協 会員契約（注3）を締結。代行協会員業務を提 供する。 2013年5月1日付で管理会社との間で受益証 券販売・買戻契約（注4）を締結。 受益証券の販売・買戻業務を提供する。

（中略）

管理会社の概況

管理会社	FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー (FPT Fund Management Joint Stock Company)		
設立準拠法	管理会社は、ベトナムの証券法および企業法に基づき、2007年にベトナムで株式会社として設立された。		
事業の目的	管理会社の事業の目的には、証券投資ファンドおよび証券投資ポートフォリオの運用、ベトナムへの投資を目的とする外国投資ファンドの募集および運用、証券投資顧問業および法律により許可されるその他専門家による事業活動を含む。		
資本金の額	2014年4月30日現在、管理会社の資本金は110十億ドン（534,468千円） （1株の額面金額10,000ドンの普通株式11百万株）である。		
沿革	2007年7月25日に設立された。		
大株主の状況			
氏名又は名称	住所	所有株式数	発行済株式数に対する所有株式数の比率
SBI ヴェン・ホールディングス・ピーティーイー・リミテッド	シンガポール049910、ストレイツ・トレーディング・ビルディング#15-01、バッテリー・ロード9 (9 Battery Road #15-01 Straits Trading Building Singapore 049910)	5,390,000株	49%

FPTコーポレーション (コンティコファン FPT)	ベトナム、ハノイ、カウ・ギアイ・ディストリクト、ファム・ハン・ロード、デュイ・タン・ストリート、FPTビルディング (FPT Building Duy Tan Street, Pham Hung Road, Cau Giay District, Hanoi, Vietnam)	2,750,000株	25%
グエンズイキエン	ベトナム、ハノイ、パディン・ディストリクト、グエン・タイ・ホック108 (108 Nguyen Thai Hoc, Ba Dinh District, Hanoi, Vietnam)	1,089,000株	9.9%

(4) ファンドに係る法制度の概要

() 準拠法の名称

< 訂正前 >

ファンドは、ケイマン諸島の信託法（2009年改訂）（以下「信託法」という。）に基づき設立されている。ファンドは、また、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法（2011年改訂）（以下「ミューチュアル・ファンド法」という。）により規制されている。

(後略)

< 訂正後 >

ファンドは、ケイマン諸島の信託法（2011年改訂）（以下「信託法」という。）に基づき設立されている。ファンドは、また、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法（2013年改訂）（以下「ミューチュアル・ファンド法」という。）により規制されている。

(後略)

(5) 開示制度の概要

A. ケイマン諸島における開示

ケイマン諸島金融庁（以下「CIMA」という。）に対する開示

< 訂正前 >

ファンドは、目論見書（英文によるオフリング・メモランダム）を発行しなければならない。目論見書は、受益証券についてすべての重要な内容を記載し、投資者となろうとする者がファンドに投資するか否かについて十分な情報に基づく決定をなすうるために必要なその他の情報を記載しなければならない。目論見書は、ファンドについての詳細を記載した申請書とともにCIMAに提出しなければならない。

ファンドはCIMAが承認したケイマン諸島における監査人を選任し、会計年度終了後6ヵ月以内に監査済会計書類を提出しなければならない。監査人は、ファンドの会計書類を監査する過程において、ファンドに以下の事由があるとの情報を得た場合または疑念を抱いた場合にはCIMAに報告する法的義務を負う。

() 弁済期に債務を履行できないであろうこと。

() 投資者または債権者に有害な方法で自発的にその事業を遂行しもしくは事業を解散し、またはその旨意図していること。

() 会計を適切に監査しうる程度に十分な会計記録を備置せずに事業を遂行し、または遂行しようとして意図していること。

() 不正もしくは犯罪性のある方法で事業を継続しているか、継続しようとしていること。

() 以下を遵守せずに事業を継続しているか、継続しようとしていること。

- ・ミューチュアル・ファンド法またはそれに基づく規定

- ・金融庁法（2011年改訂）

- ・マネー・ロンダリング規制（2011年改訂）

(後略)

< 訂正後 >

ファンドは、目論見書（英文によるオフリング・メモランダム）を発行しなければならない。目論見書は、受益証券についてすべての重要な内容を記載し、投資者となろうとする者がファンドに投資するか否かについて十分な情報に基づく決定をなすうるために必要なその他の情報を記載しなければならない。目論見書は、ファンドについての詳細を記載した申請書とともにCIMAに提出しなければならない。

ファンドはCIMAが承認したケイマン諸島における監査人を選任し、会計年度終了後6ヵ月以内に監査済会計書類を提出しなければならない。監査人は、ファンドの会計書類を監査する過程において、ファンドに以下の事由があるとの情報を得た場合または疑念を抱いた場合にはCIMAに報告する法的義務を負う。

- () 弁済期に債務を履行できないであろうこと。
 - () 投資者または債権者に有害な方法で自発的にその事業を遂行しもしくは事業を解散し、またはその旨意図していること。
 - () 会計を適切に監査しうる程度に十分な会計記録を備置せずに事業を遂行し、または遂行しようとして意図していること。
 - () 不正もしくは犯罪性のある方法で事業を継続しているか、継続しようとしていること。
 - () 以下を遵守せずに事業を継続しているか、継続しようとしていること。
- ・ ミューチュアル・ファンド法またはそれに基づく規定
 - ・ 金融庁法(2013年改訂)
 - ・ マネー・ロンダリング規制(2013年改訂)

(後略)

2 投資方針

(3) 運用体制

(i) 運用体制

<訂正前>

管理会社であるFPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーは、ファンドの目的達成のための予め定められた投資戦略に基づいて、投資判断を行い、実行する。

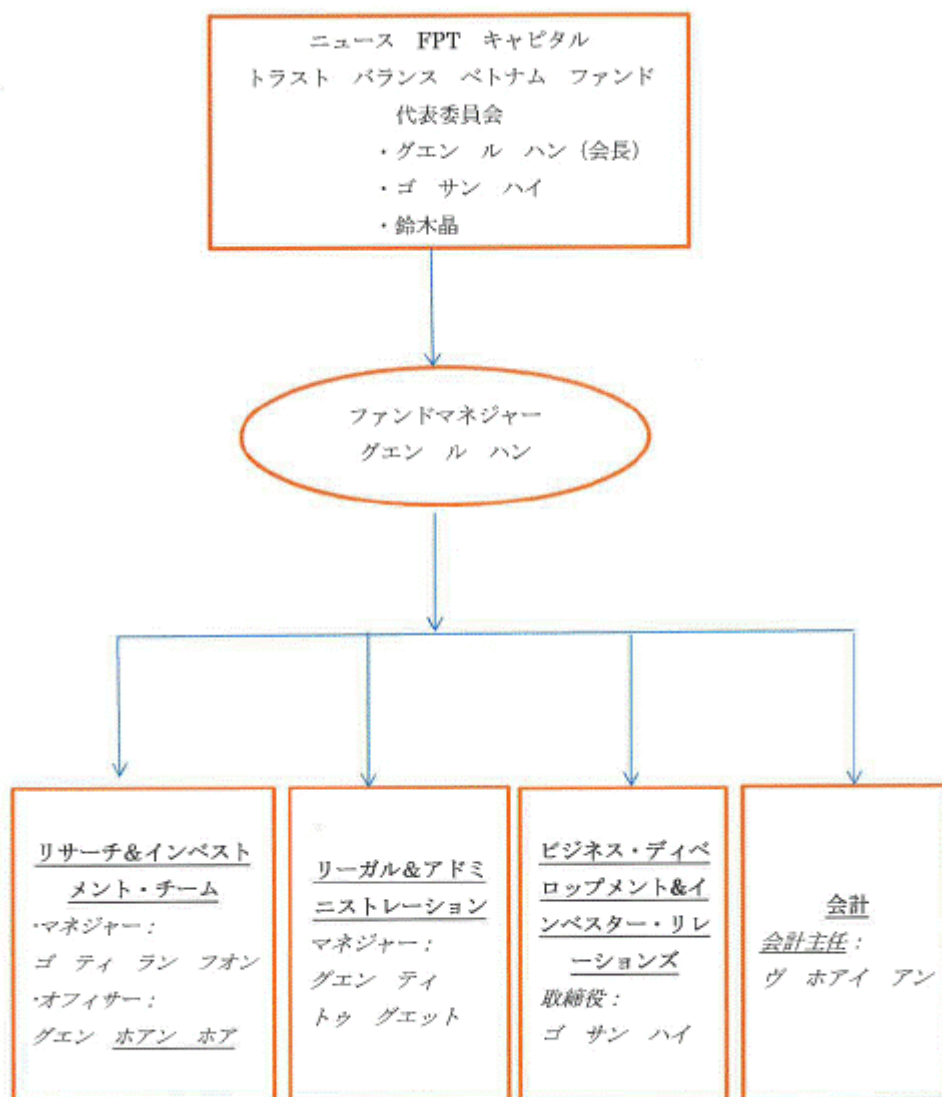
SBIヴェン・ホールディングス・ピーティーイー・リミテッド(日本のSBIグループの100%子会社である。)は管理会社の発行済資本金の49%を、FPTコーポレーション(コンティ コファン FPT)は管理会社の発行済資本金の25%を保有している。同時に、FPTコーポレーションの主な投資グループ会社は、FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー、ティエン・フォン・バンク、FPTセキュリティーズおよびFPTランドである。これらのグループ会社は、ベトナムで金融業務を行っている。

2013年7月31日現在、管理会社はCFカンパニー・リミテッド、FCインベストメント・カンパニー・リミテッドおよびFFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニーを含む(直接または間接的に)完全所有する子会社3社を保有する。これら子会社3社の主な事業は、証券取引およびコンサルタント業務である。

管理会社は、ファンドの投資戦略に沿った投資戦略・投資判断の立案・実行を行う。管理会社のファンドマネージャーおよび投資オフィサーは各自の職務においてその責任を負う。

(中略)

(iii) 運用担当者



運用担当者はファンドマネジャーによって任命され、下記のメンバーで構成されている。運用担当者のうち、ゴ ティ ラン フオン女史およびグエン ホアン ホア女史の2名が上記の運用担当者組織図に記載するリサーチ&インベストメント・チームを構成している。

運用担当者は管理会社のために投資を特定、分析および推薦し、ハノイにある管理会社本部の他の専門家からサポートを受ける。

(中略)

グエン ホアン ホア (Nguyen Hoang Hoa)、リサーチ&インベストメント部門のオフィサー

ロンドン大学の東洋アフリカ研究所において日本語学および経済学の学位を取得し、経済、経営および会計において深い知識を有している。ベトナム語を母国語とし、英語および日本語（日本語能力試験N1）が流暢である。

ヴ ホアイ アン (Vu Hoai Anh)、会計の主任会計

国民経済大学（ハノイ）の商学部の学位を取得。中央スポーツ大学のチェス学部の学位を取得。SSC認定のファンド・マネジメントの専門家であり、主任会計のライセンスを持っている。会計およびオフィス・マネジメントにおいて18年間の経験を有する。2008年から現在まで、FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーの主任会計を務めている。ベトナム語を母国語としている。

(後略)

<訂正後>

管理会社であるFPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーは、ファンドの目的達成のための予め定められた投資戦略に基づいて、投資判断を行い、実行する。

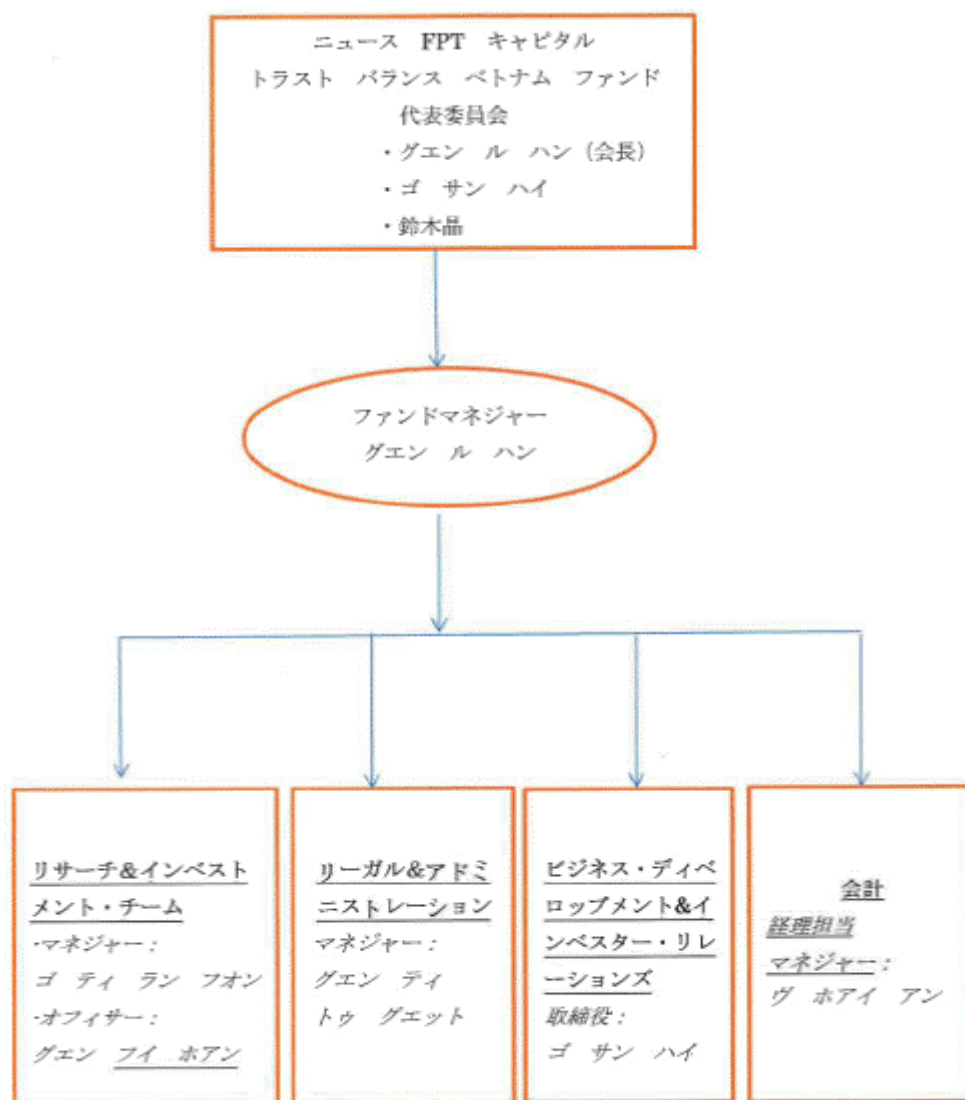
SBIヴェン・ホールディングス・ピーティーイー・リミテッド(日本のSBIグループの100%子会社である。)は管理会社の発行済資本金の49%を、FPTコーポレーション(コンティ コファン FPT)は管理会社の発行済資本金の25%を保有している。同時に、FPTコーポレーションの主な投資グループ会社は、FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー、ティエン・フォン・バンクおよびFPTセキュリティーズである。これらのグループ会社は、ベトナムで金融業務を行っている。

2014年4月30日現在、管理会社はCFカンパニー・リミテッド、FCインベストメント・カンパニー・リミテッドおよびFFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニーを含む(直接または間接的に)完全所有する子会社3社を保有する。これら子会社3社の主な事業は、証券取引およびコンサルタント業務である。

管理会社は、ファンドの投資戦略に沿った投資戦略・投資判断の立案・実行を行う。管理会社のファンドマネージャーおよび投資オフィサーは各自の職務においてその責任を負う。

(中略)

(iii) 運用担当者



運用担当者はファンドマネジャーによって任命され、下記のメンバーで構成されている。運用担当者のうち、ゴ ティ ラン フオン女史およびグエン フイ ホアン女史の2名が上記の運用担当者組織図に記載するリサーチ&インベストメント・チームを構成している。

運用担当者は管理会社のために投資を特定、分析および推薦し、ハノイにある管理会社本部の他の専門家からサポートを受ける。

(中略)

グエン フイ ホアン (Nguyen Huy Hoang)、リサーチ&インベストメント部門のオフィサー

ハノイ貿易大学の国際ビジネスマネジメントにおいて学位を取得し、ミリタリー・ジョイント・ストック・コマーシャル・バンクで信用アナリストとして2年間勤務し、経済およびファイナンスにおいて深い知識を有し、分析能力に長け、英語が流暢である。

ヴ ホアイ アン (Vu Hoai Anh)、経理担当マネジャー

国民経済大学(ハノイ)の商学部で学位を取得。中央スポーツ大学のチェス学部の学位を取得。SSC認定のファンド・マネジメントの専門家であり、主任会計のライセンスを持っている。会計およびオフィス・マネジメントにおいて18年間の経験を有する。2008年から現在まで、FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーの主任会計を務めている。ベトナム語を母国語としている。

（後略）

3 投資リスク

（１）リスク要因

< 訂正前 >

（前略）

上場企業への投資リスク

ベトナム証券市場特有のリスク

ファンドが投資するベトナム証券市場に上場している株式の価格は、ベトナム証券市場が2000年に創設されたばかりの証券市場であり、先進国等のより発展した証券市場に比べ規模が小さく、流動性が乏しく、法整備等も緩く、証券市場全体が非常に不安定であることなどを理由に大きく変動してしまうことを、投資者は理解すべきである。また、ベトナム証券市場には次のような特有の規制等があり、一般的な先進国における証券取引とは異なることがある。たとえば、現状では

1. 外人保有額は事業会社では資本金の49%、銀行では30%に制限されている。
 2. ベトナムにおける証券口座の開設は、投資者に対して1口座しか認められていない。
 3. 同一口座による同一銘柄への売買発注は、同日に売注文・買注文を出せない。
- などが挙げられるが、これらもいつでも変更されることがありうる。

（後略）

< 訂正後 >

（前略）

上場企業への投資リスク

ベトナム証券市場特有のリスク

ファンドが投資するベトナム証券市場に上場している株式の価格は、ベトナム証券市場が2000年に創設されたばかりの証券市場であり、先進国等のより発展した証券市場に比べ規模が小さく、流動性が乏しく、法整備等も緩く、証券市場全体が非常に不安定であることなどを理由に大きく変動してしまうことを、投資者は理解すべきである。また、ベトナム証券市場には次のような特有の規制等があり、一般的な先進国における証券取引とは異なることがある。たとえば、現状では

1. 外人保有額は事業会社では資本金の49%、銀行では30%に制限されている。
 2. 同一口座による同一銘柄への売買発注は、同日に売注文・買注文を出せない。
- などが挙げられるが、これらもいつでも変更されることがありうる。

（後略）

（２）投資環境

ベトナムの概要

< 訂正前 >

面積	32万9,241平方キロメートル（概ね日本全土から九州の面積を引いた面積）
人口	約8,970万人（2012年） 人口増加率：1.2%（過去10年平均）首都 ハノイ
民族	キン族（越人）約86%、他に53の少数民族
言語	ベトナム語
宗教	仏教（80%）、カトリック、カオダイ教他
略史	千年を超える中国支配を経験した中国文化圏最南端の国
	1884年 フランスの保護国
	1945年 ベトナム民主共和国成立
	1949年 ベトナム国（親仏）成立
	1954年 ジュネーヴ停戦協定により南北分割
	1955年 南部でベトナム共和国成立
	1965年 米軍直接介入（北爆）開始
	1973年 パリ和平協定調印
	1975年 ベトナム共和国政府無条件降伏（サイゴン解放）
	1976年 南北統一（ベトナム社会主義共和国成立）
	1995年 ASEAN正式加盟
	1998年 APEC正式加盟
	2007年 WTO正式加盟
政体	社会主義共和国
元首	チュオン・タン・サン国家主席

- 国会 グエン・シン・フン議長
 (1) 一院制(493名)、任期5年
 (2) 中選挙区
 (3) 選挙権満18歳以上、被選挙権満21歳以上
- 政府 首相 グエン・タン・ズン
- 内政 (1) ドイモイ(刷新) - 市場経済システムの導入と対外開放化を継続
 (1986年・第6回党大会)
 (2) フン国会議長、サン国家主席、ズン首相、チョン共産党書記長等に権力を分散させ、国政を運営

(上記の概要：外務省HPより抜粋)

ベトナム経済

データ

実質GDP成長率:	5.0% [2012年]
名目GDP総額:	2,950兆ドン(約1,377億ドル) [2012年]
一人当りのGDP(名目):	1,523ドル [2012年]
消費者物価上昇率:	6.8% [2012年]
失業率:	2.8% [2012年]
経常収支:	-6億ドル [2011年]
貿易収支:	8億ドル [2012年]
外貨準備高:	135億ドル [2011年]
対外債務残高:	503億ドル [2011年]
輸出額:	1,145億ドル [2012年]
対日輸出額:	131億ドル [2012年]
輸入額:	1,138億ドル [2012年]
対日輸入額:	116億ドル [2012年]
直接投資受入額:	130億ドル [2012年]新規拡張を含む。

(上記のデータ：外務省、ジェットロHP及び政府統計)

概況

1986年12月のベトナム共産党第6回大会でドイモイ政策(社会主義に市場経済システムを導入するもの)が採択され、中国と同様に改革・開放路線に転換した。1996年のベトナム共産党第8回大会では、2020年までに工業国入りを目指す「工業化と近代化」を二大戦略とする政治報告を採択した。政府開発援助と外国からの直接投資が経済を牽引している。1998年東南アジア諸国で発生したアジア通貨危機で一時失速した国内総生産(GDP)の成長率も、2000年は6.8%、2001年は6.9%、2002年は7.1%、2003年は7.3%、2004年は7.8%、2005年は8.4%、2006年は8.2%、2007年は8.5%、2008年は6.2%、2009年は5.3%、2010年は6.8%、2011年は5.9%、2012年は5.0%と安定成長が続いている。隣国の中国では人件費の上昇や労働争議問題が表面化したことから、韓国や日本の企業から新たな投資先として近年、注目されている。原因のひとつには人件費が安価であり、勤勉な国民性や若年層の多さ(30代までが人口の60%を超える。)などがあげられる。その中で、2007年1月、世界貿易機関(以下「WTO」という。)に加盟を果たした。

(中略)

ベトナムにおいて資本市場という概念は比較的新しいが、政府は株式を上場する株式会社のためにホーチミンとハノイに2つの証券取引センターを設置した。2000年7月に開始して以来、ホーチミン・シティー証券取引センター(「HoSTC」)には303の企業(投資信託を除く。)が上場しており、時価総額合計は約38.55十億米ドル(2013年7月末現在)である。2008年、HoSTCは2007年5月11日付首相決定第59/2007/QD9-TT g号により、ホーチミン・シティー証券取引所(「HoSE」)に格上げされた。ハノイ証券取引センター(「HaSTC」)は2004年9月に開設され、2013年7月31日現在385の企業が上場しており、時価総額は約4.45十億米ドルであった。HaSTCは2009年1月2日付の第01/2009/QD決定書によりハノイ証券取引所に昇格した。

(中略)

HoSTC指数(現在ホーチミン証券取引所指数、「Vn指数」と改称されている。)は営業開始年度の水準100から、その12ヵ月後には最高の571ポイントに達した。その後2003年10月には130と低水準に戻り、2004年および2005年の大半には300ポイント付近の狭い範囲で取引された。2006年初頭以降、株式市場の盛り返しは著しかった。同指数は2007年3月18日に史上最高値の1,170ポイントをつけた。その後調整局面が続く、2007年は927.02ポイントを最終値として終了した。2008年中、市場は引き続き軟調で、2008年第3四半期に一時的な反騰があったのにも関わらず、HoSE指数の下降トレンドは続き、2009年3月に245ポイントと過去最低を記録した。その後ベトナム市場は、2009年に多くの新興市場で経験した力強い反発に加わり、それによりHoSE指数は2009年10月、624の高値に反転した。その後、ベトナム経済が過熱気味で、流動性の引き締めが行われ

るのではないかという懸念から、売り圧力によって反発が中断された。ベトナムドンが2009年11月末に5.4%切り下げられたときにこうした懸念が実現し、政策金利は7%から8%と1%引き上げられた。しかし、これらの措置では不十分で、その後3度の切り下げを行い、2011年2月に最終的に7.2%切り下げを行った。2009年10月の17,500ドンおよび2011年3月の20,800ドンに対して、2013年2月28日現在、米ドルの上限レートは21,036ドンであった。過去2年間にわたる為替レートの相対的安定性は、現地通貨の信頼性を回復させ、現地の政策金利の引き下げを促進させる上でプラス要因となった。経済過熱に対抗するための政府政策によるもう一つのプラス要因は、貿易収支における黒字転換であった。ベトナムは2012年に少額の剰余金を計上したが、これは20年間ぶりの貿易黒字となった。通貨切り下げ圧力、高いインフレ率および金利の上昇により、2011年はベトナム株式にとって、その力が試される年となったことを証明した。HoSE指数は2011年度末に27%下落したが、2012年度におけるマクロ経済指標の改善は株式市場の回復に寄与した。HoSE指数は2012年度末413.73で引け、18%上昇した。株価の持ち直しは2013年に向けて継続した。ベトナムの株式市場において、2013年第1四半期の上半期は、以下によってもたらされたブレイクアウトフェーズと考えられている。(1)マクロ経済が徐々に安定したことでインフレは制御され、政府は不良債権回収会社(VAMC)を設立する計画を公布したこと、また(2)ベトナムがアジアにおいて最も魅力的な市場になるという国際的な評価により、主に時価総額が大きい株式に外資が集中してベトナムの株式市場に流れたことによるものである。3月および4月、指数は以下の点から調整局面に入った。(1)ほぼ2ヵ月の間、基準は継続的に上昇し、(2)マクロ情勢は期待していた通りプラスに改善されず、(3)外国投資家からの力強い需要が欠如し、(4)銀行の取り付け騒ぎが噂れたと後に、政府高官が数名逮捕され、投資家心理にマイナス影響を及ぼした。しかし、市場は5月から上昇し始め、6月の第1週には527.97ポイントとピークに達したが、その後急速に減退した。2013年8月13日における取引市場の立会終了時、VN指数は497.73ポイントで取引を終了し、6月のピーク時と比較して5.73%減少したが、年初来で20%以上の増加となった。

(中略)

ベトナムの証券取引

(中略)

上記の主要市場のHoSE、HNX共にベトナムドン建てのみの取引である。ベトナム株式市場の概況
取引銘柄数

2013年7月末現在、

ホーチミン証券取引所では308社(うち上場投資信託5銘柄)

ハノイ証券取引所では385社

取引所立会日・立会時間

<取引所立会日>

立会日は、原則月曜日から金曜日となっており、2013年の祝日は以下のとおりである。

元旦	1月1日(1月2日)	テト	2月11日~2月15日
フン王命日	4月19日	南部開放記念日	4月30日
メーデー	5月1日	独立記念日	9月2日

()内は振替休日。祝日が土日に当たる場合は、営業日が振替休日となることがある。また現地休日以外でも休場になることがある。

<取引時間>

ベトナムにおける取引時間はホーチミン証券取引所において9:00~11:30、13:00~15:00、ハノイ証券取引所においては、8:30~11:00、13:00~15:00(両市場とも14:45からの15分間は相対取引のみ。)

(後略)

<訂正後>

面積	32万9,241平方キロメートル(概ね日本全土から九州の面積を引いた面積)
人口	約9,170万人(2013年) 人口増加率:1.2%(過去10年平均) 首都 ハノイ
民族	キン族(越人)約86%、他に53の少数民族
言語	ベトナム語
宗教	仏教(80%)、カトリック、カオダイ教他
略史	千年を超える中国支配を経験した中国文化圏最南端の国 1884年 フランスの保護国 1945年 ベトナム民主共和国成立 1949年 ベトナム国(親仏)成立 1954年 ジュネーヴ停戦協定により南北分割 1955年 南部でベトナム共和国成立 1965年 米軍直接介入(北爆)開始 1973年 パリ和平協定調印 1975年 ベトナム共和国政府無条件降伏(サイゴン解放)

	1976年 南北統一（ベトナム社会主義共和国成立）
	1995年 ASEAN正式加盟
	1998年 APEC正式加盟
	2007年 WTO正式加盟
政体	社会主義共和国
元首	チュオン・タン・サン国家主席
国会	グエン・シン・フン議長 (1) 一院制（定員500名）、任期5年 (2) 中選挙区 (3) 選挙権満18歳以上、被選挙権満21歳以上
政府	首相 グエン・タン・ズン
内政	(1) ドイモイ（刷新） - 市場経済システムの導入と対外開放化を継続 （1986年・第6回党大会） (2) フン国会議長、サン国家主席、ズン首相、チョン共産党書記長等に権力を分散させ、国政を運営

（上記 の概要：外務省HPより抜粋）

ベトナム経済 データ

実質GDP成長率:	5.4% [2013年]
名目GDP総額:	3,584兆ドン（約1,700億ドル） [2013年]
一人当りのGDP(名目):	1,896ドル [2013年]
消費者物価上昇率:	6.6% [2013年]
失業率:	2.2% [2013年]
経常収支:	-6億ドル [2012年]
貿易収支:	2億ドル [2013年]
外貨準備高:	135億ドル [2012年]
対外債務残高:	503億ドル [2012年]
輸出額:	1,323億ドル [2013年]
対日輸出額:	136億ドル [2013年]
輸入額:	1,321億ドル [2013年]
対日輸入額:	116億ドル [2013年]
直接投資受入額:	217億ドル [2013年]新規拡張を含む。

（上記 のデータ：外務省、ジェトロHP及び政府統計）

概況

1986年12月のベトナム共産党第6回大会でドイモイ政策（社会主義に市場経済システムを導入するもの）が採択され、中国と同様に改革・開放路線に転換した。1996年のベトナム共産党第8回大会では、2020年までに工業国入りを目指す「工業化と近代化」を二大戦略とする政治報告を採択した。政府開発援助と外国からの直接投資が経済を牽引している。1998年東南アジア諸国で発生したアジア通貨危機で一時失速した国内総生産（GDP）の成長率も、2009年は5.3%、2010年は6.8%、2011年は5.9%、2012年は5.0%、2013年は5.4%と安定成長が続いている。隣国の中国では人件費の上昇や労働争議問題が表面化したことから、韓国や日本の企業から新たな投資先として近年、注目されている。原因のひとつには人件費が安価であり、勤勉な国民性や若年層の多さ（30代までが人口の60%を超える。）などがあげられる。その中で、2007年1月、世界貿易機関（以下「WTO」という。）に加盟を果たした。

（中略）

ベトナムにおいて資本市場という概念は比較的新しいが、政府は株式を上場する株式会社のためにホーチミンとハノイに2つの証券取引センターを設置した。2000年7月に開始して以来、ホーチミン・シティー証券取引センター（「HoSTC」）には302の企業（投資信託を除く。）が上場しており、時価総額合計は約48.22十億米ドル（2014年4月末現在）である。2008年、HoSTCは2007年5月11日付首相決定第59/2007/QD9-TT g号により、ホーチミン・シティー証券取引所（「HoSE」）に格上げされた。ハノイ証券取引センター（「HaSTC」）は2004年9月に開設され、2014年4月30日現在377の企業が上場しており、時価総額は約6.01十億米ドルであった。HaSTCは2009年1月2日付の第01/2009/QD決定書によりハノイ証券取引所に昇格した。

（中略）

HoSTC指数（現在ホーチミン証券取引所指数、「Vn指数」と改称されている。）は営業開始年度の水準100から、その12ヵ月後には最高の571ポイントに達した。その後2003年10月には130と低水準に戻り、2004年および2005年の大半には300ポイント付近の狭い範囲で取引された。2006年初頭以降、株式市場の盛り返しは著

しかつた。同指数は2007年3月18日に史上最高値の1,170ポイントをつけた。その後調整局面が続く、2007年は927.02ポイントを最終値として終了した。2008年中、市場は引き続き軟調で、2008年第3四半期に一時的な反騰があったのにも関わらず、HoSE指数の下降トレンドは続き、2009年3月に245ポイントと過去最低を記録した。その後ベトナム市場は、2009年に多くの新興市場で経験した力強い反発に加わり、それによりHoSE指数は2009年10月、624の高値に反転した。その後、ベトナム経済が過熱気味で、流動性の引き締めが行われるのではないかと懸念から、売り圧力によって反発が中断された。ベトナムドンが2009年11月末に5.4%切り下げられたときにこうした懸念が実現し、政策金利は7%から8%と1%引き上げられた。しかし、これらの措置では不十分で、その後3度の切り下げを行い、2011年2月に最終的に7.2%切り下げを行った。2009年10月の17,500ドンおよび2011年3月の20,800ドンに対して、2013年2月28日現在、米ドルの上限レートは21,036ドンであった。過去2年間にわたる為替レートの相対的安定性は、現地通貨の信頼性を回復させ、現地の政策金利の引き下げを促進させる上でプラス要因となった。経済過熱に対抗するための政府政策によるもう一つのプラス要因は、貿易収支における黒字転換であった。ベトナムは2012年に少額の剰余金を計上したが、これは20年間ぶりの貿易黒字となった。通貨切り下げ圧力、高いインフレ率および金利の上昇により、2011年はベトナム株式にとって、その力が試される年となったことを証明した。HoSE指数は2011年度末に27%下落したが、2012年度におけるマクロ経済指標の改善は株式市場の回復に寄与した。HoSE指数は2012年度末413.73で引け、18%上昇した。株価の持ち直しは2013年に向けて継続した。ベトナムの株式市場において、2013年第1四半期の上半期は、以下によってもたらされたブレイクアウトフェーズと考えられている。(1)マクロ経済が徐々に安定したことでインフレは制御され、政府は不良債権回収会社(VAMC)を設立する計画を公布したこと、また(2)ベトナムがアジアにおいて最も魅力的な市場になるという国際的な評価により、主に時価総額が大きい株式に外資が集中してベトナムの株式市場に流れたことによるものである。3月および4月、指数は以下の点から調整局面に入った。(1)ほぼ2ヵ月の間、基準は継続的に上昇し、(2)マクロ情勢は期待していた通りプラスに改善されず、(3)外国投資家からの力強い需要が欠如し、(4)銀行の取り付け騒ぎが噂された後に、政府高官が数名逮捕され、投資家心理にマイナス影響を及ぼした。しかし、市場は5月から上昇し始め、6月の第1週には527.97ポイントとピークに達したが、その後急速に減退した。2013年8月13日における取引市場の立会終了時、VN指数は497.73ポイントで取引を終了し、6月のピーク時と比較して5.73%減少したが、年初来で20%以上の増加となった。2013年第4四半期において、ベトナム株式市場の株式指数は堅調な伸びを示した。市場センチメントが好転したことにより、Vn指数は年度末現在2.43%上昇し、504.63ポイントとなった。その一方で、HNX指数は四半期中に11.3%と安定的に上昇し、67.83ポイントとなった。投資家は経済見通しおよび企業業績についてより楽観的な見方をしている。消費者物価指数の低迷、為替相場の安定化およびGDP高成長率はマクロ経済のプラス材料であり、長期的に株式市場の成長維持を下支えする。さらに、外国人投資家は引き続き株式市場にさらに投資し、2013年度の純買い越し金額は総額365百万米ドルであった。2014年第1四半期、株式市場の上昇傾向の継続を示した。Vn指数は3月25日に17.76%と大幅に上昇して、609.01ポイントとピークに達した後、4月に力強い反発に喘いだ。ベトナム中央銀行が預金金利および市場介入金利の引き下げの決定をした際、投資家はさらに自信を深め、取引高を増やした。

(中略)

ベトナムの証券取引

(中略)

上記の主要市場のHoSE、HNX共にベトナムドン建てのみの取引である。ベトナム株式市場の概況

取引銘柄数

2014年4月末現在、

ホーチミン証券取引所では305社(うち上場投資信託3銘柄)

ハノイ証券取引所では377社

取引所立会日・立会時間

<取引所立会日>

立会日は、原則月曜日から金曜日となっており、2014年の祝日は以下のとおりである。

元旦	1月1日	テト	1月28日～2月5日
フン王命日	4月9日	南部開放記念日	4月30日
メーデー	5月1日、5月2日	独立記念日	9月1日、9月2日

* ()内は振替休日。祝日が土日に当たる場合は、営業日が振替休日となることがある。また現地休日以外でも休場になることがある。

<取引時間>

ベトナムにおける取引時間はホーチミン証券取引所において9:00～11:30、13:00～15:00、ハノイ証券取引所においては、8:30～11:00、13:00～15:00(両市場とも14:45からの15分間は相対取引のみ。)

(後略)

4 手数料等及び税金

(3) 管理報酬等

受託報酬

< 訂正前 >

受託会社は、トラストのシリーズ・トラストの資産から、年間報酬（事務管理業務の提供に関する報酬を含む。）を下記の料率で受領する権利を有する。

（中略）

2011年および2012年12月31日に終了した事業年度において、受託報酬はそれぞれ120,000米ドル（11,755千円）および90,150米ドル（8,831千円）であった。

管理報酬

（中略）

2011年および2012年12月31日に終了した事業年度において、管理報酬および成功報酬はそれぞれ33,607米ドル（3,292千円）およびゼロ米ドル（ゼロ円）および35,568米ドル（3,484千円）ならびにゼロ米ドル（ゼロ円）であった。

販売報酬

（中略）

2011年および2012年12月31日に終了した事業年度において、販売報酬はそれぞれ15,814米ドル（1,549千円）および16,738米ドル（1,640千円）であった。

代行協会員報酬

（中略）

2011年および2012年12月31日に終了した事業年度において、代行協会員報酬はそれぞれ13,179米ドル（1,291千円）および13,948米ドル（1,366千円）であった。

保管報酬

（中略）

2011年および2012年12月31日に終了した事業年度において、保管報酬はそれぞれ12,239米ドル（1,199千円）および13,734米ドル（1,345千円）であった。

(4) その他の手数料等

設立費用

シリーズ・トラストの設立および受益証券の募集に関連する費用および経費は、約240,705.62米ドル（約23,580千円）であった。かかる費用および経費は、シリーズ・トラストの最初の5会計年度にわたり償却される。ただし、管理会社がその他の方法の適用を決定する場合はこの限りでない。

専門家報酬

ファンドは、監査人報酬および弁護士報酬をファンドの資産から支払う。

2011年および2012年12月31日に終了した事業年度において、これらの報酬総額はそれぞれ203,036米ドル（19,889千円）および59,629米ドル（5,841千円）であった。

その他の報酬および費用

2011年および2012年12月31日に終了した事業年度において、その他の報酬および費用はそれぞれ35,681米ドル（3,495千円）および44,694米ドル（4,378千円）であった。

< 訂正後 >

受託会社は、トラストのシリーズ・トラストの資産から、年間報酬（事務管理業務の提供に関する報酬を含む。）を下記の料率で受領する権利を有する。

（中略）

2012年および2013年12月31日に終了した事業年度において、受託報酬はそれぞれ90,150米ドル（9,214千円）および60,745米ドル（6,209千円）であった。

管理報酬

（中略）

2012年および2013年12月31日に終了した事業年度において、管理報酬および成功報酬はそれぞれ35,568米ドル(3,635千円)およびゼロ米ドル(ゼロ円)および43,388米ドル(4,435千円)ならびにゼロ米ドル(ゼロ円)であった。

販売報酬

(中略)

2012年および2013年12月31日に終了した事業年度において、販売報酬はそれぞれ16,738米ドル(1,711千円)および20,418米ドル(2,087千円)であった。

代行協会員報酬

(中略)

2012年および2013年12月31日に終了した事業年度において、代行協会員報酬はそれぞれ13,948米ドル(1,426千円)および17,015米ドル(1,739千円)であった。

保管報酬

(中略)

2012年および2013年12月31日に終了した事業年度において、保管報酬はそれぞれ13,734米ドル(1,404千円)および13,947米ドル(1,426千円)であった。

(4)その他の手数料等

設立費用

シリーズ・トラストの設立および受益証券の募集に関連する費用および経費は、約240,705.62米ドル(約24,603千円)であった。かかる費用および経費は、シリーズ・トラストの最初の2会計年度にわたり償却された。ただし、管理会社がその他の方法の適用を決定する場合はこの限りでない。

専門家報酬

ファンドは、監査人報酬および弁護士報酬をファンドの資産から支払う。

2012年および2013年12月31日に終了した事業年度において、これらの報酬総額はそれぞれ59,629米ドル(6,095千円)および69,398米ドル(7,093千円)であった。

その他の報酬および費用

2012年および2013年12月31日に終了した事業年度において、その他の報酬および費用はそれぞれ44,694米ドル(4,568千円)および27,744米ドル(2,836千円)であった。

(5)課税上の取扱い

(A) 日本

<訂正前>

本書提出日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。ファンドの受益証券は、上場されていない。

(1) ファンドの分配金は、公募国内株式投資信託の分配金と同じ取扱いとなる。

(2) 個人がファンドの分配金を受け取る場合、その課税方法は以下のとおりとなる。

個人に支払われるファンドの分配金(表示通貨ベースの償還金額と元本相当額との差額を含む。)は、10%(所得税7%、地方税3%)の税率による源泉徴収が行われる(ただし、特別分配金は非課税)。ただし、平成26年1月1日以降は20%(所得税15%、住民税5%)の税率となる。かかる分配金については、受益者の選択により、分配金額にかかわらず申告不要を選択すること、または確定申告により配当所得として総合課税のほかに申告分離課税を選択することができる。申告不要を選択した場合は源泉徴収された税額のみで課税関係は終了する。申告分離課税を選択した場合、または平成22年1月1日以降に源泉徴収選択口座へ受け入れたファンドの分配金については、上場株式等の譲渡損失(繰越損失を含む。)との損益通算が可能である。

(3) 法人がファンドの分配金(表示通貨ベースの償還金額と元本相当額との差額を含む。)を受取る場合は、7%(所得税のみ)の源泉徴収が行われる(平成26年1月1日以後の源泉徴収税率については、15%(所得税のみ)となる。)。法人の益金不算入の適用は認められない。

(4) 個人が受益証券を譲渡・買戻請求した場合、その課税方法は以下のとおりとなる。

受益証券の譲渡価額(邦貨換算額)から当該受益者の取得価額(邦貨換算額)を控除した金額が株式等の譲渡所得等の金額となり、10%(所得税7%、地方税3%)の税率により課税される。ただし、平成26年1月1日以後は20%(所得税15%、住民税5%)の税率となる。譲渡損益は、他の株式等の譲渡損益(上場株式等

以外との損益通算については、受益証券の譲渡損益につき確定申告を行った場合に限る。)および上場株式等の配当所得(受益証券の譲渡損益につき確定申告を行った場合または平成22年1月1日以降に源泉徴収選択口座に受け入れたファンドの分配金に限る。)との損益通算が可能である。申告分離課税を選択した場合は、損失の翌年以降の3年間の繰越も可能である。

(後略)

<訂正後>

本書提出日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。ファンドの受益証券は、上場されていない。

(1) ファンドの分配金は、公募国内株式投資信託の分配金と同じ取扱いとなる。

(2) 個人がファンドの分配金を受け取る場合、その課税方法は以下のとおりとなる。

個人に支払われるファンドの分配金(表示通貨ベースの償還金額と元本相当額との差額を含む。)は、10%(所得税7%、地方税3%)の税率による源泉徴収が行われていた(ただし、特別分配金は非課税)。平成26年1月1日以降は20%(所得税15%、住民税5%)の税率となる。かかる分配金については、受益者の選択により、分配金額にかかわらず申告不要を選択すること、または確定申告により配当所得として総合課税のほかに申告分離課税を選択することができる。申告不要を選択した場合は源泉徴収された税額のみで課税関係は終了する。申告分離課税を選択した場合、または平成22年1月1日以降に源泉徴収選択口座へ受け入れたファンドの分配金については、上場株式等の譲渡損失(繰越損失を含む。)との損益通算が可能である。

(3) 法人がファンドの分配金(表示通貨ベースの償還金額と元本相当額との差額を含む。)を受取る場合は、7%(所得税のみ)の源泉徴収が行われていた平成26年1月1日以後の源泉徴収税率については、15%(所得税のみ)となる。法人の益金不算入の適用は認められない。

(4) 個人が受益証券を譲渡・買戻請求した場合、その課税方法は以下のとおりとなる。

受益証券の譲渡価額(邦貨換算額)から当該受益者の取得価額(邦貨換算額)を控除した金額が株式等の譲渡所得等の金額となり、10%(所得税7%、地方税3%)の税率により課税されていた。平成26年1月1日以後は20%(所得税15%、住民税5%)の税率となる。譲渡損益は、他の株式等の譲渡損益(上場株式等以外との損益通算については、受益証券の譲渡損益につき確定申告を行った場合に限る。)および上場株式等の配当所得(受益証券の譲渡損益につき確定申告を行った場合または平成22年1月1日以降に源泉徴収選択口座に受け入れたファンドの分配金に限る。)との損益通算が可能である。申告分離課税を選択した場合は、損失の翌年以降の3年間の繰越も可能である。

(後略)

5 運用状況

(1) 投資状況(資産別および地域別の投資状況)

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド(New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund)(以下「ファンド」という。)は、アンブレラ・ファンドであるニュース FPT キャピタル トラスト(以下「トラスト」という。)のシリーズ・トラスト(以下「シリーズ・トラスト」という。)であり、その運用状況は以下のとおりである。ファンドは、2008年10月30日に運用を開始した。

<訂正前>

(2013年7月31日現在)

資産の種類	国名	時価総額 (米ドル)	時価総額 (千円)	純資産価格 に対する割合 (%)
株式	ベトナム	2,247,438.76	220,159	67.32%
社債	ベトナム	983,669.90	96,360	29.46%
小計		3,231,108.66	316,519	96.78%
現金および現金同等物(負債控除後)	ベトナム	107,451.63	10,526	3.22%
純資産価格合計		3,338,560.29	327,045	100.00%

<訂正後>

資産の種類	国名	時価総額 (米ドル)	(2014年4月29日現在)	
			時価総額 (千円)	純資産価格に 対する割合 (%)
株式	ベトナム	<u>2,658,264.33</u>	<u>271,701</u>	<u>68.01%</u>
社債	ベトナム	<u>482,834.94</u>	<u>49,351</u>	<u>12.35%</u>
小計		<u>3,141,099.27</u>	<u>321,052</u>	<u>80.36%</u>
現金および現金同等物（負債控除後）	ベトナム	<u>767,727.70</u>	<u>78,469</u>	<u>19.64%</u>
純資産価格合計		<u>3,908,826.97</u>	<u>399,521</u>	<u>100.00%</u>

[次へ](#)

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(i) 株式

< 訂正前 >

2013年6月28日現在

(単位：米ドル)

順位	銘柄	国名	業種	株数(株)	取得原価		市場価格		投資比
					単価	合計	単価	合計	率 (%)
1.	BEN TRE AQUA PRODUCT IMPORT & EXPORT JSC	ベトナム	食品業	80,716.00	1.52	122,367.24	1.88	152,128.88	4.45%
2.	REFRIGERATION ELECTRICAL ENGINEERING CORPORATION	ベトナム	建築材 料業	127,420.00	0.79	101,228.78	1.15	146,259.13	4.28%
3.	PETROVIETNAM DRILLING AND WELL SERVICES JSC	ベトナム	石油・ ガス・ サービ ス業	65,000.00	1.92	125,039.41	2.23	144,922.05	4.24%
4.	PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	ベトナム	石油・ ガス業	50,000.00	1.97	98,374.55	2.74	136,986.34	4.00%
5.	PETROVIETNAM TECHNICAL SERVICES CORP	ベトナム	輸送業	170,000.00	0.62	105,164.94	0.74	125,271.62	3.66%
6.	VIETNAM CONTAINER SHIPPING	ベトナム	輸送業	62,310.00	1.06	66,313.67	1.98	123,619.27	3.61%
7.	PETROVIETNAM FERT & CHEMICAL	ベトナム	化学業	60,000.00	1.78	106,624.30	1.89	113,367.95	3.31%
8.	MILITARY COMMERCIAL JOINT STOCK BANK	ベトナム	銀行業	158,000.00	0.67	106,486.97	0.62	98,516.77	2.88%
9.	SOCIETE DE BOURBON TAY NINH	ベトナム	食品業	116,500.00	0.81	94,531.04	0.65	75,942.39	2.22%
10.	DABACO CORP	ベトナム	持株会 社 - ダ イバー	75,833.00	1.34	101,256.90	0.90	68,059.85	1.99%

11.	PHUOC HOA ベトナム RUBBER JSC ナム	農業	50,000.00	1.42	70,935.25	1.35	67,312.24	1.97%
12.	VINH SON - SONG ベトナム HINH ナム HYDROPOWER JOINT STOCK COMPANY	電気業	112,480.00	0.95	106,911.42	0.60	66,946.05	1.96%
13.	VIETNAM JOINT ベトナム STOCK ナム COMMERCIAL BANK FOR INDUSTRY AND TRADE	銀行業	69,793.00	1.14	79,551.57	0.94	65,935.76	1.93%
14.	DANANG RUBBER ベトナム JSC ナム	化学業	36,000.00	1.19	42,990.32	1.79	64,619.74	1.89%
15.	PETROVIETNAM ベトナム GENERAL ナム SERVICE JSC	持株会社 - ダイバー	60,000.00	0.79	47,569.11	1.01	60,651.84	1.77%
16.	LAM THAO ベトナム FERTILIZERS AND ナム CHEMICALS JSC	化学業	36,000.00	1.27	45,862.52	1.62	58,497.88	1.71%
17.	FPT CORP ベトナム ナム	電気通信業	29,166.00	1.92	55,873.62	1.97	57,588.04	1.68%
18.	PETRO VIETNAM ベトナム SOUTHERN GAS ナム	石油・ガス業	62,100.00	0.96	59,675.57	0.87	53,974.49	1.58%
19.	SAOVANG ベトナム RUBBER JSC ナム	自動車部品・ 機器業	56,250.00	0.72	40,442.23	0.86	48,624.25	1.42%
20.	HOA PHAT ベトナム GROUP JSC ナム	その他 製造業	35,565.00	1.27	45,075.48	1.33	47,375.20	1.38%
21.	MASAN GROUP ベトナム CORP ナム	投資会社業	10,000.00	5.67	56,717.12	4.20	42,040.62	1.23%
22.	PETROVIETNAM ベトナム LOW PRESSURE ナム GAS DISTRIBUTION JSC	ガス業	34,350.00	1.55	53,230.56	1.22	42,024.81	1.23%
23.	LICOGI 16 JSC ベトナム ナム	土木建築業	137,500.00	0.84	115,987.21	0.30	40,918.74	1.20%

24.	HUNG CORP	VUONG ナム	ベトナム 食品業	23,200.00	1.37	31,847.14	1.74	40,328.77	1.18%
-									
25.	HOA SEN GROUP	ナム	ベトナム 鉄鋼業	20,007.00	1.10	22,028.94	1.95	38,936.61	1.14%
-									
26.	PHU JEWELRY JSC	ナム	ベトナム 小売業	29,998.00	1.88	56,333.06	1.28	38,259.14	1.12%
-									
27.	THU HOUSING DEVELOPMENT	ナム	ベトナム 不動産業	63,470.00	1.06	67,049.52	0.59	37,176.57	1.09%
-									
28.	SOUTHERN RUBBER INDUSTRY JSC	ナム	ベトナム 自動車部品・ 機器業	20,000.00	1.06	21,223.43	1.85	36,939.05	1.08%
29.	PV GAS JSC	ナム	ベトナム 石油・ ガス業	76,800.00	0.51	39,329.83	0.40	30,836.08	0.90%
30.	HAGL JSC	ナム	ベトナム 不動産業	30,000.00	1.32	39,553.00	0.98	29,333.95	0.86%
	合計			1,958,458.00		2,125,574.70		2,153,394.08	62.96%

(ii) 社債

2013年6月28日現在

(単位:米ドル)

順位	銘柄	国名 (発行場所)	償還日 (年/月/日)	利率 (%)	額面金額 (ドン)	取得価額	市場価格	投資比率 (%)
1. SOCIALIST								
	REP OF VIETNAM							
	12.340%		2014年					
	07/25/14	ベトナム	7月25日	12.34%	10,000,000,000	562,281.08	502,782.24	14.6982%
2. SOCIALIST								
	REP OF VIETNAM							
	11.000%		2014年					
	02/28/14	ベトナム	2月28日	11.00%	10,000,000,000	480,875.84	488,417.57	14.2783%
3. TRAPHACO								
	JSC-権利	ベトナム	2013年					
		エクイティ・ライツ	7月12日		0	0.00	6.05	0.0002%
	合計				20,000,000,000	1,043,156.92	991,205.86	28.98%

<訂正後>

2014年4月29日現在

(単位:米ドル)

順位	銘柄	国名	業種	株数(株)	取得原価		市場価格		投資比率 (%)
					単価	合計	単価	合計	
1.	PETROVIETNAM DRILLING AND WELL SERVICES JSC	ベトナム	石油・ガスサービス業	71,500.00	1.75	125,039.41	4.03	288,019.54	7.37%
2.	PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	ベトナム	石油・ガス	50,000.00	1.97	98,374.55	4.72	235,770.83	6.03%
3.	VIETNAM CONTAINER SHIPPING	ベトナム	輸送業	74,772.00	0.89	66,313.67	3.03	226,785.84	5.80%

4.	<u>PETROVIETNAM</u> <u>TECHNICAL</u> <u>SERVICES CORP</u>	ベトナム	輸送業	<u>170,000.00</u>	<u>0.62</u>	<u>105,164.94</u>	<u>1.23</u>	<u>209,468.75</u>	<u>5.36%</u>
5.	<u>BEN TRE AQUA</u> <u>PRODUCT IMPORT</u> <u>& EXPORT JSC</u>	ベトナム	食品業	<u>80,716.00</u>	<u>1.52</u>	<u>122,367.24</u>	<u>2.30</u>	<u>185,523.26</u>	<u>4.75%</u>
6.	<u>REFRIGERATION</u> <u>ELECTRICAL</u> <u>ENGINEERING</u> <u>CORPORATION</u>	ベトナム	建築資材	<u>127,420.00</u>	<u>0.79</u>	<u>101,228.78</u>	<u>1.30</u>	<u>165,456.99</u>	<u>4.23%</u>
7.	<u>MILITARY</u> <u>COMMERCIAL</u> <u>JOINT STOCK</u> <u>BANK</u>	ベトナム	銀行業	<u>165,900.00</u>	<u>0.66</u>	<u>110,229.27</u>	<u>0.66</u>	<u>110,070.63</u>	<u>2.82%</u>
8.	<u>PETROVIETNAM</u> <u>FERT & CHEMICAL</u>	ベトナム	化学業	<u>60,000.00</u>	<u>1.78</u>	<u>106,624.30</u>	<u>1.64</u>	<u>98,383.96</u>	<u>2.52%</u>
9.	<u>FPT CORP</u>	ベトナム	電気通信業	<u>29,166.00</u>	<u>1.92</u>	<u>55,873.62</u>	<u>3.25</u>	<u>94,681.34</u>	<u>2.42%</u>
10.	<u>VINH SON - SONG</u> <u>HINH</u> <u>HYDROPOWER</u> <u>JOINT STOCK</u> <u>COMPANY</u>	ベトナム	電気業	<u>112,480.00</u>	<u>0.95</u>	<u>106,911.42</u>	<u>0.78</u>	<u>87,954.12</u>	<u>2.25%</u>
11.	<u>PETRO VIETNAM</u> <u>SOUTHERN GAS</u>	ベトナム	石油・ガス	<u>62,100.00</u>	<u>0.96</u>	<u>59,675.57</u>	<u>1.39</u>	<u>86,229.58</u>	<u>2.21%</u>
12.	<u>DABACO CORP</u>	ベトナム	持株会社 - ダイバー	<u>75,833.00</u>	<u>1.34</u>	<u>101,256.90</u>	<u>1.05</u>	<u>79,782.59</u>	<u>2.04%</u>
13.	<u>PETROVIETNAM</u> <u>LOW PRESSURE</u> <u>GAS DISTRIBUTION</u> <u>JSC</u>	ベトナム	ガス	<u>34,350.00</u>	<u>1.55</u>	<u>53,230.56</u>	<u>2.13</u>	<u>73,092.03</u>	<u>1.87%</u>
14.	<u>LAM THAO</u> <u>FERTILIZERS AND</u> <u>CHEMICALS JSC</u>	ベトナム	化学業	<u>36,000.00</u>	<u>1.27</u>	<u>45,862.52</u>	<u>1.94</u>	<u>69,778.68</u>	<u>1.79%</u>
15.	<u>PHUOC HOA</u> <u>RUBBER JSC</u>	ベトナム	農業	<u>50,000.00</u>	<u>1.42</u>	<u>70,935.25</u>	<u>1.36</u>	<u>67,769.30</u>	<u>1.73%</u>
16.	<u>SOCIETE DE</u> <u>BOURBON TAY</u> <u>NINH</u>	ベトナム	食品業	<u>116,500.00</u>	<u>0.81</u>	<u>94,531.04</u>	<u>0.58</u>	<u>67,357.00</u>	<u>1.72%</u>

17. SAOVANG	ベトナム	自動車 & 機器	56,250.00	0.72	40,442.23	1.08	60,779.10	1.55%
RUBBER JSC	ナム							
18. VIETNAM JOINT STOCK	ベトナム	銀行業						
COMMERCIAL BANK FOR INDUSTRY AND TRADE	ナム		69,793.00	1.14	79,551.57	0.75	52,259.59	1.34%
19. THU DUC HOUSING DEVELOPMENT	ベトナム	不動産業	63,470.00	1.06	67,049.52	0.82	51,736.13	1.32%
20. PETROVIETNAM GENERAL SERVICE JSC	ベトナム	持株会社 - ダイバー	60,000.00	0.79	47,569.11	0.84	50,613.72	1.29%
21. MASAN GROUP CORP	ベトナム	投資会社業	10,000.00	5.67	56,717.12	4.55	45,495.48	1.16%
22. PHU NHUAN JEWELRY JSC	ベトナム	小売業	29,998.00	1.88	56,333.06	1.47	44,070.80	1.13%
23. SOUTHERN RUBBER INDUSTRY JSC	ベトナム	自動車部品および機器	23,000.00	0.92	21,223.43	1.91	43,817.85	1.12%
24. PV GAS NORTH JSC	ベトナム	石油・ガス	76,800.00	0.51	39,329.83	0.56	43,311.70	1.11%
25. HUNG VUONG CORP	ベトナム	食品業	34,800.00	0.92	31,847.14	1.22	42,549.65	1.09%
26. HAGL JSC	ベトナム	不動産業	30,000.00	1.32	39,553.00	1.23	36,965.09	0.95%
27. BIEN HOA SUGAR JSC	ベトナム	食品業	20,000.00	0.75	15,000.23	0.56	11,279.08	0.29%
28. ANVIFISH JSC	ベトナム	食品業	40,000.00	0.42	16,960.61	0.27	10,994.74	0.28%
29. BAO VIET HOLDINGS	ベトナム	保険業	5,000.00	2.44	12,181.72	1.74	8,696.27	0.22%
30. MEKONG FISHERIES JSC	ベトナム	食品業	8,751.00	1.60	14,042.07	0.68	5,930.49	0.15%
合計			1,844,599.00		1,961,419.68		2,654,624.13	67.91%

(ii) 社債

2014年4月29日現在

(単位：米ドル)

順位	銘柄	国名 (発行場 所)	種 類	償還日 (年/ 月/日)	利率 (%)	額面金額 (ドン)	取得価額	市場価格	投資比率 (%)
1.	SOCIALIST								
	REP OF								
	VIETNAM		政						
	12.340%	ベト	府	2014年7					
	07/25/14	ナム	債	月25日	12.34%	10,000,000,000	562,281.08	482,834.94	12.35%
	合計					10,000,000,000	562,281.08	482,834.94	12.35%

[次へ](#)

(3)運用実績

純資産の推移

<訂正前>

下記事業年度末および2013年7月末日前1年間の各月末における純資産価額合計および1口当り純資産価額は以下の通りである。

	純資産価額合計		1口当り純資産価額	
	(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(円)
第1事業年度末 (2009年12月末日)	4,675,889.76	458,050	110.52	10,827
第2事業年度末 (2010年12月末日)	3,581,867.84	350,880	90.86	8,901
第3事業年度末 (2011年12月末日)	2,116,474.28	207,330	59.72	5,850
第4事業年度末 (2012年12月末日)	3,181,090.42	311,620	69.34	6,793
2012年8月31日	3,191,911.36	312,680	69.22	6,781
2012年9月28日	3,112,865.52	304,936	67.54	6,616
2012年10月31日	3,089,355.59	302,633	67.17	6,580
2012年11月30日	3,019,956.90	295,835	65.82	6,448
2012年12月31日	3,181,090.42	311,620	69.34	6,793
2013年1月31日	3,410,523.49	334,095	74.34	7,282
2013年2月28日	3,356,297.32	328,783	73.16	7,167
2013年3月28日	3,376,969.93	330,808	74.04	7,253
2013年4月26日	3,311,443.85	324,389	72.62	7,114
2013年5月31日	3,625,657.82	355,169	79.73	7,810
2013年6月28日	3,420,700.28	335,092	75.22	7,369
2013年7月31日	3,338,560.29	327,045	75.84	7,429

(中略)

収益率の推移

計算期間	収益率(%) *
第1事業年度(2008年10月末日から2009年12月末日までの期間)	10.52%
第2事業年度(2010年1月1日から2010年12月末日までの期間)	(17.79%)
第3事業年度(2011年1月1日から2011年12月末日までの期間)	(34.27%)
第4事業年度(2012年1月1日から2012年12月末日までの期間)	16.11%

* 収益率(%) = 100 x (b-a)/a

ここで:

- a: 当該期間の直前の日の1株当り純資産価額(第1事業年度については、当初発行価格(100米ドル)とする)
- b: 当該期間最終日の1株当り純資産価額

計算期間	収益率(%) *
2012年8月1日から2013年7月31日までの期間	6.58%

* 収益率(%) = 100 x (b-a)/a

ここで:

a: 上記期間の直前の日(2012年7月末日)の1口当り純資産価額b: 上記期間最終日(2013年7月末日)の1口当り純資産価額

(4)販売及び買戻しの実績

下記事業年度における販売および買戻しの実績ならびに下記事業年度末現在の発行済口数は以下の通りである。

事業年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1事業年度末 (2009年12月末日)	45,038 (45,038)	2,732 (2,732)	42,306 (42,306)
第2事業年度末 (2010年12月末日)	1,923 (1,923)	4,809 (4,809)	39,420 (39,420)
第3事業年度末 (2011年12月末日)	230 (230)	4,211 (4,211)	35,439 (35,439)
第4事業年度末 (2012年12月末日)	12,303 (12,303)	1,866 (1,866)	45,876 (45,876)

注：括弧内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。

2012年8月1日から2013年7月31日までの期間における販売および買戻しの実績ならびに2013年7月31日現在の発行済口数は以下の通りである。

販売口数	買戻口数	発行済口数
<u>0</u>	<u>2,190</u>	<u>44,017</u>
<u>(0)</u>	<u>(2,190)</u>	<u>(44,017)</u>

注：括弧内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。

(後略)

<訂正後>

下記事業年度末および2014年4月末日前1年間の各月末における純資産価額合計および1口当り純資産価額は以下の通りである。

	純資産価額合計		1口当り純資産価額	
	(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(円)
第1事業年度末 (2009年12月末日)	<u>4,675,889.76</u>	<u>477,923</u>	<u>110.52</u>	<u>11,296</u>
第2事業年度末 (2010年12月末日)	<u>3,581,867.84</u>	<u>366,103</u>	<u>90.86</u>	<u>9,287</u>
第3事業年度末 (2011年12月末日)	<u>2,116,474.28</u>	<u>216,325</u>	<u>59.72</u>	<u>6,104</u>
第4事業年度末 (2012年12月末日)	<u>3,181,090.42</u>	<u>325,139</u>	<u>69.34</u>	<u>7,087</u>
第5事業年度末 (2013年12月末日)	<u>3,532,134.06</u>	<u>361,019</u>	<u>81.52</u>	<u>8,332</u>
2013年5月31日	<u>3,625,657.82</u>	<u>370,578</u>	<u>79.73</u>	<u>8,149</u>
2013年6月28日	<u>3,420,700.28</u>	<u>349,630</u>	<u>75.22</u>	<u>7,688</u>
2013年7月31日	<u>3,338,560.29</u>	<u>341,234</u>	<u>75.84</u>	<u>7,752</u>
2013年8月30日	<u>3,307,778.36</u>	<u>338,088</u>	<u>76.02</u>	<u>7,770</u>
2013年9月30日	<u>3,402,016.90</u>	<u>347,720</u>	<u>78.19</u>	<u>7,992</u>

2013年10月31日	3,437,053.50	351,301	79.00	8,075
2013年11月29日	3,492,517.79	356,970	80.51	8,229
2013年12月31日	3,532,134.06	361,019	81.52	8,332
2014年1月29日	3,956,069.81	404,350	90.78	9,279
2014年2月29日	4,109,018.95	419,983	93.94	9,602
2014年3月31日	4,125,972.89	421,716	94.24	9,632
2014年4月29日	3,908,826.97	399,521	89.69	9,167

(中略)

収益率の推移

計算期間	収益率(%) *
第1事業年度(2008年10月末日から2009年12月末日までの期間)	10.52%
第2事業年度(2010年1月1日から2010年12月末日までの期間)	(17.79%)
第3事業年度(2011年1月1日から2011年12月末日までの期間)	(34.27%)
第4事業年度(2012年1月1日から2012年12月末日までの期間)	16.11%
第5事業年度(2013年1月1日から2013年12月末日までの期間)	17.57%

* 収益率(%) = 100 x (b-a)/a

ここで:

- a: 当該期間の直前の日の1株当り純資産価額(第1事業年度については、当初発行価格(100米ドル)とする)
- b: 当該期間最終日の1株当り純資産価額

(4)販売及び買戻しの実績

下記事業年度における販売および買戻しの実績ならびに下記事業年度末現在の発行済口数は以下の通りである。

事業年度	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1事業年度末 (2009年12月末日)	45,038 (45,038)	2,732 (2,732)	42,306 (42,306)
第2事業年度末 (2010年12月末日)	1,923 (1,923)	4,809 (4,809)	39,420 (39,420)
第3事業年度末 (2011年12月末日)	230 (230)	4,211 (4,211)	35,439 (35,439)
第4事業年度末 (2012年12月末日)	12,303 (12,303)	1,866 (1,866)	45,876 (45,876)
第5事業年度末 (2013年12月末日)	0 (0)	2,549 (2,549)	43,327 (43,327)

注:括弧内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。

(後略)

[前へ](#) [次へ](#)

第3 ファンドの経理状況

<訂正前>

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド
(旧: ニュース フィナンサ トラスト ベトナム バランス ファンド)

1. 以下に掲げるファンドの直近2事業年度(2012年および2011年12月31日に終了した事業年度)の日本語の財務書類は、国際財務報告基準に準拠して作成された原文(英文)の財務書類を日本語に翻訳したものである。これは、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第129条第5項但書の規定の適用により作成されている。
2. ファンドの原文(英文)の財務書類は、ファンドの本国における独立監査人であるベイカー・ティリー(ケイマン)リミテッド(Baker Tilly (Cayman) Ltd.)の監査を受けており、添付のとおり監査報告書の原文(英文)を発行している。
3. ファンドの原文(英文)の財務書類は、米ドルで表示されている。日本円への換算には、2013年8月15日現在において株式会社三菱東京UFJ銀行が建値した対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=97.96円)が使用されている。なお、換算上千円未満の端数は四捨五入したため、合計は計数の総和と必ずしも一致しない。
4. 2013年5月1日付で、ファンドの名称は「ニュース フィナンサ トラスト ベトナム バランス ファンド」から「ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド」に変更された。

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

ニュース フィナンサ ベトナム バランス ファンド
 - ニュース フィナンサ トラストのシリーズ・トラスト

財政状態計算書

2012年および2011年12月31日現在

(米ドル表示)

注記	2012年		2011年		
	米ドル	千円	米ドル	千円	
資産					
損益を通じた公正価値による 金融資産（取得価額：（2012 年 3,098,918 米ドル）（2011 年：2,979,789米ドル））	3	2,808,600	275,130	2,096,831	205,406
現金および現金同等物	4	386,189	37,831	80,971	7,932
未収利息および未収配当金		70,119	6,869	74,997	7,347
売掛債権		5,815	570	-	-
前払費用		4,878	478	4,268	418
資産の合計		3,275,601	320,878	2,257,067	221,102
負債					
未払金		32,312	3,165	-	-
未払運用報酬	6	10,105	990	7,489	734
未払費用		52,094	5,103	133,103	13,039
負債の合計		94,511	9,258	140,592	13,772
純資産		3,181,090	311,620	2,116,475	207,330
純資産の内訳：					
受益証券	5	3,181,090□		2,116,475□	
45,876 □（2011年：35,439 □）に基づく1□当りの純資 産価額	5	69.34	6,793円	59.72	5,850円

添付の財務書類の注記を参照されたい。

(2) 損益計算書

ニュース フィナンサ ベトナム バランス ファンド
 - ニュース フィナンサ トラストのシリーズ・トラスト
 包括利益計算書

2012年および2011年12月31日に終了した各事業年度

(米ドル表示)

注記	2012年		2011年	
	米ドル	千円	米ドル	千円
収益				
受取利息	175,347	17,177	100,926	9,887
外貨建による純損失	(516)	(51)	(15,641)	(1,532)
受取配当金	123,990	12,146	162,695	15,938
投資売却による実現利益(損失)	(149,231)	(14,619)	17,191	1,684
投資売却による実現外貨建損失	(139,152)	(13,631)	(199,605)	(19,553)
投資による未実現利益(損失)の純変動	426,966	41,826	(767,093)	(75,144)
投資による未実現外貨建利益(損失)の純変動	165,675	16,230	(27,771)	(2,720)
外貨建による未収利息および配当金に対する未実現利益/(損失)の純変動	124	12	(15)	(1)
純投資収益(損失)	603,203	59,090	(729,313)	(71,444)
費用				
運用報酬	6 35,568	3,484	33,607	3,292
専門家報酬	40,203	3,938	184,028	18,027
管理報酬	90,150	8,831	120,000	11,755
代行協会員報酬	13,948	1,366	13,179	1,291
監査報酬	19,426	1,903	19,008	1,862

保管報酬	13,734	1,345	12,239	1,199
販売報酬	16,738	1,640	15,814	1,549
その他費用	53,117	5,203	35,681	3,495
費用合計	282,884	27,711	433,556	42,471
税引き前営業利益（損失）	320,319	31,378	(1,162,869)	(113,915)
源泉徴収税	(8,277)	(811)	(8,490)	(832)
当期純資産の純変動	312,042	30,568	(1,171,359)	(114,746)

添付の財務書類の注記を参照されたい。

ニュース フィナンサ ベトナム バランス ファンド

- ニュース フィナンサ トラストのシリーズ・トラスト

純資産変動計算書

2012年および2011年12月31日に終了した各事業年度

（米ドル表示）

	米ドル	千円
2011年1月1日現在の純資産	3,581,868	350,880
当期中の発行済受益証券	17,867	1,750
当期中の受益証券の償還	(311,901)	(30,554)
当期純資産の純変動	(1,171,359)	(114,746)
2011年12月31日現在の純資産	2,116,475	207,330
当期中の発行済受益証券	882,700	86,469
当期中の受益証券の償還	(130,127)	(12,747)
当期純資産の純変動	312,042	30,568
2012年12月31日現在の純資産	3,181,090	311,620

添付の財務書類の注記を参照されたい。

ニュース フィナンサ ベトナム バランス ファンド

・ ニュース フィナンサ トラストのシリーズ・トラスト

キャッシュ・フロー計算書

2012年および2011年12月31日に終了した各事業年度

(米ドル表示)

	注記	2012年		2011年	
		米ドル	千円	米ドル	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー					
当期純資産の純変動		312,042	30,568	(1,171,359)	(114,746)
営業活動により(使用された)生じた現金と当期純資産の純変動の調整項目:					
投資の購入		(2,393,744)	(234,491)	(1,118,671)	(109,585)
投資売却による手取金		1,986,233	194,571	1,453,486	142,383
投資売却による実現利益		149,231	14,619	(17,191)	(1,684)
投資売却による実現外貨建損失		139,152	13,631	199,605	19,553
投資に対する未実現(利益)損失の純変動		(426,966)	(41,826)	767,093	75,144
投資に対する未実現外貨建(利益)損失の純変動		(165,675)	(16,230)	27,771	2,720
営業資産および負債の変動:		4,878	478	(33,611)	(3,293)
未収利息および未収配当金の減少(増加)		(610)	(60)	(4,268)	(418)
前払費用の増加		(5,815)	(570)	-	-
売掛債権の増加		2,616	256	(3,869)	(379)
未払管理報酬の増加(減少)		32,312	3,165	-	-
買掛金の増加		(81,009)	(7,936)	70,905	6,946
未払費用の(減少)増加		(447,355)	(43,823)	169,891	16,643

財務活動によるキャッシュ・フ**ロー：**

発行済受益証券	882,700	86,469	17,867	1,750
償還済受益証券	(130,127)	(12,747)	(311,901)	(30,554)
	<u>752,573</u>	<u>73,722</u>	<u>(294,034)</u>	<u>(28,804)</u>
当期中における現金および現金同等物の純変動	<u>305,218</u>	<u>29,899</u>	<u>(124,143)</u>	<u>(12,161)</u>
期首現在の現金および現金同等物	<u>80,971</u>	<u>7,932</u>	<u>205,114</u>	<u>20,093</u>
期末現在における現金および現金同等物	<u>4</u> <u>386,189</u>	<u>37,831</u>	<u>80,971</u>	<u>7,932</u>

添付の財務書類の注記を参照されたい。

ニュース フィナンサ ベトナム バランス ファンド

・ ニュース フィナンサ トラストのシリーズ・トラスト

財務書類の注記

2012年および2011年12月31日

1. 設立および基礎情報

ニュース フィナンサ ベトナム バランス ファンド(以下「ファンド」という。)は、2008年9月11日付の信託証書に基づき設立されたニュース フィナンサ トラスト(以下「トラスト」という。)のシリーズ・トラストをいう。トラストは、アンブレラ型のユニット・トラストであり、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法(2009年改訂)に基づくミューチュアル・ファンドとして規制されている。ファンドは、2008年10月30日に運用を開始した。

ファンドの投資目的は、下記に掲げる投資により、ファンド資産の成長を目指すことである。

- ベトナムの国債・公的機関発行の債券、信用度の高い短期金融商品を含む信用度の高い金融機関への預金への投資
- ベトナム国内の証券取引所に上場されている企業によって発行される株式、転換社債、ワラント、ワラント債を含む株式関連証券ならびに債券への投資
- ベトナム国内の証券取引所に上場している投資信託への投資
- ベトナム国内で設立され、国内証券取引所に上場を目論む企業によって発行される株式、転換社債、ワラント、ワラント債を含む株式関連証券ならびに債券への投資(ただし、非上場株式への投資はファンド資産の15%を上限とする。)
- その資産の大部分をベトナムに有するか、またはその売上の大部分がベトナムに由来するベトナム以外の証券市場に上場している会社によって発行される株式、転換社債、ワラント、ワラント債を含む株式関連証券ならびに債券への投資

ファンドの管理会社は、ケイマン諸島において設立された有限責任会社のフィナンサ・ファンド・マネジメント・リミテッド(以下「管理会社」という。)である。

2012年および2011年12月31日現在、ファンドには従業員はいない。ファンドの事務管理は、メープルズ・ファンド・サービス(ケイマン)・リミテッド(以下「事務管理会社」という。)により行われている。トラストの受託会社は、メープルズエフエス・リミテッド(以下「受託会社」という。)である。シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店(以下「保管会社」という。)は、ファンドの保管会社として行為する。ファンドの登記上の住所は、ケイマン諸島グランドケイマン、ユグランド・ハウス、私書箱309である。

2012年12月31日に終了した事業年度における本財務書類は、2013年4月19日付で受託会社により発行を承認され、授権された。

2. 作成基準および重要な会計方針

ファンドの財務書類は、国際会計基準審議会(以下「IASB」という。)により発行された国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)およびIASBの国際財務報告解釈指針委員会により発行された解釈指針に従い作成された。ファンドは現在有効のIFRSの改訂版を採用している。財務書類は、米ドル建てで表示されている。

見積りの使用

IFRSに準拠した財務書類を作成するために経営者は、財務書類およびその添付の注記に報告された金額に影響を及ぼす見積りおよび仮定をしなければならない。経営者は財務書類を作成する上で使用される見積りは、合理的で慎重なものであると考える。実際の業績はこれらの見積りと異なる場合がある。

金融商品

当初認識の際、ファンドはすべての投資有価証券を、損益を通じた公正価値による金融資産への投資区分に指定し、すべて売買保有目的とみなした。

債権として分類された金融資産は、償却原価により計上され、未収利息および未収配当金ならびに前払費用を含む。損益を通じた公正価値ではない金融負債は償却原価で計上され、未払管理報酬および未払金ならびに未払費用を含む。

(i) 有価証券取引

金融商品の売買は、取引日ベースで計上される。金融商品の売却による実現利益および損失は先入れ先出し方式を用いて計算され、包括利益計算書の投資有価証券売却による実現利益 / 損失に含まれる。利息は発生主義ベースで記録されている。配当収入は配当落ち日で計上されている。

(ii) 当初測定

損益を通じた公正価値によって分類された金融商品は当初公正価値で測定され、その取引費用は包括利益計算書に計上される。

金融負債は発生した日に当初測定された。その他すべての金融負債（損益を通じた公正価値により指定された負債を含む。）を取引日（ファンドが商品の契約条項の当事者となった日をいう。）に当初認識された。

(iii) 認識の中止

ファンドは金融資産からのキャッシュ・フローに対する契約上の権利が消滅したとき、または金融資産を譲渡したときに金融資産の認識を中止する。金融負債は契約に規定された債務が免除、取消しまたは消滅したときに認識が中止される。

店頭市場で取引または取扱われた投資の価額は、評価日に建値された最終の買い呼び値を参照して計算される。

(iv) その後の測定

当初測定後、ファンドは損益を通じた公正価値で分類された金融商品を公正価値で測定する。

証券取引所で建値、上場、取引または取扱われている投資の価額は、評価日（または管理会社が決定することがあるその他の日）における当該証券取引所の営業終了時の最終取引相場価格（または取引がない場合には、直近の買い呼び値）を参照して計算される。

手元現金、預金、手形および要求払いノートの額面金額または表示金額ならびに受取債権、前払費用、宣言済みまたは未収の現金配当および利息は、これらが全額支払われまたは受領されない見込みがない限り、その全額の存在が推定される。資産が全額支払われ、または受領されない見込みの場合は、受託会社は管理会社が適切と思料する金額を割り引く。

これらの金融商品の公正価値の事後変動は、包括利益計算書の投資の未実現利益 / 損失の純変動に含まれている。

受取債権および金融負債は、その後償却原価から減損損失引当金を差引いた金額で測定される。

外貨建取引

米ドル建以外の通貨建ての資産および負債は、財政状態計算書日現在の為替レートで米ドルに換算される。外貨建取引は取引日現在における近似為替レートで米ドルに換算される。為替差損（もしあれば）が投資の換算ならびにその他資産および負債の換算から生じるときは、包括利益計算書に別途表示される。

現金および現金同等物

現金および現金同等物は銀行預金、当初満期日が3ヵ月以内の定期預金、判明している現金額に容易に交換され、かつ価額変動の重要なリスクを負わない短期で流動性の高い投資として定義されている。米ドル建の銀行預金は、取得原価で計上される。その他の通貨建ての現金は、財政状態計算書日現在の為替レートで米ドルに換算される。

税金

ケイマン諸島の政府による取得またはキャピタル・ゲインに対して現在税金は課せられない。ファンドが支払わなければならない唯一の税金は、ベトナム政府に対して支払われる社債の利息収入に適用される源泉徴収税である。これらの税金は、包括利益計算書に別途表示される。

3. 損益を通じた公正価値による金融資産

(単位:米ドル)	2012年		2011年	
	取得原価	公正価値	取得原価	公正価値
有価証券投資				
上場持分証券	2,055,761	1,804,038	2,041,467	1,181,214
買戻契約	-	-	457,446	456,834
非上場負債証券	1,043,157	997,383	480,876	458,783
エクイティ・ライツ	-	7,179	-	-
合計	3,098,918	2,808,600	2,979,789	2,096,831

有価証券投資は、以下のとおり構成される。

	(単位:米ドル)	
	2012年	2011年
上場持分証券		
Bentre Aquaproduct Import And Export Joint Stock Company	164,727	131,233
Petrovietnam Fertilizer And Chemical Corporation	154,718	45,258
Dabaco Corporation	104,181	80,718
Military Commercial Joint Stock Bank	102,041	-
Refrigeration Electrical Engineering Corporation	101,569	31,372
Vietnam Container Shipping Joint-Stock Company	100,534	77,906
PetroVietnam Gas Joint Stock Corporation	92,677	-
Societe De Bourbon Tay Ninh	80,211	-
Petrovietnam Southern Gas JSC	77,268	-
Petrovietnam Technical Services Corporation	75,654	-
Vietnam Joint Stock Commercial Bank For Industry And Trade	69,374	54,457
Petrovietnam Low Pressure Gas Distribution Joint Stock Company	68,667	-
Vinh Son-Song Hinh Hydropower Joint Stock Company	60,578	39,458
LICOGI 16 Joint Stock Company	52,161	62,895
Phun Nhuan Jewelry Joint Stock Company	49,841	76,442
Danang Rubber Joint Stock Company	49,364	-
FPT Corporation	49,299	55,130
Petrovietnam Drilling and Well Services Joint Stock Company	49,232	15,783
Thu Duc Housing Development Corporation	48,499	39,817
Hoa sen Group	46,105	3
The Southern Rubber Industry Joint Stock Company	44,562	-
Hung Vuong Corporation	37,146	-
Hoa Phat Group Joint Stock Company	35,864	75,358
Petrovietnam Northern Gas JSC	33,761	-
Bibica Corporation	16,230	28,807
Phuoc Hoa Rubber Joint Stock Company	13,493	-
Mekong Fisheries Joint Stock Company	8,770	42,406
Bien Hoa Sugar Joint Stock Company	7,683	-
Becamex infrastructure Develelopment Joint Stock Company	4,418	-
Vinaship Joint Stock Company	4,034	7,880
Tan Tao Investment industry Corporation	1,354	-
Traphaco Joint Stock Company	17	7
Saigon Thuong Tin Commercial Joint Stock Bank	5	86,928
Truong Thanh Furniture Corporation	1	18,131
Tien Phong Plastic JSC	-	85,572
An Phu Irradiation Joint Stock Company	-	48,253
Rangdong Light Source and Vacuum Joint Stock Company	-	42,652
Long An Food Processing Export Joint Stock Company	-	19,031
Hung Vuong Corporation	-	10,511
Investment and Trading of Real Estate Joint Stock Company	-	5,206
合計	1,804,038	1,181,214

エクイティ・ライツ

Military Commercial Joint Stock Bank-権利	961	-
Petrovietnam Technical Services Corporation-権利	6,218	-
合計	7,179	-

買戻契約

商業銀行債(2011年:クーポンレート8.15%)	-	456,834
合計	-	456,834

非上場負債証券

ベトナムのソブリン債(クーポンレート11%、満期日: 2014年2月28日)	492,735	458,783
ベトナムのソブリン債(クーポンレート12.34%、満期日:2014年7 月25日)	504,648	-
合計	997,383	458,783

総計

2,808,600	2,096,831
-----------	-----------

有価証券投資は、以下のとおり業界毎に分類される。

	(単位：米ドル)	
	2012年	2011年
有価証券投資（公正価値）		
水産物	-	184,150
自動車部門・機器	44,562	-
銀行業	171,420	141,385
建築資材	101,569	116,944
化学	217,575	45,258
商業サービス	-	48,253
電子	60,578	39,458
電気部品および機器	-	42,652
土木建築業	52,161	62,895
食品	314,767	47,838
ガス	68,667	-
持株会社	104,181	80,718
家財道具	2	18,131
鉄/鉄鋼	46,105	75,361
その他製造	35,864	-
石油・ガス	203,706	-
石油・ガスサービス	49,232	15,783
医薬品	17	7
不動産業	54,271	45,023
小売業	49,841	76,442
電気通信業	49,298	55,130
輸送業	180,222	85,786
合計	<u>1,804,038</u>	<u>1,181,214</u>

ファンドは、測定するときに用いられるインプットの重要性を反映して公正価値ヒエラルキーを用いて公正価値測定を分類する。公正価値ヒエラルキーは以下のレベルに分かれている。

- ・レベル1：同一資産または負債の活発な市場における相場価格(無調整)
- ・レベル2：直接的に(すなわち価格として)または間接的に(すなわち、価格に由来するとき)、資産または負債について観測可能なレベル1以内に含まれる相場価格以外のインプット
- ・レベル3：観測可能な市場データに基づかない資産または負債のインプット(すなわち、観測不能なインプット)

公正価値測定が全体として分類される公正価値ヒエラルキーのレベルは、その全体としての公正価値測定にとって重要な最低レベルのインプットをベースに決定する。この目的上、インプットの重要性は全体としての公正価値測定に照らして評価される。公正価値測定が観測不能なインプットに基づいた重要な調整を必要とする観測可能なインプットを使用する場合には、かかる測定はレベル3測定である。特定のインプットの全体としての公正価値測定に対する重要性を評価するためには、判断が要求され、資産または負債に特有な要素を考慮しなければならない。何が「観測可能」という決定は、ファンドによる重要な判断が要求される。ファンドは観測可能なデータとは容易に入手可能で、定期的に配布または更新され、信頼性があり検証可能で、財産権の対象となっておらず、かつ関連の市場に活発に参与している独立の情報源から提供される市場データだと考えている。

下表は、2012年および2011年12月31日現在公正価値で測定されたファンドの金融資産(クラスごと)による公正価値階層内で分析したものである。

2012年(単位:米ドル)

	レベル1	レベル2	合計
普通株式	1,804,038	-	1,804,038
ソブリン債	-	997,383	997,383
エクイティ・ライツ	7,179	-	7,179
	1,811,217	997,383	2,808,600

2011年(単位:米ドル)

	レベル1	レベル2	合計
普通株式	1,181,214	-	1,181,214
ソブリン債	-	458,783	458,783
買戻契約	-	456,834	456,834
	1,181,214	915,617	2,096,831

4．現金および現金同等物

(単位：米ドル)	2012年	2011年
銀行預金	386,189	80,971

2012年12月31日現在、事務管理会社の銀行口座において196,828米ドル（2011年：74,270米ドル）が保管された。

5．投資信託

ファンドの発行可能受益証券口数は無制限で、管理会社により決定され、無額面とされている。

ファンドは各取引日において買付価格で適格投資家に対して受益証券を発行することができる。受益証券の買付価格は当該申込日の直前の評価日における1口当りの受益証券の純資産価額とする。

2012年および2011年12月31日に終了した事業年度における受益証券の取引は以下のとおりである。

	2012年	2011年
期首現在発行済み受益証券	35,439	39,420
発行済み受益証券	12,303	230
償還済み受益証券	(1,866)	(4,211)
期末現在発行済み受益証券	45,876	35,439

6．関連当事者取引

管理報酬

管理会社は、年間純資産価額の1.275%に相当する管理報酬を受領することができる。

管理報酬は、四半期末に後払いされる。2012年12月31日に終了した事業年度の管理報酬は、35,568米ドル（2011年：33,607米ドル）であった。2012年12月31日現在、未払管理報酬は10,105米ドル（2011年：7,489米ドル）であった。

成功報酬

また管理会社を受領することができるいずれかの暦四半期（以下「当該四半期」という。）の成功報酬は、当該四半期末における受益証券1口当りの純資産価格が当該四半期の前のいずれかの四半期末における受益証券1口当りの純資産価格の最高値を超過した額の20%または当初発行価格100米ドル（もしこれが高い場合）に、当該四半期中に発行されている受益証券の平均口数を乗じた額に相当する。2012年12月31日に終了した事業年度の成功報酬は、ゼロ米ドル（2011年：ゼロ米ドル）であった。

7．金融商品および関連リスク

ファンドの投資活動は金融商品およびファンドが投資する市場に付随する様々な種類のリスクに晒される。ファンドが晒される最も重要な種類の金融リスクは、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクである。市場リスクには株価リスク、金利リスクおよび為替レートリスクが含まれる。ファンドはファンドの一般的なリスク管理方針の一環として、投資業務に付随するリスクと共に総額ベースでこれらのリスクを管理する。財政状態計算書日現在発行済みの金融商品の性質および範囲ならびにファンドが採用しているリスク管理政策は以下に示すとおりである。

株価リスク

ファンドは2012年および2011年12月31日現在、普通株式への投資についてのみ株式リスクに晒されている。ファンドの投資制限に従い、ファンドは以下の事項を実施することはできない。

- 単一企業の発行済株式総数の25%を超えて投資すること。
- 未上場または容易に換金できない投資を取得すること。ただし、当該投資の結果、ファンドが保有するすべての当該投資の合計額が当該取得の直後にファンド純資産額の15%を上回る場合に限る。
- 上場または未上場に関わらず、持分証券を取得し、その結果ファンドが保有するすべての当該投資の合計額が当該取得直後にファンドの純資産額の70%を上回ることになるような持分証券を取得すること。
- ファンドの純資産額の15%を超えて未上場会社への投資を取得すること。
- ファンドの純資産額の10%（未上場会社の場合は5%）を超えて単一の会社への投資を取得または保有すること。
- ファンドの純資産額の30%を超えて単一業種への投資を取得または保有すること。

2012年および2011年12月31日現在、普通株式の価格が5%値下がり、その他すべての変数が一定であるとすると、約90,561米ドル(2011年：59,061米ドル)になる。価格が5%値上がりした場合には、資産の増加および当期損益に与える影響は、グロスベースで約90,561米ドル（2011年：59,061米ドル）となる。

金利リスク

ファンドが投資する負債証券および持分証券の公正価値は、ベトナム国内での金利および市況の変動に敏感である。その結果、ファンドは市場金利レベルの変動により、公正価値金利リスクに晒される。2011年12月31日現在、金利が3%下落し、他のすべての変数が一定だと仮定すると、資産の増加および当期損益に与える影響は約29,921米ドル(2011年:27,469米ドル)となる。金利が3%下落した場合には、同じ金額が反対の影響を有する。

下表は、ファンドの資産および負債を残存契約満期日毎に要約したものである。

	1年以内	1年から5年	5年超	契約満期日がないもの	合計
2012年12月31日					
現在					
資産					
現金および現金同等物	-	-	-	-	-
損益を通じた公正価値による金融資産	-	997,383	-	1,811,217	2,808,600
売掛債権	5,815	-	-	-	5,815
未収利息および未収配当	70,119	-	-	-	70,119
資産合計	75,934	997,383	-	2,197,406	3,270,723
負債					
未払管理報酬	10,105	-	-	-	10,105
未払金および未払費用	84,406	-	-	-	84,406
負債合計	94,511	-	-	-	94,511

	1年以内	1年から5年	5年超	契約満期日がないもの	合計
2011年12月31日					
現在					
資産					
現金および現金同等物	-	-	-	80,971	80,971
損益を通じた公正価値による金融資産	456,834	458,783	-	1,181,214	2,096,831
未収利息および未収配当	74,997	-	-	-	74,997
資産合計	531,831	458,783	-	1,262,185	2,252,799
負債					
未払管理報酬	7,489	-	-	-	7,489
未払金および未払費用	133,103	-	-	-	133,103
負債合計	140,592	-	-	-	140,592

為替リスク

ファンドはベトナムドン(以下「ドン」という。)建ての資産に投資し、ドル建ての収入を得ている。その結果、ファンドはドンに対する米ドルの為替レートが変動し、これによりファンドのドン建て資産の部分の報告価額に対して悪影響を及ぼすことがあるというリスクに晒されている。

ドンは其他通貨に自由に換算することができない。現在、ドンをヘッジすることは常に可能ではない。管理会社は、ヘッジが採算の合う合理的な条件で行うことができる場合には、随時ファンドの通貨リスクをヘッジすることができるが、ファンドにとって有利な条件でヘッジ取引を行うことは常に実質的であるとは限らず、管理会社はヘッジ取引を行う義務を負っていない。

2012年および2011年12月31日現在、ファンドが有する外貨建資産および負債の残高は以下のとおりである。

(単位：千米ドル)	2012年	2011年
資産		
ドン	3,203	2,178
ユーロ	-	65
負債		
ドン	33	-
タイバーツ	9	9

為替レートの変動および現地通貨の切り下げは、ファンドの投資価額に重大な影響を及ぼす場合がある。2012年および2011年12月31日現在、ドンの対米ドル為替相場が21%値上がりした場合、その他すべての変数が一定だとすると、資産の増加および当期損益に及ぼす影響はグロスベースで、約626,085米ドルおよび(2011年：469,010米ドル)となる。為替相場が21%値下がりした場合、同じ金額が反対の影響を有する。

ファンドの投資の全部ならびに現金および現金同等物はドン建てで保有される(ただし、事務管理会社が保管する現金を除く。)。注記4を参照されたい。

信用リスク

信用リスクおよび取引相手リスクにファンドを潜在的に晒している金融商品は、主に現金および現金同等物ならびに負債証券および持分証券への投資から成る。負債証券への投資によりファンドは利息、元本またはその双方の支払いについて発行体が不履行となるリスクに晒される。取引相手リスクとは、ファンドが取引を行う一定の当事者が支払義務を履行できないリスクをいう。

2012年および2011年12月31日現在、ファンドは保管会社に対して相当部分の個別の取引相手信用リスクを有していた。ファンドは定評のある金融機関に対して現金を預託し、有価証券の取引を行うことで、信用リスクおよび取引相手リスクの軽減を図っている。ファンドはこの集中化により損失が生じることを予想していない。

ファンドの管理会社は、継続的に負債証券の信用格付を監視する。2012年および2011年12月31日現在、ファンドの負債証券の公正価値は、以下のとおりこれらの発行体の信用格付により分類された。

(単位：米ドル)	信用格付	2012年
ベトナム政府債	B2	997,383
(単位：米ドル)	信用格付	2011年
ベトナム政府債	B1	458,783
買戻契約	N/R	456,834

流動性リスク

ファンドのオフアリング・メモランダムは、各暦週の2営業日における受益証券の毎週の償還を定めている。ファンドの金融商品は、組織され流動性のある公設市場で活発に取引される投資を含む。その結果、ファンドは流動性の要求を満たすために、これらの商品へのその投資を公正価値に近い金額で速やかに換金することができる。従って、管理会社はファンドの流動性リスクはごくわずかなものと考えている。

8．新基準の公表

未だ採用されていない新基準および解釈

(a) 2012年1月1日発効の基準および既存の基準に対する改訂

2012年中に発効となる既存の基準に対する基準、解釈または改訂で、ファンドに著しい影響を与えたものはない。

(b) 公表された新基準、改訂および解釈で2012年1月1日以降開始の事業年度において発効または早期採択されていないもの

IFRS第9号「金融商品」は、金融資産および金融負債の分類、測定および認識を扱っている。IFRS第9号は2009年11月および2010年10月に公表された。IFRS第9号は、金融商品の分類および測定に関するIAS第39号の一部を置き換えるものである。IFRS第9号は、金融資産を公正価値および償却原価の2つの測定区分に分類することを要求している。かかる決定は、当初認識時に行われる。分類は金融商品の運用のための企業ビジネスモデルおよび金融商品の契約上のキャッシュ・フローの特徴により異なる。金融負債については、かかる基準はIAS第39号の要件の大方を維持する。ファンドはIFRS第9号が全体的に与える影響についてまだ評価していないが、2015年1月1日以降開始の事業年度までにIFRS第9号を採用する予定である。

IAS第32号「金融商品：表示」の改訂は財政状態計算書における金融資産および金融負債の相殺に関する要件を明確化している。それと共に、IFRS第7号「金融商品：開示」の改訂もまた公表された。これらの新IFRS第7号の開示規定は、IFRSを適用した財務書類を作成する企業とUS GAAP（米国会計基準）を適用した財務書類を作成する企業との比較を容易にすることを意図している。IFRS第7号におけるコンバージェンスが行われた相殺に関する開示規定は、2013年1月1日以降開始の事業年度から遡及的に適用される。IAS第32号の改訂は、2014年1月1日以降開始の事業年度から遡及的に適用される。マスター・ネットリング契約は特定の将来の事象（例えば、相手方の債務不履行）生じたときのみ、相殺が法的強制力を有するが、それ以外は依然として相殺の要件を満たさない。開示規定は、財政状態計算書において相殺される認識された金融商品に関する定量的情報に加え、相殺されるかどうかに関らず、マスター・ネットリング契約および類似の契約を対象としたこれらの認識された金融商品に焦点を置く。新改訂は、ファンドの財政状態および業績にいかなる影響を及ぼす予定もない。

未だ発効されていない既存の基準に対するその他の基準、解釈または改訂により、ファンドに著しい影響を与える予定はない。

9．後発事象

報告日以降に発生した重要な後発事象はない。

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

STATEMENTS OF FINANCIAL POSITION

31 DECEMBER 2012 and 2011

(stated in United States Dollars)

	Notes	2012	2011
ASSETS			
Financial assets at fair value through profit or loss [cost: \$3,098,918 in 2012 (2011: \$2,979,789)]	3	2,808,600	2,096,831
Cash and cash equivalents	4	386,189	80,971
Interest and dividends receivable		70,119	74,997
Accounts receivable		5,815	-
Prepaid expenses		4,878	4,268
TOTAL ASSETS		<u>3,275,601</u>	<u>2,257,067</u>
LIABILITIES			
Accounts payable		32,312	-
Management fee payable	6	10,105	7,489
Accrued expenses		52,094	133,103
TOTAL LIABILITIES		<u>94,511</u>	<u>140,592</u>
NET ASSETS		<u>3,181,090</u>	<u>2,116,475</u>
NET ASSETS REPRESENTED BY			
Trust Units	5	<u>3,181,090</u>	<u>2,116,475</u>
Net asset value per unit based on 45,876 units (2011: 35,439 units)	5	<u>69.34</u>	<u>59.72</u>

See accompanying notes to financial statements.

4

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

STATEMENTS OF COMPREHENSIVE INCOME

FOR EACH OF THE YEARS ENDED 31 DECEMBER 2012 and 2011

(stated in United States Dollars)

	Note	2012	2011
INVESTMENT INCOME			
Interest income		175,347	100,926
Net loss on foreign currencies		(516)	(15,641)
Dividends		123,990	162,695
Realised (loss) gain on sale of investments		(149,231)	17,191
Realised foreign currency loss on sale of investments		(139,152)	(199,605)
Net change in unrealised gain (loss) on investments		426,966	(767,093)
Net change in unrealised foreign currency gain (loss) on investments		165,675	(27,771)
Net change in unrealised gain (loss) on interest and dividends receivable in foreign currencies		124	(15)
Net investment income (loss)		<u>603,203</u>	<u>(729,313)</u>
EXPENSES			
Management fees	6	35,568	33,607
Legal fees		40,203	184,028
Administration fees		90,150	120,000
Agent company fees		13,948	13,179
Audit fees		19,426	19,008
Custody fees		13,734	12,239
Distributor fees		16,738	15,814
Other expenses		53,117	35,681
Total expenses		<u>282,884</u>	<u>433,556</u>
OPERATING INCOME (LOSS) BEFORE TAX		320,319	(1,162,889)
Withholding taxes		(8,277)	(8,490)
NET CHANGE IN NET ASSETS FOR THE YEAR		<u>312,042</u>	<u>(1,171,359)</u>

See accompanying notes to financial statements.

NEW S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW S FINANSA TRUST)**STATEMENTS OF CHANGE IN NET ASSETS****FOR EACH OF THE YEARS ENDED 31 DECEMBER 2012 and 2011***(stated in United States Dollars)*

	<u>USD</u>
NET ASSETS AS AT 1 JANUARY 2011	3,581,868
Issue of units during the year	17,867
Redemption of units during the year	(311,901)
Net change in net assets for the year	<u>(1,171,359)</u>
NET ASSETS AS AT 31 DECEMBER 2011	2,116,475
Issue of units during the year	882,700
Redemption of units during the year	(130,127)
Net change in net assets for the year	<u>312,042</u>
NET ASSETS AS AT 31 DECEMBER 2012	<u>3,181,090</u>

See accompanying notes to financial statements.

6

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

STATEMENTS OF CASH FLOWS

FOR EACH OF THE YEARS ENDED 31 DECEMBER 2012 and 2011

(stated in United States Dollars)

	Note	2012	2011
CASH FLOWS FROM OPERATING ACTIVITIES:			
Net change in net assets for the year		312,042	(1,171,359)
Adjustments to reconcile net change in net assets for the year to cash provided by (used in) operating activities:			
Purchase of investments		(2,393,744)	(1,118,671)
Proceeds from sale of investments		1,986,233	1,453,486
Realised gain on sale of investments		149,231	(17,191)
Realised foreign currency loss on sale of investments		139,152	199,605
Net change in unrealised (gain) loss on investments		(426,966)	767,093
Net change in unrealised foreign currency (gain) loss on investments		(165,675)	27,771
Change in operating assets and liabilities:			
Decrease (increase) in interest and dividends receivable		4,878	(33,611)
Increase in prepaid expenses		(610)	(4,268)
Increase in accounts receivable		(5,815)	-
Increase (decrease) in management fee payable		2,616	(3,869)
Increase in accounts payable		32,312	-
(Decrease) increase in accrued expenses		(81,009)	70,905
		<u>(447,355)</u>	<u>169,891</u>
CASH FLOWS FROM FINANCING ACTIVITIES:			
Units issued		882,700	17,867
Units redeemed		(130,127)	(311,901)
		<u>752,573</u>	<u>(294,034)</u>
NET CHANGE IN CASH AND CASH EQUIVALENTS DURING THE YEAR		305,218	(124,143)
CASH AND CASH EQUIVALENTS AT BEGINNING OF YEAR		80,971	205,114
NET CHANGE IN CASH AND CASH EQUIVALENTS END OF THE YEAR	4	<u>386,189</u>	<u>80,971</u>

See accompanying notes to financial statements.

7

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)**NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS****31 December 2012 and 2011***(stated in United States Dollars)***1 INCORPORATION AND BACKGROUND INFORMATION**

New-S Finansa Vietnam Balanced Fund (the "Fund"), is a series trust of New-S Finansa Trust (the "Trust") was established pursuant to a trust deed dated 11 September 2008. The Trust is an umbrella unit trust and is regulated as a mutual fund under the Mutual Funds Law (2009 Revision) of the Cayman Islands. The Fund commenced operations on 30 October 2008.

The Fund's investment objective is to provide Unitholders with capital appreciation through investment in the following securities:

- debt securities issued by the Government and public organisations in Vietnam, deposits (including money market products with high creditability and cash) with Vietnamese financial institutions with high creditworthiness;
- equity securities such as shares, convertible bonds, warrants and bonds with warrant and debt securities issued by companies listed on the Vietnamese Securities Markets;
- mutual funds listed on the Vietnamese Securities Markets;
- equity securities such as shares, convertible bonds, warrants and bonds with warrant and debt securities issued by companies which are contemplating a listing on the Vietnamese Securities Markets (provided that investments in unlisted shares are limited to 15% of the Fund's net assets); and
- equity securities such as shares, convertible bonds, warrants and bonds with warrant and debt securities issued by a company listed on a securities exchange other than the Vietnamese Securities Markets if a substantial part of the assets of such company or its sales are situated in or derived from Vietnam.

The Fund's manager is Finansa Fund Management, Ltd. (the "Manager"), a limited liability company incorporated in the Cayman Islands.

At 31 December 2012 and 2011, the Fund had no employees. The administration of the Fund is conducted by Maples Fund Services (Cayman) Limited (the "Administrator"). The trustee of the Trust is MaplesFS Limited (the "Trustee"). Citibank N.A., Hanoi Branch (the "Custodian") act as custodian of the Fund. The registered office of the Fund is located at PO Box 309, Ugland House, Grand Cayman, Cayman Islands.

These financial statements for the year ended 31 December 2012 were approved and authorised for issue by the Trustee on April 19, 2013.

2 BASIS OF PREPARATION AND SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

The Fund's financial statements have been prepared in accordance with International Financial Reporting Standards ("IFRS") issued by the International Accounting Standard Board ("IASB"), and interpretations issued by the International Financial Reporting Interpretations Committee of the IASB. The Fund adopted the revised versions of IFRS that are currently effective. The financial statements are presented in United States ("US") dollars.

Use of estimates

The preparation of financial statements in conformity with International Financial Reporting Standards ("IFRS") requires management to make estimates and assumptions that affect the amounts reported in the financial statements and accompanying notes. Management believes that the estimates utilised in preparing its financial statements are reasonable and prudent. Actual results could differ from these estimates.

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

*(stated in United States Dollars)***2 BASIS OF PREPARATION AND SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)**Financial instruments

Upon initial recognition, the Fund designates all its investments into the financial assets at fair value through profit and loss category and are all considered to be held for trading.

Financial assets that are classified as receivables are carried at amortised cost and include interest and dividend receivable and prepaid expense. Financial liabilities that are not fair value through profit or loss are carried at amortised cost and include management fee payable and accounts payable and accrued expenses.

(i) Securities transactions

Purchases and sales of financial instruments are accounted for on a trade date basis. Realised gains and losses on disposal of financial instruments are calculated using the first-in, first-out method and are included in realised gains/losses on investments in the statement of comprehensive income. Interest is recorded on the accrual basis. Dividend income is recorded on the ex-dividend date.

(ii) Initial measurement

Financial instruments categorised at fair value through profit or loss, are measured initially at fair value, with transaction costs for such instruments being recognised in the statement of comprehensive income.

Financial liabilities are measured initially on the date that they are originated. All other financial liabilities (including liabilities designated at fair value through profit or loss) are recognised initially on the trade date, which is the date that the Fund becomes a party to the contractual provisions of the instrument.

(iii) Derecognition

The Fund derecognises a financial asset when the contractual rights to the cash flows from the financial asset expire or it transfers the financial asset. A financial liability is derecognised when the obligation specified in the contract is discharged, cancelled or expired.

The values of investments traded or dealt on any over-the-counter market are calculated by reference to the latest available bid price quoted on the date of valuation.

(iv) Subsequent measurement

After initial measurement, the Fund measures financial instruments which are classified as fair value through profit or loss at their fair values.

The value of investments quoted, listed, traded or dealt on any stock exchange are calculated by reference to the latest available quoted trade price (or, in the absence of any trades, the latest available bid price) prevailing at close of business on the relevant stock exchange on the date of valuation (or prevailing at such other time as the Manager may determine).

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

*(stated in United States Dollars)***2 BASIS OF PREPARATION AND SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)**Financial instruments (continued)*(iv) Subsequent measurement (continued)*

The face value or declared value of any cash on hand or on deposit, bills and demand notes and accounts receivable, prepaid expenses, cash dividends and interest declared or accrued and not yet received are presumed to be the full amount thereof unless the same is unlikely to be paid or received in full. If the asset is unlikely to be paid or received in full, the Trustee discounts its value as the Manager may consider appropriate.

Subsequent changes in the fair value of those financial instruments are included in net change in unrealised gain/loss on investments in the statements of comprehensive income.

Receivables and financial liabilities are subsequently measured at amortised cost, less any allowance for impairment.

Foreign currency transactions

Assets and liabilities denominated in currencies other than the US dollars are translated into US dollars at the exchange rates ruling at the date of the statement of financial position. Transactions in foreign currencies are translated into US dollars at the rates approximating those in effect at the transaction date. Exchange differences, if any, resulting from translation of investments and translation of other assets and liabilities are presented separately in the statement of comprehensive income.

Cash and cash equivalents

Cash and cash equivalents are defined as cash at bank, time deposits with an original maturity of three months or less, and short-term, highly liquid investments readily convertible to known amounts of cash and subject to an insignificant risk of changes in value. Cash at bank which are denominated in US dollars are carried at cost. Cash denominated in other currencies are translated into US dollars at the applicable rates of exchange at the date of the statement of financial position.

Taxation

There is currently no taxation imposed on income or capital gains by the Government of the Cayman Islands. The only taxes payable by the Fund are withholding taxes applicable to interest income on bonds paid to the Vietnamese government. These taxes are presented separately in the statement of comprehensive income.

3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS

<i>in US Dollars</i>	2012		2011	
	Cost	Fair value	Cost	Fair value
Investment in securities				
Listed equity securities	2,055,761	1,804,038	2,041,467	1,181,214
Repurchase agreements	-	-	457,446	456,834
Unlisted debt instruments	1,043,157	997,383	480,876	458,783
Equity rights	-	7,179	-	-
Total	3,098,918	2,808,600	2,979,789	2,096,831

10

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

(stated in United States Dollars)

3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS (continued)

Investment in securities comprise as follows:

	In US Dollars	
	2012	2011
Listed equity securities		
Bentre Aquaproduct Import And Export Joint Stock Company	164,727	131,233
Petrovietnam Fertilizer And Chemical Corporation	154,718	45,258
Dabaco Corporation	104,181	80,718
Military Commercial Joint Stock Bank	102,041	-
Refrigeration Electrical Engineering Corporation	101,569	31,372
Vietnam Container Shipping Joint-Stock Company	100,534	77,906
PetroVietnam Gas Joint Stock Corporation	92,677	-
Societe De Bourbon Tay Ninh	80,211	-
Petrovietnam Southern Gas JSC	77,268	-
Petrovietnam Technical Services Corporation	75,654	-
Vietnam Joint Stock Commercial Bank For Industry And Trade	69,374	54,457
Petrovietnam Low Pressure Gas Distribution Joint Stock Company	68,667	-
Vinh Son – Song Hinh Hydropower Joint Stock Company	60,578	39,458
LICOGI 16 Joint Stock Company	52,161	62,895
Phu Nhuan Jewelry Joint Stock Company	49,841	76,442
Danang Rubber Joint Stock Company	49,364	-
FPT Corporation	49,299	55,130
Petrovietnam Drilling and Well Services Joint Stock Company	49,232	15,783
Thu Duc Housing Development Corporation	48,499	39,817
Hoa sen Group	46,106	3
The Southern Rubber Industry Joint Stock Company	44,562	-
Hung Vuong Corporation	37,146	-
Hoa Phat Group Joint Stock Company	35,864	75,358
Petrovietnam Northern Gas JSC	33,761	-
Bibica Corporation	16,230	28,807
Phuoc Hoa Rubber Joint Stock Company	13,493	-
Mekong Fisheries Joint Stock Company	8,770	42,406
Bien Hoa Sugar Joint Stock Company	7,683	-
Becamex infrastructure Develeopment Joint Stock Company	4,418	-
Vinaship Joint Stock Company	4,034	7,880
Tan Tao Investment industry Corporation	1,354	-
Traphaco Joint Stock Company	17	7
Saigon Thuong Tin Commercial Joint Stock Bank	5	86,928
Truong Thanh Furniture Corporation	1	18,131

11

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

(stated in United States Dollars)

3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS (continued)

	In US Dollars	
	2012	2011
Tien Phong Plastic JSC	-	86,572
An Phu Irradiation Joint Stock Company	-	48,253
Rangdong Light Source and Vacuum Joint Stock Company	-	42,652
Long An Food Processing Export Joint Stock Company	-	19,031
Hung Vuong Corporation	-	10,511
Investment and Trading of Real Estate Joint Stock Company	-	5,206
Total	1,804,038	1,181,214
Equity rights		
Military Commercial Joint Stock Bank-right	961	-
Petrovietnam Technical Services Corporation-right	6,218	-
Total	7,179	-
Repurchase agreements		
Commercial bank bond (coupon rate 8.15% in 2011)	-	456,834
Total	-	456,834
Unlisted debt instruments		
Vietnam Sovereign bond (coupon rate 11%, maturing 28-Feb-2014)	492,735	458,783
Vietnam Sovereign bond (coupon rate 12.34%, maturing 25-July-2014)	504,648	-
Total	997,383	458,783
Grand total	2,808,600	2,096,831

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

(stated in United States Dollars)

3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS (continued)

Investment in securities can be broken down by industry as follows:

	In US Dollars	
	2012	2011
Investment in securities, at fair value:		
Aquatic products	-	184,150
Auto parts& Equipment	44,562	-
Banks	171,420	141,385
Building materials	101,569	116,944
Chemicals	217,575	45,258
Commercial services	-	48,253
Electric	60,578	39,458
Electrical components and equipment	-	42,652
Engineering and construction	52,161	62,895
Food	314,767	47,838
Gas	68,667	-
Holding companies	104,181	80,718
Home furnishings	2	18,131
Iron/Steel	46,105	75,361
Miscellaneous Manufacture	35,864	-
Oil& Gas	203,706	-
Oil and gas services	49,232	15,783
Pharmaceuticals	17	7
Real estate	54,271	45,023
Retail	49,841	76,442
Telecommunications	49,298	55,130
Transportation	180,222	85,786
Total	1,804,038	1,181,214

The Fund classifies fair value measurements using a fair value hierarchy that reflects the significance of the inputs used in making the measurements. The fair value hierarchy has the following levels:

- Level 1: Quoted prices (unadjusted) in active markets for identical assets or liabilities.
- Level 2: Inputs other than quoted prices included within level 1 that are observable for the asset or liability, either directly (that is, as prices) or indirectly (that is, derived from prices).
- Level 3: Inputs for the asset or liability that are not based on observable market data (that is, unobservable inputs).

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

*(stated in United States Dollars)***3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS (continued)**

The level in the fair value hierarchy within which the fair value measurement is categorised in its entirety is determined on the basis of the lowest level input that is significant to the fair value measurement in its entirety. For this purpose, the significance of an input is assessed against the fair value measurement in its entirety. If a fair value measurement uses observable inputs that require significant adjustment based on unobservable inputs, that measurement is a level 3 measurement. Assessing the significance of a particular input to the fair value measurement in its entirety requires judgment, considering factors specific to the asset or liability. The determination of what constitutes "observable" requires significant judgment by the Fund. The Fund considers observable data to be that market data that is readily available, regularly distributed or updated, reliable and verifiable, not proprietary, and provided by independent sources that are actively involved in the relevant market.

The following table analyses within the fair value hierarchy the Fund's financial assets (by class) measured at fair value at 31 December 2012 and 2011.

<i>2012 (In US Dollars)</i>	Level 1	Level 2	Total
Common stock	1,804,038	-	1,804,038
Sovereign bond	-	997,383	997,383
Equity rights	7,179	-	7,179
	<u>1,811,217</u>	<u>997,383</u>	<u>2,808,600</u>

<i>2011 (In US Dollars)</i>	Level 1	Level 2	Total
Common stock	1,181,214	-	1,181,214
Sovereign bond	-	458,783	458,783
Repurchase agreement	-	456,834	456,834
	<u>1,181,214</u>	<u>915,617</u>	<u>2,096,831</u>

4 CASH AND CASH EQUIVALENTS

<i>In US Dollars</i>	2012	2011
Cash at bank	<u>386,189</u>	<u>80,971</u>

As at 31 December 2012, \$196,828 (2011: \$74,270) was held in a bank account with the Administrator.

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)**NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS****31 December 2012 and 2011***(stated in United States Dollars)***5 TRUST UNITS**

The number of units to be issued in the Fund shall be unlimited and as the Manager shall determine and shall be without par.

The Fund may issue units to eligible investors at the purchase price on each dealing day. The purchase price of a unit is the net asset value per unit on the valuation day immediately preceding the relevant subscription day.

Units' transactions for the years ended 31 December 2012 and 2011 were as follows:

	2012	2011
Units outstanding at beginning of the year	35,439	39,420
Units issued	12,303	230
Units redeemed	(1,866)	(4,211)
Units outstanding at the end of the year	<u>45,876</u>	<u>35,439</u>

6 RELATED PARTY TRANSACTIONSManagement fees

The Manager is entitled to receive a management fee which is equal to 1.275% of the net asset value per annum. The management fee is payable quarterly in arrears. The management fees for the year ended 31 December 2012 was \$35,568 (2011: \$33,607). The management fee payable at 31 December 2012 was \$10,105 (2011: \$7,489).

Performance fees

The Manager is also entitled to receive a quarterly performance fee equal to 20% of the amount by which the net asset value per unit at the end of the relevant quarter exceeds the highest of the net asset value per unit as at the end of any of the preceding calendar quarters, or the initial issue price of US\$100 if it is higher, multiplied by the average number of units in issue during the relevant quarter. The performance fees for the year ended 31 December 2012 was \$Nil (2011: \$Nil).

7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS

The Fund's investing activities expose it to various types of risks that are associated with the financial instruments and markets in which it invest. The most important types of financial risks to which the Fund is exposed are market risk, credit risk, and liquidity risk. Market risk includes equity price risk, interest rate risk and foreign currency rate risk. The Fund manages these risks on an aggregate basis along with the risks associated with its investing activities as part of its overall risk management policies. The nature and extent of the financial instruments outstanding at the dates of the statement of financial position and the risk management policies employed by the Fund are disclosed below.

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

*(stated in United States Dollars)***7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS (continued)**Equity price risk

The Fund is exposed to equity price risk as at 31 December 2012 and 2011, only to the extent of investments in common stocks. In accordance with the Fund's investment restrictions, the Fund is not permitted to perform the following:

- invest in more than 25% of the total number of issued and outstanding shares of any one company;
- acquire any investment which is not listed on an exchange or which is not readily realisable if, as a result of the acquisition, the total value of all such investments held by the Fund would immediately following such acquisition exceed 15% of the value of its net assets;
- acquire any equity interests, whether listed or unlisted, if as a result of the acquisition, the total value of all such investments held by the Fund would immediately following such acquisition exceed 70% of the value of its net assets;
- acquire any investment in unlisted companies in excess of 15% of the value of the net assets of the Fund;
- acquire or hold any investment in a single company in excess of 10% (or in the case of an unlisted company 5%) of the value of the net assets of the Fund;
- acquire or hold any investment in a single sector in excess of 30% of the value of the net assets of the Fund.

At 31 December 2012 and 2011, should the prices of the common stocks be reduced by 5 percent and all other variables remaining constant, the reduction in gross assets and gross impact on profit and loss for the periods would amount to approximately \$90,561 (2011: \$59,061). If prices had risen by 5 percent the increase in gross assets and gross impact on profit and loss for the periods would amount to approximately \$90,561 (2011: \$59,061).

Interest rate risk

The fair values of the debt and equity securities in which the Fund invests are sensitive to changes in interest rates and market conditions within Vietnam. As a result, the Fund is subject to fair value interest rate risk due to fluctuations in the prevailing levels of market interest rates. At 31 December 2011, had interest rates decreased by 3 percent with all other variables remaining constant, the change in gross assets and gross impact on profit and loss for the period would amount to approximately \$29,921 (2011: \$27,469). A decline of 3% would have an equal but opposite impact.

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

(stated in United States Dollars)

7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS (continued)

Interest rate risk (continued)

The table below summarises the Fund's assets and liabilities by the remaining contractual maturity.

	Up to 1 year	1 to 5 years	Over 5 years	No contractual maturities	Total
At 31 December 2012					
Assets					
Cash and cash equivalents	-	-	-	386,189	386,189
Financial assets at fair value through profit or loss	-	997,383	-	1,811,217	2,808,600
Accounts receivable	5,815	-	-	-	5,815
Interest and dividends receivable	70,119	-	-	-	70,119
Total assets	75,934	997,383	-	2,197,406	3,270,723
Liabilities					
Management fee payable	10,105	-	-	-	10,105
Account payable and accrued expenses	84,406	-	-	-	84,406
Total liabilities	94,511	-	-	-	94,511
At 31 December 2011					
Assets					
Cash and cash equivalents	-	-	-	80,971	80,971
Financial assets at fair value through profit or loss	456,834	458,783	-	1,181,214	2,096,831
Interest and dividends receivable	74,997	-	-	-	74,997
Total assets	531,831	458,783	-	1,262,185	2,252,799
Liabilities					
Management fee payable	7,489	-	-	-	7,489
Account payable and accrued expenses	133,103	-	-	-	133,103
Total liabilities	140,592	-	-	-	140,592

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

*(stated in United States Dollars)***7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS (continued)**Foreign currency risk

The Fund invests in assets and earns income denominated in Vietnamese Dong (the "Dong"). Consequently, the Fund is exposed to the risk that the exchange rate of the US dollar relative to the Dong may change in a manner which may have an adverse effect on the reported value on that portion of the Funds assets that are denominated in Dong.

The Dong is not freely convertible into other currencies. It is currently not always possible to hedge the Dong. The Manager may from time to time hedge the Fund's currency exposure, if hedging can be undertaken on commercially reasonable terms, but it may not always be practicable to enter into hedging transactions on terms and conditions favorable to the Fund, and the Manager is not obligated to enter into hedging transactions.

As at December 31, 2012 and 2011, the Fund had outstanding foreign currency assets and liabilities as follows:

<i>Unit: thousand US Dollars</i>	2012	2011
Assets		
Vietnamese Dong	3,203	2,178
Euro	-	65
Liabilities		
Vietnamese Dong	33	-
Thai Baht	9	9

Exchange rate fluctuations and local currency devaluation could have a material effect on the value of the Fund's investments. As at 31 December 2012 and 2011, should the US dollar to Dong exchange rates increase by 21 percent with all other variables remaining constant, the increase in gross assets and gross impact on profit and loss for the period would amount to approximately \$626,085 and (2011: \$469,010). A decline of 21% would have an equal but opposite impact.

All of the Funds investments and cash and cash equivalents are held in Dongs, except for the cash held by the Administrator, refer to Note 4.

Credit risk

Financial instruments which potentially expose the Fund to credit and counterparty risk consist principally of cash and cash equivalents and investments in debt and equity securities. Investments in debt securities expose the Fund to the risk that an issuer will be in default on the payment of interest, principal or both. Counterparty risk is the risk that certain parties with whom the Fund transacts will fail to discharge the obligation to repay.

As at 31 December 2012 and 2011, the Fund had a significant portion of its individual counterparty credit risk with the Custodian. The Fund seeks to mitigate its exposure to credit and counterparty risk by placing its cash and transacting its securities with reputable financial institutions. The Fund does not expect any losses as a result of this concentration.

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

*(stated in United States Dollars)***7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS (continued)**Credit risk (continued)

The Manager of the Fund monitors the credit rating of its debt securities on a continuous basis. At 31 December 2012 and 2011, the fair values of the Fund's debt securities, grouped by the credit rating of its issuers were as follows:

<i>In US Dollars</i>	Credit rating	2012
Vietnam government bond	B2	997,383
<i>In US Dollars</i>	Credit rating	2011
Vietnam government bond	B1	458,783
Repurchase agreement	N/R	456,834

Liquidity risk

The Fund's Offering Memorandum provides for the weekly redemption of units on the second business day in each calendar week. The Fund's financial instruments include investments which are actively traded in an organized and liquid public market. As a result, the Fund is able to liquidate quickly its investments in these instruments at an amount close to the fair value in order to meet its liquidity requirements. Accordingly, the Manager considers the Fund's liquidity risk to be minimal.

8 NEW PRONOUNCEMENTS**New standards and interpretations not yet adopted**(a) Standards and amendments to existing standards effective January 1, 2012

There were no standards, interpretations or amendments to existing standards that are effective during 2012 that have had a significant impact on the fund.

(b) New standards, amendments and interpretations issued but not effective for the financial year beginning January 1, 2012 and not early adopted

IFRS 9, 'Financial instruments', addresses the classification, measurement and recognition of financial assets and financial liabilities. IFRS 9 was issued in November 2009 and October 2010. It replaces the parts of IAS 39 that relate to the classification and measurement of financial instruments. IFRS 9 requires financial assets to be classified into two measurement categories: those measured as at fair value and those measured at amortized cost. The determination is made at initial recognition. The classification depends on the entity's business model for managing its financial instruments and the contractual cash flow characteristics of the instrument. For financial liabilities, the standard retains most of the IAS 39 requirements. The Fund is yet to assess IFRS 9's full impact and intends to adopt IFRS 9 no later than the accounting period beginning on or after January 1, 2015.

NEW-S FINANSA VIETNAM BALANCED FUND – A SERIES TRUST OF NEW-S FINANSA TRUST)

NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS

31 December 2012 and 2011

*(stated in United States Dollars)***8 NEW PRONOUNCEMENTS (continued)****New standards and interpretations not yet adopted (continued)**

The IAS 32, 'Financial instruments: Presentation' amendments clarify some of the requirements for offsetting financial assets and financial liabilities in the statement of financial position. In connection therewith, IFRS 7, 'Financial instruments: Disclosures' amendments were also issued. These new IFRS 7 disclosures are intended to facilitate comparison between IFRS and US GAAP preparers. The converged offsetting disclosures in IFRS 7 are to be retrospectively applied, with an effective date of annual periods beginning on or after January 1, 2013. The IAS 32 changes are retrospectively applied, with an effective date of annual periods beginning on or after January 1, 2014. Master netting agreements where the legal right of offset is only enforceable on the occurrence of some future event, such as default of the counterparty, continue not to meet the offsetting requirements. The disclosures focus on quantitative information about recognized financial instruments that are offset in the statement of financial position, as well as those recognized financial instruments that are subject to master netting or similar arrangements irrespective of whether they are offset. The new amendments are not expected to have any impact on the Fund's financial position or performance.

There are no other standards, interpretations or amendments to existing standards that are not yet effective that would be expected to have a significant impact on the Fund.

9 SUBSEQUENT EVENTS

There were no material subsequent events occurring after the reporting date.

20

中間財務書類

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド

1. 以下に掲げるファンドの日本語の中間財務書類（2013年1月1日から2013年6月30日までの6ヵ月間）は、原文（英文）の中間財務書類を日本語に翻訳したものである。中間財務書類は、「特定有価

証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項但書の規定の適用により作成されている。

2. ファンドの原文(英文)の中間財務書類は、ファンドの本国における独立監査人の監査を受けていない。

3. ファンドの原文(英文)の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本円への換算には、2013年8月15日現在において株式会社三菱東京UFJ銀行が建値した対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=97.96円)が使用されている。なお、換算上千円未満の端数は四捨五入したため、合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

4. 2013年5月1日付で、ファンドの名称は「ニュース フィナンサ トラスト ベトナム バランス ファンド」から「ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド」に変更された。

(1) 資産及び負債の状況

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド

純資産計算書

2013年6月28日現在

(米ドルで表示されている。)

	米ドル	千円
資産		
現金(米ドル) - MFS	112,414.13	11,012
現金(米ドル) - シティバンク	50,741.19	4,971
現金(1,547,593,589ドン)	73,103.15	7,161
株式投資	2,211,167.54	216,606
債券投資	991,199.81	97,098
未収利息	71,363.08	6,991
未収配当金	354.27	35
前払政府手数料	2,485.81	244
売掛金	6.48	635円
資産の合計	3,512,835.46	344,117
負債		
運用報酬	21,289.33	2,086
販売報酬	10,018.51	981
管理報酬および財務書類作成報酬	42,099.51	4,124
監査報酬	9,379.09	919
代行協会員報酬	8,348.74	818
保管報酬	1,000.00	98
負債の合計	92,135.18	9,026
純資産	3,420,700.28	335,092
純資産の内訳:		
資本	4,780,972.67	468,344
利益剰余金	(1,629,615.60)	(159,637)
純利益/(損失)	269,343.21	26,385
純資産の合計	3,420,700.28	335,092

発行済口数	<u>45,472口</u>	
<u>1口当りの純資産価額（米ドル）</u>	<u>75.22米ドル</u>	<u>7,369円</u>
<u>純資産価額</u> <u>（端数四捨五入）</u>	<u>75.22米ドル</u>	<u>7,369円</u>
<u>口数</u>	<u>45,472口</u>	
<u>純資産</u>	<u>75.22米ドル</u>	<u>7,369円</u>

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド

損益計算書

2013年1月1日から2013年6月28日まで

(米ドルで表示されている。)

	米ドル	千円
収益		
受取利息	53,978.02	5,288
受取配当金	67,216.41	6,585
収益合計	121,194.43	11,872
費用		
運用報酬	21,289.33	2,086
ファンド勘定および管理	33,849.51	3,316
年間報酬	2,392.24	234
監査報酬	10,191.00	998
代行協会員報酬	8,348.74	818
弁護士報酬・専門家報酬	-	-
保管報酬	6,706.41	657
販売会社報酬	10,018.50	981
手数料	2,626.12	257
銀行手数料	450.00	44
その他雑費	532.80	52
利息に対する外国税	2,636.76	258
費用合計	99,041.41	9,702
投資の正味実現および未実現利益 / 損失		
投資の実現利益 / 損失	32.14	3,148円
投資の未実現利益 / 損失	247,158.05	24,212
	247,190.19	24,215
事業から生じた純資産の純減	269,343.21	26,385

[前へ](#) [次へ](#)

<訂正後>

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド

1. 以下に掲げるファンドの直近2事業年度(2013年および2012年12月31日に終了した事業年度)の日本の財務書類は、国際財務報告基準に準拠して作成された原文(英文)の財務書類を日本語に翻訳したものである。これは、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項但書の規定の適用により作成されている。
2. ファンドの原文(英文)の財務書類は、ファンドの本国における独立監査人であるベイカー・ティリー(ケイマン)リミテッド(Baker Tilly (Cayman) Ltd.)の監査を受けており、添付のとおり監査報告書の原文(英文)を発行している。
3. ファンドの原文(英文)の財務書類は、米ドルで表示されている。日本円への換算には、2014年5月13日現在において株式会社三菱東京UFJ銀行が建値した対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=102.21円)が使用されている。なお、換算上千円未満の端数は四捨五入したため、合計は計数の総和と必ずしも一致しない。
4. 2013年5月1日付で、ファンドの名称は「ニュース フィナンサ トラスト ベトナム バランス ファンド」から「ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド」に変更された。

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド(ニュース FPT キャピタル
 トラストのシリーズ・トラスト)

財政状態計算書

2013年および2012年12月31日現在

(米ドル表示)

	注記	2013年度		2012年度	
		米ドル	千円	米ドル	千円
資産					
損益を通じた公正価値による 金融資産[取得価額： 3,253,162米ドル(2012年： 3,098,918米ドル)]	3	3,514,395	359,206	2,808,600	287,067
現金および現金同等物	4	21,037	2,150	386,189	39,472
未収利息および未収配当金		73,781	7,541	70,119	7,167
売掛債権		-	-	5,815	594
前払費用		4,878	499	4,878	499
資産の合計		3,614,091	369,396	3,275,601	334,799
負債					
未払金		-	-	32,312	3,303
未払運用報酬	6	29,256	2,990	10,105	1,033
未払費用		52,701	5,387	52,094	5,325
負債の合計		81,957	8,377	94,511	9,660
純資産		3,532,134	361,019	3,181,090	325,139
純資産の内訳：					
受益証券 43,327口(2012年：45,876 口)に基づく1口当りの純資 産価額	5	3,532,134		3,181,090	
	5	81.52	8,332円	69.34	7,087円

添付の財務書類の注記を参照されたい。

(2) 損益計算書

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド
 (ニュース FPT キャピタル トラストのシリーズ・トラスト)

包括利益計算書

2013年および2012年12月31日に終了した各事業年度

(米ドル表示)

2013年度

2012年度

注記	米ドル		千円	
	米ドル	千円	米ドル	千円
運用収益(損失)				
受取利息	110,264	11,270	175,347	17,922
外貨建による純損失	(1,045)	(107)	(516)	(53)
受取配当金	145,539	14,876	123,990	12,673
投資売却による実現利益(損失)	18,449	1,886	(149,231)	(15,253)
投資売却による実現外貨建損失	(18,234)	(1,864)	(139,152)	(14,223)
投資による未実現利益の純変動	574,550	58,725	426,966	43,640
投資による未実現外貨建利益(損失)の純変動	(22,999)	(2,351)	165,675	16,934
外貨建による未収利息および配当金に対する未実現利益(損失)の純変動	(118)	(12)	124	13
純投資収益	806,406	82,423	603,203	61,653
費用				
運用報酬	43,388	4,435	35,568	3,635
弁護士報酬	2,391	244	40,203	4,109
管理報酬	60,745	6,209	90,150	9,214
代行協会員報酬	17,015	1,739	13,948	1,426
監査報酬	19,937	2,038	19,426	1,986

保管報酬	13,947	1,426	13,734	1,404
販売報酬	20,418	2,087	16,738	1,711
専門家報酬	47,070	4,811	-	-
その他費用	30,370	3,104	53,117	5,429
費用合計	255,281	26,092	282,884	28,914
税引き前営業利益	551,125	56,330	320,319	32,740
源泉徴収税	(5,560)	(568)	(8,277)	(846)
当期純資産の純変動	545,565	55,762	312,042	31,894

添付の財務書類の注記を参照されたい。

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド

(ニュース FPT キャピタル トラストのシリーズ・トラスト)

純資産変動計算書

2013年および2012年12月31日に終了した各事業年度

(米ドル表示)

	米ドル	千円
2012年1月1日現在の純資産	2,116,475	216,325
当期中の発行済受益証券	882,700	90,221
当期中の受益証券の償還	(130,127)	(13,300)
当期純資産の純変動	312,042	31,894
2012年12月31日現在の純資産	3,181,090	325,139
当期中の受益証券の償還	(194,521)	(19,882)
当期純資産の純変動	545,565	55,762
2013年12月31日現在の純資産	3,532,134	361,019

添付の財務書類の注記を参照されたい。

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド

(ニュース FPT キャピタル トラストのシリーズ・トラスト)

キャッシュ・フロー計算書

2013年および2012年12月31日に終了した各事業年度

(米ドル表示)

注記	2013年度		2012年度	
	米ドル	千円	米ドル	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー:				
当期純資産の純変動	545,565	55,762	312,042	31,894
営業活動により(使用された)生じた現金と当期純資産の純変動の調整項目:				
投資の購入	(763,714)	(78,059)	(2,393,744)	(244,665)
投資売却による手取金	609,685	62,316	1,986,233	203,013
投資売却による実現損失(利益)	(18,449)	(1,886)	149,231	15,253
投資売却による実現外貨建損失	18,234	1,864	139,152	14,223
投資に対する未実現利益の純変動	(574,550)	(58,725)	(426,966)	(43,640)
投資に対する未実現外貨建損失(利益)の純変動	22,999	2,351	(165,675)	(16,934)
営業資産および負債の変動:	(3,662)	(374)	4,878	499
未収利息および未収配当金の減少(増加)	-	-	(610)	(62)
前払費用の増加	5,815	594	(5,815)	(594)
売掛債権の減少(増加)	19,151	1,957	2,616	267
未払管理報酬の増加	(32,312)	(3,303)	32,312	3,303
買掛金の増加(減少)	607	62	(81,009)	(8,280)
未払費用の増加(減少)	(170,631)	(17,440)	(447,355)	(45,724)

財務活動によるキャッシュ・フ**ロー：**

発行済受益証券	-	-	882,700	90,221
償還済受益証券	(194,521)	(19,882)	(130,127)	(13,300)
	<u>(194,521)</u>	<u>(19,882)</u>	<u>752,573</u>	<u>76,920</u>
当期中における現金および現金同等物の純変動	<u>(365,152)</u>	<u>(37,322)</u>	<u>305,218</u>	<u>31,196</u>
期首現在の現金および現金同等物	<u>386,189</u>	<u>39,472</u>	<u>80,971</u>	<u>8,276</u>
期末現在における現金および現金同等物	<u>4</u> <u>21,037</u>	<u>2,150</u>	<u>386,189</u>	<u>39,472</u>

添付の財務書類の注記を参照されたい。

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド

(ニュース FPT キャピタル トラストのシリーズ・トラスト)

財務書類の注記

2013年および2012年12月31日

(米ドル表示されている。)

1. 設立および基礎情報

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド(旧 ニュース フィンサ ベトナム バランス ファンド)(以下「ファンド」という。)は、2008年9月11日付の信託証書に基づき設立されたニュース FPT キャピタル トラスト(旧 ニュース フィンサ トラスト)(以下「トラスト」という。)のシリーズ・トラストをいう。トラストは、アンブレラ型のユニット・トラストであり、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法(2009年改訂)に基づくミューチュアル・ファンドとして規制されている。ファンドは、2008年10月30日に運用を開始した。

2013年5月1日付で、トラストの名称はニュース フィンサ トラストからニュース FPT キャピタル トラストに変更された。

ファンドの投資目的は、下記に掲げる投資により、ファンド資産の成長を目指すことである。

- ベトナムの国債・公的機関発行の債券、信用度の高い短期金融商品を含む信用度の高い金融機関への預金への投資
- ベトナム国内の証券取引所に上場されている企業によって発行される株式、転換社債、ワラント、ワラント債を含む株式関連証券ならびに債券への投資
- ベトナム国内の証券取引所に上場している投資信託への投資
- ベトナム国内で設立され、国内証券取引所に上場を目論む企業によって発行される株式、転換社債、ワラント、ワラント債を含む株式関連証券ならびに債券への投資(ただし、非上場株式への投資はファンド資産の15%を上限とする。)
- その資産の大部分をベトナムに有するか、またはその売上の大部分がベトナムに由来するベトナム以外の証券市場に上場している会社によって発行される株式、転換社債、ワラント、ワラント債を含む株式関連証券ならびに債券への投資

2013年度中、ファンドはファンドの管理会社をフィンサ・ファンド・マネジメント・リミテッドからベトナムにおいて株式会社として設立されたFPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー(以下「管理会社」という。)に変更した。

2013年および2012年12月31日現在、ファンドには従業員はいない。ファンドの事務管理は、メープルズ・ファンド・サービス(ケイマン)・リミテッド(以下「事務管理会社」という。)により行われている。トラストの受託会社は、メープルズエフエス・リミテッド(以下「受託会社」という。)である。シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店(以下「保管会社」という。)は、ファンドの保管会社として行為する。ファンドの登記上の住所は、ケイマン諸島グランドケイマン、ユグランド・ハウス、私書箱309である。

2013年12月31日に終了した事業年度における本財務書類は、2014年5月8日付で受託会社により発行を承認され、授権された。

2. 作成基準および重要な会計方針

ファンドの財務書類は、国際会計基準審議会(以下「IASB」という。)により発行された国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)およびIASBの国際財務報告解釈指針委員会により発行された解釈指針に従い作成された。ファンドは現在有効のIFRSの改訂版を採用している。財務書類は、米ドル建てで表示されている。

見積りの使用

IFRSに準拠した財務書類を作成するために経営者は、財務書類およびその添付の注記に報告された金額に影響を及ぼす見限りおよび仮定をしなければならない。経営者は財務書類を作成する上で使用される見限りは、合理的で慎重なものであると考える。実際の業績はこれらの見限りと異なる場合がある。

金融商品

当初認識の際、ファンドはすべての投資有価証券を、損益を通じた公正価値による金融資産への投資区分に指定し、すべて売買保有目的とみなした。

債権として分類された金融資産は、償却原価により計上され、未収利息および未収配当金ならびに前払費用を含む。損益を通じた公正価値ではない金融負債は償却原価で計上され、未払管理報酬および未払金ならびに未払費用を含む。

(i) 有価証券取引

金融商品の売買は、取引日ベースで計上される。金融商品の売却による実現利益および損失は先入れ先出し方式を用いて計算され、包括利益計算書の投資有価証券売却による実現利益 / 損失に含まれる。利息は発生主義ベースで記録されている。配当収入は配当落ち日で計上されている。

(ii) 当初測定

損益を通じた公正価値によって分類された金融商品は当初公正価値で測定され、その取引費用は包括利益計算書に計上される。

金融負債は発生した日に当初測定された。その他すべての金融負債（損益を通じた公正価値により指定された負債を含む。）を取引日（ファンドが商品の契約条項の当事者となった日をいう。）に当初認識された。

(iii) 認識の中止

ファンドは金融資産からのキャッシュ・フローに対する契約上の権利が消滅したとき、または金融資産を譲渡したときに金融資産の認識を中止する。金融負債は契約に規定された債務が免除、取消しまたは消滅したときに認識が中止される。

店頭市場で取引または取扱われた投資の価額は、評価日に建値された最終の買い呼び値を参照して計算される。

(iv) その後の測定

当初測定後、ファンドは損益を通じた公正価値で分類された金融商品を公正価値で測定する。

証券取引所で建値、上場、取引または取扱われている投資の価額は、評価日（または管理会社が決定することがあるその他の日）における当該証券取引所の営業終了時の最終取引相場価格（または取引がない場合には、直近の買い呼び値）を参照して計算される。ただし、最終取引相場価格が買い呼び値および売り呼び値のスプレッド内に該当した場合を除く。2013年1月1日より以前、ファンドによって保有された金融資産の取引相場価格は現在の買い呼び値であった。

手元現金、預金、手形および要求払いノートの額面金額または表示金額ならびに受取債権、前払費用、宣言済みまたは未収の現金配当および利息は、これらが全額支払われまたは受領されない見込みがない限り、その全額の存在が推定される。資産が全額支払われ、または受領されない見込みの場合は、受託会社は管理会社が適切と思料する金額を割り引く。

これらの金融商品の公正価値の事後変動は、包括利益計算書の投資の未実現利益 / 損失の純変動に含まれている。

受取債権および金融負債は、その後償却原価から減損損失引当金を差引いた金額で測定される。

外貨建取引

米ドル建以外の通貨建ての資産および負債は、財政状態計算書日現在の為替レートで米ドルに換算される。外貨建取引は取引日現在における近似為替レートで米ドルに換算される。為替差損（もしあれば）が投資の換算ならびにその他資産および負債の換算から生じるときは、包括利益計算書に別途表示される。

現金および現金同等物

現金および現金同等物は銀行預金、当初満期日が3ヵ月以内の定期預金、判明している現金額に容易に交換され、かつ価額変動の重要なリスクを負わない短期で流動性の高い投資として定義されている。米ドル建の銀行預金は、取得原価で計上される。その他の通貨建ての現金は、財政状態計算書日現在の為替レートで米ドルに換算される。

税金

ケイマン諸島の政府による取得またはキャピタル・ゲインに対して現在税金は課せられない。ファンドが支払わなければならない唯一の税金は、ベトナム政府に対して支払われる社債の利息収入に適用される源泉徴収税である。これらの税金は、包括利益計算書に別途表示される。

3. 損益を通じた公正価値による金融資産

(単位:米ドル)	2013年度		2012年度	
	取得原価	公正価値	取得原価	公正価値
有価証券投資				
上場持分証券	2,210,005	2,544,800	2,055,761	1,804,038
非上場債券	1,043,157	969,595	1,043,157	997,383
エクイティ・ライツ	-	-	-	7,179
合計	3,253,162	3,514,395	3,098,918	2,808,600

有価証券投資は、以下のとおり構成される。

(単位:米ドル)	2013年度	2012年度
上場持分証券		
Petrovietnam Drilling and Well Services Joint Stock Company	206,657	49,232
Vietnam Container Shipping Joint-Stock Company	187,771	100,534
Refrigeration Electrical Engineering Corporation	178,708	101,569
Petrovietnam Technical Services Corporation	163,516	75,654
Petrovietnam Gas Joint Stock Corporation	157,546	92,677
Bentre Aquaproduct Import And Export Joint Stock Company	154,892	164,727
Petrovietnam Fertilizer And Chemical Corporation	117,982	154,718
Military Commercial Joint Stock Bank	99,831	102,041
Petrovietnam Southern Gas Joint Stock Company	83,565	77,268
Vinh Son-Song Hinh Hydropower Joint Stock Company	78,877	60,578
Phuoc Hoa Rubber Joint Stock Company	71,547	13,493
Dabaco Corporation	69,347	104,181
Hoa Phat Group Joint Stock Company	69,260	35,864
Societe De Bourbon Tay Ninh	68,448	80,211
Danang Rubber Joint Stock Company	66,525	49,364
FPT Corporation	65,090	49,299
Lam Thao Fertilizers and Chemicals Joint Stock Company	63,966	-
Petrovietnam Low Pressure Gas Distribution JSC	59,569	68,667
Petrovietnam General Service Corporation	59,133	-
Vietnam Joint Stock Commercial Bank For Industry And Trade	53,573	69,374
Saovang Joint Stock Rubber Company	51,972	-
PV Gas North Joint Stock Company	48,034	33,761
Phun Nhuan Jewelry Joint Stock Company	43,494	49,841
LICOGI 16 Joint Stock Company	41,696	52,161
Thu Duc Housing Development Corporation	41,201	48,499
Hung Vuong Corporation	40,398	37,146
Southern Rubber Industry Joint Stock Company	39,232	44,562
Hoa sen Group	39,151	46,105
Masan Group Corporation	39,090	-
Hagl Joint Stock Company	29,140	-
Anvifish Joint Stock Company	13,267	-
Bien Hoa Sugar Joint Stock Company	11,751	7,683
Huu Lien Asia Corporation	9,348	-
BAO Viet Holdings	8,955	-
Bank for Foreign Trade Joint Stock Company	6,349	-
Mekong Fisheries Joint Stock Company	5,888	8,770
Traphaco Joint Stock Company	24	17
Saigon Thoug Tin Commercial Joint Stock Bank	4	5
Truong Thanh Furniture Corporation	3	1
Bibica Corporation	-	16,230
Becamex infrastructure Develelopment Joint Stock Company	-	4,418
Vinaship Joint Stock Company	-	4,034
Tan Tao Investment Industry Corporation	-	1,354
合計	2,544,800	1,804,038

エクイティ・ライツ

Military Commercial Joint Stock Bank-権利

Petrovietnam Technical Services Corporation-権利

合計

-	-
-	-
-	961
-	6,218
-	7,179

非上場債券

ベトナムのソブリン債(クーポンレート11%、満期日:

2014年2月28日)

ベトナムのソブリン債(クーポンレート12.34%、満期日:2014年7

月25日)

合計

-	-
-	-
478,759	492,735
490,836	504,648
969,595	997,383

総計

-	-
3,514,395	2,808,600

上場持分証券投資は、以下のとおり業界毎に分類される。

（単位：米ドル）

上場持分証券投資（公正価値）

	<u>2013年度</u>	<u>2012年度</u>
自動車部門・機器	91,205	44,562
銀行業	159,757	171,420
建築資材	178,708	101,569
化学	320,019	217,575
保険	8,955	-
投資会社	39,090	-
電子	78,877	60,578
土木建築業	41,696	52,161
食品	294,644	314,767
ガス	59,569	68,667
持株会社	128,480	104,181
家財道具	3	2
鉄/鉄鋼	39,151	46,105
金属製作	9,348	-
その他製造	69,260	35,864
石油・ガス	289,145	203,706
石油・ガスサービス	206,657	49,232
医薬品	24	17
不動産業	70,341	54,271
小売業	43,494	49,841
電気通信業	65,090	49,298
輸送業	351,287	180,222
合計	<u>2,544,800</u>	<u>1,804,038</u>

ファンドは、測定するときに用いられるインプットの重要性を反映して公正価値ヒエラルキーを用いて公正価値測定を分類する。公正価値ヒエラルキーは以下のレベルに分かれている。

- ・レベル1：同一資産または負債の活発な市場における相場価格(無調整)
- ・レベル2：直接的に(すなわち価格として)または間接的に(すなわち、価格に由来するとき)、資産または負債について観測可能なレベル1以内に含まれる相場価格以外のインプット
- ・レベル3：観測可能な市場データに基づかない資産または負債のインプット(すなわち、観測不能なインプット)

公正価値測定が全体として分類される公正価値ヒエラルキーのレベルは、その全体としての公正価値測定にとって重要な最低レベルのインプットをベースに決定する。この目的上、インプットの重要性は全体としての公正価値測定に照らして評価される。公正価値測定が観測不能なインプットに基づいた重要な調整を必要とする観測可能なインプットを使用する場合には、かかる測定はレベル3測定である。特定のインプットの全体としての公正価値測定に対する重要性を評価するためには、判断が要求され、資産または負債に特有な要素を考慮しなければならない。何が「観測可能」という決定は、ファンドによる重要な判断が要求される。ファンドは観測可能なデータとは容易に入手可能で、定期的に配布または更新され、信頼性があり検証可能で、財産権の対象となっておらず、かつ関連の市場に活発に参与している独立の情報源から提供される市場データだと考えている。

下表は、2013年および2012年12月31日現在公正価値で測定されたファンドの金融資産(クラスごと)による公正価値ヒエラルキー内で分析したものである。

2013年(単位:米ドル)

	レベル1	レベル2	合計
普通株式	2,544,800	-	2,544,800
ソブリン債	-	969,595	969,595
	2,544,800	969,595	3,514,395

2012年(単位:米ドル)

	レベル1	レベル2	合計
普通株式	1,804,038	-	1,804,038
ソブリン債	-	997,383	997,383
エクイティ・ライツ	7,179	-	7,179
	1,811,217	997,383	2,808,600

4．現金および現金同等物

(単位：米ドル)	2013年度	2012年度
銀行預金	21,037	386,189

2013年12月31日現在、事務管理会社の銀行口座において60米ドル（2012年：196,828米ドル）が保管された。

5．投資信託

ファンドの発行可能受益証券口数は無制限で、管理会社により決定され、無額面とされている。

ファンドは各取引日において買付価格で適格投資家に対して受益証券を発行することができる。受益証券の買付価格は当該申込日の直前の評価日における1口当りの受益証券の純資産価額とする。

2013年および2012年12月31日に終了した事業年度における受益証券の取引は以下のとおりである。

	2013年度	2012年度
期首現在発行済み受益証券	45,876	35,439
発行済み受益証券	-	12,303
償還済み受益証券	(2,549)	(1,866)
期末現在発行済み受益証券	43,327	45,876

6．関連当事者取引

管理報酬

管理会社は、年間純資産価額の1.275%に相当する管理報酬を受領することができる。

管理報酬は、四半期毎に後払いされる。2013年12月31日に終了した事業年度の管理報酬は、43,388米ドル（2012年：35,568米ドル）であった。2013年12月31日現在、未払管理報酬は29,256米ドル（2012年：10,105米ドル）であった。

成功報酬

また管理会社が受領することができるいずれかの暦四半期（以下「当該四半期」という。）の成功報酬は、当該四半期末における受益証券1口当りの純資産価額が当該四半期の前のいずれかの四半期末における受益証券1口当りの純資産価額の最高値を超過した額の20%または当初発行価格100米ドル（もしこれが高い場合）に、当該四半期中に発行されている受益証券の平均口数を乗じた額に相当する。2013年12月31日に終了した事業年度の成功報酬は、ゼロ米ドル（2012年：ゼロ米ドル）であった。

7．金融商品および関連リスク

ファンドの投資活動は金融商品およびファンドが投資する市場に付随する様々な種類のリスクに晒される。ファンドが晒される最も重要な種類の金融リスクは、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクである。市場リスクには株価リスク、金利リスクおよび為替レートリスクが含まれる。ファンドはファンドの一般的なリスク管理方針の一環として、投資業務に付随するリスクと共に総額ベースでこれらのリスクを管理する。財政状態計算書日現在発行済みの金融商品の性質および範囲ならびにファンドが採用しているリスク管理方針は以下に示すとおりである。

株価リスク

ファンドは2013年および2012年12月31日現在、普通株式への投資についてのみ株式リスクに晒されている。ファンドの投資制限に従い、ファンドは以下の事項を実施することはできない。

- 単一企業の発行済株式総数の25%を超えて投資すること。
- 未上場または容易に換金できない投資を取得すること。ただし、当該投資の結果、ファンドが保有するすべての当該投資の合計額が当該取得の直後にファンド純資産額の15%を上回る場合に限る。
- 上場または未上場に関わらず、持分証券を取得し、その結果ファンドが保有するすべての当該投資の合計額が当該取得直後にファンドの純資産額の70%を上回ることになるような持分証券を取得すること。
- ファンドの純資産額の15%を超えて未上場会社への投資を取得すること。
- ファンドの純資産額の10%（未上場会社の場合は5%）を超えて単一の会社への投資を取得または保有すること。
- ファンドの純資産額の30%を超えて単一業種への投資を取得または保有すること。

2013年および2012年12月31日現在、普通株式の価格が5%値下がり、その他すべての変数が一定であるとすると、約127,240米ドル(2012年：90,561米ドル)になる。価格が5%値上がりした場合には、同じ金額が反対の影響を有する。

金利リスク

ファンドが投資する負債証券および持分証券の公正価値は、ベトナム国内での金利および市況の変動に敏感である。その結果、ファンドは市場金利レベルの変動により、公正価値金利リスクに晒される。2013年12月31日現在、金利が3%下落し、他のすべての変数が一定だと仮定すると、資産の増加および当期損益に与える影響は約29,088米ドル(2012年:29,921米ドル)となる。金利が3%下落した場合には、同じ金額が反対の影響を有する。

下表は、ファンドの資産および負債を残存契約満期日毎に要約したものである。

(単位:米ドル)	1年以内	1年から5年	5年超	契約満期日がないもの	合計
2013年12月31日現在	-	-	-	-	-
資産	-	-	-	-	-
現金および現金同等物	-	-	-	21,037	21,037
損益を通じた公正価値による金融資産	969,595	-	-	2,544,800	3,514,395
未収利息および未収配当	73,781	-	-	-	73,781
資産合計	1,043,376	-	-	2,565,837	3,609,213
負債	-	-	-	-	-
未払管理報酬	29,256	-	-	-	29,256
未払費用	52,701	-	-	-	52,701
負債合計	81,957	-	-	-	81,957

(単位:米ドル)	1年以内	1年から5年	5年超	契約満期日がないもの	合計
2012年12月31日現在	-	-	-	-	-
資産	-	-	-	-	-
現金および現金同等物	-	-	-	386,189	386,189
損益を通じた公正価値による金融資産	-	997,383	-	1,811,217	2,808,600
未収入金	5,815	-	-	-	5,815
未収利息および未収配当	70,119	-	-	-	70,119
資産合計	75,934	997,383	-	2,197,406	3,270,723
負債	-	-	-	-	-
未払管理報酬	10,105	-	-	-	10,105
未払金および未払費用	84,406	-	-	-	84,406
負債合計	94,511	-	-	-	94,511

為替リスク

ファンドはベトナムドン(以下「ドン」という。)建ての資産に投資し、ドル建ての収入を得ている。その結果、ファンドはドンに対する米ドルの為替レートが変動し、これによりファンドのドン建て資産の部分の報告価額に対して悪影響を及ぼすことがあるというリスクに晒されている。

ドンはその他通貨に自由に換算することができない。現在、ドンをヘッジすることは常に可能ではない。管理会社は、ヘッジが採算の合う合理的な条件で行うことができる場合には、随時ファンドの通貨リスクをヘッジすることができるが、ファンドにとって有利な条件でヘッジ取引を行うことは常に实际的であるとは限らず、管理会社はヘッジ取引を行う義務を負っていない。

2013年および2012年12月31日現在、ファンドが有する外貨建資産および負債の残高は以下のとおりである。

(単位：米ドル)	2013年度	2012年度
資産		
ドン	3,606,490	3,023,153
負債		
ドン	-	32,375
タイバーツ	-	9,422

為替レートの変動および現地通貨の切り下げは、ファンドの投資価額に重大な影響を及ぼす場合がある。2013年および2012年12月31日現在、ドンの対米ドル為替相場が5%値上がりした場合、その他すべての変数が一定だとすると、資産の増加および当期損益に及ぼす影響はグロスベースで、約180,325米ドル(2012年：149,068米ドル)となる。為替相場が5%値下がりした場合、同じ金額が反対の影響を有する。

ファンドの投資の全部ならびに現金および現金同等物はドン建てで保有される(ただし、事務管理会社が保管する現金を除く。)。注記4を参照されたい。

信用リスク

信用リスクおよび取引相手リスクにファンドを潜在的に晒している金融商品は、主に現金および現金同等物ならびに負債証券および持分証券への投資から成る。負債証券への投資によりファンドは利息、元本またはその双方の支払いについて発行体が不履行となるリスクに晒される。取引相手リスクとは、ファンドが取引を行う一定の当事者が支払義務を履行できないリスクをいう。

2013年および2012年12月31日現在、ファンドは保管会社に対して相当部分の個別の取引相手信用リスクを有していた。ファンドは定評のある金融機関に対して現金を預託し、有価証券の取引を行うことで、信用リスクおよび取引相手リスクの軽減を図っている。ファンドはこの集中化により損失が生じることを予想していない。

ファンドの管理会社は、継続的に負債証券の信用格付を監視する。2013年および2012年12月31日現在、ファンドの負債証券の公正価値は、以下のとおりこれらの発行体の信用格付により分類された。

(単位：米ドル)	信用格付	2013年
ベトナム政府債	B2	969,595
(単位：米ドル)	信用格付	2012年
ベトナム政府債	B2	997,383

流動性リスク

ファンドのオフアリング・メモランダムは、各暦週の2営業日における受益証券の毎週の償還を定めている。ファンドの金融商品は、組織され流動性のある公設市場で活発に取引される投資を含む。その結果、ファンドは流動性の要求を満たすために、これらの商品へのその投資を公正価値に近い金額で速やかに換金することができる。従って、管理会社はファンドの流動性リスクはごくわずかなものと考えている。

8. 新基準の公表

2013年1月1日発効の基準および既存の基準に対する改訂

2013年1月1日付で、ファンドはIFRS第13号公正価値測定(以下「IFRS第13号」という。)を採用した。本基準は、IFRSに渡り公正価値の正確な定義、単一の公正価値測定および開示要件を提供することで、公正価値測定の適用による複雑性を低減し、首尾一貫性を改善する。かかる要件は、時価会計の使用範囲を拡大するものではないが、IFRS内でかかる適用がすでに要求されている場合、または別の基準により許可される場合に、どのように適用されるべきかについての指針が提供される。公正価値で測定される資産または負債に買い呼値および売り呼値がある場合には、かかる基準は公正価値を最もよく表わす買い呼値および売り呼値のスプレッド内の価格に基づく評価を要求し、買い呼値および売り呼値のスプレッド内における公正価値測定のための実質的手段として市場参加者により使用される中間市場価格またはその他価格の慣例の使用を許可する。

基準の採用により、ファンドは上場金融資産および負債の評価インプットを最終取引価格（または取引がない場合においては最終買い呼び値）に変更した。ただし、最終価格は買い呼び値および売り呼び値のスプレッド内とする。前年度において、ファンドはIAS第39号「金融商品：認識および測定」（以下「IAS第39号」という。）に従い、上場金融資産および負債のための買い呼び値および売り呼び値を使用した。かかる変更による影響は重大ではない。

IFRS第7号開示の改訂- 金融資産および金融負債の相殺は財務書類ユーザーがネットィング契約（事業体の財政状態における事業体の認識された金融資産および金融負債に付随する相殺権を含む。）の影響または潜在的な影響を評価するための追加的な開示規定を要求する。かかる改訂によりファンドの財政状態または実績に影響を与えていない。

ファンドに重大な影響を及ぼすと考えられる2013年1月1日以降開始の事業年度において初めて発効となる既存の基準に対するその他の基準、解釈または改訂はない。

2013年1月1日以降発効となる新基準、改訂および解釈

2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となる多数の新基準、改訂および解釈は、本財務書類を作成する上で適用されていない。これらは、ファンドの財務書類に対して重大な影響を及ぼすことは想定されていないが、IFRS第9号「金融商品：分類および測定」（以下「IFRS第9号」という。）により開示規定が変更される。

2015年1月1日以降開始の事業年度において発効となるIFRS第9号は、金融資産の分類および測定に関するIAS第39号の一部を置き換えるものである。ファンドは現在、IAS第39号に基づく分類および測定の要件に従い、ファンドの投資を計上している。当該投資の性質により、これらの要件はIFRS第9号においても依然として同じであり、かかる適用により実施時にファンドに対して追加で開示規定が求められる場合がある。

9．後発事象

報告日以降に発生した重要な後発事象はない。

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Statements of Financial Position

31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

	Notes	2013	2012
ASSETS			
Financial assets at fair value through profit or loss [cost: \$3,253,162 (2012: \$3,098,918)]	3	3,514,395	2,808,600
Cash and cash equivalents	4	21,037	386,189
Interest and dividends receivable		73,781	70,119
Accounts receivable		-	5,815
Prepaid expenses		4,878	4,878
TOTAL ASSETS		<u>3,614,091</u>	<u>3,275,601</u>
LIABILITIES			
Accounts payable		-	32,312
Management fee payable	6	29,256	10,105
Accrued expenses		52,701	52,094
TOTAL LIABILITIES		<u>81,957</u>	<u>94,511</u>
NET ASSETS		<u>3,532,134</u>	<u>3,181,090</u>
NET ASSETS REPRESENTED BY			
Trust Units	5	<u>3,532,134</u>	<u>3,181,090</u>
Net asset value per unit based on 43,327 units (2012: 45,876 units)	5	<u>81.52</u>	<u>69.34</u>

See accompanying notes to financial statements.

4

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Statements of Comprehensive Income

For each of the years ended 31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

	Note	2013	2012
INVESTMENT INCOME (LOSS)			
Interest income		110,264	175,347
Net loss on foreign currencies		(1,045)	(516)
Dividends		145,539	123,990
Realised (loss) gain on sale of investments		18,449	(149,231)
Realised foreign currency loss on sale of investments		(18,234)	(139,152)
Net change in unrealised gain on investments		574,550	426,966
Net change in unrealised foreign currency (loss) gain on investments		(22,999)	165,675
Net change in unrealised (loss) gain on interest and dividends receivable in foreign currencies		(118)	124
Net investment income		<u>806,406</u>	<u>603,203</u>
EXPENSES			
Management fees	6	43,388	35,568
Legal fees		2,391	40,203
Administration fees		60,745	90,150
Agent company fees		17,015	13,948
Audit fees		19,937	19,426
Custody fees		13,947	13,734
Distributor fees		20,418	16,738
Professional fees		47,070	-
Other expenses		30,370	53,117
Total expenses		<u>255,281</u>	<u>282,884</u>
OPERATING INCOME BEFORE TAX		551,125	320,319
Withholding taxes		(5,580)	(8,277)
NET CHANGE IN NET ASSETS FOR THE YEAR		<u>545,565</u>	<u>312,042</u>

See accompanying notes to financial statements.

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Statements of Changes in Net Assets

For each of the years ended 31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

	<u>USD</u>
NET ASSETS AS AT 1 JANUARY 2012	2,116,475
Issue of units during the year	882,700
Redemption of units during the year	(130,127)
Net change in net assets for the year	<u>312,042</u>
NET ASSETS AS AT 31 DECEMBER 2012	3,181,090
Redemption of units during the year	(194,521)
Net change in net assets for the year	<u>545,565</u>
NET ASSETS AS AT 31 DECEMBER 2013	<u>3,532,134</u>

See accompanying notes to financial statements.

6

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Statements of Cash Flows

For each of the years ended 31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

	Note	2013	2012
CASH FLOWS FROM OPERATING ACTIVITIES:			
Net change in net assets for the year		545,565	312,042
Adjustments to reconcile net change in net assets for the year to cash provided by (used in) operating activities:			
Purchase of investments		(763,714)	(2,393,744)
Proceeds from sale of investments		609,685	1,986,233
Realised (gain) loss on sale of investments		(18,449)	149,231
Realised foreign currency loss on sale of investments		18,234	139,152
Net change in unrealised gain on investments		(574,550)	(426,966)
Net change in unrealised foreign currency loss (gain) on investments		22,999	(165,675)
Change in operating assets and liabilities:			
(Increase) decrease in interest and dividends receivable		(3,662)	4,878
Increase in prepaid expenses		-	(610)
Decrease (increase) in accounts receivable		5,815	(5,815)
Increase in management fee payable		19,151	2,616
(Decrease) increase in accounts payable		(32,312)	32,312
Increase (decrease) in accrued expenses		607	(81,009)
		<u>(170,631)</u>	<u>(447,355)</u>
CASH FLOWS FROM FINANCING ACTIVITIES:			
Units issued		-	882,700
Units redeemed		(194,521)	(130,127)
		<u>(194,521)</u>	<u>752,573</u>
NET CHANGE IN CASH AND CASH EQUIVALENTS DURING THE YEAR		(365,152)	305,218
CASH AND CASH EQUIVALENTS AT BEGINNING OF YEAR		386,189	80,971
CASH AND CASH EQUIVALENTS AT END OF THE YEAR	4	<u>21,037</u>	<u>386,189</u>

See accompanying notes to financial statements.

7

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)**Notes to Financial Statements****31 December 2013 and 2012***(stated in United States Dollars)***1 INCORPORATION AND BACKGROUND INFORMATION**

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (formerly New-S Finansa Vietnam Balanced Fund) (the "Fund"), is a series trust of New-S FPT Capital Trust (formerly New-S Finansa Trust) (the "Trust") established pursuant to a trust deed dated 11 September 2008. The Trust is an umbrella unit trust and is regulated as a mutual fund under the Mutual Funds Law (2009 Revision) of the Cayman Islands. The Fund commenced operations on 30 October 2008.

On 1 May 2013, the name of the Trust was changed from New-S Finansa Trust to New-S FPT Capital Trust.

The Fund's investment objective is to provide Unitholders with capital appreciation through investment in the following securities:

- debt securities issued by the Government and public organisations in Vietnam, deposits (including money market products with high creditability and cash) with Vietnamese financial institutions with high creditworthiness;
- equity securities such as shares, convertible bonds, warrants and bonds with warrant and debt securities issued by companies listed on the Vietnamese Securities Markets;
- mutual funds listed on the Vietnamese Securities Markets;
- equity securities such as shares, convertible bonds, warrants and bonds with warrant and debt securities issued by companies which are contemplating a listing on the Vietnamese Securities Markets (provided that investments in unlisted shares are limited to 15% of the Fund's net assets); and
- equity securities such as shares, convertible bonds, warrants and bonds with warrant and debt securities issued by a company listed on a securities exchange other than the Vietnamese Securities Markets if a substantial part of the assets of such company or its sales are situated in or derived from Vietnam.

During the year 2013, the Fund changed the Fund's manager from Finansa Fund Management, Ltd. to FPT Fund Management Joint Stock Company (the "Manager"), a joint stock company incorporated in the Vietnam.

At 31 December 2013 and 2012, the Fund had no employees. The administration of the Fund is conducted by Maples Fund Services (Cayman) Limited (the "Administrator"). The trustee of the Trust is MaplesFS Limited (the "Trustee"). Citibank N.A., Hanoi Branch (the "Custodian") act as custodian of the Fund. The registered office of the Fund is located at PO Box 309, Ugland House, Grand Cayman, Cayman Islands.

These financial statements for the year ended 31 December 2013 were approved and authorised for issue by the Trustee on May 8, 2014.

2 BASIS OF PREPARATION AND SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

The Fund's financial statements have been prepared in accordance with International Financial Reporting Standards ("IFRS") issued by the International Accounting Standard Board ("IASB"), and interpretations issued by the International Financial Reporting Interpretations Committee of the IASB. The Fund adopted the revised versions of IFRS that are currently effective. The financial statements are presented in United States ("US") dollars.

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

*(stated in United States Dollars)***2 BASIS OF PREPARATION AND SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)**Use of estimates

The preparation of financial statements in conformity with International Financial Reporting Standards ("IFRS") requires management to make estimates and assumptions that affect the amounts reported in the financial statements and accompanying notes. Management believes that the estimates utilised in preparing its financial statements are reasonable and prudent. Actual results could differ from these estimates.

Financial instruments

Upon initial recognition, the Fund designates all its investments as financial assets at fair value through profit and loss category and are all considered to be held for trading.

Financial assets that are classified as receivables are carried at amortised cost and include interest and dividend receivable and prepaid expense. Financial liabilities that are not fair value through profit or loss are carried at amortised cost and include management fee payable and accounts payable and accrued expenses.

(i) Securities transactions

Purchases and sales of financial instruments are accounted for on a trade date basis. Realised gains and losses on disposal of financial instruments are calculated using the first-in, first-out method and are included in realised gains/losses on investments in the statement of comprehensive income. Interest is recorded on the accrual basis. Dividend income is recorded on the ex-dividend date.

(i) Initial measurement

Financial instruments categorised at fair value through profit or loss, are measured initially at fair value, with transaction costs for such instruments being recognised in the statement of comprehensive income.

Financial liabilities are measured initially on the date that they are originated. All other financial liabilities (including liabilities designated at fair value through profit or loss) are recognised initially on the trade date, which is the date that the Fund becomes a party to the contractual provisions of the instrument.

(ii) Derecognition

The Fund derecognises a financial asset when the contractual rights to the cash flows from the financial asset expire or it transfers the financial asset. A financial liability is derecognised when the obligation specified in the contract is discharged, cancelled or expired.

The values of investments traded or dealt in on any over-the-counter market are calculated by reference to the latest available bid price quoted on the date of valuation.

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

2 BASIS OF PREPARATION AND SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)

Financial Instruments (continued)

(iv) *Subsequent measurement*

After initial measurement, the Fund measures financial instruments which are classified as fair value through profit or loss at their fair values.

The value of investments quoted, listed, traded or dealt in on any stock exchange are calculated by reference to the latest available quoted trade price (or, in the absence of any trades, the latest available bid price) prevailing at close of business on the relevant stock exchange on the date of valuation (or prevailing at such other time as the Manager may determine), provided the last price falls within the bid-ask spread. Prior to January 1, 2013, the quoted market price used for financial assets held by the Fund was the current bid price.

The face value or declared value of any cash in hand or on deposit, bills and demand notes and accounts receivable, prepaid expenses, cash dividends and interest declared or accrued and not yet received are presumed to be the full amount thereof unless the same is unlikely to be paid or received in full. If the asset is unlikely to be paid or received in full, the Trustee discounts its value as the Manager may consider appropriate.

Subsequent changes in the fair value of those financial instruments are included in net change in unrealised gain/loss on investments in the statements of comprehensive income.

Receivables and financial liabilities are subsequently measured at amortised cost, less any allowance for impairment.

Foreign currency transactions

Assets and liabilities denominated in currencies other than the US dollars are translated into US dollars at the exchange rates ruling at the date of the statement of financial position. Transactions in foreign currencies are translated into US dollars at the rates approximating those in effect at the transaction date. Exchange differences, if any, resulting from translation of investments and translation of other assets and liabilities are presented separately in the statement of comprehensive income.

Cash and cash equivalents

Cash and cash equivalents are defined as cash at bank, time deposits with an original maturity of three months or less, and short-term, highly liquid investments readily convertible to known amounts of cash and subject to an insignificant risk of changes in value. Cash at bank which are denominated in US dollars are carried at cost. Cash denominated in other currencies are translated into US dollars at the applicable rates of exchange at the date of the statement of financial position.

Taxation

There is currently no taxation imposed on income or capital gains by the Government of the Cayman Islands. The only taxes payable by the Fund are withholding taxes applicable to interest income on bonds paid to the Vietnamese government. These taxes are presented separately in the statement of comprehensive income.

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS

<i>In US Dollars</i>	2013		2012	
	Cost	Fair value	Cost	Fair value
Investments in securities				
Listed equity securities	2,210,005	2,544,800	2,055,761	1,804,038
Unlisted debt instruments	1,043,157	969,595	1,043,157	997,383
Equity rights	-	-	-	7,179
Total	3,253,162	3,514,395	3,098,918	2,808,600

Investment in securities comprise as follows:

<i>In US Dollars</i>	2013	2012
Listed equity securities		
Petrovietnam Drilling and Well Services Joint Stock Company	206,657	49,232
Vietnam Container Shipping Joint-Stock Company	187,771	100,534
Refrigeration Electrical Engineering Corporation	178,708	101,569
Petrovietnam Technical Service Corporation	163,516	75,654
Petrovietnam Gas Joint Stock Corporation	157,546	92,677
Bentre Aquaproduct Import And Export Joint Stock Company	154,892	164,727
Petrovietnam Fertilizer And Chemical Corporation	117,982	154,718
Military Commercial Joint Stock Bank	99,831	102,041
Petrovietnam Southern Gas Joint Stock Company	83,565	77,268
Vinh Son – Song Hinh Hydropower Joint Stock Company	78,877	60,578
Phuoc Hoa Rubber Joint Stock Company	71,547	13,493
Dabaco Corporation	69,347	104,181
Hoa Phat Group Joint Stock Company	69,260	35,864
Societe De Bourbon Tay Ninh	68,448	80,211
Danang Rubber Joint Stock Company	66,525	49,364
FPT Corporation	65,090	49,299
Lam Thao Fertilizers and Chemicals Joint Stock Company	63,966	-
Petrovietnam Low Pressure Gas Distribution JSC	59,569	68,667
Petrovietnam General Service Corporation	59,133	-
Vietnam Joint Stock Commercial Bank For Industry And Trade	53,573	69,374
Saovang Joint Stock Rubber Company	51,972	-
PV Gas North Joint Stock Company	48,034	33,761
Phun Nhuan Jewelry Joint Stock Company	43,494	49,841
LICOGI 16 Joint Stock Company	41,696	52,161

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS (continued)

<i>In US Dollars</i>	2013	2012
Thu Duc Housing Development Corporation	41,201	48,499
Hung Vuong Corporation	40,398	37,146
Southern Rubber Industry Joint Stock Company	39,232	44,562
Hoa sen Group	39,151	46,105
Masan Group Corporation	39,090	-
Hagl Joint Stock Company	29,140	-
Anvifish Joint Stock Company	13,267	-
Bien Hoa Sugar Joint Stock Company	11,751	7,683
Huu Lien Asia Corporation	9,348	-
BAO Viet Holdings	8,955	-
Bank for Foreign Trade Joint Stock Company	6,349	-
Mekong Fisheries Joint Stock Company	5,888	6,770
Traphaco Joint Stock Company	24	17
Saigon Thoug Tin Commercial Joint Stock Bank	4	5
Truong Thanh Furniture Corporation	3	1
Bibica Corporation	-	16,230
Becamex Infrastructure Development Joint Stock Company	-	4,418
Vinaship Joint Stock Company	-	4,034
Tan Tao Investment Industry Corporation	-	1,354
Total	2,544,800	1,804,038
Equity rights		
Military Commercial Joint Stock Bank-right	-	961
Petrovietnam Technical Services Corporation-right	-	6,218
Total	-	7,179
Unlisted debt instruments		
Vietnam Sovereign bond (coupon rate 11%, maturing 28-Feb-2014)	478,759	492,735
Vietnam Sovereign bond (coupon rate 12.34%, maturing 25-July-2014)	490,836	504,648
Total	969,595	997,383
Grand total	3,514,395	2,808,600

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

*(stated in United States Dollars)***3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS (continued)**

Investments in listed equity securities can be broken down by industry as follows:

<i>In US Dollars</i>	2013	2012
Investments in listed equity securities, at fair value:		
Auto parts& Equipment	91,205	44,562
Banks	159,757	171,420
Building materials	178,708	101,569
Chemicals	320,019	217,575
Insurance	8,955	-
Investment Companies	39,090	-
Electric	78,877	60,578
Engineering and construction	41,696	52,161
Food	294,644	314,767
Gas	59,569	68,667
Holding companies	128,480	104,181
Home furnishings	3	2
Iron/Steel	39,151	46,105
Metal Fabrication	9,348	-
Miscellaneous Manufacture	69,260	35,864
Oil& Gas	289,145	203,706
Oil and gas services	206,657	49,232
Pharmaceuticals	24	17
Real estate	70,341	54,271
Retail	43,494	49,841
Telecommunications	65,090	49,298
Transportation	351,287	180,222
Total	<u>2,544,800</u>	<u>1,804,038</u>

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

3 FINANCIAL ASSETS AT FAIR VALUE THROUGH PROFIT OR LOSS (continued)

The Fund classifies fair value measurements using a fair value hierarchy that reflects the significance of the inputs used in making the measurements. The fair value hierarchy has the following levels:

- Level 1: Quoted prices (unadjusted) in active markets for identical assets or liabilities.
- Level 2: Inputs other than quoted prices included within level 1 that are observable for the asset or liability, either directly (that is, as prices) or indirectly (that is, derived from prices).
- Level 3: Inputs for the asset or liability that are not based on observable market data (that is, unobservable inputs).

The level in the fair value hierarchy within which the fair value measurement is categorised in its entirety is determined on the basis of the lowest level input that is significant to the fair value measurement in its entirety. For this purpose, the significance of an input is assessed against the fair value measurement in its entirety. If a fair value measurement uses observable inputs that require significant adjustment based on unobservable inputs, that measurement is a level 3 measurement. Assessing the significance of a particular input to the fair value measurement in its entirety requires judgment, considering factors specific to the asset or liability. The determination of what constitutes "observable" requires significant judgment by the Fund. The Fund considers observable data to be that market data that is readily available, regularly distributed or updated, reliable and verifiable, not proprietary, and provided by independent sources that are actively involved in the relevant market.

The following table analyses within the fair value hierarchy the Fund's financial assets (by class) measured at fair value at 31 December 2013 and 2012.

2013 (In US Dollars)

	Level 1	Level 2	Total
Common stock	2,544,800	-	2,544,800
Sovereign bond	-	969,595	969,595
	<u>2,544,800</u>	<u>969,595</u>	<u>3,514,395</u>

2012 (In US Dollars)

	Level 1	Level 2	Total
Common stock	1,804,038	-	1,804,038
Sovereign bond	-	997,383	997,383
Equity rights	7,179	-	7,179
	<u>1,811,217</u>	<u>997,383</u>	<u>2,808,600</u>

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

*(stated in United States Dollars)***4 CASH AND CASH EQUIVALENTS**

<i>in US Dollars</i>	2013	2012
Cash at bank	21,037	386,189

As at 31 December 2013, \$60 (2012: \$196,828) was held in a bank account with the Administrator.

5 TRUST UNITS

The number of units to be issued in the Fund shall be unlimited and as the Manager shall determine and shall be without par.

The Fund may issue units to eligible investors at the purchase price on each dealing day. The purchase price of a unit is the net asset value per unit on the valuation day immediately preceding the relevant subscription day.

Units' transactions for each of the years ended 31 December 2013 and 2012 were as follows:

	2013	2012
Units outstanding at beginning of the year	45,876	35,439
Units issued	-	12,303
Units redeemed	(2,549)	(1,866)
Units outstanding at the end of the year	43,327	45,876

6 RELATED PARTY TRANSACTIONSManagement fees

The Manager is entitled to receive a management fee which is equal to 1.275% of the net asset value per annum. The management fee is payable quarterly in arrears. The management fees for the year ended 31 December 2013 was \$43,388 (2012: \$35,568). The management fee payable at 31 December 2013 was \$29,256 (2012: \$10,105).

Performance fees

The Manager is also entitled to receive a quarterly performance fee equal to 20% of the amount by which the net asset value per unit at the end of the relevant quarter exceeds the highest of the net asset value per unit as at the end of any of the preceding calendar quarters, or the initial issue price of US\$100 if it is higher, multiplied by the average number of units in issue during the relevant quarter. The performance fees for the year ended 31 December 2013 was \$Nil (2012: \$Nil).

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

*(stated in United States Dollars)***7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS**

The Fund's investing activities expose it to various types of risks that are associated with the financial instruments and markets in which it invest. The most important types of financial risks to which the Fund is exposed are market risk, credit risk, and liquidity risk. Market risk includes equity price risk, interest rate risk and foreign currency rate risk. The Fund manages these risks on an aggregate basis along with the risks associated with its investing activities as part of its overall risk management policies. The nature and extent of the financial instruments outstanding at the dates of the statement of financial position and the risk management policies employed by the Fund are disclosed below.

Equity price risk

The Fund is exposed to equity price risk as at 31 December 2013 and 2012, only to the extent of investments in common stocks. In accordance with the Fund's investment restrictions, the Fund is not permitted to perform the following:

- invest in more than 25% of the total number of issued and outstanding shares of any one company;
- acquire any investment which is not listed on an exchange or which is not readily realisable if, as a result of the acquisition, the total value of all such investments held by the Fund would immediately following such acquisition exceed 15% of the value of its net assets;
- acquire any equity interests, whether listed or unlisted, if as a result of the acquisition, the total value of all such investments held by the Fund would immediately following such acquisition exceed 70% of the value of its net assets;
- acquire any investment in unlisted companies in excess of 15% of the value of the net assets of the Fund;
- acquire or hold any investment in a single company in excess of 10% (or in the case of an unlisted company 5%) of the value of the net assets of the Fund;
- acquire or hold any investment in a single sector in excess of 30% of the value of the net assets of the Fund.

At 31 December 2013 and 2012, should the prices of the common stocks be reduced by 5% and all other variables remaining constant, the reduction in gross assets and gross impact on profit and loss for the periods would amount to approximately \$127,240 (2012: \$90,561). If prices had risen by 5% there would be an equal but opposite impact.

Interest rate risk

The fair values of the debt and equity securities in which the Fund invests are sensitive to changes in interest rates and market conditions within Vietnam. As a result, the Fund is subject to fair value interest rate risk due to fluctuations in the prevailing levels of market interest rates. At 31 December 2013, had interest rates decreased by 3% with all other variables remaining constant, the change in gross assets and gross impact on profit and loss for the period would amount to approximately \$29,088 (2012: 29,921). A decline of 3% would have an equal but opposite impact.

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS (continued)

Interest rate risk (continued)

The table below summarises the Fund's financial assets and liabilities by the remaining contractual maturity.

<i>In US Dollars</i>	Up to 1 year	1 to 5 years	Over 5 years	No contractual maturities	Total
At 31 December 2013					
Assets					
Cash and cash equivalents	-	-	-	21,037	21,037
Financial assets at fair value through profit or loss	969,595	-	-	2,544,800	3,514,395
Interest and dividends receivable	73,781	-	-	-	73,781
Total assets	1,043,376	-	-	2,565,837	3,609,213
Liabilities					
Management fee payable	29,256	-	-	-	29,256
Accrued expenses	52,701	-	-	-	52,701
Total liabilities	81,957	-	-	-	81,957
<i>In US Dollars</i>	Up to 1 year	1 to 5 years	Over 5 years	No contractual maturities	Total
At 31 December 2012					
Assets					
Cash and cash equivalents	-	-	-	386,189	386,189
Financial assets at fair value through profit or loss	-	997,383	-	1,811,217	2,808,600
Accounts receivable	5,815	-	-	-	5,815
Interest and dividends receivable	70,119	-	-	-	70,119
Total assets	75,934	997,383	-	2,197,406	3,270,723
Liabilities					
Management fee payable	10,105	-	-	-	10,105
Account payable and accrued expenses	84,406	-	-	-	84,406
Total liabilities	94,511	-	-	-	94,511

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

(stated in United States Dollars)

7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS (continued)

Foreign currency risk

The Fund invests in assets and earns income denominated in Vietnamese Dong (the "Dong"). Consequently, the Fund is exposed to the risk that the exchange rate of the US dollar relative to the Dong may change in a manner which may have an adverse effect on the reported value on that portion of the Funds assets that are denominated in Dong.

The Dong is not freely convertible into other currencies. It is currently not always possible to hedge the Dong. The Manager may from time to time hedge the Fund's currency exposure, if hedging can be undertaken on commercially reasonable terms, but it may not always be practicable to enter into hedging transactions on terms and conditions favourable to the Fund, and the Manager is not obligated to enter into hedging transactions.

As at 31 December 2013 and 2012, the Fund had outstanding foreign currency assets and liabilities as follows:

<i>Unit: US Dollars</i>	2013	2012
Assets		
Vietnamese Dong	3,606,490	3,023,153
Liabilities		
Vietnamese Dong	-	32,375
Thai Baht	-	9,422

Exchange rate fluctuations and local currency devaluation could have a material effect on the value of the Fund's investments. As at 31 December 2013 and 2012, should the US dollar to Dong exchange rates increase by 5% with all other variables remaining constant, the increase in gross assets and gross impact on profit and loss for the period would amount to approximately \$180,325 (2012: \$149,068). A decline of 5% would have an equal but opposite impact.

All of the Funds investments and cash and cash equivalents are held in Dongs, except for the cash held by the Administrator, refer to Note 4.

Credit risk

Financial instruments which potentially expose the Fund to credit and counterparty risk consist principally of cash and cash equivalents and investments in debt and equity securities. Investments in debt securities expose the Fund to the risk that an issuer will be in default on the payment of interest, principal or both. Counterparty risk is the risk that certain parties with whom the Fund transacts will fail to discharge the obligation to repay.

As at 31 December 2013 and 2012, the Fund had a significant portion of its individual counterparty credit risk with the Custodian. The Fund seeks to mitigate its exposure to credit and counterparty risk by placing its cash and transacting its securities with reputable financial institutions. The Fund does not expect any losses as a result of this concentration.

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

*(stated in United States Dollars)***7 FINANCIAL INSTRUMENTS AND ASSOCIATED RISKS (continued)**

The Manager of the Fund monitors the credit rating of its debt securities on a continuous basis. At 31 December 2013 and 2012, the fair values of the Fund's debt securities, grouped by the credit rating of its issuers were as follows:

<i>In US Dollars</i>	<u>Credit rating</u>	<u>2013</u>
Vietnam government bond	B2	969,595
<i>In US Dollars</i>	<u>Credit rating</u>	<u>2012</u>
Vietnam government bond	B2	997,383

Liquidity risk

The Fund's Offering Memorandum provides for the weekly redemption of units on the second business day in each calendar week. The Fund's financial instruments include investments which are actively traded in an organized and liquid public market. As a result, the Fund is able to liquidate quickly its investments in these instruments at an amount close to the fair value in order to meet its liquidity requirements. Accordingly, the Manager considers the Fund's liquidity risk to be minimal.

8 NEW PRONOUNCEMENTS*Standards and amendments to existing standards effective 1 January 2013*

Effective 1 January 2013, the Fund adopted IFRS 13 Fair value measurement ("IFRS 13"). The standard improves consistency and reduces complexity by providing a precise definition of fair value and a single source of fair value measurement and disclosure requirements for use across IFRS. The requirements do not extend the use of fair value accounting but provide guidance on how it should be applied where its use is already required or permitted by other standards within IFRS. If an asset or a liability measured at fair value has a bid price and an ask price, the standard requires valuation to be based on a price within the bid-ask spread that is most representative of fair value and allows the use of mid-market pricing or other pricing conventions that are used by market participants as a practical expedient for fair value measurement within a bid-ask spread.

On adoption of the standard, the Fund changed its valuation inputs for listed financial assets and liabilities to the last traded price (or the latest available bid price in the absence of any trades), provided the last price falls within the bid-ask spread. In the prior year, the Fund utilised bid and ask prices for its listed financial assets and liabilities in accordance with IAS 39 "Financial Instruments: Recognition and Measurement" ("IAS 39"). The impact of this change is not significant.

Amendments to IFRS 7, Disclosures – Offsetting financial assets and financial liabilities require additional disclosures to enable users of financial statements to evaluate the effect or the potential effects of netting arrangements, including rights of set-off associated with an entity's recognised financial assets and recognised financial liabilities, on the entity's financial position. The amendments did not have any impact on the Fund's financial position or performance.

There are no other standards, interpretations or amendments to existing standards that are effective for the first time for the financial year beginning 1 January 2013 that would be expected to have a material impact on the Fund.

New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

Notes to Financial Statements

31 December 2013 and 2012

*(stated in United States Dollars)***8 NEW PRONOUNCEMENTS (continued)***New standards, amendments and interpretations effective after 1 January 2013*

A number of new standards, amendments to standards and interpretations are effective for annual periods beginning after 1 January 2013, and have not been applied in preparing these financial statements. None of these are expected to have a significant effect on the financial statements of the Fund, however IFRS 9 Financial Instruments: Classification and Measurement ("IFRS 9") will result in changes to disclosures.

IFRS 9, effective for annual periods beginning on or after 1 January 2015, replaces those parts of IAS 39 relating to the classification and measurement of financial assets. The Fund currently accounts for its investments in accordance with the classification and measurement requirement under IAS 39. Due to the nature of these investments, these requirements will remain the same under IFRS 9; however, the adoption may result in additional disclosures to the Fund upon implementation.

9 SUBSEQUENT EVENTS

There were no material subsequent events occurring after the reporting date.

(3) 投資有価証券明細表等

投資株式明細表

< 訂正前 >

2012年12月31日現在

(単位：米ドル)

順位	銘柄	国名	業種	株数	取得原価		市場価格		投資比
					単価	合計	単価	合計	(%)
1.	BEN TRE AQUA PRODUCT IMPORT & EXPORT JSC	ベトナム	食品業	80,716	1.52	122,367.24	2.04	164,726.53	5.87%
2.	PETROVIETNAM FERT & CHEMICAL	ベトナム	化学業	90,000	1.74	57,025.46	1.72	154,717.90	5.51%
3.	DABACO CORP	ベトナム	持株会社 - ダイバー	105,833	1.34	141,314.74	0.98	104,181.34	3.71%
4.	MILITARY COMMERCIAL JOINT STOCK BANK	ベトナム	銀行業	170,000	0.68	116,336.30	0.60	102,040.81	3.63%
5.	REFRIGERATION ELECTRICAL ENGINEERING CORPORATION	ベトナム	建築材 料業	127,420	0.79	101,228.78	0.80	101,568.89	3.62%
6.	VIETNAM CONTAINER SHIPPING	ベトナム	輸送業	62,310	1.06	66,313.67	1.61	100,533.78	3.58%
7.	PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	ベトナム	石油・ ガス業	50,000	1.88	93,834.96	1.85	92,677.06	3.30%
8.	SOCIETE DE BOURBON TAY NINH	ベトナム	食品業	104,400	0.87	90,431.28	0.77	80,211.30	2.86%
9.	PETRO VIETNAM SOUTHERN GAS	ベトナム	石油・ ガス業	94,100	0.97	91,700.49	0.82	77,268.17	2.75%
10.	PETROVIETNAM TECHNICAL SERVICES CORP	ベトナム	輸送業	115,000	0.63	72,865.42	0.66	75,654.26	2.69%
11.	VIETNAM JOINT STOCK COMMERCIAL BANK FOR INDUSTRY AND TRADE	ベトナム	銀行業	69,793	1.14	79,551.57	0.99	69,374.07	2.47%

12. PETROVIETNAM LOW PRESSURE GAS DISTRIBUTION JSC	ベ ト ナ ム	ガス業	50,000	1.59	79,386.44	1.37	68,667.48	2.44%
13. VINH SON - SONG HINH HYDROPOWER JOINT STOCK COMPANY	ベ ト ナ ム	電気業	122,480	0.95	116,416.35	0.49	60,578.35	2.16%
14. LICOGI 16 JSC	ベ ト ナ ム	土木建 設業	137,500	0.88	121,274.09	0.38	52,160.87	1.86%
15. PHU NHUAN JEWELRY JSC	ベ ト ナ ム	小売業	29,998	1.88	56,333.06	1.66	49,840.61	1.77%
16. DANANG RUBBER JSC	ベ ト ナ ム	化学業	40,000	1.21	48,351.68	1.23	49,363.74	1.76%
17. FPT CORP	ベ ト ナ ム	電 気 通 信 業	29,166	1.92	55,873.62	1.69	49,298.59	1.76%
18. PETROVIETNAM DRILLING AND WELL SERVICES JSC	ベ ト ナ ム	石油・ ガ ス サービ ス業	27,340	1.67	45,757.28	1.80	49,231.68	1.75%
19. THU DUC HOUSING DEVELOPMENT	ベ ト ナ ム	不動産 業	83,470	1.06	88,177.48	0.58	48,498.77	1.73%
20. HOA SEN GROUP	ベ ト ナ ム	鉄鋼業	50,007	0.82	41,185.65	0.92	46,104.91	1.64%
21. SOUTHERN RUBBER INDUSTRY JSC	ベ ト ナ ム	自動車 部品・ 機器業	40,000	1.06	42,446.86	1.11	44,561.80	1.59%
22. HUNG VUONG CORP	ベ ト ナ ム	食品業	33,200	1.37	45,574.34	1.12	37,145.74	1.32%
23. HOA PHAT GROUP JSC	ベ ト ナ ム	その他 の製造 業	35,565	1.27	45,075.48	1.01	35,863.87	1.28%
24. PV GAS NORTH JSC	ベ ト ナ ム	石油・ ガス業	86,800	0.51	44,450.90	0.39	33,761.35	1.20%
25. BIBICA CORP	ベ ト ナ ム	食品業	20,000	0.97	19,376.23	0.81	16,230.49	0.58%

26. <u>PHUOC</u>	<u>HOA</u>	<u>ベ</u>	<u>農業</u>						
<u>RUBBER JSC</u>		<u>ト</u>							
		<u>ナム</u>							
		<u>ム</u>		<u>10,000</u>	<u>1.39</u>	<u>13,926.91</u>	<u>1.35</u>	<u>13,493.40</u>	<u>0.48%</u>
27. <u>MEKONG FISHERIES</u>		<u>ベ</u>	<u>食品</u>						
<u>JSC</u>		<u>ト</u>	<u>業</u>						
		<u>ナム</u>							
		<u>ム</u>		<u>7,610</u>	<u>1.85</u>	<u>14,042.07</u>	<u>1.15</u>	<u>8,770.23</u>	<u>0.31%</u>
28. <u>BIEN HOA SUGAR</u>		<u>ベ</u>	<u>食品</u>						
<u>JSC</u>		<u>ト</u>	<u>業</u>						
		<u>ナム</u>							
		<u>ム</u>		<u>10,000</u>	<u>1.03</u>	<u>10,260.44</u>	<u>0.77</u>	<u>7,683.08</u>	<u>0.27%</u>
29. <u>BECAMEX</u>		<u>ベ</u>	<u>不動</u>						
<u>INFRASTRUCTURE</u>		<u>ト</u>	<u>産業</u>						
<u>DEVEL</u>		<u>ナム</u>							
		<u>ム</u>		<u>10,000</u>	<u>0.54</u>	<u>5,381.86</u>	<u>0.44</u>	<u>4,417.76</u>	<u>0.16%</u>
30. <u>VINASHIP JSC</u>		<u>ベ</u>	<u>輸送</u>						
		<u>ト</u>	<u>業</u>						
		<u>ナム</u>							
		<u>ム</u>		<u>30,000</u>	<u>0.89</u>	<u>26,847.46</u>	<u>0.13</u>	<u>4,033.61</u>	<u>0.14%</u>
	<u>合計</u>			<u>1,922,708</u>		<u>2,053,108.11</u>		<u>1,802,660.44</u>	<u>64.19%</u>

株式以外の投資有価証券明細表

2012年12月31日現在

(単位:米ドル)

順位	銘柄	国名	種類	償還日		額面金額 (ドン)	取得価額	市場価格	投資比
				(年/月/日)	利率 (%)				率 (%)
1.	SOCIALIST REP OF VIETNAM 12.340% 07/25/14	ベトナム	国債	2014年7月25日	12.34%	10,000,000,000	562,281.08	504,648.26	15.86%
2.	SOCIALIST REP OF VIETNAM 11.000% 02/28/14	ベトナム	国債	2014年2月28日	11.00%	10,000,000,000	480,875.84	492,734.70	15.49%
3.	PETROVIETNAM TECHNICAL SERVI-RIGHT	ベトナム	エクイ ティ・ ライト	2013年1月18日	-	0	0.00	6,218.49	0.20%
4.	MILITARY COMMERCIAL JOINT-RIGHT	ベトナム	エクイ ティ・ ライト	2013年1月14日	-	0	0.00	960.38	0.03%
	合計					20,000,000,000	1,043,156.92	1,004,561.83	31.58%

<訂正後>

2013年12月31日現在

(単位：米ドル)

順位	銘柄	国名	業種	株数	取得原価		市場価格		投資比
					単価	合計	単価	合計	率 (%)
1.	PETROVIETNAM DRILLING AND WELL SERVICES JSC	ベ ト ナ ム	石油・ ガス・ サービ ス業	71,500	1.75	125,039.41	2.89	206,657.18	5.85%
2.	VIETNAM CONTAINER SHIPPING	ベ ト ナ ム	輸送業	74,772	0.89	66,313.67	2.51	187,771.43	5.32%
3.	REFRIGERATION ELECTRICAL ENGINEERING CORPORATION	ベ ト ナ ム	建設資 材	127,420	0.79	101,228.78	1.40	178,707.98	5.06%
4.	PETROVIETNAM TECHNICAL SERVICES CORP	ベ ト ナ ム	輸送業	170,000	0.62	105,164.94	0.96	163,515.72	4.63%
5.	PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	ベ ト ナ ム	石油・ ガス業	50,000	1.97	98,374.55	3.15	157,545.63	4.46%
6.	BEN TRE AQUA PRODUCT IMPORT & EXPORT JSC	ベ ト ナ ム	食品業	80,716	1.52	122,367.24	1.92	154,892.12	4.39%
7.	PETROVIETNAM FERT & CHEMICAL	ベ ト ナ ム	化学業	60,000	1.78	106,624.30	1.97	117,981.50	3.34%
8.	MILITARY COMMERCIAL JOINT STOCK BANK	ベ ト ナ ム	銀行業	165,900	0.66	110,229.27	0.60	99,830.86	2.83%
9.	PETRO VIETNAM SOUTHERN GAS	ベ ト ナ ム	石油・ ガス業	62,100	0.96	59,675.57	1.35	83,565.03	2.37%
10.	VINH SON - SONG HINH HYDROPOWER JOINT STOCK COMPANY	ベ ト ナ ム	電子業	112,480	0.95	106,911.42	0.70	78,877.23	2.23%
11.	PHUOC HOA RUBBER JSC	ベ ト ナ ム	農業	50,000	1.42	70,935.25	1.43	71,547.05	2.03%
12.	DABACO CORP	ベ ト ナ ム	持株会 社 - ダ イバー	75,833	1.34	101,256.90	0.91	69,347.39	1.96%

13.	HOA PHAT GROUP JSC	ベ ト ナ ム	その他 製造業							
				35,565	1.27	45,075.48	1.95	69,259.49	1.96%	
14.	SOCIETE DE BOURBON TAY NINH	ベ ト ナ ム	食品業							
				116,500	0.81	94,531.04	0.59	68,448.25	1.94%	
15.	DANANG RUBBER JSC	ベ ト ナ ム	化学							
				36,000	1.19	42,990.32	1.85	66,524.53	1.88%	
16.	FPT CORP	ベ ト ナ ム	電気通 信業							
				29,166	1.92	55,873.62	2.23	65,089.72	1.84%	
17.	LAM THAO FERTILIZERS AND CHEMICALS JSC	ベ ト ナ ム	化 学 業							
				36,000	1.27	45,862.52	1.78	63,965.88	1.81%	
18.	PETROVIETNAM LOW PRESSURE GAS DISTRIBUTION JSC	ベ ト ナ ム	ガ ス 業							
				34,350	1.55	53,230.56	1.73	59,569.28	1.69%	
19.	PETROVIETNAM GENERAL SERVICES JSC	ベ ト ナ ム	持株会 社 - ダ イバー							
				60,000	0.79	47,569.11	0.99	59,132.88	1.67%	
20.	VIETNAM JOINT STOCK COMMERCIAL BANK FOR INDUSTRY AND TRADE	ベ ト ナ ム	銀行業							
				69,793	1.14	79,551.57	0.77	53,572.45	1.52%	
21.	SAOVANG RUBBER JSC	ベ ト ナ ム	自動車 部品・ 機器							
				56,250	0.72	40,442.23	0.92	51,972.29	1.47%	
22.	PV GAS NORTH JSC	ベ ト ナ ム	石油・ ガス							
				76,800	0.51	39,329.83	0.63	48,034.11	1.36%	
23.	PHU NHUAN JEWELRY JSC	ベ ト ナ ム	小売業							
				29,998	1.88	56,333.06	1.45	43,493.90	1.23%	
24.	LICOGI 16 JSC	ベ ト ナ ム	土木建 築業							
				137,500	0.84	115,987.21	0.30	41,696.29	1.18%	
25.	THU DUC HOUSING DEVELOPMENT	ベ ト ナ ム	不動産 業							
				63,470	1.06	67,049.52	0.65	41,200.61	1.17%	
26.	HUNG VUONG CORP	ベ ト ナ ム	食品 業							
				34,800	0.92	31,847.14	1.16	40,398.01	1.14%	

27. SOUTHERN RUBBER INDUSTRY JSC	ベ ト ナ ム	自動 車部 品・ 機器	23,000	0.92	21,223.43	1.71	39,232.40	1.11%
28. HOA SEN GROUP	ベ ト ナ ム	鉄鋼 業	20,007	1.10	22,028.94	1.96	39,151.34	1.11%
29. MASAN GROUP CORP	ベ ト ナ ム	投資 会社 業	10,000	5.67	56,717.12	3.91	39,090.26	1.11%
30. HAGL JSC	ベ ト ナ ム	不動 産業	30,000	1.32	39,553.00	0.97	29,140.02	0.82%
合計			1,999,920		2,129,317		2,489,210.83	70.48%

株式以外の投資有価証券明細表

2013年12月31日現在

(単位：米ドル)

順位	銘柄	国名	種類	償還日 (年/月/日)	利率 (%)	額面金額 (ドン)	取得価額	市場価格	投資比 率 (%)
1.	SOCIALIST REP OF VIETNAM 12.340% 07/25/14	ベ ト ナ ム	国 債	2014年 7月25 日	12.34%	10,000,000,000	562,281.08	490,836.29	13.90%
2.	SOCIALIST REP OF VIETNAM 11.000% 02/28/14	ベ ト ナ ム	国 債	2014年 2月28 日	11.00%	10,000,000,000	480,875.84	478,758.59	13.55%
	合計					20,000,000,000	1,043,156.92	969,594.88	27.45%

[前へ](#) [次へ](#)

2 ファンドの現況

純資産額計算書

< 訂正前 >

(平成25年7月31日現在)

	(米ドル)	(千円)
I. 資産合計	3,462,942.38	339,230
II. 負債合計	124,382.09	12,184
III. 純資産合計 (I-II)	3,338,560.29	327,045
IV. 発行済口数	44.017口	
V. 1口当り純資産価格 (III / IV)	75.84米ドル	7,429円

(後略)

< 訂正後 >

(平成26年4月29日現在)

	(米ドル)	(千円)
I. 資産合計	3,996,174.92	408,449
II. 負債合計	87,347.95	8,928
III. 純資産合計 (I-II)	3,908,826.97	399,521
IV. 発行済口数	43,578口	
V. 1口当り純資産価格 (III / IV)	89.69米ドル	6,167円

(後略)

[前へ](#) [次へ](#)

第三部 特別情報

第1 管理会社の概況

1 管理会社の概況

(1) 資本金の額

<訂正前>

2013年7月末日現在、管理会社の資本金の額は110十億ドン（512,248千円）であり、最近5年間における資本金の額の増減はない。同日現在、発行済株式総数は11,000,000株である。

（中略）

2 事業の内容及び営業の概況

管理会社は、最適な投資ソリューションを顧客に提供するために2007年に設立された。管理会社は現地法人5社の中で最大の資産運用額を有し、13名の従業員を抱えている。資産管理額は約2,401.5十億ドン（11,183,305,200円）（2013年7月末日現在）であった。管理会社は2015年に資本管理額を7,000十億ドン（32,597,600,000円）に増額する予定である。

管理会社はFPTグループのメンバーであり、有数の国際教育機関で上級学位を取得し、大手のグローバル金融機関に在籍し様々な経験値を有し、深いマーケット知識を有する専門家によって構成される結束力のあるチームによって権限を与えられている。FPTグループの支援を受けて、管理会社はあらゆる種類の高度な投資運用提案を顧客に提供することを目標としている。

FPTグループは有力なITおよび電気通信会社であるFPTテレコム、FPTインフォメーション・システム、FPTソフトウェア、FPTトレーディング・グループおよびFPTユニバーシティおよび大手の投資会社であるFPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー、ティエン・フォン・バンク、FPTセキュリティーズおよびFPTランドから成る。

（中略）

2013年7月末日現在、管理会社は以下のファンドの管理・運営を行っている。

設立国	種類	本数	純資産額の合計 (通貨： ドン)
ベトナム	クローズド・エンド型外国投資ファンド	1	721,859,645,680.8 (3,361,556千円)

（後略）

<訂正後>

2014年4月末日現在、管理会社の資本金の額は110十億ドン（534,468千円）であり、最近5年間における資本金の額の増減はない。同日現在、管理会社が発行する株式の総数は11,000,000株で、発行済株式総数は10,945,000株である。

（中略）

2 事業の内容及び営業の概況

管理会社は、最適な投資ソリューションを顧客に提供するために2007年に設立された。管理会社は現地法人5社の中で最大の資産運用額を有し、12名の従業員を抱えている。資産管理額は約2,401.5十億ドン（11,668,408千円）（2014年4月末日現在）であった。管理会社は2015年に資本管理額を7,000十億ドン（34,011,600千円）に増額する予定である。

管理会社はFPTグループのメンバーであり、有数の国際教育機関で上級学位を取得し、大手のグローバル金融機関に在籍し様々な経験値を有し、深いマーケット知識を有する専門家によって構成される結束力のあるチームによって権限を与えられている。FPTグループの支援を受けて、管理会社はあらゆる種類の高度な投資運用提案を顧客に提供することを目標としている。

FPTグループは有力なITおよび電気通信会社であるFPTテレコム、FPTインフォメーション・システム、FPTソフトウェア、FPTトレーディング・グループおよびFPTユニバーシティおよび大手の投資会社であるFPT

ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー、ティエン・フォン・バンクおよびFPTセキュリティティーズから成る。

(中略)

2014年3月末現在、管理会社は以下のファンドの管理・運営を行っている。

設立国	種類	本数	純資産額の合計 (通貨：ドン)
ベトナム	クローズド・エンド型外国投資ファンド	1	<u>774,008,446,087.04</u> (<u>3,760,752</u> 千円)

[前へ](#) [次へ](#)

3 管理会社の経理状況

<訂正前>

1．管理会社の直近2事業年度（2012年および2011年12月31日に終了した年度）の日本語の財務書類は、国際財務報告基準に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式および作成方法に関する規則」第129条第5項但書の規定の適用によっている。

2．管理会社の原文（英文）の財務書類は、管理会社の本国における独立監査人であるKPMGリミテッド（KPMG Limited）の監査を受けており、添付のとおり監査報告書の原文（英文）を発行している。

3．管理会社の原文（英文）の財務書類はドンで表示されている。2013年8月15日現在のドンの対米ドルレートは、1米ドル＝約21,036ドン（ベトナム国家銀行による建値）であり、1米ドル＝97.96円（株式会社三菱東京UFJ銀行が公表した対顧客電信直物売買相場の仲値）から円とドルの同日の相場は100ドン＝約0.46568円と計算される。なお、換算上千円未満の端数は四捨五入したため、合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

(1) 貸借対照表

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日現在の連結財政状態計算書

	注記	2012年12月31日		2011年12月31日	
		ドン	千円	ドン	千円
資産					
機器および付帯設備	6	550,831,563	2,565	1,188,940,799	5,537
無形固定資産および営業権		284,700,000	1,326	286,922,208	1,336
投資	7	87,343,695,981	406,742	141,761,822,072	660,156
-グループの投資		66,343,695,981	308,949	120,839,402,472	562,725
-委託投資家に代わって保有された投資		21,000,000,000	97,793	20,922,419,600	97,432
繰延税金資産	8	3,510,118,664	16,346	2,705,080,696	12,597
営業債権およびその他の債権	9	149,919,513,880	698,145	158,378,143,082	737,535
-グループの営業債権およびその他の債権		149,919,513,880	698,145	158,378,143,082	737,535
その他非流動資産		403,644,906	1,880	718,436,371	3,346
非流動資産		242,012,504,994	1,127,004	305,039,345,228	1,420,507
棚卸資産		4,264,657	20	24,341,303	113
投資	7	756,863,812,223	3,524,563	928,005,766,895	4,321,537
-グループの投資		33,404,500,000	155,558	26,913,024,427	125,329
-委託投資家に代わって保有された投資		723,459,312,223	3,369,005	901,092,742,468	4,196,209
当期税金資産		550,697,407	2,564	22,932,127	107
営業債権およびその他の債権	9	322,979,905,808	1,504,053	1,352,352,654,158	6,297,636
-グループの営業債権およびその他の債権		56,218,794,696	261,800	85,094,551,875	396,268
-委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他の債権		266,761,111,112	1,242,253	1,267,258,102,283	5,901,368
前払費用		310,278,282	1,445	526,036,380	2,450
その他流動資産		126,856,000	591	530,876,376	2,472
現金および現金同等物	10	66,347,061,735	308,965	10,343,680,356	48,168
-グループの現金および現金同等物		37,504,694,091	174,652	4,687,178,200	21,827
-委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物		28,842,367,644	134,313	5,656,502,156	26,341
流動資産		1,147,182,876,112	5,342,201	2,291,806,287,595	10,672,484
資産の合計		1,389,195,381,106	6,469,205	2,596,845,632,823	12,092,991

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2012年12月31日現在の連結財政状態計算書(つづき)

	注記	2012年12月31日		2011年12月31日	
		ドン	千円	ドン	千円
資本					
株式資本	11	110,000,000,000	512,248	110,000,000,000	512,248
資本剰余金		15,110,000	70	15,110,000	70
準備金		(416,075,357)	(1,938)	(7,157,007,505)	(33,329)
留保利益		42,871,975,742	199,646	86,212,419,194	401,474
資本の合計		152,471,010,385	710,027	189,070,521,689	880,464
負債					
従業員給付		854,746	4	854,746	4
繰延税金負債	8	2,333,381,834	10,866	1,136,585,571	5,293
非流動負債		2,334,236,580	10,870	1,137,440,317	5,297
当期税金負債		410,355,485	1,911	5,656,140,621	26,340
貸付金および借入金	12	191,927,093,499	893,766	204,687,625,788	953,189
営業債権およびその他の債権	13	1,042,052,685,157	4,852,631	2,196,293,904,408	10,227,701
-グループの営業債権およびその他の債権		1,989,894,178	9,267	1,364,137,901	6,353
-委託業務に係る営業債権およびその他の債権		1,040,062,790,979	4,843,364	2,194,929,766,507	10,221,349
流動負債		1,234,390,134,141	5,748,308	2,406,637,670,817	11,207,230
負債の合計		1,236,724,370,721	5,759,178	2,407,775,111,134	11,212,527
資本および負債の合計		1,389,195,381,106	6,469,205	2,596,845,632,823	12,092,991

以下の者により作成された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
 会計主任

以下の者により授権された。

(署名)

グエン ル ハン
 最高経営責任者

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

(2) 損益計算書

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2012年12月31日に終了した事業年度における連結包括利益計算書

	注記	2012年度		2011年度	
		ドン	千円	ドン	千円
投資運用					
ファンド運用報酬	14(a)	32,000,000,000	149,018	32,000,000,000	149,018
ポートフォリオ運用報酬	14(b)	6,684,620,684	31,129	13,382,451,144	62,319

その他業務による報酬	14(c)	493,928,230	2,300	5,764,845,436	26,846
投資活動					
投資処分（損失）／利益		(28,759,431,095)	(133,927)	5,235,919,780	24,383
投資の再評価に係る未実現利益／（損失）		1,052,297,819	4,900	(32,976,170,010)	(153,563)
受取配当金		11,840,570,508	55,139	2,603,571,196	12,124
受取利息		10,632,980,286	49,516	49,867,297,226	232,222
その他営業収益		388,077,702	1,807	33,093,802	154
収益合計		34,333,044,134	159,882	75,911,008,574	353,502
営業費用					
従業員費用		(6,597,800,527)	(30,725)	(6,779,638,761)	(31,571)
減価償却費および償却費		(654,556,548)	(3,048)	(324,105,405)	(1,509)
貸付金および債権に係る正味減損損失		(36,906,227,105)	(171,865)	-	-
支払利息		(29,749,262,239)	(138,536)	(24,737,717,752)	(115,199)
その他の費用		(4,271,424,422)	(19,891)	(9,086,053,808)	(42,312)
営業費用合計		(78,179,270,841)	(364,065)	(40,927,515,726)	(190,591)
税引前利益／（損失）		(43,846,226,707)	(204,183)	34,983,492,848	162,911
所得税優遇収益／（費用）	8	505,783,255	2,355	(8,005,507,791)	(37,280)
当期利益／（損失）		(43,340,443,452)	(201,828)	26,977,985,057	125,631
その他包括利益					
公正価値引当金（売却可能金融資産）					
・売却可能金融資産の公正価値の純増減		26,257,331,075	122,275	(25,193,161,749)	(117,320)
・損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値の純増減		(17,269,421,545)	(80,420)	6,428,705,446	29,937
その他包括利益において認識された所得税		(2,246,977,382)	(10,464)	4,691,114,076	21,846
当期中におけるその他包括利益／（損失）（税金控除後）		6,740,932,148	31,391	(14,073,342,227)	(65,537)
当期中における包括利益／（損失）の合計		(36,599,511,304)	(170,437)	12,904,642,830	60,094

以下の者により作成された。

以下の者により授権された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
会計主任

(署名)

グエン ル ハン
最高経営責任者

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結株主持分変動計算書

	株式資本 ドン	資本剰余金 ドン	公正価値引当 金 ドン	自己株式積立 金 ドン	利益剰余金 ドン	合計 ドン
2012 年1 月1 日現 在の 残高 (千 円)	110,000,000,000	15,110,000	(6,517,797,505)	(639,210,000)	86,212,419,194	189,070,521,689
当期 包括 損失	512,248	70	(30,352)	(2,977)	401,474	880,464
当期中 におけ る損失 (千 円)	-	-	-	-	(43,340,443,452)	(43,340,443,452)
その 他包 括利 益の 合計 (千 円)	-	-	6,740,932,148	-	(201,828)	(201,828)
当期 中に おけ る包 括損 失の 合計 (千 円)	-	-	31,391	-	-	31,391
2012 年12 月31 日現 在の 残高 (千 円)	110,000,000,000	15,110,000	223,134,643	(639,210,000)	42,871,975,742	152,471,010,385
	512,248	70	1,039	(2,977)	199,646	710,027

添付の注記は本連結財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結株主持分変動計算書（続き）

	株式資本 ドン	資本剰余金 ドン	公正価値引当金 ドン	自己株式積立 金 ドン	利益剰余金 ドン	合計 ドン
--	------------	-------------	---------------	-------------------	-------------	----------

2011						
年1						
月1日						
現在の残高	110,000,000,000	15,110,000	7,555,544,722	(639,210,000)	66,895,934,137	183,827,378,859
(千円)			35,185		311,521	856,047
当期包括利益	512,248	70		(2,977)		
当期中に おける利益	-	-	-	-	26,977,985,057	26,977,985,057
(千円)	-	-	-	-	125,631	125,631
その他 包括損失の 合計	-	-	(14,073,342,227)	-	-	(14,073,342,227)
(千円)	-	-	(65,537)	-	-	(65,537)
その他 包括利益の 合計	-	-	(14,073,342,227)	-	26,977,985,057	12,904,642,830
(千円)	-	-	(65,537)	-	125,631	60,094
資本に直接 計上された 株主との 取引 配当金	-	-	-	-	(7,661,500,000)	(7,661,500,000)
(千円)	-	-	-	-	(35,678)	(35,678)
株主による 拠出金 および株 主への分 配金の 合計	-	-	-	-	(7,661,500,000)	(7,661,500,000)
(千円)	-	-	-	-	(35,678)	(35,678)

2011
年12
月31
日現
在の
残高
(千
円)

110,000,000,000	15,110,000	(6,517,797,505)	(639,210,000)	86,212,419,194	189,070,521,689
<u>512,248</u>	<u>70</u>	<u>(30,352)</u>	<u>(2,977)</u>	<u>401,474</u>	<u>880,464</u>

以下の者により作成された。_____

以下の者により授権された。_____

(署名)

ヴ ホアイ イン
会計主任

(署名)

グエン ル ハン
最高経営責任者

添付の注記は本連結財務書類の一部である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結キャッシュ・フロー計算書

	2012年度		2011年度	
	ドン	千円	ドン	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
当期利益/(損失)	(43,340,443,452)	(201,828)	26,977,985,057	125,631
以下の調整:				
減価償却	652,334,340	3,038	317,438,733	1,478
無形固定資産償却費	2,222,208	10	6,666,672	31
貸付金および債権の正味減損損失	36,906,227,105	171,865	-	-
投資の処分に係る損失/(利益)	28,759,431,095	133,927	(5,235,919,780)	(24,383)
投資の再評価に係る未実現(利益)/損失	(1,052,297,819)	(4,900)	32,976,170,010	153,563
受取配当金	(11,840,570,508)	(55,139)	(2,603,571,196)	(12,124)
受取利息	(10,632,980,286)	(49,516)	(49,867,297,226)	(232,222)
支払利息	29,749,262,239	138,536	24,737,717,752	115,199
その他営業利益	-	-	(3,494)	(0)
その他費用	103,038,095	480	1,137,854,412	5,299
機器および付帯設備の売却益	(235,000,000)	(1,094)	-	-
所得税優遇収益/(費用)	(505,783,255)	(2,355)	8,005,507,791	37,280
	28,565,439,762	133,024	36,452,548,731	169,752
営業資産および負債の変動				
棚卸資産の変動	20,076,646	93	19,616,855	91
営業債権およびその他の債権の変動	1,023,377,558,744	4,765,665	(87,155,304,592)	(405,865)
前払費用の変動	215,758,098	1,005	611,329,355	2,847
営業債務およびその他の債務の変動	(1,154,173,482,506)	(5,374,755)	(2,692,994,418,032)	(12,540,736)
	(101,994,649,256)	(474,969)	(2,743,066,227,683)	(12,773,911)
支払利息	(27,412,422,345)	(127,654)	(23,633,428,708)	(110,056)
法人税納税額	(6,662,957,715)	(31,028)	(12,759,468,632)	(59,418)
営業活動による正味キャッシュ・フロー	(136,070,029,316)	(633,651)	(2,779,459,125,023)	(12,943,385)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結キャッシュ・フロー計算書(続き)

	2012年度		2011年度	
	ドン	千円	ドン	千円
投資活動による キャッシュ・フ ロー				
受取利息	5,944,825,390	27,684	46,626,113,770	217,128
受取配当金	11,840,570,508	55,139	2,603,571,196	12,124
機器および付帯設 備の売却手取金	177,885,148,245	828,376	729,499,847,697	3,397,135
投資の取得	-	-	(132,649,164,772)	(617,721)
投資売却手取金	11,531,181,837	53,698	118,129,564,418	550,106
機器および付帯設 備の取得	(30,943,104)	(144)	(1,267,405,617)	(5,902)
投資活動からの正 味キャッシュ・フ ロー	207,170,782,876	964,753	762,942,526,692	3,552,871
財務活動による キャッシュ・フ ロー				
借入手取金	17,402,627,819	81,041	990,075,923,844	4,610,586
借入金の返済	(32,500,000,000)	(151,346)	(1,043,806,991,178)	(4,860,800)
支払済配当金	-	-	(7,661,500,000)	(35,678)
財務活動による正 味キャッシュ・フ ロー	(15,097,372,181)	(70,305)	(61,392,567,334)	(285,893)
現金および現金同 等物の純増(減)	56,003,381,379	260,797	(2,077,909,165,665)	(9,676,407)
期首現在における 現金および現金同 等物	10,343,680,356	48,168	2,088,252,846,021	9,724,576
期末現在における 現金および現金同 等物(注10)	66,347,061,735	308,965	10,343,680,356	48,168

以下の者により作成された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
会計主任

以下の者により授権された。

(署名)

グエン ル ハン
最高経営責任者

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー 2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記

本注記は添付の連結財務書類の一部であるため、併用して読まれるべきである。

1. 報告主体

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー(以下「当社」という。)はベトナムで設立された会社である。当社の登録事務所の住所は、ベトナム、ハノイ、カウ・ギアイ・ディストリクト、ディッチ・ヴォン・ハウ・ワード、デュイ・タン・ストリート、ライト・アンド・スモール・スケール・インダストリアル・エリア、ロットB1A、TTCビルディング9階である。2012年12月31日に終了した事業年度における当社の連結財務書類は、当社およびその子会社(以下総称して「グループ」といい、個別には「グループ事業体」という。)から構成されている。

グループは主に、ベトナムでの投資活動を行い、ザ・ベトナム・ジャパン・ファンドという名称の投資ファンド、委託投資ファンドならびに様々な法人および個人の委託投資家から投資ポートフォリオを運用し、投資顧問業務に携わっている。

2012年12月31日現在、当社は以下の子会社を有している。

	設立した国	持分権	
		2012年12月31日	2011年12月31日
MZカンパニー・リミテッド	ベトナム	100%	100%
CFインベスト・カンパニー・リミテッド	ベトナム	100%	100%
FCインベスト・カンパニー・リミテッド	ベトナム	100%	100%
FFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニー(*)	ベトナム	100%	100%

(*) FFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニーの資本金の20%は、当社により保有され、残りの80%は他の完全所有子会社2社(すなわち、FCインベスト・カンパニー・リミテッドおよびCFインベスト・カンパニー・リミテッド)により保有されている。

2. 作成基準

(a) 遵守の陳述

連結財務書類は、国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)に基づき作成されており、ベトナム当局に提出することを意図したものではない。

連結財務書類は、2013年9月19日の経営委員会で発行を授権された。

(b) 測定の基礎

連結財務書類は、取得原価基準で作成されている。ただし、損益を通じて公正価値で測定されるノンデリバティブ金融商品および公正価値で測定される売却可能金融資産を除く。

(c) 機能通貨および表示通貨

本連結財務書類は、当社の機能通貨であるドンで表示されている。

(d) 見積りおよび判断の利用

IFRSに準拠した連結財務書類を作成するために、経営者は、会計方針の適用と報告された資産、負債および損益の金額に影響を及ぼす判断、見積りおよび仮定を要する。実際の業績はこれらの見積りと異なる場合がある。

見積りおよび基礎的前提は、継続的にレビューされる。会計上の見積りの変更は、見積りが変更される期間およびこれにより影響を受ける将来の期間において認識される。

連結財務書類において認識された金額に対して最も重大な影響を有する会計方針を適用する上で、見積りの不確実性および重大な判断に関する重要な分野の情報は、注記15(d)に記載されている。

3. 重要な会計方針

下記に記載する会計方針は、本連結財務書類において表示されたすべての期間において、一貫して適用され、グループ事業体によっても一貫して適用されている。

(a) 連結の基礎

(i) 子会社

子会社は、グループによって支配された事業体である。グループがグループの業務から恩恵を得るために事業体の財政政策および運営方針を支配する権限を有する時、支配が存在する。支配を評価する場合、現在行使可能な潜在的議決権を考慮する。子会社の財務書類は、支配が開始した日から支配が終了する日まで連結財務書類に含まれる。同様の取引および類似の状況下におけるその他の事象について、統一された会計方針を用いて作成される。

(ii) 連結対象上除外される取引

グループ会社間の残高および取引ならびにグループ会社間取引により発生した未実現損益は、連結財務書類を作成する上で除外される。持分法を適用する投資先との取引により発生した未実現利益は、グループが投資先に対して有する持分の範囲において除外される。未実現損失は未実現利益と同様に除外されるが、減損の証拠がない範囲に限られる。

(b) 外貨

外貨取引は、取引日現在における為替レートでグループのそれぞれの機能通貨に換算される。報告日における外貨建ての貨幣性資産および負債は、同日の為替レートで機能通貨に再換算される。貨幣性項目に対する外貨損益は、期首時点での機能通貨の償却原価（当期中において実効利息および支払いについて調整されたもの）と事業年度末現在の為替レートで換算された外貨建ての償却原価の差額をいう。

非貨幣性資産および負債は、外貨建ての公正価値により測定されたものは、公正価値が決定された日の為替レートで機能通貨に再換算される。非貨幣性項目は、取引日現在における為替レートをを用いて換算された外貨建ての取得原価に基づき測定される。

再換算により生じる為替差損益は、通常損益として認識される。しかし、売却可能持分証券の再換算により生じる為替差損益は、その他包括収益（ただし、減損を除く。なぜなら、その他包括利益に認識された為替差損益は損益として再分類されるためである。）として認識される。

(c) 金融商品**(i) ノンデリバティブ金融資産**

グループは当初、貸付金および債権が発生した日にこれを認識する。その他すべての金融資産（損益を通じて公正価値で指定された資産を含む。）は、当初取引日に認識され、この日にグループは商品の契約規定上の当事者となる。

グループは、資産からキャッシュ・フローに対する契約上の権利が失効する場合、または金融資産の所有権のほとんどすべてのリスクおよび恩恵が譲渡される取引において契約上のキャッシュ・フローを受領する権利を譲渡する場合に、金融資産の認識を中止する。グループにより創設され、または維持されたかかる譲渡金融資産に対する持分は、個別資産または負債として認識される。

グループが金融資産および負債にかかる金額を相殺する法的権利を有し、かつ当該金融資産および負債を純額で決済するか、または金融資産の実現と金融負債の決済を同時に行うかのいずれかの意図がある場合のみ、金融資産および負債が相殺され、財政状態計算書に純額が表示される。

グループは、ノンデリバティブ金融資産を以下の区分、すなわち、損益を通じた公正価値による金融資産、満期保有金融資産、貸付金および債権ならびに売却可能金融資産に分類する。

損益を通じた公正価値による金融資産

金融資産は、売買目的保有として分類されるか当初認識時に公正価値として指定された場合には、損益を通じた公正価値として認識される。グループの文書化されたリスク管理および投資戦略に従い、公正価値に基づきグループが金融資産を運用したり、売買決定を行う場合には、金融資産が損益を通じた公正価値として指定される。帰属する取引費用は、発生済損益として認識される。損益を通じた公正価値により評価する金融資産は公正価値で測定され、これらの変動はあらゆる受取配当金を考慮に入れることとなり、損益として認識される。

売買目的として分類された金融資産は、短期流動性の必要性を申し入れたグループの財務部が積極的に運用した短期ソブリン債券から構成される。

損益を通じた公正価値により指定される金融資産は、売却可能金融資産として分類されたであろう持分証券から構成される。

満期保有金融資産

グループが負債証券を満期日までに保有する確固たる意志とその能力がある場合には、金融資産は満期保有目的として分類される。満期保有目的金融資産は、当初公正価値に直接帰属する取引費用を加算して認識した。当初認識後、満期保有金融資産は、実効金利法を用いて償却原価で、減損損失を控除して、測定される。

満期保有金融資産は負債証券から構成される。

貸付金および債権

貸付金および債権は、活発な市場において建値されていない固定または決定可能な支払金額を有する金融資産である。当該資産は、当初公正価値に直接帰属する取引費用を加算して認識された。当初認識後、貸付金および債権は実効金利法を用いて、減損損失控除後、償却原価で測定されている。

貸付金および債権は、現金および現金同等物、営業債権およびその他債権から構成される。

現金および現金同等物は、現金残高および取得日から3ヵ月以内に満期が到来する通知預金から構成され、公正価値の変動について、わずかなリスクを負い、短期コミットメントの管理においてグループによって使用されている。

売却可能金融資産

売却可能金融資産は、売却可能として指定されるノンデリバティブ金融資産か、または上記の金融資産の分類のいずれにも分類されないノンデリバティブ金融資産をいう。売却可能金融資産は当初、公正価値に直接帰属する取引費用を加算した額として認識された。

当初認識後、これらは公正価値で測定され、減損損失および売却可能負債証券に対する為替換算差損益以外の変動は、その他包括利益として認識され、資本の公正価値引当金として表示された。投資の認識が中止された場合には、資本における累計損益は損益として再分類する。

売却可能金融資産は、持分証券および負債証券から構成される。

(ii) ノンデリバティブ金融負債

グループは当初、発行済負債証券と劣後債務をこれらが発生した日に認識する。その他すべての金融負債は当初取引日（グループが商品の契約条項の当事者となる日）において認識される。

グループは金融負債を、契約上の債務が免責され、中止され、失効した時に認識を中止する。

グループはノンデリバティブ金融負債をその他金融負債の区分に分類する。かかる金融負債は、当初公正価値から直接帰属する取引費用を差し引いて認識される。当初認識後、これらの金融負債は実効金利法を用いて償却原価で測定される。

その他金融負債は貸付金および借入金、発行済負債証券、当座貸越ならびに営業債務およびその他債務から構成される。

(iii) 株式資本

普通株式

普通株式は資本として分類される。普通株式の発行に直接帰属する増分原価は、税効果控除後、資本からの控除として認識される。

株式資本（自己株）の買戻しおよび再発行

資本に認識された株式資本が買戻され、対価が直接帰属した原価（税効果控除後）に含まれ、資本からの控除として認識される。買戻された株式は、自己株として分類され、自己株式積立金として表示される。自社株が売却されたり、その後再発行された時、受領した金額は資本の増加として認識され、かかる取引による剰余金または欠損は資本剰余金として表示される。

(d) 機器および付帯設備

(i) 認識および測定

機器の項目は原価から減価償却累計額と減損損失累計額を控除して測定される。

費用には、資産の取得に直接帰属する支出が含まれる。自己建設資産の費用は、材料費および直接労働費、目的用途のために資産を利用可能な状態にするその他直接帰属費用ならびに借入費用の資産化が含まれる。

機器の項目の一部が異なる耐用年数を有する場合は、機器の個別項目（主要な構成要素）を構成する。

機器の項目の売却による損益（項目の売却金額と帳簿価格による正味手取金との差額として計算される。）は損益に認識される。

(ii) 取得後費用

取得後支出は、支出に付随する将来の経済的利益がグループのものとなる可能性が高くなる時のみ資本計上される。継続的な修理および維持は発生済費用として計上される。

(iii) 減価償却

機器および付帯設備の項目は使用可能となった日から減価償却されるか、自己建設資産に関しては資産が完成し、使用可能となった日から減価償却される。

減価償却は推定耐用年数に渡り、定額ベースを用いて推定残存価格を控除した機器の項目費用を消却して計算される。減価償却は通常、損益として計上される。ただし、かかる金額は、別の資産の帳簿価格に含まれる。

当期中における推定耐用年数および機器の重要な項目の比較年数は以下のとおりである。

・機器
・付帯設備

3 - 12年
3年

(e) 無形固定資産

ソフトウェア

グループにより取得されたソフトウェアで耐用年数が有限であるものは、減価償却累計額と減損損失累計額を控除して、原価で測定される。ソフトウェア費用は、3年にわたり定額ペースで償却される。

(f) 減損損失

(i) ノンデリバティブ金融資産

損益を通じた公正価値として分類されない金融資産（持分法を適用する投資先への持分を含む。）は、減損しているという客観的証拠があるかどうかを決定するために、各報告日で評価されている。金融資産が減損されるのは、資産の当初認識後、1つ以上の事象の結果としての減損の客観的証拠があり、かつその損失事象がかかる金融資産の見積予想キャッシュ・フローに対して、信頼性をもって見積もられる影響を有している場合である。

金融資産が減損している客観的証拠には、債務者による債務不履行または怠慢、グループがそうでなければ考慮しない条件で、グループに対する未払金を再構築し、債務者または発行体が倒産したり、借手または発行体の支払状況における不利益な変更、不履行、または有価証券の活発な市場の消滅による相関関係のある経済情勢が含まれる。さらに、持分証券への投資、原価を下回る公正価値の大幅な下落および長引く下落は減損の客観的証拠である。

償却原価で測定される金融資産

グループは、償却原価で測定される金融資産（貸付金および債権ならびに満期保有金融資産）に対する減損の証拠は、特定資産および集団レベルの両方であると考え。個別の重要な資産はすべて、特定の減損として評価される。特定の減損としてみなされなかった場合、発生したものの特定されなかった減損は集団的に評価される。個別に重要ではない資産は、似たようなリスクの性質を有する資産と一緒にグループ化することで、減損を集団的に評価する。

集団的減損を評価する上で、グループは債務不履行の可能性の歴史的トレンド、回収のタイミングおよび発生済損失の金額を、現在の経済情勢および信用状況が実質の損失が歴史的トレンドにより提案された額を上回るかもしくは下回るものであるかについて、経営陣の判断に合わせて調整して、使用する。

償却原価で測定される金融資産に関する減損損失は、帳簿価格と資産の当初実効金利で割引かれた見積り将来キャッシュ・フローの現在価値との差額で計算されている。減損損失は損益として認識され、貸付金および債権に係る評価性引当金または満期保有目的投資有価証券に係る評価性引当金として反映されている。減損資産に係る利息は引続き認識されている。減損損失認識後に生じた事象により、減損損失の金額が減少した場合、減損損失の減少は損益を通じて戻入れされる。

売却可能金融資産

売却可能金融資産に係る減損損失は、資本の公正価値引当金における累積損失を損益に再分類することにより認識される。資本から損益に再分類された累積損失は、取得価格（元本償還金および償却費控除後）と当期公正価値（以前に損益として認識された減損損失を控除後）の差額である。実効金利法の適用により帰属する累積減損損失額の変動は、受取利息部分として反映される。その後の期間において、減損された売却可能負債証券の公正価値が増加し、かかる増加が減損損失認識後に発生した事象に客観的に関係付けられる場合には、減損損失は戻入れられ、かかる戻入れ金額は損益として認識される。しかし、減損された売却可能持分証券の公正価値がその後回復した場合には、その他の包括利益として認識される。

(ii) 非金融資産

繰延税金資産以外のグループの非金融資産の帳簿価格は、減損の兆候があるかどうかを確定するために、各報告日にレビューされる。兆候が存在した場合には、資産の回収可能価額が見積もられる。営業権は、毎年1回減損テストが実施される。減損損失は資産または現金生成単位（以下「CGU」という。）の帳簿価格が回収可能価額を上回った時に認識される。

資産またはCGUの回収可能価額は、使用価値と売却費用控除後の公正価値のうちいずれかが大きい方をいう。使用価値を算定する場合、見積将来キャッシュ・フローを現在価値（貨幣の時間価値に対する現在の市場の評価および資産またはCGUに固有のリスクを反映した税引前の割引率が用いられる。）に割引く。減損テストの目的上、資産は、まとめてその他資産またはCGUからのキャッシュ・フローとはおおむね独立した継続利用によりキャッシュ・インフローを生成させる最少単位である資産グループを構成する。事業セグメントのシーリングテストに従い、営業権が割り当てられるCGUは、実行された減損テストのレベルが内部報告目的のためにモニターされた営業権の最低水準を反映するように統合される。企業結合により取得した営業権は、企業結合の相乗効果により恩恵を被る予定のCGUのグループに分配される。

減損損失は損益として認識される。CGUに関して認識された減損損失は、初めにCGU(CGUグループ)に配分された営業権の帳簿価格を減額してから案分比例によりCGU(CGUグループ)のその他の資産の帳簿価格を減額する。

営業権に関する減損損失は戻入れされない。その他の資産については、減損損失の認識がなかった場合、減価償却または償却控除後に決定される資産の帳簿価格が帳簿価格を上回る範囲においてのみ戻入れされる。

(g) 従業員給付金

退職給付引当金

ベトナムの労働法に基づき、12ヵ月以上勤務した従業員(以下「適格従業員」という。)が労働契約を任意に解除した場合、雇用人は契約解除時に勤務年数および従業員の報酬に基づき、適格従業員の退職給付引当金を計算して支払う必要がある。従業員給付債務は、2008年12月31日現在の従業員の勤務年数および現在の給与の水準を参考に支払われる。2008年12月31日以降の勤務年数は現地法に基づき、退職給付金を構成しない。

(h) 引当金

過去の事象の結果、グループが信頼性をもって見積もることが可能な現行法上の債務または建設的債務を有しており、債務を決済する上で経済的恩恵の流出が必要となる可能性がある場合、引当金は認識される。引当金は、貨幣の時間価値に対する現在の市場の評価および負債特有のリスクを反映した税率前の見積将来キャッシュ・フローを割り引いて決定される。割引調整は財務費用として認識される。

(i) 収入

収入には、ファンドマネジメント、投資ポートフォリオ運用およびその他業務による報酬が含まれる。当社に経済的恩恵が流入し、収入が確実に測定される範囲において、収益は認識される。運用報酬による収益は、投資運用契約の条項に従い発生主義で認識される。その他のサービスによる報酬は発生時に認識される。

(j) 受取利息および支払利息

損益を通じた公正価値によるノンデリバティブ金融資産からの受取利息を含む受取利息および支払利息は実効金利法を用いて、損益において認識される。実効金利とは、金融資産または負債の予想残存期間(場合によっては、より短い期間)を通じての、将来の現金支払額または受取額の見積額を、金融資産または負債の帳簿価額まで正確に割り引く利率をいう。実効金利を計算する際には、グループは、金融商品のすべての契約条件を考慮して将来キャッシュ・フローを見積もらなければならないが、将来の貸倒損失について考慮しない。実効金利の計算には、実効金利の不可分の一部である授受されるすべての手数料とポイントを含める。取引費用には金融資産または負債の取得または発行に直接帰属する増分費用が含まれる。

(k) 投資活動からのその他の収益

受取配当金はグループが支払額を受領する権利が認められた日に損益として認識され、建値された有価証券の場合は通常配当落ち日に認識される。

損益を通じた公正価値による金融商品からの正味収益には、すべての実現または未実現の公正価値の変動を含むが、利息および受取配当金は含まれない。

(l) 税金

税金費用は当期税金と繰延税金から構成される。当期税金および繰延税金は損益に認識されるが、企業結合または資本もしくはその他包括利益に直接認識された項目に関連する範囲を除く。

(i) 当期税金

当期税金とは、報告日現在において制定されているまたは実質的に制定されている税率を用いた当期中の課税所得または課税損失に対する予想未払税額または予想未収税および過年度に関する未払税の調整額をいう。また当期末未払税には、配当金の宣言により発生した納税義務が含まれる。

(ii) 繰延税金

繰延税金は、財務報告目的における資産および負債の帳簿価格と税目的上使用される金額の一時差異に関して認識される。繰延税金は以下の項目については認識されていない。

- ・会計上の損益または課税上の損益のいずれも影響を及ぼさない、企業結合によらない取引における資産または負債の当初認識における一時差異および
- ・グループが一時差異の戻入れのタイミングを支配できる範囲において、また予知できるほど近い将来においてグループがこの戻入れを行わない可能性がある場合における子会社への投資に係る一時差異。

繰延税金の測定は、報告期間末現在、資産および負債の帳簿金額を回収または決済するとグループが予想する方法に従う税効果を反映する。公正価値で測定される投資不動産について、売却を通じて投資不動産の帳簿価格が回復されるという見込みについては反論されていない。

繰延税金は、報告日現在において制定または実質的に制定されている税率を用いて、一時差異が戻入れられた時に適用される予定の税率で測定される。

繰延税金資産および負債は、当期納税義務および税金資産を相殺する法的に強制力のある権利がある場合には相殺され、同じ納税企業体または異なる納税企業体に対して同じ税務当局により課税された税金に係するが、純額で当期納税義務および税金資産を結成するか、または税金資産および負債が同時に実現するかの意図がある場合である。

繰延税金資産は、将来の課税利益が使用でき入手可能である可能性が高い範囲において未使用の資本損失、税額控除および将来控除できる一時差異として認識される。繰延税金資産は、各報告日においてレビューされ、関係のある税制優遇策がもはや実現可能ではない範囲において削減される。

(iii) 税金エクスポージャー

当期税金および繰延税金額を決定する上で、グループは不確定な税務ポジションおよび追加課税および利息の支払期日が到来しているかどうかを検討する。この評価は見積りおよび仮定に依拠し、将来の事象についての一連の判断を伴う場合がある。グループが既存の税金負債の適合性に関する判断を変更させようとする新情報が入手可能となる可能性があり、かかる税金負債への変更がある場合には、決定がなされた期間において税金費用に影響及ぼしうる。

(m) 関連当事者

財政上および業務上の決定を行う上で、他方当事者を直接または間接的に支配したり、他の当事者に対して著しい影響を行使する能力があるもう一方の当事者は関連当事者とみなされる。また共通の支配下または共通の重要な影響力の支配を受けている場合には、関連当事者とみなされる。

関連当事者とは、当社に議決権持ち分を直接または間接的に保有している事業体および個人を含み、これらが当社に支配を及ぼしたり、著しい影響を及ぼすものをいう。当社およびその子会社の取締役会の経営陣およびそのメンバーならびにこれら個人の近親者およびこれらの者と関係がある企業もまた関連当事者となる。関連当事者となりうる可能性をそれぞれ検討する上で、単に法的形式だけでなく、関係性の本質に注意が向けられることとなる。

(n) 関連会社

関連会社には、投資家およびその最終的親会社ならびに投資家の子会社および関連会社が含まれる。

4. まだ適用されていない新基準および解釈

幾つかの新基準、改訂基準および解釈は2012年1月1日以降開始の事業年度において発効となったが、本連結財務書類を作成する上では採用されていない。グループに関連のあるものは、以下に記載されておりである。グループはこれらの基準を早期適用する予定はない。

(i) IFRS第9号金融商品（2010年）、IFRS第9号金融商品（2009年）

IFRS第9号（2009年）は、金融資産の分類および測定に対する新しい要件を導入する。IFRS第9号（2009年）に基づき、金融資産は保有されているビジネスモデルおよび契約上のキャッシュ・フローの性質に基づき分類され、測定される。IFRS第9号（2010年）は金融負債に関する追加を導入する。IASBは現在IFRS第9号の分類および測定要件に対して限定的な改正を行う積極的なプロジェクトを有し、金融資産とヘッジ会計の減損に取り組むための新しい要件を追加した。

IFRS第9号（2010年および2009年）は2015年1月1日以降開始の事業年度において有効となり、早期適用も認められている。IFRS第9号（2010年）の適用により、グループの金融資産に対して影響を及ぼすことが予想されるが、グループの金融債務に対しては影響を及ぼさない。

(ii) IFRS第10号連結財務書類、IFRS第11号共同取決め、IFRS第12号その他事業体に対する開示（2011年）

IFRS第10号は被投資企業を連結するかどうかを確定するために単一の支配モデルを導入することができる。その結果、グループはその被投資企業に関して、連結結果を変更させる必要がある場合があるため、これによりこれらの被投資企業に対して現在原価会計の変更につながる場合がある。

IFRS第11号に基づき、共同取決めのストックチャーターは未だに重視すべき事項であるが、もはや共同取決めの種類、またその後の会計を決定する上で主要な要因とはならない。

- 共同経営におけるグループ持分とは、負債資産および負債債務に対して当事者が有する権利の取決めをいい、これらの資産および負債に対するグループ持分を基準に説明される。
- ジョイント・ベンチャーに対するグループ持分とは、純資産に対して当事者が有する権利の取決めをいい、持分法が適用される。

グループは、これらの共同取決めについて再分類する必要があるかもしれないが、これによりこれらの持分について現行の会計実務を変更しなければならない場合がある。

IFRS第12号は、子会社、共同取決め、関係会社および非連結仕組事業体への持分に関するすべての開示要件を単一基準に統一する。グループは現在、子会社への持分、共同取決め、関係会社および非連結仕組事業体への持分に対する開示要件を既存の開示要件と比較しながら評価する。IFRS第12号は、これらの持分の性質、リスクおよび財務上の影響に関する情報の開示を要求する。

これらの基準は、2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となり、早期適用も許可される。

(iii) IFRS第13号公正価値測定(2011年)

IFRS第13号は公正価値がどのように測定されるかの単一の指針を提供し、IFRSにわたり現在広まっている公正価値測定の指針を置き換えるものである。限られた例外に従い、IFRS第13号は公正価値測定または開示事項がその他のIFRSにより要求、または許可された時に適用される。グループは現在、公正価値を決定する上での方法論を検討している。IFRS第13号は2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となり、早期適用も許可されている。

(iv) IAS第19号従業員給付金(2011年)

IAS第19号(2011年)は短期およびその他長期従業員給付金の区別を明確にして、これらの定義を変更する。確定拠出年金制度については、保険数理上の利益および損失の認識に関する会計方針の削除によりグループに影響を及ぼす予定はない。しかし、グループは年金資産に対する予想収益率の測定原則の変動に影響を評価しなければならない場合がある。IAS第19号(2011年)は、2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となり、早期適用も許可されている。

5. 公正価値の決定

グループの幾つかの会計方針および開示事項は、金融資産および金融負債ならびに非金融資産および非金融負債の両方に対して、公正価値の測定を要求する。公正価値は、以下の方法に基づき、測定および/または開示目的のために決定されてきた。必要に応じて、公正価値の決定を行う上で仮定に関する追加情報は、その資産または負債に特有の注記に開示された。

(a) 持分証券および負債証券

持分証券および負債証券における投資の公正価値は、測定日現在における建値された最終の買呼び値を参考に決定されるか、建値がない場合には評価手法を用いて決定される。見積将来キャッシュ・フローおよび市場関連割引率を用いて、株価収益率および割引キャッシュ・フロー分析を含む、評価手法を採用した。当初認識後、満期保有目的投資の公正価値は、開示事項の目的においてのみ決定される。

(b) 営業債権およびその他債権

営業債権およびその他債権の公正価値は、進行中の建設作業を除き、将来キャッシュ・フローの現在価値で見積もられ、測定日現在において市場金利で割り引かれる。無利息短期債権は、割引による影響が重要ではない場合、当初の請求金額で測定される。公正価値は当初認識により決定され、開示目的において毎年報告日毎に決定される。

(c) その他ノンデリバティブ金融負債

その他ノンデリバティブ金融負債は、当初認識および開示目的において、毎年報告日毎に公正価値で測定される。公正価値は、将来元金および金利キャッシュ・フローの現在価値および測定日における市場金利で割り引かれる。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

6. 機器および付帯設備

	機器 ドン	付帯設備 ドン	合計 ドン
原価			
2011年1月1日現在の残高（未監査）	514,993,921	958,595,151	1,473,589,072
追加	226,299,600	1,041,106,017	1,267,405,617
2011年12月31日現在の残高	741,293,521	1,999,701,168	2,740,994,689
2012年1月1日現在の残高	741,293,521	1,999,701,168	2,740,994,689
追加	30,943,104	-	30,943,104
売却	(125,791,070)	-	(125,791,070)
2012年12月31日現在の残高	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
減価償却累計額			
2011年1月1日現在の残高	318,021,730	916,593,427	1,234,615,157
当期中における減価償却	137,063,547	180,375,186	317,438,733
2011年12月31日現在における残高	455,085,277	1,096,968,613	1,552,053,890
2012年1月1日現在の残高	455,085,277	1,096,968,613	1,552,053,890
当期中における減価償却	135,037,449	517,296,891	652,334,340
売却	(109,073,070)	-	(109,073,070)
2012年12月31日現在の残高	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
帳簿価格			
2011年1月1日現在（未監査）	196,972,191	42,001,724	238,973,915
2011年12月31日現在	286,208,244	902,732,555	1,188,940,799
2012年12月31日現在	165,395,899	385,435,664	550,831,563

7. 投資

	2012年12月31日 ドン	2011年12月31日 ドン
グループの投資		
非流動投資		
持分証券 - 売却可能(i)	66,343,695,981	120,839,402,472
流動投資		
損益を通じて公正価値により指定された投資有価証券	33,404,500,000	26,913,024,427

(i) 残高に含まれているものは次のとおりである。5,250百万ドン（2011年12月31日：21,000百万ドン）を計上する投資について、当社の経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、グループは減損損失を計算するための情報が不十分であったために、減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了することができなかった。

	2012年12月31日 ドン	2011年12月31日 ドン
委託投資家に代わって保有された投資		
非流動投資		
持分証券-売却可能(ii)	21,000,000,000	20,922,419,600
流動投資		

持分証券-売却可能(ii)

723,459,312,223

901,092,742,468

(ii) 委託投資家の残高に含まれているものは次のとおりである。88,416百万ドン（2011年12月31日：83,926百万ドン）を計上する投資について、グループの経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、グループは減損損失を計算するための情報が不十分であったために、減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了することができなかった。

8. 税金

(i) 損益に認識された税金

	2012年 ドン	2011年 ドン
当期税金費用		
当期中	1,349,435,833	7,015,883,509
過年度における調整	-	989,520,792
	1,349,435,833	8,005,404,301
繰延税金（税法上の優遇措置）/費用		
一時差異の発生および戻入	(1,855,219,088)	103,490
	(505,783,255)	8,005,507,791

(ii) 実効税率の調整

	2012年 ドン	2011年 ドン
税引前利益 / (損失)	(43,846,226,707)	34,983,492,848
グループの税率を用いた税額	25.00% (10,961,556,677)	25.00% 8,745,873,212
控除不可能な費用	-0.84% 369,919,707	0.92% 322,008,500
非課税所得	7.26% (3,186,057,572)	-1.86% (650,892,799)
繰延税金資産が認識されていない当期損失	-23.91% 10,486,664,204	1.74% 609,097,254
控除可能一時差異として認識された変動	-6.35% 2,785,247,083	5.74% (2,010,099,168)
過年度に関連する加算税の納付	-	2.82% 989,520,792
	1.15% (505,783,255)	22.88% 8,005,507,791

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

(iii) 認識された繰延税金資産および負債

繰延税金資産および負債は以下のものに帰属する。

	資産		負債		純額	
	2012年12月31日	2011年12月31日	2012年12月31日	2011年12月31日	2012年12月31日	2011年12月31日
営業債権およびその他の債権	3,178,133,664	229,981,528	-	(268,908,614)	3,178,133,664	(38,927,086)
損益を通じた公正価値による金融資産	-	-	(1,976,125,000)	(353,256,107)	(1,976,125,000)	(353,256,107)
売却可能金融資産	331,985,000	2,172,599,168	(74,378,215)	-	257,606,785	2,172,599,168
貸付金および借入金	-	-	(282,878,619)	(514,420,850)	(282,878,619)	(514,420,850)
その他の項目	-	302,500,000	-	-	-	302,500,000
税金資産 / (負債)	3,510,118,664	2,705,080,696	(2,333,381,834)	(1,136,585,571)	1,176,736,830	1,568,495,125

(iv) 当期中における繰延税金残高の変動

	2011年1月1日 現在における残 高	損益として認 識されたもの	その他包括利 益に認識され たもの	2011年12月31 日現在におけ る残高	損益として認 識されたもの	その他包括利益 に認識されたも の	2012年12月31日 現在における残 高
営業債権およびその他債権損益を通じた公正価値による金融資産売却可能金融資産貸付金および借入金その他の項目	(80,121,378)	41,194,292	-	(38,927,086)	3,569,558,589	-	3,530,631,503
	(645,765,054)	292,508,947	-	(353,256,107)	353,256,107	-	-
	(2,518,514,907)	-	4,691,114,075	2,172,599,168	-	(4,675,026,223)	(2,502,427,055)
	121,885,879	(636,306,729)	-	(514,420,850)	330,968,232	-	(183,452,618)
	-	302,500,000	-	302,500,000	29,485,000	-	331,985,000
	(3,122,515,460)	(103,490)	4,691,114,075	1,568,495,125	4,283,267,928	(4,675,026,223)	1,176,736,830

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

9. 営業債権およびその他債権

グループの営業債権およびその他債権	2012年12月31日	2011年12月31日
	ドン	ドン
性質別による営業債権およびその他債権:		
売掛金	7,952,663,433	10,200,615,605
顧客からの貸付金	197,781,989,767	233,205,363,028
・総額	217,115,010,032	233,205,363,028
・減損損失	(19,333,020,265)	-
その他債権	403,655,376	66,716,324
	<u>206,138,308,576</u>	<u>243,472,694,957</u>

満期別による営業債権およびその他債権

非流動	149,919,513,880	158,378,143,082
・総額	151,870,273,971	158,378,143,082
・減損損失	(1,950,760,091)	-
流動	56,218,794,696	85,094,551,875
・総額	73,601,054,870	85,094,551,875
・減損損失	(17,382,260,174)	-
	<u>206,138,308,576</u>	<u>243,472,694,957</u>

残高に含まれているものは次のとおりである。149,122百万ドン（2011年12月31日：158,378百万ドン）を計上する顧客への貸付金について、当社の経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、当社の経営陣は減損損失を計算するための情報が不十分であったために、減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了することができなかった。

委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権

	2012年12月31日	2011年12月31日
	ドン	ドン
性質別による営業債権およびその他債権		
関連当事者に対する営業債権	-	397,411,422,649
その他債権	266,761,111,112	869,846,679,634
	<u>266,761,111,112</u>	<u>1,267,258,102,283</u>

266,761,111,112	1,267,258,102,283
-----------------	-------------------

満期別による営業債権およびその他債権

流動	266,761,111,112	1,267,258,102,283
・総額	324,602,775,778	1,325,649,766,949
・減損損失	(57,841,664,666)	(58,391,664,666)
	266,761,111,112	1,267,258,102,283

当期中におけるグループの営業債権およびその他債権に関する減損引当金の変動は以下のとおりである。

	2012年 ドン	2011年 ドン
期首残高	-	-
認識された減損損失	19,333,020,265	-
期末残高	19,333,020,265	-

10. 現金および現金同等物**グループの現金および現金同等物**

	2012年12月31日 ドン	2011年12月31日 ドン
手元現金	74,618,109	13,357,874
銀行残高	6,860,213,759	4,673,820,326
コール預金	30,569,862,223	-
	37,504,694,091	4,687,178,200

委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物

	2012年12月31日 ドン	2011年12月31日 ドン
銀行残高	18,577,993,082	5,656,502,156
コール預金	10,264,374,562	-
	28,842,367,644	5,656,502,156
	66,347,061,735	10,343,680,356

11. 資本および準備金

グループの資本金は110,000,000,000ドンである。1株当りの額面金額は1株当たり10,000ドンである。

資本金および資本剰余金

	<u>2012年12月31日</u>	<u>2011年12月31日</u>
	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
<u>12月31日現在発行済 - 全額払込済み</u>	<u>110,000,000,000</u>	<u>110,000,000,000</u>
<u>授權済 - 1株当りの額面金額10,000ドン</u>	<u>110,000,000,000</u>	<u>110,000,000,000</u>

配当金

12月31日に終了した事業年度においてグループにより宣言および支払われた配当金は以下のとおりである。

	<u>2012年</u>	<u>2011年</u>
	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
<u>適格普通株式 1株当りドン(2011年度：700ドン)</u>	<u>-</u>	<u>7,661,500,000</u>

その他包括利益（税控除後）当社の株主に帰属

	<u>公正価値引当金</u>	<u>その他包括利益の合計</u>
	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
2012年		
<u>売却可能金融資産の公正価値による純増減（税控除後）</u>	19,692,998,307	19,692,998,307
<u>損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値による純増減（税控除後）</u>	(12,952,066,159)	(12,952,066,159)
<u>その他包括利益の合計（税控除後）</u>	<u>6,740,932,148</u>	<u>6,740,932,148</u>
2011年		
<u>売却可能金融資産の公正価値による純増減（税控除後）</u>	(18,894,871,311)	(18,894,871,311)
<u>損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値による純増減</u>	4,821,529,084	4,821,529,084
<u>その他包括損失の合計（税控除後）</u>	<u>(14,073,342,227)</u>	<u>(14,073,342,227)</u>

12. 貸付金および借入金

	<u>2012年12月31日</u>	<u>2011年12月31日</u>
	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
流動負債		
<u>関連当事者からの貸付</u>		
<u>-株主からの貸付金</u>	191,927,093,499	166,177,147,182
<u>その他企業からの貸付</u>		
<u>-現地商業銀行からの貸付金</u>	-	6,071,673,637
<u>-現地証券会社からの貸付金</u>	-	10,344,500,000
<u>-現地法人からの貸付金</u>	-	22,094,304,969
	<u>191,927,093,499</u>	<u>204,687,625,788</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

条件および償還返済スケジュール

貸付残高の条件は以下のとおりである。

	通貨	額面利率	満期の年度	2012年12月31日		2011年12月31日	
				額面金額 (ドン)	帳簿価格 (ドン)	額面金額 (ドン)	帳簿価格 (ドン)
関連当事者からの貸付							
- 株主からの貸付金	ドン	14%	2013年	174,665,491,530	191,927,093,499	-	-
	ドン	19%	2012年	-	-	152,776,944,445	166,177,147,182
その他企業からの貸付							
- 現地商業銀行からの貸付金	ドン	19%	2012年	-	-	5,000,000,000	6,071,673,637
- 現地証券会社からの貸付金	ドン	21%	2012年	-	-	10,000,000,000	10,344,500,000
- 現地法人からの貸付金	ドン	17%	2012年	-	-	21,841,830,819	22,094,304,969
利付負債の合計				<u>174,665,491,530</u>	<u>191,927,093,499</u>	<u>189,618,775,264</u>	<u>204,687,625,788</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

13. 営業債務およびその他債務

	2012年12月31日	2011年12月31日
	ドン	ドン
グループの営業債務およびその他債務		
営業債務		
流動		
その他営業債務	169,428,787	55,710,193
未払費用	276,599,778	322,792,381
その他債務		
流動		
顧客からの融資	-	26,993,000
従業員への未払金	227,100,000	15,567,628
その他流動未払金	1,316,765,613	943,074,699
	1,989,894,178	1,364,137,901

委託業務に係る営業債務およびその他債務

	2012年12月31日	2011年12月31日
	ドン	ドン
委託投資家に対する営業債務およびその他債務		
流動		
委託契約の主たる債務者	1,024,854,842,599	2,175,882,421,974
委託活動による利息	9,396,179,037	5,843,424,421
委託投資家に代わって支払うその他債務		
流動		
その他未払金	5,811,769,343	13,203,920,112
	1,040,062,790,979	2,194,929,766,507
合計	1,042,052,685,157	2,196,293,904,408

14. 投資運用による収益

(a) ファンド運用報酬

SBIジャパンから受領したファンド運用報酬を示している。グループは現在、SBI日本法人とFPTコーポレーションとの間で共同創設した投資ファンドで、その資本金額総額を1,600,000,000,000ドンとするザ・ベトナム・ジャパン・ファンドを運用している。

ファンドの定款によると、定款に記載された目的に従い、グループはベトナムにおける全ての投資業務を行うことを投資家から授権されている。ファンドのカストディアン・バンクは、ドイチェ・バンク・アーゲ（ホーチミン支店）である。

(b) 投資ポートフォリオ運用報酬

	2012年 ドン	2011年 ドン
ティエン・フォン・ジョイント・ ストック・コマーシャル・バンク	3,128,232,033	1,169,593,963
FPTコーポレーション	-	3,234,139,625
オーシャン・ジョイント・ス トック・コマーシャル・バン ク	997,260,274	813,698,630
FPTインベストメント・リミ テッド・カンパニー	2,469,566,210	713,522,702
その他法人および個人投資家	89,562,167	3,825,262,363
	6,684,620,684	13,382,451,144

(c) その他業務からの報酬

	2012年 ドン	2011年 ドン
委託契約によるボーナス	-	2,771,977,775
投資顧問業務による収益	-	2,904,630,291
その他	493,928,230	88,237,370
	493,928,230	5,764,845,436

15. 金融商品**金融リスク管理****(d) 概要**

グループは金融商品から発生する以下のリスクにエクスポージャーを有する。

- ・信用リスク
- ・流動リスク
- ・市場リスク

本注記は、上記記載の各リスクに対するグループのエクスポージャーに関する情報、グループの目的、方針およびリスクの測定および管理に対するプロセスならびにグループの資本管理について表示している。

リスク管理のための枠組み

当社の経営委員会は、グループのリスク管理のための枠組の策定および監督全般について責任を有している。経営委員会は、グループのリスク管理方針の発展およびモニタリングについて責任を有するリスク管理委員会を設立した。当該委員会は、経営委員会に対して定期的に業務の報告を行う。

グループのリスク管理方針は、グループが直面するリスクを特定し、分析するために作られ、適切なリスク制限およびリスク・コントロールを設定し、リスクをモニターし、リスク制限を遵守する。リスク管理方針および制度は市況およびグループの業務の変更を反映するために定期的に検討される。グループは、研修、管理基準および手続きを通じて、全従業員が各自の役目および義務を理解する規律ある、且つ建設的な統制環境を発展させることを目標としている。

(e) 信用リスク

信用リスクとは、金融機関の顧客または相手方当事者が契約上の義務を遂行できなかったために、グループにもたらされる金融損失のリスクをいい、主に、顧客および投資証券からのグループの債権から発生するものである。

(i) 信用リスクに対するエクスポージャー

金融資産の帳簿価格は、信用エクスポージャーの最大額を示している。報告期間末現在における信用リスクの最大エクスポージャーは以下のとおりである。

帳簿価格

	2012年12月31日	2011年12月31日
	ドン	ドン
営業債権およびその他債権-総額（注記9）	472,899,419,688	1,510,730,797,240
グループの営業債権およびその他債権	206,138,308,576	243,472,694,957
委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権	266,761,111,112	1,267,258,102,283
現金および現金同等物（注記10）	66,347,061,735	10,330,322,482
グループの現金および現金同等物	37,504,694,091	4,673,820,326
委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物	28,842,367,644	5,656,502,156
	539,246,481,423	1,521,061,119,722

(ii) 営業債権およびその他債権

グループの信用リスクに対するエクスポージャーは、各顧客の個別の性質によって主に影響を受ける。しかし、経営陣はグループの顧客ベースの人口統計（顧客が事業を行う業界および国における債務不履行リスクを含む。）も検討する。なぜなら、こうした要因が信用リスクに影響を及ぼす可能性があるためである。

グループは、営業債権およびその他債権に関して発生した損失額の見積額を表示する減損損失引当金を設定した。この引当金を構成する主な要素は、個別の重要なエクスポージャーに関係する特定の損失部分および発生したがまだ特定されていない損失に関する類似資産のグループについて設定された集団損失部分である。集団損失引当金は、類似の金融資産に対する収支統計の歴史的データに基づき決定されている。

減損損失

報告期間末現在における減損されていない営業債権およびその他債権の年齢表は以下のとおりである。

	2012年12月31日	2011年12月31日
	ドン	ドン
期日が経過しておらず減損もしていないものの	55,065,190,874	1,305,810,164,062

営業債権およびその他債権に関する準備金は、減損損失を計上するために使用される。ただし、グループが借金の回収が不可能であることに納得している場合はこの限りではない。その時点において、回収不能と考えられ直接償却される。

現金および現金同等物

グループは2012年12月31日現在、37,504百万ドン（2011年度：4,673百万ドン）のグループ自体の現金および現金同等物を保有し、また2012年12月31日現在、28,842百万ドン（2011年度：5,657百万ドン）の委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物を保有し、これらの資産に対する最大額の信用エクスポージャーを示している。現金および現金同等物は銀行および金融機関の相手方当事者によって保有されている。

(c) 流動性リスク

流動性リスクとは、現金またはその他の金融資産を交付することで決済される金融負債に付随する債務をグループが果たす上で困難に直面するリスクをいう。流動性を管理するためのグループのアプローチは、グループの評判に対して、受け入れ難い損失または損害を受けるリスクを被ることなく、期限が到来したときに（通常の状況下およびストレス下の両方において）債務を履行できるだけの十分な流動性を常にできるだけ確保することである。

以下は、金融負債（利払いの見積額を含むが、ネットティング契約による影響を除く。）の報告期間末現在における残存契約満期日である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

2012年12月
31日

契約上のキャッシュフロー

	帳簿価格	合計	2ヵ月以内	2ヵ月～12ヵ月
	ドン	ドン	ドン	ドン
ノンデリバ ティブ金融 負債				
関連当事者 およびその 他企業から の無担保借 入	191,927,093,499	199,215,965,246	-	199,215,965,246
営業債務お よびその他 債務	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	1,989,894,178	1,040,062,790,979
	<u>1,233,979,778,656</u>	<u>1,241,268,650,403</u>	<u>1,989,894,178</u>	<u>1,239,278,756,225</u>

2011年12
月31日

契約上のキャッシュフロー

	帳簿価格	合計	2ヵ月以内	2ヵ月～12ヵ月
	ドン	ドン	ドン	ドン
ノンデリ バティブ 金融負債				
関連当事 者および その他企 業からの 無担保借 入	204,687,625,788	213,181,569,955	31,687,527,624	181,494,042,331
営業債務 およびそ の他債務	2,196,293,904,408	2,196,293,904,408	1,364,137,901	2,194,929,766,507
	<u>2,400,981,530,196</u>	<u>2,409,475,474,363</u>	<u>33,051,665,525</u>	<u>2,376,423,808,838</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

(d) 市場リスク

市場リスクとは、為替レート、金利および株価といったグループの収益または保有している金融商品の価値に影響を及ぼす時価変動のリスクをいう。市場リスク管理の目標は、受け入れ可能なパラメータ内での市場リスク・エクスポージャーを管理し、支配する一方で、利益率を最大化することである。

(i) 通貨リスク

通貨リスクとは、為替レートの変動により金融商品の価値が変動するというリスクである。グループは、ベトナムで設立され、事業を行っており、ドンを報告通貨として用いている。一方で、資産-グループの資源構造には、その他の通貨（例えば、米ドル、ユーロ、豪ドル等）が含まれ、従ってグループは通貨リスクを有する。

2012年および2011年12月31日現在、当社の経営陣はグループは著しい通貨リスクはないと判断した。

(ii) 金利リスク

報告期間末現在、当社の経営陣に報告されたグループの利付き金融商品の金利プロフィールは以下のとおりである。

	額面価額	
	2012年 ドン	2011年 ドン
確定利付資産		
金融資産	539,171,863,314	1,521,061,119,722
現金および現金同等物	66,272,443,626	10,330,322,482
-グループの現金および現金同等物	37,430,075,982	4,673,820,326
-委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物	28,842,367,644	5,656,502,156
営業債権およびその他債権	472,899,419,688	1,510,730,797,240
-グループの営業債権およびその他債権	206,138,308,576	243,472,694,957
-委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権	266,761,111,112	1,267,258,102,283
金融負債	(191,927,093,499)	(204,687,625,788)
貸付金および借入金	(191,927,093,499)	(204,687,625,788)
	347,244,769,815	1,316,373,493,934

確定利付資産のための公正価値の感応度分析

グループは、損益を通じた公正価値による固定利付金融資産および金融負債について、説明を行わないが、グループは公正価値ヘッジ会計モデルに基づき、デリバティブ（金利スワップ）をヘッジ手段として指定しない。それゆえ、報告期間末現在における金利の変動は、損益に影響を及ぼさない。

株価リスク

株価リスクは、売却可能持分ならびに損益を通じた公正価値による投資により発生する。グループの経営陣は、市場指数に基づく、投資ポートフォリオにおける持分証券をモニターする。ポートフォリオ内における重要な投資は、個人ベースで管理され、すべての売買の決定は、当社の経営陣により承認されている。

グループの投資戦略の第一目標は、投資利益率を最大化することにある。この点において経営陣は外部の顧問により支援されている。本戦略に従い、一部の投資は損益を通じた公正価値により指定されている。なぜなら、業績が積極的に監視され、公正価値ベースで運用されているからである。

(iii)会計分類および公正価値

公正価値および帳簿価格

金融資産および金融負債の公正価値と共に、財政状態計算書において示された帳簿価格は以下のとおりである。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
 2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

	公正価値で指定されたもの ドン	貸付金および債権 ドン	売却可能 ドン	その他金融負債 ドン	帳簿価格の合計 ドン	公正価値 ドン
2012 年12 月31 日						
現金 および現 金同 等物	-	66,347,061,735	-	-	66,347,061,735	66,347,061,735
- グ ル ー プの 現金 およ び現 金同 等物	-	37,504,694,091	-	-	37,504,694,091	37,504,694,091
- 委 託投 資家 に代 わっ て保 有さ れた 現金 およ び現 金同 等物	-	28,842,367,644	-	-	28,842,367,644	28,842,367,644

営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>472,899,419,688</u>	-	-	<u>472,899,419,688</u>	*	-
- グ ルー プの 営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>206,138,308,576</u>	-	-	<u>206,138,308,576</u>	*	-
- 委 託投 資家 に代 わっ て保 有さ れた 営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>266,761,111,112</u>	-	-	<u>266,761,111,112</u>	*	-
グ ルー プの 投資	<u>33,404,500,000</u>	-	<u>66,343,695,981</u>	-	<u>99,748,195,981</u>	*	-
企業 持分 証券 - 売 却可 能	-	-	<u>66,343,695,981</u>	-	<u>66,343,695,981</u>	*	-

損益 を通 じて 公正 価値 によ り指 定さ れた 投資	33,404,500,000	-	-	-	33,404,500,000	33,404,500,000
委託 投資 家に 代 わっ て保 有さ れた 投資	-	-	744,459,312,223	-	744,459,312,223	*
- 企 業持 分証 券 - 売却 可能	-	-	744,459,312,223	-	744,459,312,223	*
	33,404,500,000	539,246,481,423	810,803,008,204	-	1,383,453,989,627	*
無担 保銀 行 ロー ン 営業 債務 およ びそ の他 債務	-	-	-	191,927,093,499	191,927,093,499	*
	-	-	-	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	*

- グ ル ー プ の 営 業 債 務 お よ び そ の 他 債 務	-	-	-	1,989,894,178	1,989,894,178	*
- 委 託 活 動 に 係 る 営 業 債 務 お よ び そ の 他 債 務	-	-	-	1,040,062,790,979	1,040,062,790,979	*
	-	-	-	1,233,979,778,656	1,233,979,778,656	*

* グループがこれらの残高の公正価値を決定していないのは、十分な市場情報を得られなかったためである。これらの金融商品の公正価値は帳簿価格と著しく異なる場合がある。

	公正価値で指定され たもの ドン	貸付金および債権 ドン	売却可能 ドン	その他金融資産 ドン	帳簿価格の合計 ドン	公正価値 ドン
2011年12月31日						
現金および現金同 等物	-	10,343,680,356	-	-	10,343,680,356	10,343,680,356
-グループの現金 および現金同等物	-	4,687,178,200	-	-	4,687,178,200	4,687,178,200
-委託投資家に代 わって保有された 現金および現金同 等物	-	5,656,502,156	-	-	5,656,502,156	5,656,502,156
営業債権およびそ の他債権	-	1,510,730,797,240	-	-	1,510,730,797,240	1,510,730,797,240

-グループの営業 債権およびその他 債権	-	243,472,694,957	-	-	243,472,694,957	243,472,694,957
委託投資家に代 わって保有された 営業債権およびそ の他債権	-	1,267,258,102,283	-	-	1,267,258,102,283	1,267,258,102,283
グループの投資	26,913,024,427	-	120,839,402,472	-	147,752,426,899	*
-企業持分証券-売 却可能	-	-	120,839,402,472	-	120,839,402,472	*
-損益を通じて公 正価値により指定 された投資	26,913,024,427	-	-	-	26,913,024,427	26,913,024,427
	-	-	922,015,162,068	-	922,015,162,068	*
委託投資家に代 わって保有された 投資	-	-	922,015,162,068	-	922,015,162,068	*
-企業持分証券-売 却可能						
	26,913,024,427	1,521,074,477,596	1,042,854,564,540	-	2,590,842,066,563	*
無担保ローン	-	-	-	204,687,625,788	204,687,625,788	*
営業債務およびそ の他債務	-	-	-	2,196,293,904,408	2,196,293,904,408	*
グループの営業債 務およびその他債 務	-	-	-	1,364,137,901	1,364,137,901	*
委託活動に係る営 業債務およびその 他債務	-	-	-	2,194,929,766,507	2,194,929,766,507	*
	-	-	-	2,400,981,530,196	2,400,981,530,196	*

* グループがこれらの残高の公正価値を決定していないのは、十分な市場情報を得られなかったためである。
これらの金融商品の公正価値は帳簿価格と著しく異なる場合がある。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2012年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

公正価値を決定するために使用された金利

見積りキャッシュ・フローを割引くために用いられる金利は、必要に応じて、報告期間末現在における適切な市場相場に適切な信用スプレッドを上乗せしたものに基づいており、以下のとおりである。

	2012年12月31日 ドン	2011年12月31日 ドン
貸付金および債権	13%-14%	21%-22%
投資	14%	18%

公正価値ヒエラルキー

下表は、公正価値による金融商品を公正価値ヒエラルキーにおけるレベルごとに分析したものである。異なるレベルは以下のとおり定義されている。

- ・レベル1：同一資産または負債に対する活発な市場での取引相場価格(無調整)
- ・レベル2：直接(すなわち、価格として)間接的(すなわち、価格から派生したもの)のいずれかにより、資産または負債に対して観測可能なレベル1内に含まれる取引相場価格以外のインプット
- ・レベル3：観測可能な市場データ(観測不可能なインプット)に基づかない資産または負債に対するインプット

下表は、公正価値ヒエラルキーのレベル3内の公正価値測定の数値の期首残高から期末残高までの調整を示している。

	レベル1 ドン	レベル2 ドン	レベル3 ドン	合計 ドン
2012年12月31日				
グループの投資				
持分証券-売却可能	18,100,426,100	-	48,243,269,881	66,343,695,981
損益を通じて公正価値で指定された投資	-	33,404,500,000	-	33,404,500,000

委託投資家に代わって保有された投資

持分証券-売却可能	223,703,964,954	66,809,022,234	453,946,325,035	744,459,312,223
資産の合計	241,804,391,054	100,213,522,234	502,189,594,916	844,207,508,204

	レベル1 ドン	レベル2 ドン	レベル3 ドン	合計 ドン
2011年12月31日				
グループの投資				
持分証券-売却可能	11,494,478,700	10,421,325,400	98,923,598,372	120,839,402,472
損益を通じて公正価値で指定された投資	-	26,913,024,427	-	26,913,024,427

委託投資家に代わって保有する投資

持分証券-売却可能	253,360,311,800	194,606,075,234	474,048,775,034	922,015,162,068
資産の合計	264,854,790,500	231,940,425,061	572,972,373,406	1,069,767,588,967

16. 営業リース

賃借人としてのリース

報告事業年度末現在、解約不能営業リースに基づく、将来の最低支払リース料は以下のとおりである。

2012年12月31日 ドン	2011年12月31日 ドン
-------------------	-------------------

1年以内	1,068,306,624	1,772,296,176
1年から5年の間	4,273,226,496	4,122,841,296
	5,341,533,120	5,895,137,472

17. 偶発債務

2012年12月31日現在、グループは、グループの委託投資家に代わって行う債券購入契約に基づき、当初、証券会社に57,842百万ドン(2011年12月31日:58,392百万ドン)に達する預金を有していた。証券会社は預金を返済できず、グループはかかる債権の公正価値をゼロと評価した(2011年12月31日:ゼロ)。

2012年、委託投資家の1社がグループに対して正式なレターを発行し、当初委託金額および未収利息、それぞれ42,656百万ドンおよび9,930百万ドンを返済するようにグループに要請した。しかし、グループの会計帳簿によると、当初の委託残高は33,775百万ドンであった。

本報告書の日現在、関連当事者は当初の委託金額に差異が生じていること、上記記載の預金金額は回収できなかった場合にはグループが相殺しなければならないのかということに加え、その特定の相殺額についてまだ解決していない。しかし、当社の経営委員会は、慎重に評価し、関連当事者との間で署名した委託契約に従い、これらの取引によるリスクは委託投資家により負担されるものと考えられているため、グループはこれらの取引に関連する金融リスクの負担を負わないものと考えられている。本報告書日現在、上記記載の預金から生じると見込まれる損失について委託投資家に補償する義務をグループが負うかについては、重大な不確実性がある。連結財務書類には、この偶発債務に関する引当金は含まれていない。

18. 関連当事者

重要な関連当事者取引

	関係	取引価格	
		2012年 ドン	2011年 ドン
委託報酬による収益			
FPTテレコム・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	16,767,123	39,999,997
FPTオンライン・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	40,109,586	17,205,478
FPTインベストメント・リミテッド・カンパニー	関係会社	2,469,566,210	713,522,702
FPTシティ・ダ・ナン・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	4,657,534	6,301,370
FPTコーポレーション	関係会社	-	3,234,139,625
FCインベストメント・カンパニー・リミテッド	-	-	127,499,999
P&Nインベストメント・コンサルティング・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	-	1,000,000
支払利息			
FPTコーポレーション	関係会社	27,819,021,992	45,124,876,282
主要経営陣の報酬			
	取締役会	1,680,300,000	1,692,328,809

重要な関連当事者残高

	関係	未払残高	
		2012年12月31日 ドン	2011年12月31日 ドン
委託による資本管理			
FPTテレコム・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	6,000,000,000	6,000,000,000
FPTオンライン・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	3,700,000,000	3,700,000,000
FPTインベストメント・リミテッド・カンパニー	関係会社	560,993,585,498	572,893,585,498
FPTシティ・ダ・ナン・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	-	126,363,000,000

貸付金および借入金

FPTコーポレーション関係会社191,927,093,499166,177,147,182

以下の者により作成された。

（署名）

ヴ ホアイ イン
会計主任

以下の者により授権された。

（署名）

グエン ル ハン
最高経責任者

[前へ](#) [次へ](#)

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of financial position as at 31 December 2012


	Note	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Assets			
Equipment, fixtures and fittings	6	550,831,563	1,188,940,799
Intangible assets and goodwill		284,700,000	286,922,208
Investments	7	87,343,695,981	141,761,822,072
- <i>Investments of the Group</i>		66,343,695,981	120,839,402,472
- <i>Investments held on behalf of entrustment investors</i>		21,000,000,000	20,922,419,600
Deferred tax assets	8	3,510,118,664	2,705,080,696
Trade and other receivables	9	149,919,513,880	158,378,143,082
- <i>Trade and other receivables of the Group</i>		149,919,513,880	158,378,143,082
Other non-current assets		403,644,906	718,436,371
Non-current assets		242,012,504,994	305,039,345,228
Inventories		4,264,657	24,341,303
Investments	7	756,863,812,223	928,005,766,895
- <i>Investments of the Group</i>		33,404,500,000	26,913,024,427
- <i>Investments held on behalf of entrustment investors</i>		723,459,312,223	901,092,742,468
Current tax assets		550,697,407	22,932,127
Trade and other receivables	9	322,979,905,808	1,352,352,654,158
- <i>Trade and other receivables of the Group</i>		56,218,794,696	85,094,551,875
- <i>Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors</i>		266,761,111,112	1,267,258,102,283
Prepayments		310,278,282	526,036,380
Other current assets		126,856,000	530,876,376
Cash and cash equivalents	10	66,347,061,735	10,343,680,356
- <i>Cash and cash equivalents of the Group</i>		37,504,694,091	4,687,178,200
- <i>Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors</i>		28,842,367,644	5,656,502,156
Current assets		1,147,182,876,112	2,291,806,287,595
Total assets		1,389,195,381,106	2,596,845,632,823

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements


FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of financial position as at 31 December 2012 (continued)

	Note	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Equity			
Share capital	11	110,000,000,000	110,000,000,000
Share premium		15,110,000	15,110,000
Reserves		(416,075,357)	(7,157,007,505)
Retained earnings		42,871,975,742	86,212,419,194
Total equity		152,471,010,385	189,070,521,689
Liabilities			
Employee benefits		854,746	854,746
Deferred tax liabilities	8	2,333,381,834	1,136,585,571
Non-current liabilities		2,334,236,580	1,137,440,317
Current tax liabilities		410,355,485	5,656,140,621
Loans and borrowings	12	191,927,093,499	204,687,625,788
Trade and other payables	13	1,042,052,685,157	2,196,293,904,408
- Trade and other payables of the Group		1,989,894,178	1,364,137,901
- Trade and other payables relating to entrustment activities		1,040,062,790,979	2,194,929,766,507
Current liabilities		1,234,390,134,141	2,406,637,670,817
Total liabilities		1,236,724,370,721	2,407,775,111,134
Total equity and liabilities		1,389,195,381,106	2,596,845,632,823

Prepared by:


 Ms. Vu Hoai Anh
 Chief Accountant

Authorised by:


 Ms. Nguyen Le Hang
 Chief Executive Officer



19 SEP 2013

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of comprehensive income for the year ended 31 December 2012

	Note	2012 VND	2011 VND
Investment management			
Fund management fees	14(a)	32,000,000,000	32,000,000,000
Portfolio management fees	14(b)	6,684,620,684	13,382,451,144
Fees from other services	14(c)	493,928,230	5,764,845,436
Investment activities			
(Loss)/gain on disposal of investment		(28,759,431,095)	5,235,919,780
Unrealised gains/(loss) on revaluation of investments		1,052,297,819	(32,976,170,010)
Dividend income		11,840,570,508	2,603,571,196
Interest income		10,632,980,286	49,867,297,226
Other operating income		388,077,702	33,093,802
Total income		34,333,044,134	75,911,008,574
Operating expenses			
Staff expenses		(6,597,800,527)	(6,779,638,761)
Depreciation and amortisation		(654,556,548)	(324,105,405)
Net impairment loss on loans and receivables		(36,906,227,105)	-
Interest expense		(29,749,262,239)	(24,737,717,752)
Other expenses		(4,271,424,422)	(9,086,053,808)
Total operating expenses		(78,179,270,841)	(40,927,515,726)
(Loss)/profit before tax		(43,846,226,707)	34,983,492,848
Income tax benefits/(expense)	8	505,783,255	(8,005,507,791)
(Loss)/profit for the year		(43,340,443,452)	26,977,985,057
Other comprehensive income			
Fair value reserve (available-for-sale financial assets)			
- Net change in fair value of available-for-sale financial assets		26,257,331,075	(25,193,161,749)
- Net change in fair value of available-for-sale financial assets reclassified to profit or loss		(17,269,421,545)	6,428,705,446
Income tax recognised in other comprehensive income		(2,246,977,382)	4,691,114,076
Other comprehensive income/(loss) for the year, net of tax		6,740,932,148	(14,073,342,227)
Total comprehensive (loss)/income for the year		(36,599,511,304)	12,904,642,830

Prepared by:

19 SEP 2013

Ms. Vu Hoai Anh
 Chief Accountant

Authorised by:

Ms. Nguyen Le Hang
 Chief Executive Officer

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2012

	Share capital VND	Share premium VND	Fair value reserve VND	Reserve for own shares VND	Retained earnings VND	Total VND
Balance at 1 January 2012	110,000,000,000	15,110,000	(6,517,797,505)	(639,210,000)	86,212,419,194	189,070,521,689
Comprehensive loss for the year						
Loss for the year	-	-	-	-	(43,340,443,452)	(43,340,443,452)
Total other comprehensive income	-	-	6,740,932,148	-	-	6,740,932,148
Total comprehensive loss for the year	-	-	6,740,932,148	-	(43,340,443,452)	(36,599,511,304)
Balance at 31 December 2012	110,000,000,000	15,110,000	223,134,643	(639,210,000)	42,871,975,742	152,471,010,385

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2012 (continued)

	Share capital VND	Share premium VND	Fair value reserve VND	Reserve for own shares VND	Retained earnings VND	Total VND
Balance at 1 January 2011	110,000,000,000	15,110,000	7,555,544,722	(639,210,000)	66,895,934,137	183,827,378,859
Comprehensive income for the year						
Profit for the year	-	-	-	-	26,977,985,057	26,977,985,057
Total other comprehensive loss	-	-	(14,073,342,227)	-	-	(14,073,342,227)
Total comprehensive income for the year	-	-	(14,073,342,227)	-	26,977,985,057	12,904,642,830
Transactions with equity holders, recorded directly in equity						
Dividends	-	-	-	-	(7,661,500,000)	(7,661,500,000)
Total contributions by and distributions to equity holders	-	-	-	-	(7,661,500,000)	(7,661,500,000)
Balance at 31 December 2011	110,000,000,000	15,110,000	(6,517,797,505)	(639,210,000)	86,212,419,194	189,070,521,689

Prepared by:



Ms. Vu Hoai Anh
Chief Accountant

Authorised by:



Ms. Nguyen Le Hang
Chief Executive Officer

19 SEP 2013

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of cash flows for the year ended 31 December 2012

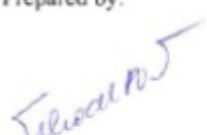
	2012 VND	2011 VND
CASH FLOWS FROM OPERATING ACTIVITIES		
(Loss)/profit for the year	(43,340,443,452)	26,977,985,057
<i>Adjustments for:</i>		
Depreciation	652,334,340	317,438,733
Amortisation of intangible assets	2,222,208	6,666,672
Net impairment loss on loans and receivables	36,906,227,105	-
Loss/(gain) on disposal of investments	28,759,431,095	(5,235,919,780)
Unrealised (gain)/loss on revaluation of investments	(1,052,297,819)	32,976,170,010
Dividend income	(11,840,570,508)	(2,603,571,196)
Interest income	(10,632,980,286)	(49,867,297,226)
Interest expense	29,749,262,239	24,737,717,752
Other operating income	-	(3,494)
Other expenses	103,038,095	1,137,854,412
Gain on sale of equipment, fixtures and fittings	(235,000,000)	-
Income tax (benefit)/expense	(505,783,255)	8,005,507,791
	28,565,439,762	36,452,548,731
<i>Changes in operating assets and liabilities</i>		
Change in inventories	20,076,646	19,616,855
Change in trade and other receivables	1,023,377,558,744	(87,155,304,592)
Change in prepayments	215,758,098	611,329,355
Change in trade and other payables	(1,154,173,482,506)	(2,692,994,418,032)
	(101,994,649,256)	(2,743,066,227,683)
Interest paid	(27,412,422,345)	(23,633,428,708)
Income tax paid	(6,662,957,715)	(12,759,468,632)
Net cash flows from operating activities	(136,070,029,316)	(2,779,459,125,023)
CASH FLOWS FROM INVESTING ACTIVITIES		
Interest received	5,944,825,390	46,626,113,770
Dividends received	11,840,570,508	2,603,571,196
Proceeds from sale of equipment, fixtures and fittings	177,885,148,245	729,499,847,697
Acquisition of investments	-	(132,649,164,772)
Proceeds from sale of investments	11,531,181,837	118,129,564,418
Acquisition of equipment, fixtures and fittings	(30,943,104)	(1,267,405,617)
Net cash flows from investing activities	207,170,782,876	762,942,526,692

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements


FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of cash flows for the year ended 31 December 2012 (continued)

	2012 VND	2011 VND
CASH FLOWS FROM FINANCING ACTIVITIES		
Proceeds from borrowings	17,402,627,819	990,075,923,844
Repayments of borrowings	(32,500,000,000)	(1,043,806,991,178)
Dividends paid	-	(7,661,500,000)
Net cash flows from financing activities	(15,097,372,181)	(61,392,567,334)
Net increase/(decrease) in cash and cash equivalents	56,003,381,379	(2,077,909,165,665)
Cash and cash equivalents at the beginning of the year	10,343,680,356	2,088,252,846,021
Cash and cash equivalents at the end of the year (Note 10)	66,347,061,735	10,343,680,356

Prepared by:


 Ms. Vu Hoai Anh
 Chief Accountant

Authorised by:


 Ms. Nguyen Le Hang
 Chief Executive Officer

19 SEP 2013

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012**

These notes form an integral part of, and should be read in conjunction with, the accompanying consolidated financial statements.

1. Reporting entity

FPT Fund Management Joint Stock Company ("the Company") is a company incorporated in Vietnam. The address of the Company's registered office is 9th Floor, TTC Building, Lot B1A, Light and small industrial area, Duy Tan Street, Dich Vong Hau Ward, Cau Giay District, Hanoi, Vietnam. The consolidated financial statements of the Company for the year ended 31 December 2012 comprise the Company and its subsidiaries (together referred to as "the Group" and individually as "Group entities").

The Group primarily is involved in carrying out investment activities in Vietnam, managing an investment fund named The Vietnam Japan Fund, entrusted investment funds and investment portfolios from various corporate and individual entrustment investors and carrying out investment advisory activities.

As at 31 December 2012, the Company had the following subsidiaries:

	Country of incorporation	Ownership interest	
		31/12/2012	31/12/2011
MZ Company Limited	Vietnam	100%	100%
CF Invest Company Limited	Vietnam	100%	100%
FC Invest Company Limited	Vietnam	100%	100%
FF Investment Joint Stock Company (*)	Vietnam	100%	100%

- (*) 20% of FF Investment Joint Stock Company's chartered capital is held by the Company and the remaining 80% is held by two other wholly owned subsidiaries i.e. FC Invest Company Limited and CF Invest Company Limited.

2. Basis of preparation**(a) Statement of compliance**

The consolidated financial statements have been prepared in accordance with International Financial Reporting Standards ("IFRS"), and are not intended to submit to any State authorities in Vietnam.

The consolidated financial statements were authorised for issue by the Board of Management on 19 September 2013.

(b) Basis of measurement

The consolidated financial statements have been prepared on the historical cost basis except for non-derivative financial instruments at fair value through profit or loss and available-for-sale financial assets which are measured at fair value.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012****(continued)****(c) Functional and presentation currency**

These consolidated financial statements are presented in VND which is the Company's functional currency.

(d) Use of estimates and judgements

The preparation of the consolidated financial statements in conformity with IFRSs requires management to make judgements, estimates and assumptions that affect the application of accounting policies and the reported amounts of assets, liabilities, income and expenses. Actual results may differ from these estimates.

Estimates and underlying assumptions are reviewed on an ongoing basis. Revisions to accounting estimates are recognised in the period in which the estimates are revised and in any future periods affected.

Information about significant areas of estimation uncertainty and critical judgments in applying accounting policies that have the most significant effect on the amounts recognised in the consolidated financial statements are included in Note 15(d).

3. Significant accounting policies

The accounting policies set out below have been applied consistently to all periods presented in these consolidated financial statements, and have been applied consistently by the Group entities.

(a) Basis of consolidation**(i) Subsidiaries**

Subsidiaries are entities controlled by the Group. Control exists when the Group has the power to govern the financial and operating policies of an entity so as to obtain benefits from its activities. In assessing control, potential voting rights that presently are exercisable are taken into account. The financial statements of subsidiaries are included in the consolidated financial statements from the date the control commences until the date that control ceases. The financial statements have been prepared using uniform accounting policies for like transactions and other events in similar circumstances.

(ii) Transactions eliminated on consolidation

Intra-group balances and transactions, and any unrealised income and expenses arising from intra-group transactions, are eliminated in preparing the consolidated financial statements. Unrealised gains arising from transactions with equity accounted investees are eliminated against the investment to the extent of the Group's interest in the investee. Unrealised losses are eliminated in the same way as unrealised gains, but only to the extent that there is no evidence of impairment.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)****(b) Foreign currency**

Transactions in foreign currencies are translated to the respective functional currencies of the Group at exchange rates at the dates of the transactions. Monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies at the reporting date are retranslated to the functional currency at the exchange rate at that date. The foreign currency gain or loss on monetary items is the difference between amortised cost in the functional currency at the beginning of the year, adjusted for effective interest and payments during the year, and the amortised cost in foreign currency translated at the exchange rate at the end of the year.

Non-monetary assets and liabilities that are measured at fair value in a foreign currency are retranslated to the functional currency at the exchange rate at the date that the fair value was determined. Non-monetary items that are measured based on historical cost in a foreign currency are translated using the exchange rate at the date of the transaction.

Foreign currency differences arising on retranslation are generally recognised in profit or loss. However, foreign currency differences arising from the retranslation of available-for-sale equity instruments is recognised in other comprehensive income (except on impairment in which case foreign currency differences that have been recognised in other comprehensive income are reclassified to profit or loss).

(c) Financial instruments**(i) Non-derivative financial assets**

The Group initially recognises loans and receivables on the date that they are originated. All other financial assets (including assets designated as at fair value through profit or loss) are recognised initially on the trade date, which is the date that the Group becomes a party to the contractual provisions of the instrument.

The Group derecognises a financial asset when the contractual rights to the cash flows from the asset expire, or it transfers the rights to receive the contractual cash flows in a transaction in which substantially all the risks and rewards of ownership of the financial asset are transferred. Any interest in such transferred financial assets that is created or retained by the Group is recognised as a separate asset or liability.

Financial assets and liabilities are offset and the net amount presented in the statement of financial position when, and only when, the Group has a legal right to offset the amounts and intends either to settle them on a net basis or to realize the asset and settle the liability simultaneously.

The Group classifies non-derivative financial assets into the following categories: financial assets at fair value through profit or loss, held-to-maturity financial assets, loans and receivables and available-for-sale financial assets.

Financial assets at fair value through profit or loss

A financial asset is classified as at fair value through profit or loss if it is classified as held-for-trading or is designated as such on initial recognition. Financial assets are designated as at fair value through profit or loss if the Group manages such investments and makes purchase and sale decisions based on their fair value in accordance with the Group's documented risk management or investment strategy. Attributable transaction costs are recognised in profit or loss as incurred. Financial assets at fair value through profit or loss are measured at fair value and changes therein, which takes into account any dividend income, are recognised in profit or loss.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

Financial assets classified as held-for-trading comprise short-term sovereign debt securities actively managed by the Group's treasury department to address short-term liquidity needs.

Financial assets designated as at fair value through profit or loss comprise equity securities that otherwise would have been classified as available-for-sale.

Held-to-maturity financial assets

If the Group has the positive intent and ability to hold debt securities to maturity, then such financial assets are classified as held-to-maturity. Held-to-maturity financial assets are recognised initially at fair value plus any directly attributable transaction costs. Subsequent to initial recognition, held-to-maturity financial assets are measured at amortised cost using the effective interest method, less any impairment losses.

Held-to-maturity financial assets comprise debt securities.

Loans and receivables

Loans and receivables are financial assets with fixed or determinable payments that are not quoted in an active market. Such assets are recognised initially at fair value plus any directly attributable transaction costs. Subsequent to initial recognition, loans and receivables are measured at amortised cost using the effective interest method, less any impairment losses.

Loans and receivables comprise cash and cash equivalents, and trade and other receivables.

Cash and cash equivalents comprise cash balances and call deposits with maturities of less than three months from the acquisition date that are subject to an insignificant risk of changes in their fair value, and are used by the Group in the management of its short-term commitments.

Available-for-sale financial assets

Available-for-sale financial assets are non-derivative financial assets that are designated as available-for-sale or are not classified in any of the above categories of financial assets. Available-for-sale financial assets are recognised initially at fair value plus any directly attributable transaction costs.

Subsequent to initial recognition, they are measured at fair value and changes therein, other than impairment losses and foreign currency differences on available-for-sale debt instruments, are recognised in other comprehensive income and presented in the fair value reserve in equity. When an investment is derecognised, the gain or loss accumulated in equity is reclassified to profit or loss.

Available-for-sale financial assets comprise equity securities and debt securities.

(ii) Non-derivative financial liabilities

The Group initially recognises debt securities issued and subordinated liabilities on the date that they are originated. All other financial liabilities are recognised initially on the trade date, which is the date that the Group becomes a party to the contractual provisions of the instrument.

The Group derecognises a financial liability when its contractual obligations are discharged, cancelled or expire.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)**

The Group classifies non-derivative financial liabilities into the other financial liabilities category. Such financial liabilities are recognised initially at fair value less any directly attributable transaction costs. Subsequent to initial recognition, these financial liabilities are measured at amortised cost using the effective interest method.

Other financial liabilities comprise loans and borrowings, debt securities issued, bank overdrafts, and trade and other payables.

(iii) Share capital***Ordinary shares***

Ordinary shares are classified as equity. Incremental costs directly attributable to the issue of ordinary shares are recognised as a deduction from equity, net of any tax effects.

Repurchase and reissue of share capital (treasury shares)

When share capital recognised as equity is repurchased, the amount of the consideration paid, which includes directly attributable costs, net of any tax effects, is recognised as a deduction from equity. Repurchased shares are classified as treasury shares and are presented in the reserve for own shares. When treasury shares are sold or reissued subsequently, the amount received is recognised as an increase in equity, and the resulting surplus or deficit on the transaction is presented in share premium.

(d) Equipment, fixtures and fittings**(i) Recognition and measurement**

Items of equipment are measured at cost less accumulated depreciation and any accumulated impairment losses.

Cost includes expenditure that is directly attributable to the acquisition of the asset. The cost of self-constructed assets includes the cost of materials and direct labour, any other costs directly attributable to bringing the assets to a working condition for their intended use and capitalised borrowing costs.

When parts of an item of equipment have different useful lives, they are accounted for as separate items (major components) of equipment.

Any gain or loss on disposal of an item of equipment (calculated as the difference between the net proceeds from disposal and the carrying amount of the item) is recognised in profit or loss.

(ii) Subsequent costs

Subsequent expenditure is capitalised only when it is probable that the future economic benefits associated with the expenditure will flow to the Group. Ongoing repairs and maintenance are expensed as incurred.

(iii) Depreciation

Items of equipment, fixtures and fittings are depreciated from the date they are available for use or, in respect of self-constructed assets, from the date that the asset is completed and ready for use.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

Depreciation is calculated to write off the cost of items of equipment less their estimated residual values using the straight-line basis over their estimated useful lives. Depreciation is generally recognised in profit or loss, unless the amount is included in the carrying amount of another asset.

The estimated useful lives for the current and comparative years of significant items of equipment are as follows:

- | | |
|-------------------------|------------|
| • Equipment | 3-12 years |
| • Fixtures and fittings | 3 years |

(e) Intangible assets

Software

Software that is acquired by the Group and has finite useful lives is measured at cost less accumulated amortisation and any accumulated impairment losses. Software costs are amortised on a straight-line basis over 3 years.

(f) Impairment

(i) Non-derivative financial assets

A financial asset not classified as at fair value through profit or loss, including an interest in an equity-accounted investee, is assessed at each reporting date to determine whether there is objective evidence that it is impaired. A financial asset is impaired if there is objective evidence of impairment as a result of one or more events that occurred after the initial recognition of the asset, and that loss event(s) had an impact on the estimated future cash flows of that asset that can be estimated reliably.

Objective evidence that financial assets are impaired includes default or delinquency by a debtor, restructuring of an amount due to the Group on terms that the Group would not consider otherwise, indications that a debtor or issuer will enter bankruptcy, adverse changes in the payment status of borrowers or issuers, economic conditions that correlate with defaults or the disappearance of an active market for a security. In addition, for an investment in an equity security, a significant or prolonged decline in its fair value below its cost is objective evidence of impairment.

Financial assets measured at amortised cost

The Group considers evidence of impairment for financial assets measured at amortised cost (loans and receivables and held-to-maturity financial assets) at both a specific asset and collective level. All individually significant assets are assessed for specific impairment. Those found not to be specifically impaired are then collectively assessed for any impairment that has been incurred but not yet identified. Assets that are not individually significant are collectively assessed for impairment by grouping together assets with similar risk characteristics.

In assessing collective impairment, the Group uses historical trends of the probability of default, the timing of recoveries and the amount of loss incurred, adjusted for management's judgement as to whether current economic and credit conditions are such that the actual losses are likely to be greater or lesser than suggested by historical trends.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

An impairment loss in respect of a financial asset measured at amortised cost is calculated as the difference between its carrying amount and the present value of the estimated future cash flows discounted at the asset's original effective interest rate. Losses are recognised in profit or loss and reflected in an allowance account against loans and receivables or held-to-maturity investment securities. Interest on the impaired asset continues to be recognised. When an event occurring after the impairment was recognised causes the amount of impairment loss to decrease, the decrease in impairment loss is reversed through profit or loss.

Available-for-sale financial assets

Impairment losses on available-for-sale financial assets are recognised by reclassifying the losses accumulated in the fair value reserve in equity to profit or loss. The cumulative loss that is reclassified from equity to profit or loss is the difference between the acquisition cost, net of any principal repayment and amortisation, and the current fair value, less any impairment loss recognised previously in profit or loss. Changes in cumulative impairment losses attributable to application of the effective interest method are reflected as a component of interest income. If, in a subsequent period, the fair value of an impaired available-for-sale debt security increases and the increase can be related objectively to an event occurring after the impairment loss was recognised, then the impairment loss is reversed, with the amount of the reversal recognised in profit or loss. However, any subsequent recovery in the fair value of an impaired available-for-sale equity security is recognised in other comprehensive income.

(ii) Non-financial assets

The carrying amounts of the Group's non-financial assets, other than deferred tax assets, are reviewed at each reporting date to determine whether there is any indication of impairment. If any such indication exists, then the asset's recoverable amount is estimated. Goodwill is tested annually for impairment. An impairment loss is recognised if the carrying amount of an asset or cash-generating unit (CGU) exceeds its recoverable amount.

The recoverable amount of an asset or CGU is the greater of its value in use and its fair value less costs to sell. In assessing value in use, the estimated future cash flows are discounted to their present value using a pre-tax discount rate that reflects current market assessments of the time value of money and the risks specific to the asset or CGU. For impairment testing, assets are grouped together into the smallest group of assets that generates cash inflows from continuing use that are largely independent of the cash inflows of other assets or CGUs. Subject to an operating segment ceiling test, CGUs to which goodwill has been allocated are aggregated so that the level at which impairment testing is performed reflects the lowest level at which goodwill is monitored for internal reporting purposes. Goodwill acquired in a business combination is allocated to groups of CGUs that are expected to benefit from the synergies of the combination.

Impairment losses are recognised in profit or loss. Impairment losses recognised in respect of CGUs are allocated first to reduce the carrying amount of any goodwill allocated to the CGU (group of CGUs), and then to reduce the carrying amounts of the other assets in the CGU (group of CGUs) on a pro rata basis.

An impairment loss in respect of goodwill is not reversed. For other assets, an impairment loss is reversed only to the extent that the asset's carrying amount does not exceed the carrying amount that would have been determined, net of depreciation or amortisation, if no impairment loss had been recognised.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012**

(continued)

(g) Employee benefits***Provision for severance allowance***

Under the Vietnamese Labour Code, when employees who have worked for 12 months or more ("eligible employees") voluntarily terminate their labour contract, the employer is required to pay the eligible employees severance allowance calculated based on years of service and employees' compensation at termination. Employee benefit liability has been provided by reference to the employees' years of service as of 31 December 2008 and their current salary level. The years of services after 31 December 2008 are not accounted toward severance allowance under local law.

(h) Provisions

A provision is recognised if, as a result of a past event, the Group has a present legal or constructive obligation that can be estimated reliably, and it is probable that an outflow of economic benefits will be required to settle the obligation. Provisions are determined by discounting the expected future cash flows at a pre-tax rate that reflects current market assessments of the time value of money and the risks specific to the liability. The unwinding of the discount is recognised as finance cost.

(i) Revenue

Revenue includes revenue from fund management, investment portfolio management and fees from other services. Revenue is recognised to the extent that it is probable that the economic benefits will inflow to the Company and the revenue can be reliably measured. Revenue from management fee is recognised on accrual basis in accordance with terms and conditions of investment management contracts. Fees from other services are recognised when incurred.

(j) Interest income and interest expenses

Interest income and expense, including interest income from non-derivative financial assets at fair value through profit or loss, are recognised in profit or loss using the effective interest method. The effective interest rate is the rate that exactly discounts the estimated future cash payments and receipts through the expected life of the financial asset or liability (or, where appropriate, a shorter period) to the carrying amount of the financial asset or liability. When calculating the effective interest rate, the Group estimates future cash flows considering all contractual terms of the financial instrument, but not future credit losses. The calculation of the effective interest rate includes all fees and points paid or received that are an integral part of the effective interest rate. Transaction costs include incremental costs that are directly attributable to the acquisition or issue of a financial asset or liability.

(k) Other revenue from investment activities

Dividend income is recognised in profit or loss on the date that the Group's right to receive payment is established, which in the case of quoted securities is normally the ex-dividend date.

Net gain from financial instruments at fair value through profit and loss includes all realised and unrealised fair value changes, but excludes interest and dividend income.

(l) Tax

Tax expense comprises current and deferred tax. Current tax and deferred tax is recognised in profit or loss except to the extent that it relates to a business combination, or items recognised directly in equity or in other comprehensive income.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)****(i) Current tax**

Current tax is the expected tax payable or receivable on the taxable income or loss for the year, using tax rates enacted or substantively enacted at the reporting date, and any adjustment to tax payable in respect of previous years. Current tax payable also includes any tax liability arising from the declaration of dividends.

(ii) Deferred tax

Deferred tax is recognised in respect of temporary differences between the carrying amounts of assets and liabilities for financial reporting purposes and the amounts used for taxation purposes.

Deferred tax is not recognised for:

- temporary differences on the initial recognition of assets or liabilities in a transaction that is not a business combination and that affects neither accounting nor taxable profit or loss; and
- temporary differences related to investments in subsidiaries to the extent that the Group is able to control the timing of the reversal of the temporary differences and it is probable that they will not reverse in the foreseeable future.

The measurement of deferred tax reflects the tax consequences that would follow the manner in which the Group expects, at the end of the reporting period, to recover or settle the carrying amount of its assets and liabilities. For investment property that is measured at fair value, the presumption that the carrying amount of the investment property will be recovered through sale has not been rebutted.

Deferred tax is measured at the tax rates that are expected to be applied to temporary differences when they reverse, using tax rates enacted or substantively enacted at the reporting date.

Deferred tax assets and liabilities are offset if there is a legally enforceable right to offset current tax liabilities and assets, and they relate to taxes levied by the same tax authority on the same taxable entity, or on different tax entities, but they intend to settle current tax liabilities and assets on a net basis or their tax assets and liabilities will be realised simultaneously.

A deferred tax asset is recognised for unused tax losses, tax credits and deductible temporary differences to the extent that it is probable that future taxable profits will be available against which they can be utilised. Deferred tax assets are reviewed at each reporting date and are reduced to the extent that it is no longer probable that the related tax benefit will be realised.

(iii) Tax exposures

In determining the amount of current and deferred tax, the Group takes into account the impact of uncertain tax positions and whether additional taxes and interest may be due. This assessment relies on estimates and assumptions and may involve a series of judgements about future events. New information may become available that causes the Group to change its judgement regarding the adequacy of existing tax liabilities; such changes to tax liabilities will impact tax expense in the period that such a determination is made.

(m) Related parties

Parties are considered to be related if one party has the ability, directly or indirectly, to control the other party or exercise significant influence over the other party in making financial and operating decisions. Parties are also considered to be related if they are subject to common control or common significant influence.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)**

Related parties include any entities and individuals owning, directly or indirectly, an interest in the voting power of the Company that gives them control or significant influence over the Company. Management and the members of the Board of Directors of the Company and its subsidiaries and close members of the family of these individuals and companies associated with these individuals, also constitute related parties. In considering each possible related party relationship, attention is directed to the substance of the relationship, and not merely the legal form.

(n) Related companies

Related companies include the investors and their ultimate parent company and their subsidiaries and associates.

4. New standards and interpretations not yet adopted

A number of new standards, amendments to standards and interpretations are effective for annual periods beginning after 1 January 2012, and have not been applied in preparing these consolidated financial statements. Those which may be relevant to the Group are set out below. The Group does not plan to adopt these standards early.

(i) IFRS 9 Financial Instruments (2010), IFRS 9 Financial Instruments (2009)

IFRS 9 (2009) introduces new requirements for the classification and measurement of financial assets. Under IFRS 9 (2009), financial assets are classified and measured based on the business model in which they are held and the characteristics of their contractual cash flows. IFRS 9 (2010) introduces additions relating to financial liabilities. The IASB currently has an active project to make limited amendments to the classification and measurement requirements of IFRS 9 and add new requirements to address the impairment of financial assets and hedge accounting.

IFRS 9 (2010 and 2009) are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2015 with early adoption permitted. The adoption of IFRS 9 (2010) is expected to have an impact on the Group's financial assets, but not any impact on the Group's financial liabilities.

(ii) IFRS 10 Consolidated Financial Statements, IFRS 11 Joint Arrangements, IFRS 12 Disclosure of Interests in Other Entities (2011)

IFRS 10 introduces a single control model to determine whether an investee should be consolidated. As a result, the Group may need to change its consolidation conclusion in respect of its investees, which may lead to changes in the current accounting for these investees.

Under IFRS 11, the structure of the joint arrangement, although still an important consideration, is no longer the main factor in determining the type of joint arrangement and therefore the subsequent accounting.

- The Group's interest in a joint operation, which is an arrangement in which the parties have rights to the assets and obligations for the liabilities, will be accounted for on the basis of the Group's interest in those assets and liabilities.
- The Group's interest in a joint venture, which is an arrangement in which the parties have rights to the net assets, will be equity-accounted.

The Group may need to reclassify its joint arrangements, which may lead to changes in current accounting for these interests.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)**

IFRS 12 brings together into a single standard all the disclosure requirements about an entity's interests in subsidiaries, joint arrangements, associates and unconsolidated structured entities. The Group is currently assessing the disclosure requirements for interests in subsidiaries, interests in joint arrangements and associates and unconsolidated structured entities in comparison with the existing disclosures. IFRS 12 requires the disclosure of information about the nature, risks and financial effects of these interests.

These standards are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted.

(iii) IFRS 13 Fair Value Measurement (2011)

IFRS 13 provides a single source of guidance on how fair value is measured, and replaces the fair value measurement guidance that is currently dispersed throughout IFRS. Subject to limited exceptions, IFRS 13 is applied when fair value measurements or disclosures are required or permitted by other IFRSs. The Group is currently reviewing its methodologies in determining fair values. IFRS 13 is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted.

(iv) IAS 19 Employee Benefits (2011)

IAS 19 (2011) changes the definition of short-term and other long-term employee benefits to clarify the distinction between the two. For defined benefit plans, removal of the accounting policy choice for recognition of actuarial gains and losses is not expected to have any impact on the Group. However, the Group may need to assess the impact of the change in measurement principles of expected return on plan assets. IAS 19 (2011) is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted.

5. Determination of fair values

A number of the Group's accounting policies and disclosures require the determination of fair value, for both financial and non-financial assets and liabilities. Fair values have been determined for measurement and/or disclosure purposes based on the following methods. Where applicable, further information about the assumptions made in determining fair values is disclosed in the notes specific to that asset or liability.

(a) Equity and debt securities

The fair values of investments in equity and debt securities are determined with reference to their quoted closing bid price at the measurement date, or if unquoted, determined using a valuation technique. Valuation techniques employed include market multiples and discounted cash flow analysis using expected future cash flows and a market-related discount rate. Subsequent to initial recognition, the fair values of held-to-maturity investments are determined for disclosure purposes only.

(b) Trade and other receivables

The fair values of trade and other receivables are estimated at the present value of future cash flows, discounted at the market rate of interest at the measurement date. Short-term receivables with no stated interest rate are measured at the original invoice amount if the effect of discounting is immaterial. Fair value is determined at initial recognition and, for disclosure purposes, at each annual reporting date.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

(c) Other non-derivative financial liabilities

Other non-derivative financial liabilities are measured at fair value, at initial recognition and for disclosure purposes, at each annual reporting date. Fair value is calculated based on the present value of future principal and interest cash flows, discounted at the market rate of interest at the measurement date.

6. Equipment, fixtures and fittings

	Equipment VND	Fixtures and fittings VND	Total VND
Cost			
Balance at 1 January 2011(Unaudited)	514,993,921	958,595,151	1,473,589,072
Additions	226,299,600	1,041,106,017	1,267,405,617
Balance at 31 December 2011	741,293,521	1,999,701,168	2,740,994,689
Balance at 1 January 2012	741,293,521	1,999,701,168	2,740,994,689
Additions	30,943,104	-	30,943,104
Disposals	(125,791,070)	-	(125,791,070)
Balance at 31 December 2012	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
Accumulated depreciation			
Balance at 1 January 2011	318,021,730	916,593,427	1,234,615,157
Depreciation for the year	137,063,547	180,375,186	317,438,733
Balance at 31 December 2011	455,085,277	1,096,968,613	1,552,053,890
Balance at 1 January 2012	455,085,277	1,096,968,613	1,552,053,890
Depreciation for the year	135,037,449	517,296,891	652,334,340
Disposals	(109,073,070)	-	(109,073,070)
Balance at 31 December 2012	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
Carrying amounts			
At 1 January 2011 (Unaudited)	196,972,191	42,001,724	238,973,915
At 31 December 2011	286,208,244	902,732,555	1,188,940,799
At 31 December 2012	165,395,899	385,435,664	550,831,563

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

7. Investments

Investments of the Group

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
<i>Non-current investments</i>		
Equity securities - available-for-sale (i)	66,343,695,981	120,839,402,472
<i>Current investments</i>		
Investment securities designated as at fair value through profit or loss	33,404,500,000	26,913,024,427

- (i) Included in this balance were investments amounting to VND5,250 million (31 December 2011: VND21,000 million) that the Company's management assessed that there were objective evidences of impairment. However, the Group was not able to complete an impairment test to determine whether impairment losses should be recognised due to insufficient of information for the calculations.

Investments held on behalf of entrustment investors

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
<i>Non-current investments</i>		
Equity securities - available-for-sale (ii)	21,000,000,000	20,922,419,600
<i>Current investments</i>		
Equity securities - available-for-sale (ii)	723,459,312,223	901,092,742,468

- (ii) Included in this balance of entrustment investors were investments amounting to VND88,416 million (31 December 2011: VND83,926 million) that the Company's management assessed that there were objective evidences of impairment. However, the Group was not able to complete an impairment test to determine whether impairment losses should be recognised due to insufficient of information for the calculations.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

8. Taxes

(i) Tax recognised in profit or loss

	2012 VND	2011 VND
Current tax expense		
Current year	1,349,435,833	7,015,883,509
Adjustment for prior years	-	989,520,792
	<u>1,349,435,833</u>	<u>8,005,404,301</u>
Deferred tax (benefits)/expense		
Origination and reversal of temporary differences	(1,855,219,088)	103,490
	<u>(505,783,255)</u>	<u>8,005,507,791</u>

(ii) Reconciliation of effective tax rate

		2012 VND		2011 VND
(Loss)/profit before tax		(43,846,226,707)		34,983,492,848
Tax using the Group's tax rate	25.00%	(10,961,556,677)	25.00%	8,745,873,212
Non-deductible expenses	-0.84%	369,919,707	0.92%	322,008,500
Non-taxable income	7.26%	(3,186,057,572)	-1.86%	(650,892,799)
Current year losses for which no deferred tax asset recognised	-23.91%	10,486,664,204	1.74%	609,097,254
Change in recognised deductible temporary differences	-6.35%	2,785,247,083	5.74%	(2,010,099,168)
Changes in estimate related to prior years		-	2.82%	989,520,792
		<u>1.15%</u>		<u>8,005,507,791</u>
		<u>(505,783,255)</u>		<u>22.88%</u>

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012 (continued)

(iii) Recognised deferred tax assets and liabilities

Deferred tax assets and liabilities are attributable to the following:

	Assets		Liabilities		Net	
	31/12/2012	31/12/2011	31/12/2012	31/12/2011	31/12/2012	31/12/2011
Trade and other receivables	3,178,133,664	229,981,528	-	(268,908,614)	3,178,133,664	(38,927,086)
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	(1,976,125,000)	(353,256,107)	(1,976,125,000)	(353,256,107)
Available-for-sale financial assets	331,985,000	2,172,599,168	(74,378,215)	-	257,606,785	2,172,599,168
Loans and borrowings	-	-	(282,878,619)	(514,420,850)	(282,878,619)	(514,420,850)
Other items	-	302,500,000	-	-	-	302,500,000
Tax assets/(liabilities)	3,510,118,664	2,705,080,696	(2,333,381,834)	(1,136,585,571)	1,176,736,830	1,568,495,125

(iv) Movement in deferred tax balances during the year

	Balance as at 1/1/2011		Recognised in other comprehensive income		Balance as at 31/12/2011		Recognised in other comprehensive income		Balance as at 31/12/2012	
Trade and other receivables	(80,121,378)	41,194,292	-	-	(38,927,086)	3,569,558,589	-	-	3,530,631,503	-
Financial assets at fair value through profit or loss	(645,765,054)	292,508,947	-	-	(353,256,107)	353,256,107	-	-	(2,502,427,055)	-
Available-for-sale financial assets	(2,518,514,907)	-	4,691,114,075	-	2,172,599,168	330,968,232	-	-	(183,452,618)	-
Loans and borrowings	121,885,879	(636,306,729)	-	-	(514,420,850)	29,485,000	-	-	331,985,000	-
Other items	-	302,500,000	-	-	302,500,000	-	-	-	-	-
	(3,122,515,460)	(103,490)	4,691,114,075	4,691,114,075	1,568,495,125	4,283,267,928	(4,675,026,223)	(4,675,026,223)	1,176,736,830	1,176,736,830

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012

(continued)

9. Trade and other receivables

Trade and other receivables of the Group

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Trade and other receivables by nature:		
Trade account receivables	7,952,663,433	10,200,615,605
Loans to customers	197,781,989,767	233,205,363,028
• <i>Gross amount</i>	217,115,010,032	233,205,363,028
• <i>Impairment</i>	(19,333,020,265)	-
Other receivables	403,655,376	66,716,324
	<hr/> 206,138,308,576	<hr/> 243,472,694,957
Trade and other receivables by maturity:		
Non-current	149,919,513,880	158,378,143,082
• <i>Gross amount</i>	151,870,273,971	158,378,143,082
• <i>Impairment</i>	(1,950,760,091)	-
Current	56,218,794,696	85,094,551,875
• <i>Gross amount</i>	73,601,054,870	85,094,551,875
• <i>Impairment</i>	(17,382,260,174)	-
	<hr/> 206,138,308,576	<hr/> 243,472,694,957

Included in this balance were loans to customers amounting to VND149,122 million (31 December 2011: VND158,378 million) for which the Company's Management assessed that there were objective evidences of impairment. However, the Company's management was not able to complete an impairment test to determine whether impairment losses should be recognised, due to insufficient of information for the calculations.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Trade and other receivables by nature:		
Trade receivables due from related parties	-	397,411,422,649
Other receivables	266,761,111,112	869,846,679,634
	<u>266,761,111,112</u>	<u>1,267,258,102,283</u>
Trade and other receivables by maturity:		
Current	266,761,111,112	1,267,258,102,283
• <i>Gross amount</i>	324,602,775,778	1,325,649,766,949
• <i>Impairment</i>	(57,841,664,666)	(58,391,664,666)
	<u>266,761,111,112</u>	<u>1,267,258,102,283</u>

The movement in the allowance for impairment in respect of trade and other receivables of the Group during the year was as follows:

	2012 VND	2011 VND
Opening balance	-	-
Impairment loss recognised	19,333,020,265	-
	<u>19,333,020,265</u>	<u>-</u>
Closing balance	19,333,020,265	-

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012

(continued)

10. Cash and cash equivalents

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Cash and cash equivalents of the Group		
Cash on hand	74,618,109	13,357,874
Bank balances	6,860,213,759	4,673,820,326
Call deposits	30,569,862,223	-
	<u>37,504,694,091</u>	<u>4,687,178,200</u>
Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors		
Bank balances	18,577,993,082	5,656,502,156
Call deposits	10,264,374,562	-
	<u>28,842,367,644</u>	<u>5,656,502,156</u>
	<u>66,347,061,735</u>	<u>10,343,680,356</u>

11. Capital and reserves

The Group's chartered capital is VND110,000,000,000. The par value of share is VND10,000/share.

Share capital and share premium

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
In issue at 31 December - fully paid	110,000,000,000	110,000,000,000
Authorised - par value VND10,000/share	110,000,000,000	110,000,000,000

Dividends

The following dividends were declared and paid by the Group for the year ended 31 December:

	2012 VND	2011 VND
VND0 per qualifying ordinary share (2011: VND700)	-	7,661,500,000

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

Other comprehensive income, net of tax

	Attributable to shareholders of the Company	
	Fair value reserve VND	Total other comprehensive income VND
2012		
Net change in fair value of available-for-sale financial assets, net of tax	19,692,998,307	19,692,998,307
Net change in fair value of available-for-sale financial assets reclassified to profit or loss, net of tax	(12,952,066,159)	(12,952,066,159)
Total other comprehensive income, net of tax	6,740,932,148	6,740,932,148
2011		
Net change in fair value of available-for-sale financial assets, net of tax	(18,894,871,311)	(18,894,871,311)
Net change in fair value of available-for-sale financial assets reclassified to profit or loss	4,821,529,084	4,821,529,084
Total other comprehensive loss, net of tax	(14,073,342,227)	(14,073,342,227)

12. Loans and borrowings

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Current liabilities		
Loans from related parties		
- Loans from a shareholder	191,927,093,499	166,177,147,182
Loans from other companies		
- Loan from a local commercial bank	-	6,071,673,637
- Loan from a local securities company	-	10,344,500,000
- Loans from local joint stock companies	-	22,094,304,969
	191,927,093,499	204,687,625,788

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012 (continued)

Terms and debt repayment schedule

Terms and conditions of outstanding loans were as follows:

	Currency	Nominal interest rate	Year of maturity	31 December 2012		31 December 2011	
				Face value VND	Carrying amount VND	Face value VND	Carrying amount VND
Loans from related parties							
- Loans from a shareholder	VND	14%	2013	174,665,491,530	191,927,093,499	-	-
	VND	19%	2012	-	-	152,776,944,445	166,177,147,182
Loans from other companies							
- Loan from a local commercial bank	VND	19%	2012	-	-	5,000,000,000	6,071,673,637
- Loan from a local securities company	VND	21%	2012	-	-	10,000,000,000	10,344,500,000
- Loans from local joint stock companies	VND	17%	2012	-	-	21,841,830,819	22,094,304,969
Total interest-bearing liabilities				174,665,491,530	191,927,093,499	189,618,775,264	204,687,625,788

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

13. Trade and other payables

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Trade and other payables of the Group		
<i>Trade payables</i>		
Current		
Other trade payables	169,428,787	55,710,193
Accrued expenses	276,599,778	322,792,381
<i>Other payables</i>		
Current		
Advances from customers	-	26,993,000
Payables to employees	227,100,000	15,567,628
Other current payables	1,316,765,613	943,074,699
	1,989,894,178	1,364,137,901
Trade and other payables relating to entrustment activities		
<i>Trade and other payables to entrustment investors</i>		
Current		
Principals of entrustment contracts	1,024,854,842,599	2,175,882,421,974
Interest from entrustment activities	9,396,179,037	5,843,424,421
<i>Other payables on behalf of entrustment investors</i>		
Current		
Other payables	5,811,769,343	13,203,920,112
	1,040,062,790,979	2,194,929,766,507
Total	1,042,052,685,157	2,196,293,904,408

14. Revenue from investment management

(a) Fund management fees

Represents the management fund fee received from SBJ Japan. The Group is currently managing The Vietnam Japan Fund, an investment fund co-founded by SBI Japanese Corporation and FPT Corporation with the total charter capital of VND1,600,000,000,000.

According to the Charter of the Fund, the Group is authorised by inventors to undertake all investment activities in Vietnam in line with the objectives set forth in the Charter. The custodian bank of the Fund is Deutsche Bank AG, Ho Chi Minh City branch.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

(b) Investment portfolio management fees

	2012 VND	2011 VND
Tien Phong Joint Stock Commercial Bank	3,128,232,033	1,169,593,963
FPT Corporation	-	3,234,139,625
Ocean Joint Stock Commercial Bank	997,260,274	813,698,630
FPT Investment Limited Company	2,469,566,210	713,522,702
Other corporate and individual investors	89,562,167	3,825,262,363
	6,684,620,684	13,382,451,144

(c) Fee from other services

	2012 VND	2011 VND
Bonus gained from entrustment contracts	-	2,771,977,775
Revenue from advisory activities	-	2,904,630,291
Others	493,928,230	88,237,370
	493,928,230	5,764,845,436

15. Financial instruments

Financial risk management

(a) Overview

The Group has exposure to the following risks arising from financial instruments:

- credit risk
- liquidity risk
- market risk

This note presents information about the Group's exposure to each of the above risks, the Group's objectives, policies and processes for measuring and managing risk, and the Group's management of capital.

Risk management framework

The Company's Board of Management has overall responsibility for the establishment and oversight of the Group's risk management framework. The Board of Management has established the Risk Management Committee, which is responsible for developing and monitoring the Group's risk management policies. The committee reports regularly to the Board of Management on its activities.

The Group's risk management policies are established to identify and analyse the risks faced by the Group, to set appropriate risk limits and controls, and to monitor risks and adherence to limits. Risk management policies and systems are reviewed regularly to reflect changes in market conditions and the Group's activities. The Group, through its training and management standards and procedures, aims to develop a disciplined and constructive control environment in which all employees understand their roles and obligations.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

(b) Credit risk

Credit risk is the risk of financial loss to the Group if a customer or counterparty to a financial instrument fails to meet its contractual obligations, and arises principally from the Group's receivables from customers and investment securities.

(i) Exposure to credit risk

The carrying amount of financial assets represents the maximum credit exposure. The maximum exposure to credit risk at the end of the reporting period was as follows:

	Carrying amount	
	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Trade and other receivables - gross (Note 9)	472,899,419,688	1,510,730,797,240
Trade and other receivables of the Group	206,138,308,576	243,472,694,957
Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors	266,761,111,112	1,267,258,102,283
Cash and cash equivalents (Note 10)	66,347,061,735	10,330,322,482
Cash and cash equivalents of the Group	37,504,694,091	4,673,820,326
Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors	28,842,367,644	5,656,502,156
	<u>539,246,481,423</u>	<u>1,521,061,119,722</u>

(ii) Trade and other receivables

The Group's exposure to credit risk is influenced mainly by the individual characteristics of each customer. However, management also considers the demographics of the Group's customer base, including the default risk of the industry and country in which customers operate, as these factors may have an influence on credit risk.

The Group establishes an allowance for impairment that represents its estimate of incurred losses in respect of trade and other receivables. The main components of this allowance are a specific loss component that relates to individually significant exposures, and a collective loss component established for groups of similar assets in respect of losses that have been incurred but not yet identified. The collective loss allowance is determined based on historical data of payment statistics for similar financial assets.

Impairment losses

The aging of trade and other receivables at the end of the reporting period that were not impaired was as follows:

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Neither past due nor impaired	<u>55,065,190,874</u>	<u>1,305,810,164,062</u>

The allowance accounts in respect of trade and other receivables is used to record impairment losses unless the Group is satisfied that no recovery of the amount owing is possible; at that point the amounts are considered irrecoverable and are written off against the financial asset directly.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012****(continued)****Cash and cash equivalents**

The Group held its own cash and cash equivalents of VND37,504 million at 31 December 2012 (2011: VND4,673 million), and held cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors of VND28,842 million at 31 December 2012 (2011: VND5,657 million) which represents its maximum credit exposure on these assets. The cash and cash equivalents are held with banks and financial institution counterparties.

(c) Liquidity risk

Liquidity risk is the risk that the Group will encounter difficulty in meeting the obligations associated with its financial liabilities that are settled by delivering cash or another financial asset. The Group's approach to managing liquidity is to ensure, as far as possible, that it will always have sufficient liquidity to meet its liabilities when due, under both normal and stressed conditions, without incurring unacceptable losses or risking damage to the Group's reputation.

The following are the remaining contractual maturities at the end of the reporting period of financial liabilities, including estimated interest payments and excluding the impact of netting agreements:

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012 (continued)

31 December 2012

	Contractual cash flows		
	Carrying amount VND	Total VND	2 months or less VND
			2-12 months VND
Non-derivative financial liabilities			
Unsecured borrowings from related parties and other companies	191,927,093,499	199,215,965,246	-
Trade and other payables	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	1,989,894,178
			1,040,062,790,979
	1,233,979,778,656	1,241,268,650,403	1,989,894,178
			1,239,278,756,225

31 December 2011

	Contractual cash flows		
	Carrying amount VND	Total VND	2 months or less VND
			2-12 months VND
Non-derivative financial liabilities			
Unsecured borrowings from related parties and other companies	204,687,625,788	213,181,569,955	31,687,527,624
Trade and other payables	2,196,293,904,408	2,196,293,904,408	1,364,137,901
			2,194,929,766,507
	2,400,981,530,196	2,409,475,474,363	33,051,665,525
			2,376,423,808,838

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012**

(continued)

(d) Market risk

Market risk is the risk that changes in market prices, such as foreign exchange rates, interest rates and equity prices will affect the Group's income or the value of its holdings of financial instruments. The objective of market risk management is to manage and control market risk exposures within acceptable parameters, while optimising the return.

(i) Currency risk

Currency risk is the risk that the value of a financial instrument will fluctuate due to changes in foreign exchange rates. The Group was incorporated and operates in Vietnam, with VND as its reporting currency. Meanwhile, the Assets - Resources Structure of the Group includes other currencies (e.g. USD, EUR, AUD, etc.) and thus the Group has currency risks.

As at 31 December 2012 and 2011, the Company's management assessed that the Group has no significant currency risk.

(ii) Interest rate risk

At the end of the reporting period the interest rate profile of the Group's interest-bearing financial instruments as reported to the Management of the Company was as follows:

	Nominal amount	
	2012 VND	2011 VND
Fixed rate instruments		
Financial assets	539,171,863,314	1,521,061,119,722
Cash and cash equivalent	66,272,443,626	10,330,322,482
- Cash and cash equivalents of the Group	37,430,075,982	4,673,820,326
- Cash and cash equivalents held on behalf of <i>entrustment investors</i>	28,842,367,644	5,656,502,156
Trade and other receivables	472,899,419,688	1,510,730,797,240
- Trade and other receivables of the Group	206,138,308,576	243,472,694,957
- Trade and other receivables held on behalf of <i>entrustment investors</i>	266,761,111,112	1,267,258,102,283
Financial liabilities	(191,927,093,499)	(204,687,625,788)
Loan and borrowings	(191,927,093,499)	(204,687,625,788)
	347,244,769,815	1,316,373,493,934

Fair value sensitivity analysis for fixed rate instruments

The Group does not account for any fixed rate financial assets and liabilities at fair value through profit or loss, and the Group does not designate derivatives (interest rate swaps) as hedging instruments under a fair value hedge accounting model. Therefore a change in interest rates at the end of the reporting period would not affect profit or loss.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
(continued)

Equity price risk

Equity price risk arises from available-for-sale equity securities as well as investments at fair value through profit or loss. Management of the Group monitors equity securities in its investment portfolio based on market indices. Material investments within the portfolio are managed on an individual basis and all buy and sell decisions are approved by the Company's Management.

The primary goal of the Group's investment strategy is to maximise investment returns; management is assisted by external advisers in this regard. In accordance with this strategy, certain investments are designated as at fair value through profit or loss because their performance is actively monitored and they are managed on a fair value basis.

(iii) Accounting classifications and fair values

Fair value and carrying amount

The fair values of financial assets and liabilities, together with the carrying amount shown in the statements of financial positions, are as follows:

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012 (continued)

	Designated at fair value VND	Loans and receivables VND	Available-for- sale VND	Other financial liabilities VND	Total carrying amount VND	Fair value VND
31 December 2012						
Cash and cash equivalents	-	66,347,061,735	-	-	66,347,061,735	66,347,061,735
- Cash and cash equivalents of the Group	-	37,504,694,091	-	-	37,504,694,091	37,504,694,091
- Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors	-	28,842,367,644	-	-	28,842,367,644	28,842,367,644
Trade and other receivables	-	472,899,419,688	-	-	472,899,419,688	472,899,419,688
- Trade and other receivable of the Group	-	206,138,308,576	-	-	206,138,308,576	206,138,308,576
- Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors	-	266,761,111,112	-	-	266,761,111,112	266,761,111,112
Investments of the Group	33,404,500,000	-	66,343,695,981	-	99,748,195,981	99,748,195,981
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	66,343,695,981	-	66,343,695,981	66,343,695,981
- Investments designated as at fair value through profit or loss	33,404,500,000	-	-	-	33,404,500,000	33,404,500,000
Investments held on behalf of entrustment investors	-	-	744,459,312,223	-	744,459,312,223	744,459,312,223
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	744,459,312,223	-	744,459,312,223	744,459,312,223
Unsecured loans	33,404,500,000	539,246,481,423	810,803,008,204	-	1,383,453,989,627	1,383,453,989,627
Trade and other payables	-	-	-	191,927,093,499	191,927,093,499	191,927,093,499
- Trade and other payables of the Group	-	-	-	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157
- Trade and other payables relating to entrustment activities	-	-	-	1,989,894,178	1,989,894,178	1,989,894,178
Investments held on behalf of entrustment investors	-	-	-	1,040,062,790,979	1,040,062,790,979	1,040,062,790,979
- Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors	-	-	-	1,233,979,778,656	1,233,979,778,656	1,233,979,778,656

* The Group has not determined fair value of these balances because it has not been able to obtain sufficient market information. Fair value of these financial instruments may be materially different from their carrying amounts.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012 (continued)

31 December 2011

	Designated at fair value VND	Loans and receivables VND	Available-for- sale VND	Other financial liabilities VND	Total carrying amount VND	Fair value VND
Cash and cash equivalents	-	10,343,680,356	-	-	10,343,680,356	10,343,680,356
- Cash and cash equivalents of the Group	-	4,687,178,200	-	-	4,687,178,200	4,687,178,200
- Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors	-	5,656,502,156	-	-	5,656,502,156	5,656,502,156
Trade and other receivables	-	1,510,730,797,240	-	-	1,510,730,797,240	1,510,730,797,240
- Trade and other receivables of the Group	-	243,472,694,957	-	-	243,472,694,957	243,472,694,957
- Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors	-	1,267,258,102,283	-	-	1,267,258,102,283	1,267,258,102,283
Investments of the Group	26,913,024,427	-	120,839,402,472	-	147,752,426,899	*
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	120,839,402,472	-	120,839,402,472	*
- Investments designated as at fair value through profit or loss	26,913,024,427	-	-	-	26,913,024,427	26,913,024,427
Investments held on behalf of entrustment investors	-	-	922,015,162,068	-	922,015,162,068	*
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	922,015,162,068	-	922,015,162,068	*
Unsecured loans	26,913,024,427	1,521,074,477,596	1,042,854,564,540	-	2,590,842,066,563	*
Trade and other payables	-	-	-	204,687,625,788	204,687,625,788	*
- Trade and other payables of the Group	-	-	-	2,196,293,904,408	2,196,293,904,408	*
- Trade and other payables relating to entrustment activities	-	-	-	1,364,137,901	1,364,137,901	*
	-	-	-	2,194,929,766,507	2,194,929,766,507	*
	-	-	-	2,400,981,530,196	2,400,981,530,196	*

* The Group has not determined fair value of these balances because it has not been able to obtain sufficient market information. Fair value of these financial instruments may be materially different from their carrying amounts.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012**

(continued)

Interest rates used for determining fair value

The interest rates used to discount estimated cash flows, where applicable, are based on the appropriate market rates at the end of the reporting period plus an appropriate credit spread, and were as follows:

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Loans and receivables	13% - 14%	21% - 22%
Investments	14%	18%

Fair value hierarchy

The table below analyses financial instruments carried at fair value, by the levels in the fair value hierarchy. The different levels have been defined as follows:

- Level 1: quoted prices (unadjusted) in active markets for identical assets or liabilities.
- Level 2: inputs other than quoted prices included within Level 1 that are observable for the asset or liability, either directly (i.e. as prices) or indirectly (i.e. derived from prices).
- Level 3: inputs for the asset or liability that are not based on observable market data (unobservable inputs).

The following table shows a reconciliation from the beginning balances to the ending balances for fair value measurements in Level 3 of the fair value hierarchy:

31 December 2012	Level 1 VND	Level 2 VND	Level 3 VND	Total VND
Investments of the Group				
Equity securities - available-for-sale	18,100,426,100	-	48,243,269,881	66,343,695,981
Investments designated as at fair value through profit or loss	-	33,404,500,000	-	33,404,500,000
Investments held on behalf of entrustment investors				
Equity securities - available-for-sale	223,703,964,954	66,809,022,234	453,946,325,035	744,459,312,223
Total assets	241,804,391,054	100,213,522,234	502,189,594,916	844,207,508,204

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012

(continued)

31 December 2011	Level 1 VND	Level 2 VND	Level 3 VND	Total VND
Investments of the Group				
Equity securities - available-for-sale	11,494,478,700	10,421,325,400	98,923,598,372	120,839,402,472
Investments designated as at fair value through profit or loss	-	26,913,024,427	-	26,913,024,427
Investments held on behalf of entrustment investors				
Equity securities - available-for-sale	253,360,311,800	194,606,075,234	474,048,775,034	922,015,162,068
Total assets	264,854,790,500	231,940,425,061	572,972,373,406	1,069,767,588,967

16. Operating leases**Leases as lessee**

At the end of the reporting year, the future minimum lease payments under non-cancellable operating leases are payable as follows:

	31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Less than one year	1,068,306,624	1,772,296,176
Between one and five years	4,273,226,496	4,122,841,296
	5,341,533,120	5,895,137,472

17. Contingent liability

As at 31 December 2012, the Group had deposits originally amounting to VND57,842 million (31 December 2011: VND58,392 million) at a local securities company under bond purchasing contracts on behalf of Group's entrustment investors. The securities company failed to repay the deposit and the Group assessed the fair value of this receivable as nil (31 December 2011: Nil).

In 2012, one of the entrustment investors issued Official letters to the Group, requesting the Group to repay original entrusted amount and accrued interest of VND42,656 million and VND9,930 million respectively. However, according to the Group's accounting book, the original amount of entrustment balance is VND33,775 million.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012**

(continued)

As at the date of this report relevant parties have not yet settled the difference in the original amount of the entrusted fund and whether the Group has to compensate as well as the specific compensated amount if the above-mentioned deposited amount is not able to be collected. However, the Company's Board of Management has prudently assessed and believes that risks resulting from these transactions are born by the entrustment investors according to entrustment contracts signed between the related parties and hence the Group does not bear any financial risks related to these transactions. At the report date, there is a material uncertainty about whether the Group has a obligation to compensate the entrustment investor for possible losses arising from the above-mentioned deposits. The consolidated financial statements do not include any provision for this contingent liability.

18. Related parties**Significant related party transactions**

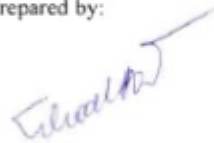
	Relationship	Transaction values	
		2012 VND	2011 VND
Revenue from entrustment fees			
FPT Telecom Joint Stock Company	Related company	16,767,123	39,999,997
FPT Online Joint Stock Company	Related company	40,109,586	17,205,478
FPT Investment Limited Company	Related company	2,469,566,210	713,522,702
FPT City Da Nang Joint Stock Company	Related company	4,657,534	6,301,370
FPT Corporation	Related company	-	3,234,139,625
FC Invest Company Limited	Related company	-	127,499,999
P&N Investment Consultation and Trading Joint Stock Company	Related company	-	1,000,000
Interest expense			
FPT Corporation	Related company	27,819,021,992	45,124,876,282
Key management's remuneration			
	Board of Directors	1,680,300,000	1,692,328,809

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012
 (continued)

Significant related party balances

	Relationship	Balance outstanding as at	
		31/12/2012 VND	31/12/2011 VND
Capital management from entrustments			
FPT Telecom Joint Stock Company	Related company	6,000,000,000	6,000,000,000
FPT Online Joint Stock Company	Related company	3,700,000,000	3,700,000,000
FPT Investment Limited Company	Related company	560,993,585,498	572,893,585,498
FPT City Da Nang Joint Stock Company	Related company	-	126,363,000,000
Loans and borrowings			
FPT Corporation	Related company	191,927,093,499	166,177,147,182

Prepared by:



Ms. Vu Hoai Anh
Chief Accountant

Authorised by:



Ms. Nguyen Le Hang
Chief Executive Officer

19 SEP 2013

中間財務書類

1. 管理会社の日本文の中間財務書類（2013年6月30日に終了した6ヵ月間）は、国際財務報告基準に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式および作成方法に関する規則」第76条第4項但書の規定の適用によるものである。

2. 管理会社の原文（英文）の中間財務書類は、管理会社の本国における独立監査人の監査を受けている。

3. 管理会社の原文（英文）の中間財務書類は、ドンで表示されている。2013年8月15日現在のドンの対米ドルレートは、1米ドル＝約21,036ドン（ベトナム国家銀行による建値）であり、1米ドル＝97.96円（株式会社三菱東京UFJ銀行が公表した対顧客電信直物売買相場の仲値）から円とドルの同日の相場は100ドン＝約0.46568円と計算される。なお、換算上千円未満の端数は四捨五入したため、合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

(1) 資産及び負債の状況

FPT ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日現在の連結中間財政状態計算書

注記	2013年6月30日		2012年12月31日		
	ドン	千円	ドン	千円	
資産					
機器および付帯設備	6	154,268,123	718	550,831,563	2,565
無形固定資産および営業権		284,700,000	1,326	284,700,000	1,326
投資	7	86,611,784,281	403,334	87,343,695,981	406,742
-グループの投資		65,611,784,281	305,541	66,343,695,981	308,949
-委託投資家に代わって保有された投資		21,000,000,000	97,793	21,000,000,000	97,793
繰延税金資産	8	205,136,421	955	3,510,118,664	16,346
営業債権およびその他の債権	9	149,652,660,639	696,903	149,919,513,880	698,145
-グループの営業債権およびその他の債権		149,652,660,639	696,903	149,919,513,880	698,145
その他非流動資産		116,091,360	541	403,644,906	1,880
非流動資産		237,024,640,824	1,103,776	242,012,504,994	1,127,004
-					
棚卸資産		-	-	4,264,657	20
投資	7	622,428,526,392	2,898,525	756,863,812,223	3,524,563
-グループの投資		36,220,000,000	168,669	33,404,500,000	155,558
-委託投資家に代わって保有された投資		586,208,526,392	2,729,856	723,459,312,223	3,369,005
当期税金資産		515,821,907	2,402	550,697,407	2,564
営業債権およびその他の債権	9	289,947,829,148	1,350,229	322,979,905,808	1,504,053
-グループの営業債権およびその他の債権		22,147,394,036	103,136	56,218,794,696	261,800
-委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他の債権		267,800,435,112	1,247,093	266,761,111,112	1,242,253
前払費用		207,625,758	967	310,278,282	1,445
その他流動資産		33,850,000	158	126,856,000	591
現金および現金同等物	10	75,487,178,487	351,529	66,347,061,735	308,965
-グループの現金および現金同等物		37,036,862,156	172,473	37,504,694,091	174,652
-委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物		38,450,316,331	179,055	28,842,367,644	134,313
流動資産		988,620,831,692	4,603,809	1,147,182,876,112	5,342,201
資産の合計		1,225,645,472,516	5,707,586	1,389,195,381,106	6,469,205

添付の注記は、本連結中間財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日現在の連結財政状態計算書(つづき)

注記	2013年6月30日		2012年12月31日	
	ドン	千円	ドン	千円

資本

株式資本	11	110,000,000,000	512,248	110,000,000,000	512,248
資本剰余金		15,110,000	70	15,110,000	70
準備金		(1,143,664,261)	(5,326)	(416,075,357)	(1,938)
留保利益		39,910,634,602	185,856	42,871,975,742	199,646
資本の合計		148,782,080,341	692,848	152,471,010,385	710,027

負債

従業員給付		854,746	4	854,746	4
営業債権およびその他 債権		720,000,000	3,353	-	-
繰延税金負債	8	2,680,000,000	12,480	2,333,381,834	10,866
非流動負債		3,400,854,746	15,837	2,334,236,580	10,870

当期税金負債		68,660,170	320	410,355,485	1,911
貸付金および借入金	12	159,106,677,468	740,928	191,927,093,499	893,766
営業債権およびその他 の債権	13	914,287,199,791	4,257,653	1,042,052,685,157	4,852,631
-グループの営業債権お よびその他の債権		827,921,956	3,855	1,989,894,178	9,267
-委託活動にかかる営業 債権およびその他の債 権		913,459,277,835	4,253,797	1,040,062,790,979	4,843,364
流動負債		1,073,462,537,429	4,998,900	1,234,390,134,141	5,748,308
負債の合計		1,076,863,392,175	5,014,737	1,236,724,370,721	5,759,178
資本および負債の合計		1,225,645,472,516	5,707,586	1,389,195,381,106	6,469,205

以下の者により作成された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
会計主任

以下の者により授権された。

(署名)

グエン ル ハン
最高経営責任者

添付の注記は、本連結中間財務書類の一部である。

(2) 損益の状況

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間包括利益計算書

注記	2013年1月1日から2013年6月30日までの期間		2012年1月1日から2012年6月30日までの期間	
	ドン	千円	ドン	千円
投資運用				
ファンド運用報酬	14(a) 3,967,123,289	18,474	15,912,568,306	74,102
ポートフォリオ運用報酬	14(b) 1,662,009,937	7,740	3,797,907,150	17,686
その他業務による報酬	14(c) 198,909,090	926	188,409,090	877
投資活動				
投資処分損失	(38,491,486,874)	(179,247)	(1,849,347,335)	(8,612)
投資の再評価に係る未実現利益	26,318,985,813	122,562	12,034,529,644	56,042
受取配当金	769,117,000	3,582	11,830,570,508	55,093
受取利息	2,644,221,372	12,314	6,809,982,305	31,713
その他営業利益	57,914,473	270	363,749,924	1,694
(費用) / 収益の合計	(2,873,205,900)	(13,380)	49,088,369,592	228,595
営業費用				
従業員費用	(549,652,647)	(2,560)	(1,159,609,572)	(5,400)
減価償却費および償却費	(451,733,630)	(2,104)	(490,984,043)	(2,286)
貸付金および債権の戻入 / (減損損失)	15,217,684,130	70,866	(6,877,932,591)	(32,029)
支払利息	(7,206,163,280)	(33,558)	(7,573,769,454)	(35,270)
その他費用	(3,186,469,315)	(14,839)	(4,416,490,055)	(20,567)
営業収益 / (費用) の合計	3,823,665,258	17,806	(20,518,785,715)	(95,552)
税引前利益	950,459,358	4,426	28,569,583,877	133,043
所得税費用	8 (3,911,800,498)	(18,216)	(3,670,000,501)	(17,090)
当期利益 / (損失)	(2,961,341,140)	(13,790)	24,899,583,376	115,952
その他包括収益				
公正価値引当金(売却可能金融資産)				
-売却可能金融資産の公正価値の純増減	36,130,009,026	168,250	(7,091,144,061)	(33,022)
-損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値の純増減	(37,100,127,565)	(172,768)	(1,849,347,335)	(8,612)
その他包括利益に認識された所得税	242,529,635	1,129	2,235,122,849	10,409
当期中におけるその他包括損失(税金控除後)	(727,588,904)	(3,388)	(6,705,368,547)	(31,226)
当期中における包括(損失) / 利益の合計	(3,688,930,044)	(17,179)	18,194,214,829	84,727

以下の者により作成された。

(署名)

以下の者により授権された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
会計主任

グエン ル ハン
最高経営責任者

添付の注記は、本連結中間財務書類の一部である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間株主持分変動計算書

	株式資本 ドン	資本剰余金 ドン	公正価値引当 金 ドン	自己株式積立金 ドン	利益剰余金 ドン	合計 ドン
2013年 1月1日 現在の 残高 (千 円)	110,000,000,000	15,110,000	223,134,643	(639,210,000)	42,871,975,742	152,471,010,385
当期包 括損失 当期中に おける損 失 (千 円)	512,248	70	1,039	(2,977)	199,646	710,027
当期包 括損失 当期中に おける損 失 (千 円)	-	-	-	-	(2,961,341,140)	(2,961,341,140)
その他 包括損 失の合 計 (千 円)	-	-	(727,588,904)	-	-	(727,588,904)
当期中 におけ る包括 損失の 合計 (千 円)	-	-	(3,388)	-	(13,790)	(3,388)
当期中 におけ る包括 損失の 合計 (千 円)	-	-	(727,588,904)	-	(2,961,341,140)	(3,688,930,044)
2013年 6月30 日現在 の残高 (千 円)	110,000,000,000	15,110,000	(504,454,261)	(639,210,000)	39,910,634,602	148,782,080,341
	512,248	70	(2,349)	(2,977)	185,856	692,848

添付の注記は本連結中間財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間株主持分変動計算書(続き)

	株式資本 ドン	資本剰余金 ドン	公正価値引当金 ドン	自己株式積立 金 ドン	利益剰余金 ドン	合計 ドン
2012 年1 月1日 現在 の残 高 (千 円)	110,000,000,000	15,110,000	(6,517,797,505)	(639,210,000)	86,212,419,194	189,070,521,689
当期 包括 利益	512,248	70	(30,352)	(2,977)	401,474	880,464

当期 中にお ける利 益	-	-	-	-	24,899,583,376	24,899,583,376
(千 円)	-	-	-	-	115,952	115,952
その他 包括損 失の合 計	-	-	(6,705,368,547)	-	-	(6,705,368,547)
(千 円)	-	-	(31,226)	-	-	(31,226)
当期 にお ける その 他包 括利 益の 合計	-	-	(6,705,368,547)	-	24,899,583,376	18,194,214,829
(千 円)	-	-	(31,226)	-	115,952	84,727
資本 に直 接計 上さ れた 株主 との 取引	-	-	-	-	-	-
その 他増 減	-	-	-	-	(91,940,766)	(91,940,766)
(千 円)	-	-	-	-	(428)	(428)
株主 によ る拠 出金 およ び株 主へ の分 配金 の合 計	-	-	-	-	(91,940,766)	(91,940,766)
(千 円)	-	-	-	-	(428)	(428)
2012 年6 月30 日現 在の 残高	110,000,000,000	15,110,000	(13,223,166,052)	(639,210,000)	111,020,061,804	207,172,795,752
(千 円)	512,248	70	(61,578)	(2,977)	516,998	964,762

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年6月30日に終了した6ヵ月における連結中間キャッシュ・フロー計算書

	2013年1月1日から2013年6月30日までの 期間		2012年1月1日から2012年6月30日までの 期間	
	ドン	千円	ドン	千円
営業活動によるキャッシュ・ フロー				
当期利益/(損失)	(2,961,341,140)	(13,790)	24,899,583,376	115,952
以下の調整:				
減価償却	451,733,630	2,104	490,984,043	2,286
無形固定資産償却費	-	-	2,222,208	10
貸付金および債権の(減損損 失)/減損の戻入れ	(15,217,684,130)	(70,866)	6,877,932,591	32,029
投資の処分に係る損失	38,491,486,874	179,247	1,849,347,335	8,612
投資の再評価に係る未実現利 益	(26,318,985,813)	(122,562)	(12,034,529,644)	(56,042)
受取配当金	(769,117,000)	(3,582)	(11,830,570,508)	(55,093)
受取利息	(2,644,221,372)	(12,314)	(6,809,982,305)	(31,713)
支払利息	7,206,163,280	33,558	7,573,769,454	35,270
その他営業収益	-	-	(14,097,222)	(66)
その他費用	2,666,941	12	22,257,812	104
機器および付帯設備の売却益	(12,590,909)	(59)	(233,000,000)	(1,085)
所得税優遇収益	3,911,800,498	18,216	3,670,000,501	17,090
	2,139,910,859	9,965	14,463,917,641	67,356
営業資産および負債の変動				
棚卸資産の変動	4,264,657	20	6,566,411	31
営業債権およびその他の債権 の変動	57,028,518,363	265,570	788,098,141,376	3,670,015
前払費用の変動	518,087,570	2,413	509,654,460	2,373
営業債務およびその他の債務 の変動	(127,082,319,051)	(591,797)	(801,030,414,051)	(3,730,238)
	(67,391,537,602)	(313,829)	2,047,865,837	9,537
支払利息	(25,599,279,723)	(119,211)	(23,630,046,003)	(110,040)
法人税納税額	(322,532,084)	(1,502)	(5,084,290,877)	(23,677)
営業活動による正味現金	(93,313,349,409)	(434,542)	(26,666,471,043)	(124,180)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年6月30日に終了した6カ月間における連結中間キャッシュ・フロー計算書(続き)

	2013年1月1日から2013年6月30日までの期間		2012年1月1日から2012年6月30日までの期間	
	ドン	千円	ドン	千円
投資活動による キャッシュ・フ ロー				
受取利息	(3,794,476,120)	(17,670)	2,121,827,409	9,881
受取配当金	769,117,000	3,582	11,830,570,508	55,093
機器および付帯設 備の売却手取金	98,209,719	457	249,718,000	1,163
投資売却手取金	119,948,704,150	558,577	56,672,611,958	263,913
機器および付帯設 備の取得	(140,789,000)	(656)	(10,943,104)	(51)
投資活動からの正 味キャッシュ・フ ロー	116,880,765,749	544,290	70,863,784,771	329,998
財務活動による キャッシュ・フ ロー				
借入手取金	18,072,700,412	84,161	14,033,416,789	65,351
借入金の返済	(32,500,000,000)	(151,346)	(32,500,000,000)	(151,346)
財務活動による正 味キャッシュ・フ ロー	(14,427,299,588)	(67,185)	(18,466,583,211)	(85,995)
現金および現金同 等物に純増	9,140,116,752	42,564	25,730,730,517	119,823
期首現在における 現金および現金同 等物	66,347,061,735	308,965	10,343,680,356	48,168
期末における現金 および現金同等物 (注10)	75,487,178,487	351,529	36,074,410,873	167,991

以下の者により作成された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
会計主任

以下の者により授権された。

(署名)

グエン ル ハン
最高経営責任者

添付の注記は、本連結中間財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー 2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記

本注記は添付の連結財務書類の一部であるため、併用して読まれるべきである。

1. 報告主体

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー（以下「当社」という。）はベトナム社会主義共和国で設立され、登録された会社である。

当社はベトナム国家証券監督委員会により発行された2007年7月25日付の設立・事業許可書第18/UBCK-GP号に基づき設立され、直近では、登録事務所の住所変更についてベトナム国家証券監督委員会により2013年8月8日付で設立・事業改正許可書第22/GPDC-UBCKが発行されている。当社の登録事務所の住所は、ベトナム、ハノイ、カウ・ギアイ・ディストリクト、ディッチ・ヴォン・ハウ・ワード、デュイ・タン・ストリート、ライト・アンド・スモール・スケール・インダストリアル・エリア、ロットB1A、TTCビルディング9階である。

2013年6月30日に終了した6ヵ月間における当社の連結中間財務書類は、当社とその子会社（以下、総称して「グループ」といい、個別には「グループ事業体」という。）から構成されている。

グループは主に、ベトナムでの投資活動を行い、ザ・ベトナム・ジャパン・ファンドという名称の投資ファンド、委託投資ファンドおよび様々な法人および個人の委託投資家から投資ポートフォリオを運用し、投資顧問業務に携わっている。

2013年6月30日現在、当社は以下の子会社を有している。

	設立した国	持分権	
		2013年6月30日	2012年12月31日
CFインベスト・カンパニー・リミテッド	ベトナム	100%	100%
FCインベスト・カンパニー・リミテッド	ベトナム	100%	100%
FFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニー(*)	ベトナム	100%	100%

(*) FFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニーの資本金の20%は、当社により保有され、残りの80%は他の完全所有子会社2社（すなわち、FCインベスト・カンパニー・リミテッドおよびCFインベスト・カンパニー・リミテッド）により保有されている。

2012年12月31日現在、当社は4社の子会社（すなわち、MZカンパニー・リミテッド、CFインベスト・カンパニー・リミテッド、FCインベスト・カンパニーおよびFFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニー）を有し、これらは（直接または間接的）完全所有子会社である。2013年3月7日付の取締役会決議に従い、当社のMZカンパニー・リミテッドへの資本拠出金額を他の当事者に譲渡するように要請された。2013年6月13日付現在、MZカンパニー・リミテッドは正式に株主が変更され、もはやFPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーの子会社ではなくなった。

2013年6月30日現在、グループは従業員16名（2012年12月31日：従業員14名）を抱えている。

2. 作成基準

(a) 遵守の陳述

連結中間財務書類は、国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）に基づき、作成されている。

連結中間財務書類は、2013年9月19日の経営委員会で発行を授権された。

(b) 測定的基础

連結中間財務書類は、取得原価基準で作成されている。ただし、損益を通じて公正価値で測定されるノンデリバティブ金融商品および公正価値で測定される売却可能金融資産を除く。

(c) 機能通貨および表示通貨

本連中間結財務書類は、当社の機能通貨であるドンで表示されている。

(d) 見積りおよび判断の利用

IFRSに準拠した連結中間財務書類を作成するために、経営者は、会計方針の適用と報告された資産、負債および損益の金額に影響を及ぼす判断、見積りおよび仮定を要する。実際の業績はこれらの見積りと異なる場合がある。

見積りおよび基礎的前提は、継続的にレビューされる。会計上の見積りの変更は、見積りが変更される期間およびこれにより影響を受ける将来の期間において認識される。

翌事業年度に重要な調整をもたらす重大なリスクを有する仮定および見積りに関する情報は、以下の注記、すなわち注記7および注記9(割引キャッシュ・フロー予測において使用される主要な仮定)に記載される。

3. 重要な会計方針

下記に記載する会計方針は、本連結中間財務書類において表示されたすべての期間において、一貫して適用され、グループ事業体によっても一貫して適用されている。

(a) 連結の基礎

(i) 子会社

子会社は、グループによって支配された事業体である。グループがグループの業務から恩恵を得るために事業体の財政政策および運営方針を支配する権限を有する時、支配が存在する。支配を評価する場合、現在行使可能な潜在的議決権を考慮する。子会社の中間財務書類は、支配が開始した日から支配が終了する日まで連結中間財務書類に含まれる。同様の取引および類似の状況下におけるその他の事象について、統一された会計方針を用いて作成される。

(ii) 連結対象上除外される取引

グループ会社間の残高および取引ならびにグループ会社間取引により発生した未実現損益は、連結中間財務書類を作成する上で除外される。持分法を適用する投資先との取引により発生した未実現利益は、グループが投資先に対して有する持分の範囲において除外される。未実現損失は未実現利益と同様に除外されるが、減損の証拠がない範囲に限られる。

(b) 外貨

外貨取引は、取引日現在における為替レートでグループのそれぞれの機能通貨に換算される。報告日における外貨建ての貨幣性資産および負債は、同日の為替レートで機能通貨に再換算される。貨幣性項目に対する外貨損益は、期首時点での機能通貨の償却原価(当期中において実効利息および支払いについて調整されたもの)と期末現在の為替レートで換算された外貨建ての償却原価の差額をいう。

非貨幣性資産および負債は、外貨建の公正価値により測定されたものは、公正価値が決定された日の為替レートで機能通貨に再換算される。非貨幣性項目は、取引日現在における為替レートを用いて換算された外貨建ての取得原価に基づき測定される。

再換算により生じる為替差損益は、通常損益として認識される。しかし、売却可能持分証券の再換算により生じる為替差損益は、その他包括収益(ただし、減損を除く。なぜなら、その他包括利益に認識された為替差損益は損益として再分類されるためである。)として認識される。

(c) 金融商品

(i) ノンデリバティブ金融資産

グループは当初、貸付金および債権が発生した日にこれを認識する。その他すべての金融資産(損益を通じて公正価値で指定された資産を含む。)は、当初取引日に認識され、この日にグループは商品の契約規定上の当事者となる。

グループは、資産からキャッシュ・フローに対する契約上の権利が失効する場合、または金融資産の所有権のほとんどすべてのリスクおよび恩恵が譲渡される取引において契約上のキャッシュ・フローを受領する権利が譲渡される場合に、金融資産の認識を中止する。グループにより創設され、または維持されたかかる譲渡金融資産に対する持分は、個別資産または負債として認識される。

グループが金融資産および負債にかかる金額を相殺する法的権利を有し、かつ当該金融資産および負債を純額で決済するか、または金融資産の実現と金融負債の決済を同時に行うかのいずれかの意図がある場合にのみ、金融資産および負債が相殺され、財政状態計算書に純額が表示される。

グループは、ノンデリバティブ金融資産を以下の区分、すなわち、損益を通じた公正価値による金融資産、満期保有金融資産、貸付金および債権ならびに売却可能金融資産に分類する。

損益を通じた公正価値による金融資産

金融資産は、売買目的保有として分類されるか当初認識として指定された場合には、損益を通じた公正価値として認識される。グループの文書化されたリスク管理および投資戦略に従い、公正価値に基づきグループが金融資産を運用したり、売買決定を行う場合には、金融資産が損益を通じて公正価値として指定される。帰属する取引費用は、発生済損益として認識される。損益を通じた公正価値により評価する金融資産は公正価値で測定され、これらの変動はあらゆる受取配当金を考慮に入れることとなり、損益として認識される。

売買目的として分類された金融資産は、短期流動性の必要性を申し入れたグループの財務部が積極的に運用した短期ソブリン債券から構成される。

損益を通じた公正価値により指定される金融資産は、売却可能金融資産として分類されたであろう持分証券から構成される。

満期保有金融資産

グループが負債証券を満期日までに保有する確固たる意志とその能力がある場合には、金融資産は満期保有目的として分類される。満期保有目的金融資産は、当初公正価値に直接帰属する取引費用を加算して認識した。当初認識後、満期保有金融資産は、実効金利法を用いて償却原価で、減損損失を控除して、測定される。

満期保有金融資産は負債証券から構成される。

貸付金および債権

貸付金および債権は、活発な市場において建値されていない固定または決定可能な支払金額を有する金融資産である。当該資産は、当初公正価値に直接帰属する取引費用を加算して認識された。当初認識後、貸付金および債権は実効金利法を用いて、減損損失控除後、償却原価で測定されている。

貸付金および債権は、現金および現金同等物、営業債権およびその他債権から構成される。

現金および現金同等物は、現金残高および取得日から3ヵ月以内に満期が到来する通知預金から構成され、公正価値の変動について、わずかなリスクを負い、短期コミットメントの管理においてグループによって使用されている。

売却可能金融資産

売却可能金融資産は、売却可能として指定されるノンデリバティブ金融資産か、または上記の金融資産の分類のいずれにも分類されないノンデリバティブ金融資産をいう。売却可能金融資産は当初、公正価値に直接帰属する取引費用を加算した額として認識された。

当初認識後、これらは公正価値で測定され、減損損失および売却可能負債証券に対する為替換算差損益以外の変動は、その他包括利益として認識され、資本の公正価値準備金として表示された。投資の認識が中止された場合には、資本における累計損益は損益として再分類する。

売却可能金融資産は、持分証券および負債証券から構成される。

(ii) ノンデリバティブ金融負債

グループは当初、発行済負債証券と劣後債務をこれらが発生した日に認識する。その他すべての金融負債は当初取引日(グループが商品の契約条項の当事者となる日)において認識される。

グループは金融負債を、契約上の債務が免責され、中止され、失効した時に認識を中止する。

グループはノンデリバティブ金融負債をその他金融負債の区分に分類する。かかる金融負債は、当初公正価値から直接帰属する取引費用を差し引いて認識される。当初認識後、これらの金融負債は実効金利法を用いて償却原価で測定される。

その他金融負債は貸付金および借入金、発行済負債証券、当座貸越ならびに営業債務およびその他債務から構成される。

(iii) 株式資本

普通株式

普通株式は資本として分類される。普通株式の発行に直接帰属する増分原価は、税効果控除後、資本からの控除として認識される。

株式資本(自己株)の買戻しおよび再発行

資本に認識された株式資本が買戻され、対価が直接帰属した原価(税効果控除後)に含まれ、資本からの控除として認識される。買戻された株式は、自己株として分類され、自己株式積立金として表示される。自社株が売却されたり、その後再発行された時、受領した金額は資本の増加として認識され、かかる取引による剰余金または欠損は株式剰余金として表示される。

(d) 機器および付帯設備

(i) 認識および測定

機器の項目は原価から減価償却累計額と減損損失累計額を控除して測定される。

費用には、資産の取得に直接帰属する支出が含まれる。自己建設資産の費用は、材料費および直接労働費、目的用途のために資産を利用可能な状態にするその他直接帰属費用ならびに借入費用の資産化が含まれる。

機器の項目の一部が異なる耐用年数を有する場合は、機器の個別項目(主要な構成要素)を構成する。

機器の項目の売却による損益(項目の売却金額と帳簿価格による正味手取金との差額として計算される。)は損益に認識される。

(ii) 取得後費用

取得後支出は、支出に付随する将来の経済的利益がグループのものとなる可能性が高くなる時のみ資本計上される。継続的な修理および維持は発生済費用として計上される。

(iii) 減価償却

機器および付帯設備の項目は使用可能となった日から減価償却されるが、自己建設資産に関しては資産が完成し、使用可能となった日から減価償却される。

減価償却は推定耐用年数に渡り、定額ベースを用いて推定残存価格を控除した機器の項目費用を消却して計算される。減価償却は通常、損益として計上される。ただし、かかる金額は、別の資産の帳簿価格に含まれる。

当期中における推定耐用年数および機器の重要な項目の比較年数は以下のとおりである。

・ 機器	3 - 12年
・ 付帯設備	3年

(e) 無形固定資産**ソフトウェア**

グループにより取得されたソフトウェアで耐用年数が有限であるものは、減価償却累計額と減損損失累計額を控除して、原価で測定される。ソフトウェア費用は、3年にわたり定額ベースで償却される。

(f) 減損損失**(i) ノンデリバティブ金融資産**

損益を通じた公正価値として分類されない金融資産（持分法を適用する投資先への持分を含む。）は、減損しているという客観的証拠があるかどうかを決定するために、各報告日で評価されている。金融資産が減損されるのは、資産の当初認識後、1つ以上の事象の結果としての減損の客観的証拠があり、かつその損失事象がかかる金融資産の見積予想キャッシュ・フローに対して、信頼性をもって見積もられる影響を有している場合である。

金融資産が減損している客観的証拠には、債務者による債務不履行または怠慢、グループがそうでなければ考慮しない条件で、グループに対する未払金を再構築し、債務者または発行体が倒産したり、借手または発行体の支払状況における不利益な変更、不履行、または有価証券の活発な市場の消滅による相関関係のある経済情勢が含まれる。さらに、持分証券への投資、原価を下回る公正価値の大幅な下落および長引く下落は減損の客観的証拠である。

償却原価で測定される金融資産

グループは、償却原価で測定される金融資産（貸付金および債権ならびに満期保有金融資産）に対する減損の証拠は、特定資産および集団レベルの両方であると考え。個別の重要な資産はすべて、特定の減損として評価される。特定の減損としてみなされなかった場合、発生したものの特定されなかった減損は集団的に評価される。個別に重要ではない資産は、似たようなリスクの性質を有する資産と一緒にグループ化することで、減損を集団的に評価する。

集団的減損を評価する上で、グループは債務不履行の可能性の歴史的トレンド、回収のタイミングおよび発生済損失の金額を、現在の経済情勢および信用状況が実質の損失が歴史的トレンドにより提案された額を上回るかもしくは下回るものであるかについて、経営陣の判断に合わせて調整して、使用する。

償却原価で測定される金融資産に関する減損損失は、帳簿価格と資産の当初実効金利で割引かれた見積り将来キャッシュ・フローの現在価値との差額で計算されている。減損損失は損益として認識され、貸付金および債権に係る評価性引当金または満期保有目的投資有価証券に係る評価性引当金として反映されている。減損資産に係る利息は引続き認識されている。減損損失認識後に生じた事象により、減損損失の金額が減少した場合、減損損失の減少は損益を通じて戻入れされる。

売却可能金融資産

売却可能金融資産に係る減損損失は、資本の公正価値引当金における累積損失を損益に再分類することにより認識される。資本から損益に再分類された累積損失は、取得価格（元本償還金および償却費控除後）と当期公正価値（以前に損益として認識された減損損失を控除後）の差額である。実効金利法の適用により帰属する累積減損損失額の変動は、受取利息部分として反映される。その後の期間において、減損された売却可能負債証券の公正価値が増加し、かかる増加が減損損失認識後に発生した事象に客観的に関係付けられる場合には、減損損失は戻入れられ、かかる戻入れ金額は損益として認識される。しかし、減損された売却可能持分証券の公正価値がその後回復した場合には、その他の包括利益として認識される。

(ii) 非金融資産

繰延税金資産以外のグループの非金融資産の帳簿価格は、減損の兆候があるかどうかを確定するために、各報告日にレビューされる。兆候が存在した場合には、資産の回収可能価額が見積もられる。営業権は、毎年1回減損テストが実施される。減損損失は資産または現金生成単位（以下「CGU」という。）の帳簿価格が回収可能価額を上回った時に認識される。

資産またはCGUの回収可能価額は、使用価値と売却費用控除後の公正価値のうちいずれかが大きい方をいう。使用価値を算定する場合、見積将来キャッシュ・フローを現在価値（貨幣の時間価値に対する現在の市場の評価および資産またはCGUに固有のリスクを反映した税引前の割引率が用いられる。）に割引く。減損テストの目的上、資産は、まとめてその他資産またはCGUからのキャッシュ・フローとはおおむね独立した継続利用によりキャッシュ・インフローを生成させる最少単位である資産グループを構成する。事業セグメントのシーリングテストに従い、営業権が割り当てられるCGUは、実行された減損テストのレベルが内部報告目的のためにモニターされた営業権の最低水準を反映するように統合される。企業結合により取得した営業権は、企業結合の相乗効果により恩恵を被る予定のCGUのグループに分配される。

減損損失は損益として認識される。CGUに関して認識された減損損失は、初めにCGU（CGUグループ）に配分された営業権の帳簿価格を減額してから案分比例によりCGU（CGUグループ）のその他の資産の帳簿価格を減額する。

営業権に関する減損損失は戻入れされない。その他の資産については、減損損失の認識がなかった場合、減価償却または償却控除後に決定される資産の帳簿価格が帳簿価格を上回る範囲においてのみ戻入れされる。

(g) 従業員給付金

退職給付引当金

ベトナムの労働法に基づき、12ヵ月以上勤務した従業員（以下「適格従業員」という。）が労働契約を任意に解除した場合、雇用人は契約解除時に勤務年数および従業員の報酬に基づき、適格従業員の退職給付引当金を計算して支払う必要がある。従業員給付債務は、2008年12月31日現在の従業員の勤務年数および現在の給与の水準を参照にして支払われる。2008年12月31日以降の勤務年数は現地法に基づき、退職給付金を構成しない。

(h) 引当金

過去の事象の結果、グループが信頼性をもって見積もることが可能な現行法上の債務または建設的債務を有しており、債務を決済する上で経済的恩恵の流出が必要となる可能性がある場合、引当金は認識される。引当金は、貨幣の時間価値に対する現在の市場の評価および負債特有のリスクを反映した税率前の見積将来キャッシュ・フローを割り引いて決定される。割引調整は財務費用として認識される。

(i) 収入

収入には、ファンドマネジメント、投資ポートフォリオ運用およびその他業務による報酬が含まれる。当社に経済的恩恵が流入し、収入が確実に測定される範囲において、収益は認識される。運用報酬による収益は、投資運用契約の条項に従い発生主義で認識される。その他のサービスによる報酬は発生時に認識される。

(j) 受取利息および支払利息

損益を通じた公正価値によるノンデリバティブ金融資産からの受取利息を含む受取利息および支払利息は実効金利法を用いて、損益において認識される。実効金利とは、金融資産または負債の予想残存期間（場合によっては、より短い期間）を通じての、将来の現金支払額または受取額の見積額を、金融資産または負債の帳簿価額まで正確に割引く利率をいう。実効金利を計算する際には、グループは、金融商品のすべての契約条件を考慮して将来キャッシュ・フローを見積もらなければならないが、将来の貸倒損失について考慮しない。実効金利の計算には、実効金利の不可分の一部である授受されるすべての手数料とポイントを含める。取引費用には金融資産または負債の取得または発行に直接帰属する増分費用が含まれる。

(k) 投資業務によるその他収益

受取配当金はグループが支払額を受領する権利が認められた日に損益として認識され、建値された有価証券の場合は通常配当落ち日に認識される。

損益を通じた公正価値による金融商品からの正味収益には、すべての実現または未実現の公正価値の変動を含むが、利息および受取配当金は含まれない。

(l) 税金

税金費用は当期税金と繰延税金から構成される。当期税金および繰延税金は損益に認識されるが、企業結合または資本もしくははその他包括利益に直接認識された項目に関連する範囲を除く。

(i) 当期税金

当期税金とは、報告日現在において制定されているまたは実質的に制定されている税率を用いた当期中の課税所得または課税損失に対する予想未払税額または予想未収税および過年度に関する未払税の調整額をいう。また当期末払税には、配当金の宣言により発生した納税義務が含まれる。

(ii) 繰延税金

繰延税金は、財務報告目的における資産および負債の帳簿価格と税目的上使用される金額の一時差異に関して認識される。繰延税金は以下の項目については認識されていない。

・会計上の損益または課税上の損益のいずれも影響を及ぼさない、企業結合によらない取引における資産または負債の当初認識における一時差異および

・グループが一時差異の戻入のタイミングを支配できる範囲において、また予知できるほど近い将来においてグループがこの戻入を行わない可能性がある場合における子会社への投資に関する一時差異。

繰延税金の測定は、報告期間現在、資産および負債の帳簿金額を回収または決済するとグループが予想する方法に従う税効果を反映する。公正価値で測定される投資不動産について、売却を通じて投資不動産の帳簿価格が回復されるという見込みについては反論されていない。

繰延税金は、報告日現在において制定または実質的に制定されている税率を用いて、一時差異が戻入れられた時に適用される予定の税率で測定される。

繰延税金資産および負債は、当期納税義務および税金資産を相殺する法的に強制力のある権利がある場合には相殺され、同じ納税企業体または異なる納税企業体に対して同じ税務当局により課税された税金に係するが、純額で当期納税義務および税金資産を結成するか、または税金資産および負債が同時に実現するかの意図がある場合である。

繰延税金資産は、将来の課税利益が使用でき入手可能である可能性が高い範囲において未使用の資本損失、税額控除および将来控除できる一時差異として認識される。繰延税金資産は、各報告日においてレビューされ、関係のある税制優遇策がもはや実現可能ではない範囲において削減される。

(iii) 税金エクスポージャー

当期税金および繰延税金額を決定する上で、グループは不確定な税務ポジションおよび追加課税および利息の支払期日が到来しているかどうかを検討する。この評価は見積りおよび仮定に依拠し、将来の事象についての一連の判断を伴う場合がある。グループが既存の税金負債の適合性に関する判断を変更させうる新情報が入手可能となる可能性があり、かかる税金負債への変更がある場合には、決定がなされた期間において税金費用に影響及ぼしうる。

(m) 関連当事者

財政上および業務上の決定を行う上で、他方当事者を直接または間接的に支配したり、他の当事者に対して著しい影響を行使する能力があるもう一方の当事者は関連当事者とみなされる。また共通の支配下または共通の重要な影響力の支配を受けている場合には、関連当事者とみなされる。

関連当事者とは、グループに議決権持ち分を直接または間接的に保有している事業体および個人を含み、これらがグループに支配を及ぼしたり、著しい影響を及ぼすものをいう。当社およびその子会社の取締役会の経営陣およびそのメンバーならびにこれら個人の近親者およびこれらの者と関係がある企業もまた関連当事者となる。関連当事者となりうる可能性をそれぞれ検討する上で、単に法的形式だけでなく、関係性の本質に注意が向けられることとなる。

(n) 関係会社

関係会社には、投資家およびその最終的親会社ならびに投資家の子会社および関連会社が含まれる。

4. まだ適用されていない新基準および解釈

幾つかの新基準、改訂基準および解釈は2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となったが、本連結中間財務書類を作成する上では採用されていない。グループに関連のあるものは、以下に記載されているとおりである。グループはこれらの基準を早期適用する予定はない。

(i) IFRS第9号金融商品（2010年）、IFRS第9号金融商品（2009年）

IFRS第9号（2009年）は、金融資産の分類および測定に対する新しい要件を導入する。IFRS第9号（2009年）に基づき、金融資産は保有されているビジネスモデルおよび契約上のキャッシュ・フローの性質に基づき分類され、測定される。IFRS第9号（2010年）は金融負債に関する追加を導入する。IASBは現在IFRS第9号の分類および測定要件に対して限定的な改正を行う積極的なプロジェクトを有し、金融資産とヘッジ会計の減損に取り組むための新しい要件を追加した。

IFRS第9号（2010年および2009年）は2015年1月1日以降開始の事業年度において有効となり、早期適用も許可されている。IFRS第9号（2010年）の適用により、グループの金融資産に対して影響を及ぼすことが予想されるが、グループの金融債務に対しては影響を及ぼさない。

(ii) IFRS第10号連結財務書類、IFRS第11号共同取決め、IFRS第12号その他事業体に対する開示（2011年）

IFRS第10号は被投資企業を連結するかどうかを確定するために単一の支配モデルを導入することができる。その結果、グループはその被投資企業に関して、連結結果を変更させる必要がある場合があるため、これによりこれらの被投資企業に対して現在原価会計の変更につながる場合がある。

IFRS第11号に基づき、共同取決めのストックチャーターは未だに重視すべき事項であるが、もはや共同取決めの種類、またその後の会計を決定する上で主要な要因とはならない。

- ・ 共同経営におけるグループ持分とは、負債資産および負債債務に対して当事者が有する権利の取決めをいい、これらの資産および負債に対するグループ持分を基準に説明される。
- ・ ジョイント・ベンチャーに対するグループ持分とは、純資産に対して当事者が有する権利の取決めをいい、持分法が適用される。

グループは、これらの共同取決めについて再分類する必要があるかもしれないが、これによりこれらの持分について現行の会計実務を変更しなければならない場合がある。

IFRS第12号は、子会社、共同取決め、関係会社および非連結仕組事業体への持分に関するすべての開示要件を単一基準に統一する。グループは現在、子会社への持分、共同取決め、関係会社および非連結仕組事業体への持分に対する開示要件を既存の開示要件と比較しながら評価する。IFRS第12号は、これらの持分の性質、リスクおよび財務上の影響に関する情報の開示を要求する。

これらの基準は、2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となり、早期適用も許可される。

(iii) IFRS第13号公正価値測定(2011年)

IFRS第13号は公正価値がどのように測定されるかの単一の指針を提供し、IFRSにわたり現在広まっている公正価値測定の指針を置き換えるものである。限られた例外に従い、IFRS第13号は公正価値測定または開示事項がその他のIFRSにより要求、または許可された時に適用される。グループは現在、公正価値を決定する上で方法論を検討している。IFRS第13号は2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となり、早期適用も許可されている。

(iv) IAS第19号従業員給付金(2011年)

IAS第19号(2011年)は短期およびその他長期従業員給付金の区別を明確にして、これらの定義を変更する。確定拠出年金制度については、保険数理上の利益および損失の認識に関する会計方針の削除によりグループに影響を及ぼす予定はない。しかし、グループは年金資産に対する予想収益率の測定原則の変動に影響を評価しなければならない場合がある。IAS第19号(2011年)は、2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となり、早期適用も許可されている。

5. 公正価値の決定

グループの幾つかの会計方針および開示事項は、金融資産および金融負債ならびに非金融資産および非金融負債の両方に対して、公正価値の測定を要求する。公正価値は、以下の方法に基づき、測定および/または開示目的のために決定されてきた。必要に応じて、公正価値の決定を行う上で仮定に関する追加情報は、その資産または負債に特有の注記に開示された。

(a) 持分証券および負債証券

持分証券および負債証券における投資の公正価値は、測定日現在における建値された最終の買呼び値を参考に決定されるか、建値がない場合には評価手法を用いて決定される。見積将来キャッシュ・フローおよび市場関連割引率を用いて、株価収益率および割引キャッシュ・フロー分析を含む、評価手法を採用した。当初認識後、満期保有目的投資の公正価値は、開示事項の目的においてのみ決定される。

(b) 営業債権およびその他債権

営業債権およびその他債権の公正価値は、進行中の建設作業を除き、将来キャッシュ・フローの現在価値で見積もられ、測定日現在において市場金利で割り引かれる。無利息短期債権は、割引による影響が重要ではない場合、当初の請求金額で測定される。公正価値は当初認識により決定され、開示目的において毎年報告日毎に決定される。

(c) その他ノンデリバティブ金融負債

その他ノンデリバティブ金融負債は、当初認識および開示目的において、毎年報告日毎に公正価値で測定される。公正価値は、将来元金および金利キャッシュ・フローの現在価値および測定日における市場金利で割り引かれる。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記(続き)

6. 機器および付帯設備

2013年6月30日に終了した期間	機器 ドン	付帯設備 ドン	合計 ドン
原価			
期首残高	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
追加	-	140,789,000	140,789,000
処分/償却	(543,236,955)	-	(543,236,955)
期末残高	103,208,600	2,140,490,168	2,243,698,768
減価償却累計額			
期首残高	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
当期の税金	53,829,527	397,904,103	451,733,630
売却	(457,618,145)	-	(457,618,145)
期末残高	77,261,038	2,012,169,607	2,089,430,645
正味簿価			
期首残高	165,395,899	385,435,664	550,831,563
期末残高	25,947,562	128,320,561	154,268,123

2012年12月31日に終了した期間

	機器 ドン	付帯設備 ドン	合計 ドン
原価			
期首残高	741,293,521	1,999,701,168	2,740,994,689
追加	30,943,104	-	30,943,104
処分/償却	(125,791,070)	-	(125,791,070)
期末残高	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
減価償却累計額			
期首残高	455,085,277	1,096,968,613	1,552,053,890
当期の税金	135,037,449	517,296,891	652,334,340
処分	(109,073,070)	-	(109,073,070)
期末残高	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
正味帳簿			
期首残高	286,208,244	902,732,555	1,188,940,799
期末残高	165,395,899	385,435,664	550,831,563

7. 投資

	2013年6月30日 ドン	2012年12月31日 ドン
グループの投資		
非流動投資		
持分証券 - 売却可能(*)	65,611,784,281	66,343,695,981
流動投資		
損益を通じて公正価値により指定された投資有価証券	36,220,000,000	33,404,500,000

(*) 残高に含まれているものは次のとおりである。5,275百万ドン(2012年12月31日:5,250百万ドン)を計上する投資について、グループの経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、グループは減損損失を計算するための情報が不十分であったために、減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了することができなかった。

2013年6月30日
ドン

2012年12月31日
ドン

委託投資家に代わって保有された投資非流動投資

持分証券 - 売却可能(**)	21,000,000,000	21,000,000,000
-----------------	----------------	----------------

流動投資

持分証券 - 売却可能(**)	586,208,526,392	723,459,312,223
-----------------	-----------------	-----------------

(**) 残高に含まれているものは次のとおりである。88,865百万ドン（2012年12月31日：88,416百万ドン）を計上する投資について、グループの経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、グループは減損損失を計算するための情報が不十分であったために、減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了することができなかった。

8. 税金**(i) 損益に認識された税金**

	2013年1月1日から2013年6月30日までの期間 ドン	2012年1月1日から2012年6月30日までの期間 ドン
当期税金費用		
当期	17,670,453	4,779,429,246
繰延税金費用 / (税法上の優遇措置)		
一時差異の発生および戻入	3,894,130,045	(1,109,428,745)
継続事業による税金費用	3,911,800,498	3,670,000,501

(ii) 実効税率の調整

	2013年1月1日から 2013年6月30日までの 期間 ドン		2012年1月1日から2012年 6月30日までの期間 ドン
税引前利益	950,459,358		28,569,583,877
グループの税率を用いた税額	25%	237,614,840	25%
繰延税金資産が認識されていない当期損失	552%	5,247,433,773	0.18%
控除不可能な費用	4%	39,030,000	0.15%
非課税所得	-20%	(192,279,250)	-10%
控除可能一時差異として認識された変動	-149%	(1,419,998,865)	-2%
	412%	3,911,800,498	13%

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記(続き)

(iii) 認識された繰延税金資産および負債

繰延税金資産および負債は以下のものに帰属する。

	資産		負債		純額	
	2013年6月30日	2012年12月31日	2013年6月30日	2012年12月31日	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン	ドン	ドン	ドン	ドン
営業債権 およびそ の他債権	-	3,178,133,664	-	-	-	3,178,133,664
損益を通 じた公正 価値によ る金融資 産	-	-	(2,680,000,000)	(1,976,125,000)	(2,680,000,000)	(1,976,125,000)
売却可能 金融資産	205,136,421	331,985,000	-	(74,378,215)	205,136,421	257,606,785
貸付金お よび借入 金	-	-	-	(282,878,619)	-	(282,878,619)
その他の 項目	-	-	-	-	-	-
税金資 産/(負 債)	205,136,421	3,510,118,664	(2,680,000,000)	(2,333,381,834)	(2,474,863,579)	1,176,736,830

(iv) 当期中における繰延税金残高の変動

2013年6月30日に終了した 期間	期首残高 ドン	損益に認識 ドン	その他包括利益に 認識 ドン	期末残高 ドン
営業債権およびその他債 権	3,530,631,503	(3,530,631,503)	-	-
損益を通じた公正価値に よる金融資産	-	-	(2,680,000,000)	(2,680,000,000)
売却可能金融資産	(2,502,427,055)	2,707,563,476	-	205,136,421
貸付金および借入金	(183,452,618)	183,452,618	-	-
その他の項目	331,985,000	(331,985,000)	-	-
	<u>1,176,736,830</u>	<u>(971,600,409)</u>	<u>(2,680,000,000)</u>	<u>(2,474,863,579)</u>

2012年6月30日に終了した 期間	期首残高 ドン	損益に認識 ドン	その他包括利益に認 識 ドン	期末残高 ドン
営業債権および債 権	(38,927,086)	1,758,410,234	-	1,719,483,148
損益を通じた公正 価値による金融資 産	(353,256,107)	-	(1,163,402,339)	(1,516,658,446)
売却可能金融資産	2,172,599,168	2,567,107,850	-	4,739,707,018
貸付金および借入 金	(514,420,850)	514,420,850	-	-
その他の項目	302,500,000	(302,500,000)	-	-
	<u>1,568,495,125</u>	<u>4,537,438,934</u>	<u>(1,163,402,339)</u>	<u>4,942,531,720</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記(続き)

9. 営業債権およびその他債権

グループの営業債権およびその他債権	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン
性質別による営業債権およびその他債権:		
売掛金	6,677,645,986	7,952,663,433
顧客からの貸付金(*)	149,213,686,814	197,781,989,767
-総額	151,255,816,109	217,115,010,032
-減損損失	(2,042,129,295)	(19,333,020,265)
その他債権	15,908,721,875	403,655,376
	<u>171,800,054,675</u>	<u>206,138,308,576</u>

満期日ごとによる営業債権およびその他債権

非流動	149,652,660,639	149,919,513,880
-総額	151,694,789,934	151,870,273,971
-減損損失	(2,042,129,295)	(1,950,760,091)
流動	22,147,394,036	56,218,794,696
-総額	22,147,394,036	73,601,054,870
-減損損失	-	(17,382,260,174)
	<u>171,800,054,675</u>	<u>206,138,308,576</u>

(*) 残高に含まれているものは次のとおりである。2013年6月30日現在の149,122百万ドン(2012年12月31日:149,122百万ドン)を計上する顧客への貸付金について、当社の経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、当社の経営陣は減損損失を計算するための情報が不十分であったために、減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了することができなかった。

委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権

	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン
性質別による営業債権およびその他債権		
その他債権	267,800,435,112	266,761,111,112
	<u>267,800,435,112</u>	<u>266,761,111,112</u>

満期日ごとによる営業債権およびその他債権

流動	267,800,435,112	266,761,111,112
-総額	325,642,099,778	324,602,775,778
-減損損失	(57,841,664,666)	(57,841,664,666)
	<u>267,800,435,112</u>	<u>266,761,111,112</u>

当期/事業年度中におけるグループの営業債権およびその他債権に関する減損引当金の変動は以下のとおりである。

	2013年1月1日から2013年6月 30日までの期間	2012年12月31日に終了した事 業年度
	ドン	ドン
期首残高	19,333,020,265	-
認識された減損損失	(17,290,890,970)	19,333,020,265
期末残高	<u>2,042,129,295</u>	<u>19,333,020,265</u>

10. 現金および現金同等物

	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン
グループの現金および現金同等物		
手元現金	29,122,086	74,618,109
銀行残高	5,829,180,659	6,860,213,759
コール預金	31,178,559,411	30,569,862,223
	<u>37,036,862,156</u>	<u>37,504,694,091</u>
委託投資家に代わって保有された現金お よび現金同等物		
手元現金	-	-
銀行残高	7,118,402,342	18,577,993,082
コール預金	31,331,913,989	10,264,374,562
	<u>38,450,316,331</u>	<u>28,842,367,644</u>
	<u>75,487,178,487</u>	<u>66,347,061,735</u>

11. 資本および準備金

当社の資本金は110,000,000,000ドンである。1株当りの額面金額は1株当り10,000ドンである。

資本金および資本剰余金

2013年6月30日 2012年12月31日

	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
当期 / 事業年度末現在発行済 - 全額払込済み	110,000,000,000	110,000,000,000
授權済 1 株当りの額面金額10,000ドン	110,000,000,000	110,000,000,000

その他包括利益（税控除後）**当社の株主に帰属**

	<u>公正価値引当金</u>	<u>その他包括損失の合計</u>
	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
2013年 1 月 1 日から2013年 6 月30日までの期間		
売却可能金融資産の公正価値による純増減（税控除後）	27,097,506,769	27,097,506,769
損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値による純増減（税控除後）	(27,825,095,673)	(27,825,095,673)
その他包括損失の合計（税控除後）	(727,588,904)	(727,588,904)
2012年 1 月1日から2012年 6 月30日までの期間		
売却可能金融資産の公正価値による純増減（税控除後）	(7,628,669,273)	(7,628,669,273)
損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値による純増減	923,300,726	923,300,726
その他包括損失の合計（税控除後）	(6,705,368,547)	(6,705,368,547)

12. 貸付金および借入金

	<u>2013年 6 月30日</u>	<u>2012年12月31日</u>
	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
流動負債		
関連当事者からの貸付	159,106,677,468	191,927,093,499
-株主からの貸付金	159,106,677,468	191,927,093,499

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記（続き）

条件および償権返済スケジュール

貸付残高の条件は以下のとおりである。

	通貨	額面利率	満期の年 度	2013年6月30日		2012年12月31日	
				額面金額 (ドン)	帳簿価格 (ドン)	額面金額 (ドン)	帳簿価格 (ドン)
関連当事者からの貸付							
-株主からの貸付金	ドン	9%- 17%	2013	<u>174,665,491,530</u>	<u>159,106,677,468</u>	<u>174,665,491,530</u>	<u>191,927,093,499</u>
利付負債の合計				<u>174,665,491,530</u>	<u>159,106,677,468</u>	<u>174,665,491,530</u>	<u>191,927,093,499</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記(続き)

13. 営業債務およびその他債務

	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン
グループの営業債務およびその他債務		
営業債務		
流動		
その他営業債務	55,342,030	169,428,787
未払費用	74,820,000	276,599,778
	130,162,030	446,028,565
その他債務		
流動		
顧客からの融資	-	-
従業員への未払金	24,000,000	227,100,000
その他流動未払金	673,759,926	1,316,765,613
非流動		
投資家への債権	720,000,000	-
	1,547,921,956	1,989,894,178

委託活動に係る営業債務およびその他債務

営業債務

委託投資家に対する営業債権およびその他債権

流動

委託契約の主たる債務者	878,918,901,991	1,024,854,842,599
委託活動による利息	25,837,524,018	9,396,179,037

委託投資家に代わった保有されたその他債務

流動

その他未払金	8,702,851,826	5,811,769,343
	913,459,277,835	1,040,062,790,979
合計	915,007,199,791	1,042,052,685,157

14. 投資運用による収益

(a) ファンド運用報酬

SBIジャパンから受領したファンド運用報酬を示している。グループは現在、SBI日本法人とFPTコーポレーションとの間で共同創設した投資ファンドで、その資本金額総額を1,600,000,000,000ドンとするザ・ベトナム・ジャパン・ファンドを運用している。

ファンドの定款によると、定款に記載された目的に従い、グループはベトナムにおける全ての投資業務を行うことを投資家から授権されている。ファンドのカストディアン・バンクは、ドイチェ・バンク・アーゲー(ホーチミン支店)である。

(b) ポートフォリオ運用報酬

	2013年1月1日から2013年 6月30日までの期間	2012年1月1日から2012年 6月30日までの期間
	ドン	ドン
FPTインベストメント・リミテッド・カンパニー	1,216,808,941	1,232,589,172
ティエン・フォン・ジョイント・ストック・コマーシャル・バンク	145,207,374	1,469,979,322
ベトナム・プロスペリティー・ジョイント・ストック・コマーシャル・バンク	-	373,666,667
オーシャン・ジョイント・ストック・コマーシャル・バンク	-	304,109,590
その他法人および個人投資家	299,993,622	417,562,399
	1,662,009,937	3,797,907,150

(c) その他業務からの報酬

	2013年1月1日から2013年 6月30日までの期間	2012年1月1日から2012年 6月30日までの期間
	ドン	ドン
投資顧問業務による収益	198,909,090	188,409,090
	198,909,090	188,409,090

15. 金融商品**金融リスク管理****(d) 概要**

グループは金融商品から発生する以下のリスクにエクスポージャーを有する。

- ・信用リスク
- ・流動リスク
- ・市場リスク

本注記は、上記記載の各リスクに対するグループのエクスポージャーに関する情報、当社の目的、方針およびリスクの測定および管理に対するプロセスならびに当社の資本管理について表示している。

リスク管理のための枠組み

当社の経営委員会は、グループのリスク管理のための枠組の策定および監督全般について責任を有している。経営委員会は、グループのリスク管理方針の発展およびモニタリングについて責任を有するリスク管理委員会を設立した。当該委員会は、経営委員会に対して定期的に業務の報告を行う。

グループのリスク管理方針は、グループが直面するリスクを特定し、分析するために作られ、適切なリスク制限およびリスク・コントロールを設定し、リスクをモニターし、リスク制限を遵守する。リスク管理方針および制度は市況およびグループの業務の変更を反映するために定期的に検討される。グループは、研修、管理基準および手続きを通じて、全従業員が各自の役目および義務を理解する規律ある、且つ建設的な統制環境を発展させることを目標としている。

(e) 信用リスク

信用リスクとは、金融機関の顧客または相手方当事者が契約上の義務を遂行できなかったために、グループにもたらされる金融損失のリスクをいい、主に、顧客および投資証券からのグループの債権から発生するものである。

(i) 信用リスクに対するエクスポージャー

金融資産の帳簿価格は、信用エクスポージャーの最大額を示している。報告期間末現在における信用リスクの最大エクスポージャーは以下のとおりである。

	帳簿価格	
	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン
営業債権およびその他債権-総額（注記9）	439,600,489,787	472,899,419,688
-グループの営業債権およびその他債権	171,800,054,675	206,138,308,576
-委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権	267,800,435,112	266,761,111,112
現金および現金同等物（注記10）	75,458,056,401	66,272,443,626
-グループの現金および現金同等物	37,007,740,070	37,430,075,982
-委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物	38,450,316,331	28,842,367,644
	<u>515,058,546,188</u>	<u>539,171,863,314</u>

(ii) 営業債権およびその他債権

グループの信用リスクに対するエクスポージャーは、各顧客の個別の性質によって主に影響を受ける。しかし、経営陣はグループの顧客ベースの人口統計（顧客が事業を行う業界および国における債務不履行リスクを含む。）も検討する。なぜなら、こうした要因が信用リスクに影響を及ぼす可能性があるためである。

グループは、営業債権およびその他債権に関して発生した損失額の見積額を表示する減損損失引当金を設定した。この引当金を構成する主な要素は、個別の重要なエクスポージャーに関係する特定の損失部分および発生したがまだ特定されていない損失に関する類似資産のグループについて設定された集団損失部分である。集団損失引当金は、類似の金融資産に対する収支統計の歴史的データに基づき決定されている。

減損損失

報告期間末現在における減損されていない営業債権およびその他債権の年齢表は以下のとおりである。

	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン
期日が経過しておらず減損もしていないものの	<u>21,583,562,566</u>	<u>55,065,190,874</u>

営業債権およびその他債権に関する準備金は、減損損失を計上するために使用される。ただし、グループが借金の回収が不可能であることに納得している場合はこの限りではない。その時点において、回収不能と考えられ直接償却される。

現金および現金同等物

グループは2013年6月30日現在37,008百万ドン(2012年12月31日:37,430百万ドン)のグループ自体の現金および現金同等物を保有し、また2013年6月30日現在、38,450百万ドン(2012年12月31日:28,842百万ドン)の委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物を保有し、これらの資産に対する最大額の信用エクスポージャーを示している。現金および現金同等物は銀行および金融機関の相手方当事者によって保有されている。

(c) 流動性リスク

流動性リスクとは、現金またはその他の金融資産を交付することで決済される金融負債に付随する債務をグループが果たす上で困難に直面するリスクをいう。流動性を管理するためのグループのアプローチは、グループの評判に対して、受け入れ難い損失または損害を受けるリスクを被ることなく、期限が到来したときに(通常の下況下およびストレス下の両方において)債務を履行できるだけの十分な流動性を常にできるだけ確保することである。

以下は、金融負債(利払いの見積額を含むが、ネットティング契約による影響を除く。)の報告期間末現在における残存契約満期日である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記(続き)

2013年6月30日

契約上のキャッシュフロー

帳簿価格 ドン	合計 ドン	契約上のキャッシュフロー	
		2ヵ月以内 ドン	2ヵ月~12ヵ月 ドン
ノンデリバティブ金融負債			
関連当事者およびその他企業からの無担保銀行借入			
159,106,677,468	159,106,677,464	-	159,106,677,464
営業債務およびその他債務			
914,287,199,791	914,287,199,791	827,921,956	913,459,277,835
<u>1,073,393,877,259</u>	<u>1,073,393,877,255</u>	<u>827,921,956</u>	<u>1,072,565,955,299</u>

2012年12月31日

契約上のキャッシュフロー

帳簿価格 ドン	合計 ドン	契約上のキャッシュフロー	
		2ヵ月以内 ドン	2ヵ月~12ヵ月 ドン
ノンデリバティブ金融負債			
関連当事者およびその他企業からの無担保借入			
191,927,093,499	199,215,965,246	-	199,215,965,246
営業債務およびその他債務			
1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	1,989,894,178	1,040,062,790,979
<u>1,233,979,778,656</u>	<u>1,241,268,650,403</u>	<u>1,989,894,178</u>	<u>1,239,278,756,225</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記（続き）

(d) 市場リスク

市場リスクとは、為替レート、金利および株価といったグループの収益または保有している金融商品の価値に影響を及ぼす時価変動のリスクをいう。市場リスク管理の目標は、受け入れ可能なパラメーター内での市場リスク・エクスポージャーを管理し、支配する一方で、利益率を最大化することである。

(i) 通貨リスク

通貨リスクとは、為替レートの変動により金融商品の価値が変動するというリスクである。グループは、ベトナムで設立され、事業を行っており、ドンを報告通貨として用いている。一方で、資産-グループの資源構造には、その他の通貨（例えば、米ドル、ユーロ、豪ドル等）が含まれ、従ってグループは通貨リスクを有する。

2013年6月30日および2012年現在、当社の経営陣はグループには著しい通貨リスクはないと結論づけた。

(ii) 金利リスク

報告期間末現在、当社の経営陣に報告されたグループの利付き金融商品の金利プロフィールは以下のとおりである。

	額面価額	
	2013年6月30日	2012年12月31日
	ドン	ドン
確定利付資産		
金融資産		
現金および現金同等物	75,487,178,487	66,272,443,626
-グループの現金および現金同等物	37,036,862,156	37,430,075,982
-委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物	38,450,316,331	28,842,367,644
営業債権およびその他債権	439,600,489,787	472,899,419,688
-グループの営業債権およびその他債権	171,800,054,675	206,138,308,576
-委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権	267,800,435,112	266,761,111,112
金融負債	(159,106,677,468)	(191,927,093,499)
貸付および借入金	(159,106,677,468)	(191,927,093,499)
	<u>355,980,990,806</u>	<u>347,244,769,815</u>

確定利付資産のための公正価値の感応度分析

グループは、損益を通じた公正価値による固定利付金融資産および金融負債について、説明を行わないが、グループは公正価値ヘッジ会計モデルに基づき、デリバティブ（金利スワップ）をヘッジ手段として指定しない。それゆえ、報告期間末現在における金利の変動は、損益に影響を及ぼさない。

株価リスク

株価リスクは、売却可能持分証券ならびに損益を通じた公正価値による投資により発生する。グループの経営陣は、市場指数に基づく、投資ポートフォリオにおける持分証券をモニターする。ポートフォリオ内における重要な投資は、個人ベースで管理され、すべての売買の決定は、当社の経営陣により承認されている。

グループの投資戦略の第一目標は、グループの投資利益率を最大化することにある。この点において経営陣は外部の顧問により支援されている。本戦略に従い、一部の投資は損益を通じた公正価値により指定されている。なぜなら、業績が積極的に監視され、公正価値ベースで運用されているからである。

(iii) 会計分類および公正価値

公正価値および帳簿価格

金融資産および金融負債の公正価値と共に、財政状態計算書において示された帳簿価格は以下のとおりであった。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記(続き)

	公正価値で指定されたもの ドン	貸付金および債権 ドン	売却可能 ドン	その他金融負債 ドン	帳簿価格の合計 ドン	公正価値 ドン
2013 年6 月30 日						
現金 および現金 同等物	-	<u>75,487,178,487</u>	-	-	<u>75,487,178,487</u>	<u>75,487,178,487</u>
- グ ルー プの 現金 およ び現 金同 等物	-	<u>37,036,862,156</u>	-	-	<u>37,036,862,156</u>	<u>37,036,862,156</u>
- 委 託投 資家 に代 わっ て保 有さ れた 現金 およ び現 金同 等物	-	<u>38,450,316,331</u>	-	-	<u>38,450,316,331</u>	<u>38,450,316,331</u>
営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>439,600,489,787</u>	-	-	<u>439,600,489,787</u>	(*)
- グ ルー プの 営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>171,800,054,675</u>	-	-	<u>171,800,054,675</u>	(*)

- 委 託投 資家 に代 わっ て保 有さ れた 営業 債権 およ びそ の他 債権 グ ルー プの 投資 - 企 業持 分証 券 - 売却 可能 - 損 益を 通じ て公 正価 値に より 指定 され た投 資	-	<u>267,800,435,112</u>	-	-	<u>267,800,435,112</u>	(*)
投資	<u>36,220,000,000</u>	-	<u>65,611,784,281</u>	-	<u>101,831,784,281</u>	(*)
- 企 業持 分証 券 - 売却 可能 - 損 益を 通じ て公 正価 値に より 指定 され た投 資	-	-	<u>65,611,784,281</u>	-	<u>65,611,784,281</u>	(*)
委託 投資 家に 代 わっ て保 有さ れた 投資 - 企 業持 分証 券 - 売却 可能	<u>36,220,000,000</u>	-	-	-	<u>36,220,000,000</u>	<u>36,220,000,000</u>
- 企 業持 分証 券 - 売却 可能	-	-	<u>607,208,526,392</u>	-	<u>607,208,526,392</u>	(*)
	<u>36,220,000,000</u>	<u>515,087,668,274</u>	<u>672,820,310,673</u>	-	<u>1,224,127,978,947</u>	(*)

2013
年6
月30
日

無担 保 ロー ン	-	-	-	159,106,677,468	159,106,677,468	(*)
営業 債務 およ びそ の他 債務	-	-	-	914,287,199,791	914,287,199,791	(*)
- グ ルー プの 営業 債務 およ びそ の他 債務	-	-	-	827,921,956	827,921,956	(*)
- 委 託活 動に 係る 営業 債務 およ びそ の他 債務	-	-	-	913,459,277,835	913,459,277,835	(*)
	-	-	-	1,073,393,877,259	1,073,393,877,259	(*)

* グループがこれらの残高の公正価値を決定していないのは、十分な市場情報を得られなかったためである。こ
れらの金融商品の公正価値は帳簿価格と著しく異なる場合がある。

	公正価値で指定 されたもの ドン	貸付金および債権 ドン	売却可能 ドン	その他金融資産 ドン	帳簿価格の合計 ドン	公正価値 ドン
2012 年12 月31 日						
現金 およ び現 金同 等物	-	66,347,061,735	-	-	66,347,061,735	66,347,061,735
- グ ルー プの 現金 およ び現 金同 等物	-	37,504,694,091	-	-	37,504,694,091	37,504,694,091

- 委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物	-	<u>28,842,367,644</u>	-	-	<u>28,842,367,644</u>	<u>28,842,367,644</u>
営業債権およびその他債権	-	<u>472,899,419,688</u>	-	-	<u>472,899,419,688</u>	<u>(*)</u>
- グループの営業債権およびその他債権	-	<u>206,138,308,576</u>	-	-	<u>206,138,308,576</u>	<u>(*)</u>
- 委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権	-	<u>266,761,111,112</u>	-	-	<u>266,761,111,112</u>	<u>(*)</u>
グループの投資	<u>33,404,500,000</u>	-	<u>66,343,695,981</u>	-	<u>99,748,195,981</u>	<u>(*)</u>
- 企業持分証券 - 売却可能	-	-	<u>66,343,695,981</u>	-	<u>66,343,695,981</u>	<u>(*)</u>

- 損益を通じて公正価値により指定された投資	33,404,500,000	-	-	-	33,404,500,000	33,404,500,000
委託投資家に代わって保有された投資	-	-	744,459,312,223	-	744,459,312,223	(*)
- 企業持分証券 - 売却可能	-	-	744,459,312,223	-	744,459,312,223	(*)
	33,404,500,000	539,246,481,423	810,803,008,204	-	1,383,453,989,627	(*)

2012年12月31日無担保ローン	-	-	-	191,927,093,499	191,927,093,499	(*)
営業債務およびその他債務	-	-	-	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	(*)
- グループの営業債務およびその他債務	-	-	-	1,989,894,178	1,989,894,178	(*)

- 委 託活 動に 係る 営業 債務 およ びそ の他 債務	-	-	-	<u>1,040,062,790,979</u>	<u>1,040,062,790,979</u>	<u>(*)</u>
	-	-	-	<u>1,233,979,778,656</u>	<u>1,233,979,778,656</u>	<u>(*)</u>

* グループがこれらの残高の公正価値を決定していないのは、十分な市場情報を得られなかったためである。これらの金融商品の公正価値は帳簿価格と著しく異なる場合がある。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年6月30日に終了した6ヵ月間における連結中間財務書類の注記(続き)

公正価値を決定するために使用された金利

見積りキャッシュ・フローを割引くために用いられる金利は、必要に応じて、報告期間末現在における貸付および債権に対して適用される市場貸出金利および投資に対して適用される政府の利回り曲線に適切な信用スプレッドを上乗せしたものは以下のとおりである。

	2013年6月30日 ドン	2012年12月31日 ドン
貸付金および借入金	13%-14%	13%-14%
投資	14%	14%

公正価値ヒエラルキー

下表は、公正価値による金融商品を公正価値ヒエラルキーにおけるレベルごとに分析したものである。異なるレベルは以下のとおり定義されている。

- ・レベル1：同一資産または負債に対する活発な市場での取引相場価格(無調整)
- ・レベル2：直接(すなわち、価格として)間接的(すなわち、価格から派生したもの)のいずれかにより、資産または負債に対して観測可能なレベル1内に含まれる取引相場価格以外のインプット
- ・レベル3：観測可能な市場データ(観測不可能なインプット)に基づかない資産または負債に対するインプット

下表は、公正価値ヒエラルキーのレベル3内の公正価値測定の数首残高から期末残高までの調整を示している。

	レベル1 ドン	レベル2 ドン	レベル3 ドン	合計 ドン
2013年6月30日				
グループの投資				
持分証券-売却可能	17,843,514,400	-	47,768,269,881	65,611,784,281
損益を通じて公正価値で指定された持分証券	-	36,220,000,000	-	36,220,000,000

委託投資家に代わって保有された投資

持分証券-売却可能	135,595,193,254	72,440,122,434	399,173,210,704	607,208,526,392
資産の合計	153,438,707,654	108,660,122,434	446,941,480,585	709,040,310,673

	レベル1 ドン	レベル2 ドン	レベル3 ドン	合計 ドン
2012年12月31日				
グループの投資				
持分証券-売却可能	18,100,426,100	-	48,243,269,881	66,343,695,981
損益を通じて公正価値で指定された投資	-	33,404,500,000	-	33,404,500,000

委託投資家に代わって保有された投資

持分証券-売却可能	223,703,964,954	66,809,022,234	453,946,325,035	744,459,312,223
資産の合計	241,804,391,054	100,213,522,234	502,189,594,916	844,207,508,204

16. 営業リース

賃借人としてのリース

当報告期間末現在、解約不能営業リースに基づく、将来の最低支払リース料は以下のとおりである。

	2013年6月30日 ドン	2012年12月31日 ドン
1年以内	464,365,440	1,068,306,624
1年から5年の間	928,730,880	4,273,226,496
	<u>1,393,096,320</u>	<u>5,341,533,120</u>

17. 偶発事象

2013年6月30日現在、グループは、グループの委託投資家に代わって行う債券購入契約に基づき、当初、証券会社に57,842百万ドン(2012年12月31日:57,842百万ドン)に達する預金を有していた。証券会社は預金を返済できなかった。グループはかかる債権の回収を支援すべく所轄官庁に通知したが、返済金額を受領していない。

2013年6月30日に終了した6ヵ月間において、委託投資家の1名が当社に対して正式なレターを発行し、当初の委託金額および未収利息それぞれ42,656百万ドンおよび9,930百万ドンを返済するように要請した。しかし、グループの会計帳簿によると、当初の委託残高は33,775百万ドンであった。

本報告書の日現在、関連当事者は当初の委託金額に差異が生じていること、上記記載の預金金額は回収できなかった場合にはグループが相殺しなければならないのかということに加え、その特定の相殺額についてまだ解決していない。しかし、当社の経営委員会は、慎重に評価し、関連当事者との間で署名した委託契約に従い、これらの取引によるリスクは委託投資家により負担されるものと考えられているため、グループはこれらの取引に関連する金融リスクの負担を負わないものと考えられている。報告日現在、上記記載の預金から生ずると見込まれる損失について委託投資家に補償する義務をグループが負うかどうかについては、重大な不確実性がある。連結財務書類には、この偶発債務に関する引当金は含まれていない。

18. 関連当事者

重要な関連当事者取引

	関係	取引価格	
		2013年1月1日から2013年 6月30日までの期間 ドン	2012年1月1日から2012年 6月30日までの期間 ドン
委託報酬による収益			
FPTテレコム・ジョイント・ストック・カンパニー	関連会社	9,917,809	19,945,204
FPTオンライン・ジョイント・ストック・カンパニー	関連会社	19,835,615	19,945,204
FPTインベストメント・リミテッド・カンパニー	関連会社	1,216,808,938	1,231,934,148
FPTシティ・ダ・ナン・ジョイント・ストック・カンパニー	関連会社	-	4,657,534
支払利息			
FPTコーポレーション	関連会社	5,962,857,295	7,283,788,724
主要経営陣の報酬	取締役会	<u>433,384,500</u>	<u>932,977,143</u>

重要な関連当事者残高

	関係	未払残高	
		2013年6月30日 ドン	2012年12月31日 ドン
委託による資本管理			
FPTテレコム・ジョイント・ストック・カンパニー	関連会社	6,000,000,000	6,000,000,000
FPTオンライン・ジョイント・ストック・カンパニー	関連会社	3,700,000,000	3,700,000,000
FPTインベストメント・リミテッド・カンパニー	関連会社	560,993,585,498	560,993,585,498
当社の個人投資家	関連会社	36,819,500,000	-
貸付金および借入金			
FPTコーポレーション	関連会社	159,106,677,468	191,927,093,499

FPTコーポレーションに代わって受領
した配当金

関連会社

720,000,000

-

以下の者により作成された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
会計主任

以下の者により授権された。

(署名)

グエン ル ハン
最高経責任者

[前へ](#) [次へ](#)

<訂正後>

1．管理会社の直近2事業年度（2013年および2012年12月31日に終了した年度）の日本語の財務書類は、国際財務報告基準に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式および作成方法に関する規則」第131条第5項但書の規定の適用によっている。

2．管理会社の原文（英文）の財務書類は、管理会社の本国における独立監査人であるKPMGリミテッド（KPMG Limited）の監査を受けており、添付のとおり監査報告書の原文（英文）を発行している。

3．管理会社の原文（英文）の財務書類はドンで表示されている。2014年5月13日現在のドンの対米ドルレートは、1米ドル＝約21,036ドン（ベトナム国家銀行による建値）であり、1米ドル＝102.21円（株式会社三菱東京UFJ銀行が公表した対顧客電信直物売買相場の仲値）から円とドルの同日の相場は100ドン＝約0.48588円と計算される。なお、換算上千円未満の端数は四捨五入したため、合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

(1) 貸借対照表

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年12月31日現在の連結財政状態計算書

	注記	2013年12月31日		2012年12月31日(再分類)	
		ドン	千円	ドン	千円
資産					
非流動資産					
機器および付帯設備	4	173,944,233	845	550,831,563	2,676
無形固定資産および営業権		-	-	284,700,000	1,383
有価証券		90,737,082,881	440,873	87,343,695,981	424,386
n グループの有価証券	5	69,737,082,881	338,839	66,343,695,981	322,351
n 委託投資家に代わって 保有された有価証券	5	21,000,000,000	102,035	21,000,000,000	102,035
繰延税金資産	6	660,375,426	3,209	3,510,118,664	17,055
営業債権およびその他の債 権	7	149,743,569,729	727,574	149,919,513,880	728,429
その他非流動資産		116,091,360	564	403,644,906	1,961
		241,431,063,629	1,173,065	242,012,504,994	1,175,890
流動資産					
棚卸資産		-	-	4,264,657	21
有価証券		430,034,449,761	2,089,451	733,377,739,958	3,563,336
n グループの有価証券	5	27,166,026,809	131,994	25,575,809,245	124,268
n 委託投資家に代わって 保有された有価証券	5	402,868,422,952	1,957,457	707,801,930,713	3,439,068
デリバティブ資産	8	28,285,430,708	137,433	23,486,072,265	114,114
n グループのデリバティ 資産		9,428,476,903	45,811	7,828,690,755	38,038
n 委託投資家に代わって 保有されたデリバ ティブ資産		18,856,953,805	91,622	15,657,381,510	76,076
当期税金資産		13,961,080	68	550,697,407	2,676
営業債権およびその他の債 権		4,070,526,758	19,778	322,979,905,808	1,569,295
n グループの営業債権お よびその他の債権	7	4,070,526,758	19,778	56,218,794,696	273,156
n 委託投資家に代わって 保有された営業債権 およびその他の債権	7	-	-	266,761,111,112	1,296,139
前払費用		266,494,130	1,295	310,278,282	1,508
その他流動資産		258,554,943	1,256	126,856,000	616
現金および現金同等物		81,258,873,625	394,821	66,347,061,735	322,367
n グループの現金および 現金同等物	9	64,635,488,479	314,051	37,504,694,091	182,228
n 委託投資家に代わって 保有された現金およ び現金同等物	9	16,623,385,146	80,770	28,842,367,644	140,139
		544,188,291,005	2,644,102	1,147,182,876,112	5,573,932
資産の合計		785,619,354,634	3,817,167	1,389,195,381,106	6,749,823

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日現在の連結財政状態計算書(つづき)

	注記	2013年12月31日		2012年12月31日	
		ドン	千円	ドン	千円
資本					
株式資本	10	110,000,000,000	534,468	110,000,000,000	534,468
資本剰余金		15,110,000	73	15,110,000	73
準備金		3,904,012,178	18,969	(416,075,357)	(2,022)
留保利益		43,691,021,843	212,286	42,871,975,742	208,306
資本の合計		157,610,144,021	765,796	152,471,010,385	740,826
負債					
非流動負債					
従業員給付		-	-	854,746	4
未払債権およびその					
他	12	720,000,000	3,498	-	-
繰延税金負債	6	3,722,212,457	18,085	2,333,381,834	11,337
		4,442,212,457	21,584	2,334,236,580	11,342
流動負債					
当期税金負債		1,670,622,517	8,117	410,355,485	1,994
借入金	11	161,497,782,605	784,685	191,927,093,499	932,535
営業債権およびその					
他の債権		460,398,593,034	2,236,985	1,042,052,685,157	5,063,126
n グループの営業					
債権および					
その他の債					
権	12	1,049,831,131	5,101	1,989,894,178	9,668
n 委託業務に係る					
営業債権お					
よびその他					
の債権	12	459,348,761,903	2,231,884	1,040,062,790,979	5,053,457
		623,566,998,156	3,029,787	1,234,390,134,141	5,997,655
負債の合計		628,009,210,613	3,051,371	1,236,724,370,721	6,008,996
資本および負債の合					
計		785,619,354,634	3,817,167	1,389,195,381,106	6,749,823

以下の者により作成された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
 経理担当マネジャー

以下の者により授権された。

(署名)

グエン ル ハン
 最高経営責任者

2014年5月22日

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

(2) 損益計算書

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日に終了した事業年度における連結包括利益計算書

	注記	2013年度		2012年度 (再分類)	
		ドン	千円	ドン	千円
収益					
ファンド運用報酬	13(a)	8,000,000,003	38,870	32,000,000,000	155,482
ポートフォリオ運用報酬	13(b)	3,807,064,827	18,498	6,684,620,684	32,479
その他業務による報酬	13(c)	289,818,180	1,408	493,928,230	2,400
受取利息		3,657,633,157	17,772	10,632,980,286	51,664
受取配当金		769,117,000	3,737	11,840,570,508	57,531
その他営業収益		253,218,324	1,230	388,077,702	1,886
		<u>16,776,851,491</u>	<u>81,515</u>	<u>62,040,177,410</u>	<u>301,441</u>
有価証券処分損失		(50,033,208,121)	(243,101)	(28,759,431,095)	(139,736)
有価証券の再評価益		23,237,198,143	112,905	1,052,297,819	5,113
減損損失の戻入れ / 金融資産に係る(減損損失)	14	33,274,225,373	161,673	(36,906,227,105)	(179,320)
収益 / (損失) 合計		<u>23,255,066,886</u>	<u>112,992</u>	<u>(2,573,182,971)</u>	<u>(12,503)</u>
営業費用					
人件費		(4,054,881,266)	(19,702)	(6,597,800,527)	(32,057)
減価償却費および償却費		(500,954,520)	(2,434)	(654,556,548)	(3,180)
支払利息		(9,597,642,416)	(46,633)	(29,749,262,239)	(144,546)
その他の費用		(3,337,736,820)	(16,217)	(4,271,424,422)	(20,754)
営業費用合計		<u>(17,491,215,022)</u>	<u>(84,986)</u>	<u>(41,273,043,736)</u>	<u>(200,537)</u>
税引前利益 / (損失)		<u>5,763,851,864</u>	<u>28,005</u>	<u>(43,846,226,707)</u>	<u>(213,040)</u>
所得税優遇(費用) / 収益	6	(4,944,805,763)	(24,026)	505,783,255	2,457
当期利益 / (損失)		<u>819,046,101</u>	<u>3,980</u>	<u>(43,340,443,452)</u>	<u>(210,583)</u>
その他包括利益					
公正価値引当金(売却可能金融資産)					
n 公正価値の純増減		4,347,130,960	21,122	26,257,331,075	127,579
n 損益に再分類された純増減		1,180,000,000	5,733	(17,269,421,545)	(83,909)
その他包括利益において認識された所得税		(1,207,043,425)	(5,865)	(2,246,977,382)	(10,918)
当期中におけるその他包括利益(税金控除後)	15	<u>4,320,087,535</u>	<u>20,990</u>	<u>6,740,932,148</u>	<u>32,753</u>
当期中における包括利益 / (損失) の合計		<u>5,139,133,636</u>	<u>24,970</u>	<u>(36,599,511,304)</u>	<u>(177,830)</u>

以下の者により作成された。

以下の者により授権された。

（署名）

ヴ ホアイ イン
経理担当マネジャー

（署名）

グエン ル ハン
最高経営責任者

2014年 5 月22日

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日に終了した事業年度における連結株主持分変動計算書

2013年12月31日に終了した事
業年度

	株式資本 ドン	資本剰余金 ドン	公正価値引当金 ドン	自己株式積立 金 ドン	利益剰余金 ドン	合計 ドン
2013年 1月1日 現在の 残高 (千 円)	110,000,000,000	15,110,000	223,134,643	(639,210,000)	42,871,975,742	152,471,010,385
当期包 括利益 の合計 当期中に おける利 益 (千 円)	534,468	73	1,084	(3,106)	208,306	740,826
その他 包括利 益 公正価 値引当 金(売 却可能 金融資 産)	-	-	-	-	819,046,101	819,046,101
n 公正 価値の 純増 減 (千 円)	-	-	4,347,130,960	-	3,980	3,980
n 損益 に 振替 られ た 純 額 (千 円)	-	-	1,180,000,000	-	-	1,180,000,000
	-	-	5,733	-	-	5,733

n その						
他						
包						
括						
利						
益						
に						
対						
す						
る						
所						
得						
税	-	-	(1,207,043,425)	-	-	(1,207,043,425)
(千						
円)	-	-	(5,865)	-	-	(5,865)
当						
期						
中						
に						
お						
け						
る						
包						
括						
利						
益						
の						
合	-	-	4,320,087,535	-	819,046,101	5,139,133,636
計						
(千						
円)	-	-	20,990	-	3,980	24,970
2013年						
12月31						
日現在	110,000,000,000	15,110,000	4,543,222,178	(639,210,000)	43,691,021,843	157,610,144,021
の残高						
(千	534,468	73				
円)			22,075	(3,106)	212,286	765,796

添付の注記は本連結財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日に終了した事業年度における連結株主持分変動計算書(続き)

2012年12月31日に終了した事
業年度

	株式資本 ドン	資本剰余金 ドン	公正価値引当金 ドン	自己株式積立 金 ドン	利益剰余金 ドン	合計 ドン
2012年						
1月1						
日現在	110,000,000,000	15,110,000	(6,517,797,505)	(639,210,000)	86,212,419,194	189,070,521,689
の残高						
(千	534,468	73				
円)			(31,669)	(3,106)	418,889	918,656
当						
期						
包						
括						
利						
益						
の						
合						
計						
当						
期						
中						
に						
お						
け						
る	-	-	-	-	(43,340,443,452)	(43,340,443,452)
損						
失						
(千						
円)					(210,583)	(210,583)
そ						
の						
他						
包						
括						
利						
益						

公正価 値引当 金(売 却可能 金融資 産)						
n 公正 価 値 の 純 増 減	-	-	26,257,331,075	-	-	26,257,331,075
(千 円)	-	-	127,579	-	-	127,579
n 損益 に 振 替 ら れ た 純 額	-	-	(17,269,421,545)	-	-	(17,269,421,545)
(千 円)	-	-	(83,909)	-	-	(83,909)
n その 他 包 括 利 益 に 対 す る 所 得 税	-	-	(2,246,977,382)	-	-	(2,246,977,382)
(千 円)	-	-	(10,918)	-	-	(10,918)
当期に おける 包括損 失の合 計	-	-	6,740,932,148	-	(43,340,443,452)	(36,599,511,304)
(千 円)	-	-	32,753	-	(210,583)	(177,830)
2012年 12月31 日現在 の残高	110,000,000,000	15,110,000	223,134,643	(639,210,000)	42,871,975,742	152,471,010,385
(千 円)	534,468	73	1,084	(3,106)	208,306	740,826

以下の者により作成された。

(署名)

以下の者により授権された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
経理担当マネジャー

グエン ル ハン
最高経営責任者

2014年 5月22日

添付の注記は本連結財務書類の一部である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年12月31日に終了した事業年度における連結キャッシュ・フロー計算書

	2013年度		2012年度(再分類)	
	ドン	千円	ドン	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
当期利益/(損失)	819,046,101	3,980	(43,340,443,452)	(210,583)
以下の調整:				
減価償却	500,954,520	2,434	652,334,340	3,170
無形固定資産償却費	-	-	2,222,208	11
(減損損失の戻入れ)/金				
融資産に係る減損損失	(33,274,225,373)	(161,673)	36,906,227,105	179,320
有価証券の処分に係る損失	50,033,208,121	243,101	28,759,431,095	139,736
有価証券の再評価に係る利益	(23,237,198,143)	(112,905)	(1,052,297,819)	(5,113)
受取配当金	(769,117,000)	(3,737)	(11,840,570,508)	(57,531)
受取利息	(3,657,633,157)	(17,772)	(10,632,980,286)	(51,664)
支払利息	9,597,642,416	46,633	29,749,262,239	144,546
その他費用	73,997,821	360	103,038,095	501
機器および付帯設備の売却				
益	(230,023,664)	(1,118)	(235,000,000)	(1,142)
所得税優遇収益/(費用)	4,944,805,763	24,026	(505,783,255)	(2,457)
	4,801,457,405	23,329	28,565,439,762	138,794
営業資産および負債の変動				
棚卸資産	4,264,657	21	20,076,646	98
営業債権およびその他の債権	599,800,746,320	2,914,312	1,023,377,558,744	4,972,387
前払費用	43,784,152	213	215,758,098	1,048
営業債務およびその他の債務	(579,436,043,769)	(2,815,364)	(1,154,173,482,506)	(5,607,898)
	25,214,208,765	122,511	(101,994,649,256)	(495,572)
支払利息	-	-	(27,412,422,344)	(133,191)
法人税納税額	-	-	(6,662,957,716)	(32,374)
営業活動による正味キャッシュ・フロー	25,214,208,765	122,511	(136,070,029,316)	(661,137)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年12月31日に終了した事業年度における連結キャッシュ・フロー計算書(続き)

	2013年度		2012年度	
	ドン	千円	ドン	千円
投資活動による キャッシュ・フ ロー				
受取利息	3,141,124,709	15,262	5,944,825,390	28,885
受取配当金	769,117,000	3,737	11,840,570,508	57,531
機器および付帯設 備の売却手取金	19,500,000	95	177,885,148,245	864,308
有価証券売却手取 金	70,460,857,115	342,355	11,531,181,837	56,028
有価証券の取得	(45,711,296,019)	(222,102)	-	-
機器および付帯設 備の取得	(30,943,104)	(150)	(30,943,104)	(150)
投資活動からの正 味キャッシュ・フ ロー	28,648,359,701	139,197	207,170,782,876	1,006,601
-				
財務活動による キャッシュ・フ ロー				
借入手取金	-	-	17,402,627,819	84,556
借入金の返済	(38,950,756,576)	(189,254)	(32,500,000,000)	(157,911)
財務活動による正 味キャッシュ・フ ロー	(38,950,756,576)	(189,254)	(15,097,372,181)	(73,355)
-				
現金および現金同 等物の純増	14,911,811,890	72,454	56,003,381,379	272,109
期首現在における 現金および現金同 等物	66,347,061,735	322,367	10,343,680,356	50,258
期末現在における 現金および現金同 等物(注9)	81,258,873,625	394,821	66,347,061,735	322,367

以下の者により作成された。

以下の者により授権された。

(署名)

ヴ ホアイ イン
経理担当マネジャー

(署名)

グエン ル ハン
最高経営責任者

2014年5月22日

添付の注記は、本連結財務書類の一部である。

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー 2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記

本注記は添付の連結財務書類の一部であるため、併用して読まれるべきである。

1. 報告主体

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー(以下「当社」という。)はベトナム国家証券監督委員会により発行された2007年7月25日付の設立・事業許可書第18/UBCK-GP号に基づきベトナムで設立された株式会社である。当社の設立・事業許可書は数回変更されており、直近では、当社の代表者変更についてベトナム国家証券監督委員会により2013年8月16日付で設立・事業改正許可書第25/GPDC-UBCKが発行されている。

当社は主に、ベトナムでの投資活動を行い、ザ・ベトナム・ジャパン・ファンドという名称の委託投資ファンドで委託顧客の投資ポートフォリオを運用し、投資顧問業務に携わっている。

2013年12月31日現在、グループは15名の従業員(2012年12月31日現在:従業員14名)を有している。

2. 作成基準

(a) 遵守の陳述

本連結財務書類は、国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)に基づき作成されており、ベトナム当局に提出することを意図したものではない。

本連結財務書類は、2014年5月22日の経営委員会で発行を授権された。

(b) 測定の基礎

本連結財務書類は、取得原価基準で作成されている。ただし、財政状態計算書における以下の重要な項目を除く。

n デリバティブ金融商品は公正価値で測定される。

n 損益を通じた公正価値による金融商品は公正価値で測定される。また、

n 売却可能金融資産は公正価値で測定される。

(c) 機能通貨および表示通貨

本連結財務書類は、当社の機能通貨であるドンで表示されている。

(d) 見積りおよび判断の利用

IFRSに準拠した財務書類を作成するために、経営者は、会計方針の適用と報告された資産、負債および損益の金額に影響を及ぼす判断、見積りおよび仮定を要求される。実際の業績はこれらの見積りと異なる場合がある。

見積りおよび基礎的前提は、継続的にレビューされる。会計上の見積りの変更は、見積りが変更される期間およびこれにより影響を受ける将来の期間において認識される。

2013年12月31日に終了した事業年度において重大な調整をもたらす重要なリスクを有する仮定および見積りの不確実性に関する情報は、注記14(d)(iv)に記載され、重要な観測不能なインプットを有する金融商品の公正価値の決定に関係している。

(e) 会計方針の変更

グループは、IFRS第13号公正価値測定および基準改訂(初度適用日となる2013年1月1日以降の基準改訂を含む。)を採用した。

IFRS第13号の暫定規定に従い、グループは公正価値の新定義を採用した。かかる変更によりグループの資産および負債の測定に重大な影響を及ぼしていないが、グループはIFRS第13号において要求される財務書類の新しい開示事項を含めた。これらの新開示事項は比較情報には含まれない。しかし、IFRS第13号の発効日よりも前にその他の基準により要求される開示の範囲において、グループはこれらの基準に基づき、関連する比較開示事項を提供した。

3. 重要な会計方針

注記2(e)で説明された変更を除いて、グループは下記の会計方針を本連結財務書類において表示されたすべての期間において、一貫して適用する。

(a) 連結の基礎

(i) 子会社

子会社は、グループによって支配された投資先企業である。グループは投資先企業との関与による変動リターンに対するエクスポージャーまたは権利にさらされているかどうか、また投資先企業に対する権限を通じて、これらのリターンに影響を及ぼすことができる場合には、投資先企業を支配する。子会社の財務書類は、支配が開始した日から支配が終了する日まで連結財務書類に含まれる。

(ii) 連結対象上除外される取引

グループ会社間の残高および取引ならびにグループ会社間取引により発生した未実現損益（ただし、外貨取引損益を除く。）は、連結財務書類を作成する上で除外される。未実現損失は未実現利益と同様に除外されるが、減損の証拠がない範囲に限られる。

(b) 外貨取引

外貨取引は、取引日現在における為替レートで当社または子会社のそれぞれの機能通貨に換算される。

報告日における外貨建ての貨幣性資産および負債は、同日の為替レートで機能通貨に換算される。貨幣性項目に対する外貨損益は、期首時点での機能通貨の償却原価（当期中において実効利息および支払いについて調整されたもの）と事業年度末現在の為替レートで換算された外貨建ての償却原価の差額をいう。

非貨幣性資産および負債は、外貨建ての公正価値により測定されたものは、公正価値が決定された日の為替レートで機能通貨に再換算される。非貨幣性項目は、取引日現在における為替レートをを用いて換算された外貨建ての取得原価に基づき測定される。

換算により生じる為替差損益は、通常損益として認識される。しかし、売却可能持分証券の換算により生じる為替差損益は、その他包括利益として認識される。

(c) 収入

収入には、ファンドマネジメント、投資ポートフォリオ運用およびその他業務による報酬が含まれる。当社に経済的恩恵が流入し、収入が確実に測定される範囲において、収益は認識される。運用報酬による収益は、投資運用契約の条項に従い発生主義で認識される。その他のサービスによる報酬は発生時に認識される。

(d) 受取利息および支払利息

受取利息および支払利息（損益を通じた公正価値によるノンデリバティブ金融資産からの受取利息を含む。）は、実効金利法を用いて損益として認識される。実効金利とは、金融資産または負債の予想残存期間（場合によっては、より短い期間）を通じての、将来の現金支払額または受取額の見積額を、金融資産または負債の帳簿価額まで正確に割り引く利率をいう。実効金利を計算する際には、グループは、金融商品のすべての契約条件を考慮して将来キャッシュ・フローを見積もらなければならないが、将来の貸倒損失について考慮しない。実効金利の計算には、実効金利の不可分の一部である支払済みまたは受領済みのすべての手数料とポイントを含める。取引費用には金融資産または負債の取得または発行に直接帰属する増分費用が含まれる。

包括損益計算書において表示される受取利息および支払利息は以下を含む。

- n 実効金利ベースで計算された償却原価で測定された金融資産および負債に対する金利
- n 実効金利ベースで計算された売却可能投資有価証券に対する金利

すべての取引資産および負債に対する受取利息および支払利息は、グループの取引業務に付随するものと考えられており、正味取引所得における取引資産および負債の公正価値におけるその他すべての変更と共に表示されている。

損益を通じた公正価値により測定されたその他金融資産および負債に対する公正価値変動は、包括利益計算書において、損益を通じた公正価値によりその他金融商品による純利益として表示される。

(e) 投資活動からのその他の収益

受取配当金はグループが支払額を受領する権利が認められた日に損益として認識され、建値された有価証券の場合は通常配当落ち日に認識される。

損益を通じた公正価値による金融商品からの正味収益には、すべての実現または未実現の公正価値の変動を含むが、利息および受取配当金は含まれない。

(f) 法人所得税費用

法人所得税費用は当期税金と繰延税金から構成される。法人所得税費用は損益に認識されるが、企業結合または資本もしくはその他包括利益に直接認識された項目に関連する範囲を除く。

(i) 当期税金

当期税金とは、報告日現在において制定されているまたは実質的に制定されている税率を用いた当期中の課税所得または課税損失に対する予想未払税額または予想未収税および過年度に関する未払税の調整額をいう。また当期末払税には、配当金の宣言により発生した納税義務が含まれる。

(ii) 繰延税金

繰延税金は、財務報告目的における資産および負債の帳簿価格と税目的上使用される金額の一時差異に関して認識される。繰延税金は以下の項目については認識されていない。

- n 会計上の損益または課税上の損益のいずれも影響を及ぼさない、企業結合によらない取引における資産または負債の当初認識における一時差異および
- n グループが一時差異の戻入れのタイミングを支配できる範囲において、また予知できるほど近い将来においてグループがこの戻入れを行わない可能性がある場合における子会社への有価証券に関係する一時差異。

繰延税金資産は、将来の課税利益が使用でき入手可能である可能性が高い範囲において未使用の資本損失、税額控除および将来控除できる一時差異として認識される。繰延税金資産は、各報告日においてレビューされ、関係のある税制優遇策がもはや実現可能ではない範囲において削減される。

繰延税金は、報告日現在において制定または実質的に制定されている税率を用いて、一時差異が戻入れられた時に適用される予定の税率で測定される。

繰延税金資産は、報告期間末現在、資産および負債の帳簿金額を回収または決済するとグループが予想する方法に従う税効果を反映する。公正価値で測定される投資不動産について、売却を通じて投資不動産の帳簿価格が回復されるという見込みについては反論されていない。

繰延税金資産および負債は、報告日現在において当期納税義務および税金資産を相殺する法的に強制力のある権利がある場合には相殺され、同じ納税企業体または異なる納税企業体に対して同じ税務当局により課税された税金に関係するが、純額で当期納税義務および税金資産を結成するか、または税金資産および負債が同時に実現するかの意図がある場合である。

(iii) 税金エクスポージャー

当期税金および繰延税金額を決定する上で、グループは不確定な税務ポジション（追加課税および利息の支払期日が到来しているかどうかを含む。）を検討する。この評価は見積りおよび仮定に依拠し、将来の事象についての一連の判断を伴う場合がある。グループが既存の税金負債の適合性に関する判断を変更させる新情報が入手可能となる可能性があり、かかる税金負債への変更がある場合には、決定がなされた年度において税金費用に影響及ぼしうる。

(g) 機器および付帯設備

(i) 認識および測定

機器および付帯設備の項目は原価から減価償却累計額と減損損失累計額を控除して測定される。

費用には、資産の取得に直接帰属する支出が含まれる。自己建設資産の費用は、材料費および直接労働費、目的用途のために資産を利用可能な状態にするその他直接帰属費用ならびに借入費用の資産化が含まれる。

機器および付帯設備の項目の一部が異なる耐用年数を有する場合は、機器および付帯設備の個別項目（主要な構成要素）を構成する。

機器および付帯設備の項目の売却による損益（項目の売却金額と帳簿価格による正味手取金との差額として計算される。）は損益に認識される。

(ii) 取得後費用

取得後支出は、支出に付随する将来の経済的利益がグループのものとなる可能性が高くなる時のみ資本計上される。継続的な修理および維持は発生済費用として計上される。

(iii) 減価償却

減価償却は推定耐用年数に渡り、定額法を用いて推定残存価格を控除した機器および付帯設備の項目費用を消却して計算され、通常、損益として計上される。

有形固定資産の推定耐用年数は以下のとおりである。

n 機器	3 - 12年
n 付帯設備	2 - 3年

(h) 引当金

過去の事象の結果、グループが信頼性をもって見積もることが可能な現行法上の債務または建設的債務を有しており、債務を決済する上で経済的恩恵の流出が必要となる可能性がある場合、引当金は認識される。引当金は、貨幣の時間価値に対する現在の市場の評価および負債特有のリスクを反映した税率前で見積将来キャッシュ・フローを割り引いて決定される。割引調整は財務費用として認識される。

(i) 関連当事者

財政上および業務上の決定を行う上で、他方当事者を直接または間接的に支配したり、他の当事者に対して著しい影響を行使する能力があるもう一方の当事者は関連当事者とみなされる。また共通の支配下または共通の重要な影響力の支配を受けている場合には、関連当事者とみなされる。

関連当事者とは、当社に議決権持ち分を直接または間接的に保有している事業体および個人を含み、これらが当社に支配を及ぼしたり、著しい影響を及ぼすものをいう。当社およびその子会社の取締役会の経営陣およびそのメンバーならびにこれら個人の近親者およびこれらの者と関係がある企業もまた関連当事者となる。関連当事者となりうる可能性をそれぞれ検討する上で、単に法的形式だけでなく、関係性の本質に注意が向けられることとなる。

(j) まだ適用されていない新基準および解釈

幾つかの新基準、改訂基準および解釈は2013年1月1日以降開始の事業年度において発効となったが、本連結財務書類を作成する上では採用されていない。グループに関連のあるものは、以下に記載されておりである。グループはこれらの基準を早期適用する予定はない。

IFRS第9号金融商品(2010年)、IFRS第9号金融商品(2009年)

IFRS第9号(2009年)は、金融資産の分類および測定に対する新しい要件を導入する。IFRS第9号(2009年)に基づき、金融資産は保有されているビジネスモデルおよび契約上のキャッシュ・フローの性質に基づき分類され、測定される。IFRS第9号(2010年)は金融負債に関する追加を導入する。IASBは現在IFRS第9号の分類および測定要件に対して限定的な改正を行う積極的なプロジェクトを有し、金融資産とヘッジ会計の減損に取り組むための新しい要件を追加した。

IFRS第9号(2010年および2009年)は2015年1月1日以降開始の事業年度において有効となり、早期適用も認められている。IFRS第9号(2010年)の適用により、グループの金融資産に対して影響を及ぼすことが予想されるが、グループの金融債務に対しては影響を及ぼさない。

(k) デリバティブ金融商品

デリバティブ金融商品は有価証券のプット・オプションから発生する。デリバティブ金融資産は、デリバティブが締結された日に当初公正価値で認識され、帰属する取引費用は発生時に損益として認識される。当初認識後、デリバティブ金融商品は公正価値で再測定される。公正価値への再測定による損益は、直ちに損益に認識される。

(l) 現金および現金同等物

現金および現金同等物は、現金残高および取得日から3ヵ月以内に当初満期日が到来する非常に流動性のある金融資産から構成され、公正価値の変動について、わずかなリスクを負い、短期コミットメントの管理においてグループによって使用されている。

現金および現金同等物は、財政状態計算書において償却原価で測定される。

(m) 金融資産および金融負債

(i) 認識

グループは貸付金および債権ならびに委託基金が発生した日とこれを当初認識した。その他すべての金融商品(金融資産の通常の購入および売却方法を含む。)は、取引日に認識され、これはグループが商品の契約上の規定の当事者になる日をいう。

金融資産または金融負債は公正価値に、損益を通じた公正価値ではない項目、取得または発行に直接帰属する取引費用を加算して、当初測定する。

(ii) 分類

金融資産

グループは金融資産を以下の1つの区分に分類される。

- n 貸付金および債権
- n 満期保有目的
- n 売却可能または
- n 損益を通じた公正価値および区分内は以下のとおりである。
 - 売買保有目的、または
 - 損益を通じた公正価値

金融負債

グループは償却原価または損益を通じた公正価値で測定される金融負債を分類する。

(iii) 認識の中止

金融資産

グループは金融資産からキャッシュ・フローの契約上の権利が失効する場合、または金融資産を所有するリスクおよび経済価値を実質的にすべて移転される取引において契約上のキャッシュ・フローを受領する権

利を移転する場合、またはグループが所有するリスクおよび経済価値を実質的にすべて移転または留保せず、金融資産に対する支配を留保しない場合は、金融資産の認識を中止する。

金融資産の認識の中止において、資産の簿価(または認識が中止された資産の部分に対して割り当てられた簿価)と(i)受領した対価(引き継いだ新負債控除後の新資産を含む。)と(ii)その他包括利益に認識された累積損益との合計との差額は、損益として認識された。グループにより創設され、留保された移転金融資産に対する利息が認識の中止となった場合には、個別の資産または負債として認識される。

グループは財政状態計算書において認識された資産を移転する時に取引を始めるが、移転資産またはその一部の資産を移転するリスクおよび経済価値をすべてまたは実質的にすべてのいずれかを留保する。このような場合、移転資産は認識が中止されない。かかる取引の例として、有価証券の貸借、売買取引がある。

金融資産を所有するリスクおよび経済価値を実質的にすべて留保または移転されない場合には、かかる資産に対して支配を留保する。グループは引き続き、移転資産の価値変動に晒された範囲において決定される継続的関与の範囲で資産を認識する。

一定の取引において、グループは金融資産を移転するための義務を報酬を得て留保する。移転資産は認識の中止の基準を満たす場合には、認識が中止される。役務履行のための報酬が十分な(資産)以上であったり、十分な(負債)未満である場合には、資産または負債は役務提供として認識される。

金融負債

グループは金融負債を、契約上の債務が免責され、中止され、失効した時に認識を中止する。

(i) 相殺

グループが金額を相殺する法的権利があり、純額ベースで決済するか、資産を実現するつもりで、負債を同時に決済したときのみ金融資産および負債は相殺され、財政状態計算書に純額が表示された。

IFRSまたはグループの取引業務のような類似の取引の集合から発生する損益により許可された場合においてのみ、損益は純額ベースで表示される。

(ii) 償却原価測定

金融資産または金融負債の償却原価は、金融資産または金融負債が当初認識時に測定された金額から元本返済を差し引いた金額に、認識された当初金額と満期金額との差額に実効金利法を用いて償却累計を加算または差し引いた額から減損金額を差し引いた。

(iii) 公正価値測定

2013年1月1日から適用となる方針

公正価値とは、測定日現在、市場参加者間の秩序立った取引において、グループが測定日にアクセスできる主要なまたは最も有利な市場で資産の売却による受領する金額または負債の移転により支払う金額をいう。負債の公正価値は債務不履行リスクを反映している。

入手可能な場合、グループは活発な市場において商品の建値を用いて商品の公正価値を測定する。資産または負債の取引が頻繁に行われ、継続的ベースで価格情報を提供するための売買高がある場合には、活発な市場とみなされる。

活発な市場に建値がない場合には、当該観測可能なインプットの使用を最大限にし、観測不能なインプットの使用を最小限にする評価技法をグループは使用する。選ばれた評価技法は、市場参加者が取引価格を考慮する際の要因をすべて反映させる。

当初認識時における金融商品の公正価値の最良の証拠は、通常取引価格であり、すなわち、付与または受領した対価の公正価値をいう。グループが、当初認識時における公正価値が取引価格と異なると判断し、公正価値が同一の資産または負債について、活発な市場における建値、または観測可能市場においてデータのみを使用する評価技法のいずれかによっても明らかではない場合には、金融商品は当初公正価値で測定され、当初認識時の公正価値と取引価格との間の差額に従い調整される。その後、かかる差額を商品の存続期間に渡り適切な基準で損益として認識するが、かかる評価が観測可能なマーケットデータにより完全サポートされたり、取引が打ち切られることまでとする。

公正価値で測定された資産または負債が買い呼び値および売り呼び値を有する場合には、グループは買い呼び値で資産およびロング・ポジションを測定し、負債およびショート・ポジションを売り呼び値で測定する。

金融資産および金融負債のポートフォリオは、特定のリスク・エクスポージャーにおいて正味ロング・ポジションを売却するために受領(または正味ショート・ポジションを譲渡するために支払う)する価格を基準に、グループによって管理される市場リスクおよび信用リスクに晒されている。ポートフォリオレベルでの調整は、ポートフォリオにおける個別の商品ごとに関連するリスク調整をベースに個別の資産および負債に割り当てられる。

当座預金の公正価値は、支払われなければならない金額の初日から割引かれた要求払いの金額を下回らない。

グループは、かかる変更が生じた期間における報告期間末現在、公正価値ヒエラルキーのレベル間での振替を認識する。

2013年1月1日以前に適用なった方針

公正価値とは、測定日に対等な関係での取引において、博識で協力的な当事者間で交換できる資産または決済できる負債の金額をいう。

入手可能な場合には、グループはかかる商品について、活発な市場における建値を用いて商品の公正価値を測定する。建値が容易に、かつ定期的に入手可能で現実を表示しており、対等な関係での市場取引において定期的に発生している場合は、活発な市場とみなされる。

金融商品の市場が活発ではない場合は、グループは評価技法を用いて公正価値を設定する。選ばれた評価技法は、マーケット・インプットの使用を最大限にし、グループ特有の見積り額をできる限り小さくし、市場参加者が価格の設定を考慮する際のすべての要因を反映させ、金融商品の価格設定のために認められた経済学理論と一致する。

当初認識時の金融商品の公正価値の最良の証拠は、取引価格（すなわち、付与または受領した対価の公正価値）である。しかし、幾つかのケースにおいて、当初認識時における金融商品の公正価値の当初見積額は、その取引価格と異なる場合がある。かかる見積公正価値が同じ商品（変更またはリパッケージなし）においてその他の観測可能な現在の市場取引との比較、または観測可能な市場によるデータのみを含む変数の評価技法に基づいて明らかとなった場合には、商品の当初認識時にかかる差額は損益として認識される。他の場合においては、当初認識時における公正価値は、取引価格としてみなされ、かかる差額は直ちに損益として認識されないが、適切なベースか、または商品が償還、移転または売却された時、または公正価値が観測可能となった時に、商品の存続期間に渡り認識される。

公正価値で測定された資産または負債が買い呼び値と売り呼び値を有する場合、グループは買い呼び値で資産およびロング・ポジションを測定し、負債およびショート・ポジションは売り呼び値で測定する。グループが相殺リスクの立場を取っている場合には、相殺リスク・ポジションを測定するために中間市場価格が使用され、適切な場合、エヌオーピーのみに買い呼び値および売り呼び値の調整が適用される。

当座預金の公正価値は、支払われなければならない金額の初日から割引かれた要求払いの金額を下回らない。

(iv) 減損の認定および測定

各報告日現在、グループは損益を通じた公正価値で測定されていない金融資産が減損となっている客観的証拠があるかどうかを評価する。金融資産または金融資産の集合体は、資産の当初認識後に損失が発生したことを示す客観的証拠がある場合に減損し、損失は信頼性をもって推定される資産に対する将来キャッシュ・フローに影響を及ぼす。

金融資産が減損している客観的な証拠には、以下のものが含まれる。

- n 借手または発行体の著しい財政難
- n 借手による債務不履行または怠慢
- n グループがそうでなければ考慮しない条件で、グループに対する貸付金および債権を再構築すること
- n 債務者または発行体が倒産すること
- n 有価証券の活発な市場の消滅、または
- n グループにおける借手または発行体の支払状況における事態の変更といった資産のグループに関する

観測可能なデータまたはグループにおいて相互に関係性のある債務不履行による経済情勢

さらに、持分証券における投資については、取得価格を下回る公正価値の大幅または長引く減少は減損の客観的証拠である。一般に、グループは20%の下落を大幅とし、9ヵ月間を長期と考えている。しかし、特定の状況において、小幅な減少または短い期間を適切としている。

グループは、当該貸付金および債権に対する減損の証拠は、特定資産および集団レベルの両方であると考ええる。個別の重要な貸付金および債権はすべて、特別減損として評価される。特別減損としてみなされなかった場合、発生したものの評価されなかった減損は集団的に評価される。個別に重要ではない貸付金および債権は、似たようなリスクの性質を有する貸付金および債権と一緒にグループ化することで、減損を集団的に評価する。

集団的減損を評価する上で、グループは債務不履行の可能性の歴史的トレンド、回収のタイミングおよび発生済損失の金額を、現在の経済情勢および信用状況が実質の損失が歴史的トレンドにより提案された額を上回るかもしくは下回るものであるかについて、調整して、使用する。デフォルト率、損失率および将来の価値回復の予想タイミングは、以前として適切であることを確保するために実際の結果に対して、定期的に基準に沿って評価される。

資産に対する減損損失は、償却原価で測定され、帳簿価格と資産の当初実効金利で割引かれた見積り将来キャッシュ・フローの現在価値との差額で計算されている。

金融資産の条件が再交渉されたり、変更されたり、既存の金融資産が借手の財政難により新しいものと差し替えられた場合には、金融資産の認識を中止するかどうかの評価される。再交渉された資産のキャッシュ・フローが実質的に異なる場合、当初金融資産からのキャッシュ・フローによる契約上の権利は失効したものとみなされなければならない。その場合、当初金融資産の認識は中止され、新しい金融資産は公正価値で認識される。予想再編前の減損損失は、以下のとおり測定される。

予想再編により、既存資産の認識が中止されない場合には、変更済金融資産による見積みキャッシュ・フローは予想タイミングおよび既存金融資産の当初実効金利で割引かれた金額に基づき、既存資産の測定に含まれた。

- n 予想再編により、既存資産の認識の中止された場合には、新資産の予想公正価値は認識の中止時における既存の金融資産からの最終キャッシュ・フローとして処理される。かかる金額は既存金融資産の当初実効金利法を用いて、認識中止日の予定日から報告日まで割り引かれる。

損益として認識された減損損失は貸付金および債権引当金に反映された。減損資産に対する金利は引き続き、割引調整を通じて認識される。減損後に発生する事象が認識され、減損損失の金額が減少した時は、減損損失は損益を通じて戻入れられる。

売却可能投資有価証券に対する減損は、資本の公正価値準備金に累積された損失を損益に再分類して認識される。資本から損益に再分類された累積損失は、元金返済額を控除後の取得価格と償却原価の差額から、以前損益として認識された減損損失を差し引いた額である。実効金利法の適用に帰属する減損規定の変更は、受取利息の構成要素として反映される。

その後の期間において、減損された売却可能負債証券の公正価値が増加し、かかる増加が減損損失の認識後に生じた事象と客観的に関係性がある場合には、減損損失は損益を通じて戻し入れられる。それ以外については、公正価値の増加はその他包括利益を通じて認識される。減損された売却可能持分証券の公正価値のその後の回復は、常時その他包括利益に認識される。

グループは貸付金または債権残高の一部または全部のいずれか、また関連の減損引当金を消却し、これらが決定された時には現実的な回復の見込みはない。

(n) 非金融資産の減損損失

グループは非金融資産(生物学的資産、投資不動産、棚卸資産および繰延税金資産以外)の帳簿価格を、減損の兆候があるかどうかを確定するために、各報告日にレビューする。兆候が存在した場合には、資産の回収可能価額が見積もられる。

減損テストの目的上、資産は、まとめてその他資産またはCGUからのキャッシュ・フローとはおおむね独立した継続利用によりキャッシュ・インフローを生成させる最少単位である資産グループを構成する。

資産またはCGUの回収可能価額は、使用価値と売却費用控除後の公正価値のうちいずれか大きい方をいう。「使用価値」は、見積将来キャッシュ・フローを現在価値(貨幣の時間価値に対する現在の市場の評価および資産またはCGUに固有のリスクを反映した税引前の割引率が用いられる。)に割引く。

減損損失は資産またはCGUの帳簿価格が回収可能金額を上回る場合には認識される。

その他の資産については、減損損失の認識がなかった場合、減価償却または償却控除後に決定される資産の帳簿価格が帳簿価格を上回る範囲においてのみ戻入れされる。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

4. 機器および付帯設備

	機器 ドン	付帯設備 ドン	合計 ドン
原価			
2012年1月1日現在の残高	741,293,521	1,999,701,168	2,740,994,689
追加	30,943,104	-	30,943,104
売却	(125,791,070)	-	(125,791,070)
2012年12月31日現在の残高	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
2013年1月1日現在の残高	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
追加	-	209,686,000	209,686,000
売却	(181,354,818)	-	(181,354,818)
その他非流動資産への再分類	(361,882,137)	-	(361,882,137)
2013年12月31日現在の残高	103,208,600	2,209,387,168	2,312,595,768
減価償却累計額			
2012年1月1日現在の残高	455,085,277	1,096,968,613	1,552,053,890
当期中における減価償却	135,037,449	517,296,891	652,334,340
売却	(109,073,070)	-	(109,073,070)
2012年12月31日現在の残高	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
2013年1月1日現在	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
当期中における減価償却	71,030,957	429,923,563	500,954,520
売却	(138,660,158)	-	(138,660,158)
その他非流動資産への再分類	(318,957,987)	-	(318,957,987)
2013年12月31日現在の残高	94,462,468	2,044,189,067	2,138,651,535
帳簿価格			
2012年1月1日現在	286,208,244	902,732,555	1,188,940,799
2012年12月31日現在	165,395,899	385,435,664	550,831,563
2013年12月31日現在	8,746,132	165,198,101	173,944,233

5. 有価証券

	2013年12月31日 ドン	2012年12月31日 ドン (再分類)
グループの有価証券		
非流動有価証券		
持分証券 - 売却可能(i)(ii)	69,885,022,881	83,916,902,821
減損の個別引当金	(147,940,000)	(17,573,206,840)
	69,737,082,881	66,343,695,981
流動有価証券		
損益を通じて公正価値による投資有価証券(ii)	27,166,026,809	25,575,809,245
	96,903,109,690	91,919,505,226
	2013年12月31日 ドン	2012年12月31日 ドン (再分類)
委託投資家に代わって保有された有価証券		

非流動有価証券

持分証券 - 売却可能(ii)	21,000,000,000	21,000,000,000
-----------------	----------------	----------------

流動有価証券

持分証券 - 売却可能	402,868,422,952	707,801,930,713
	<u>423,868,422,952</u>	<u>728,801,930,713</u>

(i) 残高に含まれているものは次のとおりである。5,275百万ドン（2012年12月31日：5,250百万ドン）を計上する有価証券について、グループの経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、グループの経営陣は減損損失を計算するための情報が不十分であったために、いずれかの減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了できなかった。

(ii) グループは、IFRS第13号 - 公正価値測定の要件に従い、公正価値で測定されるべき有価証券を、一部のグループの有価証券を取得原価で47,607百万ドンおよび委託投資家に代わって保有された有価証券を取得価格で21,000百万ドンを計上している。さらに、2013年12月31日現在、グループは一部の当社の有価証券を27,347百万ドンで、委託投資家に代わって保有された公正価格で153,012百万ドンを計上したが、これらの有価証券のための公正価値測定を下支えするための十分な証拠を提供することができなかった。

当期中におけるグループの売却可能投資有価証券に関する減損引当金の変動は以下のとおりである。

	2013年度 ドン	2012年度 ドン
期首残高	17,573,206,840	-
利用（注記14）	(17,425,266,840)	-
追加（注記14）	-	17,573,206,840
期末残高	<u>147,940,000</u>	<u>17,573,206,840</u>

6. 税金**(i) 損益に認識された税金**

	2013年度 ドン	2012年度 ドン
当期税金費用		
当期中	<u>1,913,275,327</u>	<u>1,349,435,833</u>
繰延税金費用 / (税法上の優遇措置)		
一時差異の発生および戻入	<u>3,031,530,436</u>	<u>(1,855,219,088)</u>
	<u>4,944,805,763</u>	<u>(505,783,255)</u>

(ii) 実効税率の調整

	2013年度 ドン	2012年度 ドン
税引前利益 / (損失)	<u>5,763,851,864</u>	<u>(43,846,226,707)</u>
グループの税率を用いた税額	25.00% <u>1,440,962,966</u>	25.00% <u>(10,961,556,677)</u>
税率変動による影響	(4.21%) <u>(242,783,918)</u>	-
子会社における異なる税率による影響	(0.04%) <u>(2,426,319)</u>	-
控除不可能な費用	111.27% <u>6,413,560,345</u>	(7.20%) <u>3,155,166,790</u>
非課税所得	(3.34%) <u>(192,279,250)</u>	6.75% <u>(2,960,142,627)</u>
未認識繰延税金資産による影響	- <u>-</u>	(23.40%) <u>10,260,749,259</u>
未認識繰延税金資産の利用	(42.89%) <u>(2,472,228,061)</u>	-
	<u>85.79%</u> <u>4,944,805,763</u>	<u>1.15%</u> <u>(505,783,255)</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

(iii) 認識された繰延税金資産および負債

繰延税金資産および負債は以下のものに帰属する。

	資産		負債		純額	
	2013年12月31日	2012年12月31日	2013年12月31日	2012年12月31日	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン	ドン	ドン	ドン	ドン
営業債権およびその他の債権	36,163,913	3,178,133,664	-	-	36,163,913	3,178,133,664
損益を通じた公正価値による金融資産	-	-	(2,440,790,817)	(1,976,125,000)	(2,440,790,817)	(1,976,125,000)
売却可能金融資産	32,546,800	331,985,000	(1,281,421,640)	(74,378,215)	(1,248,874,840)	257,606,785
貸付金および借入金	526,043,130	-	-	(282,878,619)	526,043,130	(282,878,619)
その他の項目	65,621,583	-	-	-	65,621,583	-
税金資産 / (負債)	<u>660,375,426</u>	<u>3,510,118,664</u>	<u>(3,722,212,457)</u>	<u>(2,333,381,834)</u>	<u>(3,061,837,031)</u>	<u>1,176,736,830</u>

(iv) 当期中における繰延税金残高の変動

	2012年1月1日現在における残高	損益として認識されたもの	その他包括利益に認識されたもの	2012年12月31日現在における残高	損益として認識されたもの	その他包括利益に認識されたもの	2013年12月31日現在における残高
	ドン	ドン	ドン	ドン	ドン	ドン	ドン
営業債権およびその他債権損益を通じた公正価値による金融資産売却可能金融資産貸付金および借入金その他の項目	(38,927,086)	3,217,060,750	-	3,178,133,664	(3,141,969,751)	-	36,163,913
	(353,256,107)	(1,622,868,893)	-	(1,976,125,000)	(464,665,817)	-	(2,440,790,817)
	2,475,099,168	29,485,000	(2,246,977,383)	257,606,785	-	(1,506,481,625)	(1,248,874,840)
	(514,420,850)	231,542,231	-	(282,878,619)	808,921,749	-	526,043,130
	-	-	-	-	65,621,583	-	65,621,583
	<u>1,568,495,125</u>	<u>1,855,219,088</u>	<u>(2,246,977,383)</u>	<u>1,176,736,830</u>	<u>(2,732,092,236)</u>	<u>(1,506,481,625)</u>	<u>(3,061,837,031)</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

7. 営業債権およびその他債権

グループの営業債権およびその他債権	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
性質別による営業債権およびその他債権		
売掛金	4,070,526,758	7,952,663,433
n 総額	5,421,129,992	7,952,663,433
n 減損損失	(1,350,603,234)	-
顧客からの貸付金(*)	149,122,357,611	197,781,989,767
n 総額	151,255,816,109	217,115,010,032
n 減損損失	(2,133,458,498)	(19,333,020,265)
その他債権	621,212,118	403,655,376
	<u>153,814,096,487</u>	<u>206,138,308,576</u>

満期別による営業債権およびその他債権

非流動(*)	149,743,569,729	149,919,513,880
n 総額	151,694,329,820	151,870,273,971
n 減損損失	(1,950,760,091)	(1,950,760,091)
流動	4,070,526,758	56,218,794,696
n 総額	5,603,828,399	73,601,054,870
n 減損損失	(1,533,301,641)	(17,382,260,174)
	<u>153,814,096,487</u>	<u>206,138,308,576</u>

(*)残高に含まれているものは、149,122百万ドン(2012年12月31日:149,122百万ドン)を計上する顧客への貸付金であり、グループの経営陣は減損の客観的証拠があると評価した。しかし、グループの経営陣は、いずれかの減損損失を認識すべきかどうか決定するための減損テストを終了することができなかった。

委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権

	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
性質別による営業債権およびその他債権		
その他債権	-	266,761,111,112
	<u>-</u>	<u>266,761,111,112</u>

満期別による営業債権およびその他債権

流動	-	266,761,111,112
n 総額	57,841,664,666	324,602,775,778
n 減損損失	(57,841,664,666)	(57,841,664,666)
	-	266,761,111,112

当期中におけるグループの営業債権およびその他債権に関する減損引当金の変動は以下のとおりである。

	2013年	2012年
	ドン	ドン
期首残高	19,333,020,265	-
(戻入れ) / 認識された減損損失(注記14)	(15,848,958,533)	19,333,020,265
期末残高	3,484,061,732	19,333,020,265

8. デリバティブ資産

これらの金額はホアン・アン・ギア・ライ・ラバー(以下「HAGラバー」という。)株式のプット・オプションを示している。2011年12月19日、グループは1株当たり51,000ドンでHAGラバーの株式500,000株を購入した。プット・オプション規定に基づき、グループは購入したHAGラバーの株式を以下のシナリオで売却することができる。

- HAGラバーが2015年8月15日までに上場できなかった場合、ホアン・アン・ギア・ライ・ジョイント・ストック・カンパニーは、グループからかかる投資を取得価格に内部収益率20%に相当する金利を加算した金額で購入しなければならない。
- HAGラバーが上場した場合、上場日から6ヵ月以内に、ドアン グエン ダック氏(ホアン・アン・ギア・ライ・ジョイント・ストック・カンパニーの会長)はグループからかかる投資を取得価格に内部収益率10%に相当する金利を加算した金額で購入しなければならない。

グループはこれらの金額を公正価値で計上するが、これらのデリバティブ資産の公正価値測定を下支えするために十分な証拠を提供することができなかった。

9. 現金および現金同等物

	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
グループの現金および現金同等物		
手元現金	9,984,493	74,618,109
銀行残高	54,466,837,319	6,860,213,759
コール預金	10,158,666,667	30,569,862,223
	64,635,488,479	37,504,694,091

	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物		

銀行残高	16,623,385,146	18,577,993,082
コール預金	-	10,264,374,562
	<u>16,623,385,146</u>	<u>28,842,367,644</u>
	<u>81,258,873,625</u>	<u>66,347,061,735</u>

10. 資本および準備金

グループの資本金は110,000,000,000ドンであり、2013年12月31日および2012年12月13日現在全額払込済みである。1株当りの額面金額は1株当たり10,000ドンである。2013年12月31日現在の当社の株主には、SBI ヴェン・ホールディングス・Pte.リミテッド(49%)、FPTコーポレーション(25%)およびその他株主がある。SBI ヴェン・ホールディングス・Pte.リミテッドはシンガポールで設立され、FPTコーポレーションはベトナムで設立された。

11. 借入金

	<u>2013年12月31日</u>	<u>2012年12月31日</u>
	<u>ドン</u>	<u>ドン</u>
流動負債		
関連当事者からの貸付		
-株主からの貸付金	<u>161,497,782,606</u>	<u>191,927,093,499</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

条件および償権返済スケジュール

貸付残高の条件は以下のとおりである。

	通貨	額面利率	満期の年度	2013年12月31日		2012年12月31日	
				額面金額 ドン	帳簿価格 ドン	額面金額 ドン	帳簿価格 ドン
関連当事者からの貸付							
株主からの貸付金							
- ローン 1 (*)	ドン	14%	2014年	159,106,677,465	161,497,782,605	135,714,734,954	149,126,964,900
- ローン 2	ドン	9%	2013年	-	-	38,950,756,576	42,800,128,599
利付負債の合計				<u>159,106,677,465</u>	<u>161,497,782,602</u>	<u>174,665,491,530</u>	<u>191,927,093,499</u>

(*)これは161,498百万ドン（2012年12月31日：149,127百万ドン）の帳簿価格を有するFPTコーポレーションに対する支払期限が経過したローン（元金および利息を含む。）を示しており、FPTコーポレーションにより幾度も支払期限が延長され、直近では2014年3月19日まで延期された。支払期限を延長された期間においても、かかるローンに対する利息が免除される契約書面はなかったものの、グループは2013年3月19日以降現在までかかるローンに対する支払利息の計算をしていなかった。グループが引続き支払利息を計算した場合には、2013年12月31日に終了した事業年度において18,393百万ドンの支払利息が追加で発生し、2013年12月31日現在の内部留保および同日に終了した事業年度における包括利益の合計は同額で減少する。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

12. 営業債務およびその他債務

グループの営業債務およびその他債務

	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
非流動		
その他営業債務	720,000,000	-
流動		
営業債務	30,353,535	446,028,565
n その他営業債務	30,353,535	169,428,787
n 未払費用	-	276,599,778
その他債務	1,019,477,596	1,543,865,613
n 従業員への未払金	297,000	227,100,000
n その他流動未払金	1,019,180,596	1,316,765,613
	1,049,831,131	1,989,894,178
	1,769,831,131	1,989,894,178

委託業務に係る営業債務およびその他債務

委託投資家に対する営業債務およびその他債務

	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
流動		
委託投資家へ支払う元金および利息	456,668,745,992	1,034,251,021,636
委託投資家に代わって支払うその他債務		
流動		
その他未払金	2,680,015,921	5,811,769,343
	459,348,761,913	1,040,062,790,979
合計	461,118,593,044	1,042,052,685,157

13. 投資運用による収益

(a) ファンド運用報酬

ファンド運用報酬はザ・ベトナム・ジャパン・ファンドから受領したファンド運用報酬を示している。グループは現在、SBI日本法人とFPTコーポレーションとの間で共同創設した投資ファンドで、その資本金総額を1,600,000,000,000ドンとするザ・ベトナム・ジャパン・ファンドを運用している。

ファンドの定款によると、定款に記載された目的に従い、グループはベトナムにおける全ての投資業務を行うことを投資家から授権されている。ファンドのカストディアン・バンクは、ドイチェ・バンク・アーゲ(ホーチミン支店)である。

(b) 投資ポートフォリオ運用報酬

	2013年度 ドン	2012年度 ドン
ティエン・フォン・ジョイント・ ストック・コマーシャル・バンク	223,740,743	3,128,232,033
アグリバンク・セキュリティー ズ・ジョイント・ストック・カン パニー	109,970,960	-
オーシャン・ジョイント・ストッ ク・コマーシャル・バンク	-	997,260,274
FPTインベストメント・リミテッ ド・カンパニー	2,445,542,221	2,469,566,210
その他法人および個人投資家	1,027,810,903	89,562,167
	3,807,064,827	6,684,620,684

(c) その他業務からの報酬

その他業務からの報酬は株式投資および国内の不動産会社数社のために提供される管理事業に対して受領したその他報酬額は、グループの子会社であるFCインベスト・カンパニー・リミテッドおよびFPTコーポレーションとの間の事業契約による年間管理報酬を示している。

14. 減損損失の(戻入れ)/金融資産の(減損損失)

	2013年度 ドン	2012年度 ドン
減損損失の戻入れ/有価証券の (減損損失)(注記5)	17,425,266,840	(17,573,206,840)
減損損失の戻入れ/債権の(減 損損失)(注記7)	15,848,958,533	(19,333,020,265)
	33,274,225,373	(36,906,227,105)

15. その他包括利益

	公正価値引当金 ドン	その他包括利益の合計 ドン
2013年		
売却可能金融資産の公正価値による純増減(税控除 後)	3,399,687,535	3,399,687,535
損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値によ る純増減(税控除後)	920,400,000	920,400,000
その他包括利益の合計(税控除後)	4,320,087,535	4,320,087,535

2012年

売却可能金融資産の公正価値による純増減（税控除後）	19,692,998,307	19,692,998,307
損益に再分類された売却可能金融資産の公正価値による純増減	(12,952,066,159)	(12,952,066,159)
その他包括損失の合計（税控除後）	6,740,932,148	6,740,932,148

16. 金融商品

金融リスク管理

(a) 概要

グループは金融商品から発生する以下のリスクにエクスポージャーを有する。

- ・信用リスク
- ・流動リスク
- ・市場リスク

本注記は、上記記載の各リスクに対するグループのエクスポージャーに関する情報、グループの目的、方針およびリスクの測定および管理に対するプロセスならびにグループの資本管理について表示している。

リスク管理のための枠組み

グループの経営委員会は、グループのリスク管理のための枠組の策定および監督全般について責任を有している。経営委員会は、グループのリスク管理方針の発展およびモニタリングについて責任を有するリスク管理委員会を設立した。当該委員会は、経営委員会に対して定期的に業務の報告を行う。

グループのリスク管理方針は、グループが直面するリスクを特定し、分析するために作られ、適切なリスク制限およびリスク・コントロールを設定し、リスクをモニターし、リスク制限を遵守する。リスク管理方針および制度は市況およびグループの業務の変更を反映するために定期的に検討される。グループは、研修、管理基準および手続きを通じて、全従業員が各自の役目および義務を理解する規律ある、且つ建設的な統制環境を発展させることを目標としている。

(b) 信用リスク

信用リスクとは、金融機関の顧客または相手方当事者が契約上の義務を遂行できなかったために、グループにもたらされる金融損失のリスクをいい、主に、顧客および投資証券からのグループの債権から発生するものである。

(i) 信用リスクに対するエクスポージャー

金融資産の帳簿価格は、信用エクスポージャーの最大額を示している。報告期間末現在における信用リスクの最大エクスポージャーは以下のとおりである。

	帳簿価格	
	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
営業債権およびその他債権（注記7）	153,814,096,487	472,899,419,688
グループの営業債権およびその他債権	153,814,096,487	206,138,308,576
委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権	-	266,761,111,112

現金および現金同等物	81,248,889,132	66,272,443,626
グループの銀行預金	64,625,503,986	37,430,075,982
委託投資家に代わって保有された銀行預金	16,623,385,146	28,842,367,644
	235,062,985,619	539,171,863,314
	235,062,985,619	539,171,863,314

(ii) 営業債権およびその他債権

グループの信用リスクに対するエクスポージャーは、各顧客の個別の性質によって主に影響を受ける。しかし、経営陣はグループの顧客ベースの人口統計(顧客が事業を行う業界および国における債務不履行リスクを含む。)も検討する。なぜなら、こうした要因が信用リスクに影響を及ぼす可能性があるためである。

グループは、営業債権およびその他債権に関して発生した損失額の見積額を表示する減損損失引当金を設定した。この引当金を構成する主な要素は、個別の重要なエクスポージャーに関係する特定の損失部分および発生したがまだ特定されていない損失に関する類似資産のグループについて設定された集団損失部分である。集団損失引当金は、類似の金融資産に対する収支統計の歴史的データに基づき決定されている。

減損損失

報告期間末現在における減損されていない営業債権およびその他債権の年齢表は以下のとおりである。

	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
期日が経過しておらず減損もしていないもの	3,341,135,642	275,117,429,921
	3,341,135,642	275,117,429,921

期限経過または減損のいずれにもなっていない営業債権およびその他債権は、主に最近債務不履行の経歴がない幅広い顧客に関係する。経営陣は、これらの債権の信用品質は高いと考えている。

営業債権およびその他債権に関する準備金は、減損損失を計上するために使用される。ただし、グループが借金の回収が不可能であることに納得している場合はこの限りではない。その時点において、回収不能と考えられ直接償却される。

報告日末現在の営業債権およびその他債権の年齢表は、以下のとおり減損される。

	2013年12月31日	2012年12月31日
	ドン	ドン
支払期限が到来していないが、減損されている(*)	149,122,357,611	149,122,357,611
支払期限が到来してから91日~120日	834,123,403	-
支払期限が到来してから121日~180日	-	48,263,152,325
支払期限が到来してから181日~360日	120,000,000	396,479,831
支払期限が到来してから360日以上	396,479,831	-
	150,472,960,845	197,781,989,767

(*) グループの経営陣が減損の客観的証拠があったと評価した顧客への債権を示している。しかし、グループの経営陣は減損損失を認識すべきかどうかを決定するための情報が不十分であったため、減損テストを終了することができなかった。

現金および現金同等物

グループは2013年12月31日現在、64,635百万ドン（2012年12月31日：37,505百万ドン）のグループ自体の現金および現金同等物を保有し、また2013年12月31日現在、16,623百万ドン（2012年12月31日：28,842百万ドン）の委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物を保有し、これらの資産に対する最大額の信用エクスポージャーを示している。現金および現金同等物は銀行および金融機関の相手方当事者によって保有されている。

(c) 流動性リスク

流動性リスクとは、現金またはその他の金融資産を交付することで決済される金融負債に付随する債務をグループが果たす上で困難に直面するリスクをいう。流動性を管理するためのグループのアプローチは、グループの評判に対して、受け入れ難い損失または損害を受けるリスクを被ることなく、期限が到来したときに（通常の状況下およびストレス下の両方において）債務を履行できるだけの十分な流動性を常にできるだけ確保することである。

以下は、金融負債（利払いの見積額を含むが、ネットィング契約による影響を除く。）の報告期間末現在における残存契約満期日である。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

2013年12月
31日

契約上のキャッシュフロー

	帳簿価格	合計	2ヵ月以内	2ヵ月～12ヵ月
	ドン	ドン	ドン	ドン
ノンデリバティブ金融負債				
関連当事者およびその他企業からの無担保借入	161,497,782,605	161,497,782,605	-	161,497,782,605
営業債務およびその他債務	461,118,593,034	461,118,593,034	1,769,831,131	459,348,761,903
	<u>622,616,375,639</u>	<u>622,616,375,639</u>	<u>1,769,831,131</u>	<u>620,846,544,508</u>

2012年12
月31日

契約上のキャッシュフロー

	帳簿価格	合計	2ヵ月以内	2ヵ月～12ヵ月
	ドン	ドン	ドン	ドン
ノンデリバティブ金融負債				
関連当事者およびその他企業からの無担保借入	191,927,093,499	199,215,965,246	-	199,215,965,246
営業債務およびその他債務	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	1,989,894,178	1,040,062,790,979
	<u>1,233,979,778,656</u>	<u>1,241,268,650,403</u>	<u>1,989,894,178</u>	<u>1,239,278,756,225</u>

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー

2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記（続き）

(d) 市場リスク

市場リスクとは、為替レート、金利および株価といったグループの収益または保有している金融商品の価値に影響を及ぼす時価変動のリスクをいう。市場リスク管理の目標は、受け入れ可能なパラメータ内での市場リスク・エクスポージャーを管理し、支配する一方で、利益率を最大化することである。

(i) 通貨リスク

通貨リスクとは、為替レートの変動により金融商品の価値が変動するというリスクである。グループは、ベトナムで設立され、事業を行っており、ドンを報告通貨として用いている。一方で、資産-グループの資源構造には、その他の通貨（例えば、米ドル、ユーロ、豪ドル等）が含まれ、従ってグループは通貨リスクを有する。

2013年および2012年12月31日現在、当社の経営陣は通貨リスクに対するグループのエクスポージャーは重大ではないと判断した。

(ii) 金利リスク

報告期間末現在、グループの経営陣に報告されたグループの利付き金融商品の金利プロフィールは以下のとおりである。

	額面価額	
	2013年度 ドン	2012年度 ドン
確定利付資産		
金融資産	230,371,246,743	264,054,433,393
現金および現金同等物	81,248,889,132	66,272,443,626
-グループの現金および現金同等物	64,625,503,986	37,430,075,982
-委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物	16,623,385,146	28,842,367,644
顧客への貸付金	149,122,357,611	197,781,989,767
金融負債	(161,497,782,605)	(191,927,093,499)
借入金	(161,497,782,605)	(191,927,093,499)
	68,873,464,138	72,127,339,894

確定利付資産のための公正価値の感応度分析

グループは、損益を通じた公正価値による固定利付金融資産および金融負債について、説明を行わない。それゆえ、報告期間末現在における金利の変動は、損益に影響を及ぼさない。

株価リスク

株価リスクは、売却可能持分証券ならびに損益を通じた公正価値による有価証券により発生する。グループの経営陣は、市場指数に基づく、投資ポートフォリオにおける持分証券をモニターする。ポートフォリオ

内における重要な有価証券は、個人ベースで管理され、すべての売買の決定は、グループの経営陣により承認されている。

グループは数々の戦略を通じてリスク制限を試みている。グループは分散投資を実行し、適切な投資制限および投資方針の範囲を採用している。

(i) 会計分類および公正価値

公正価値および帳簿価格

金融資産および金融負債の公正価値と共に、財政状態計算書において示された帳簿価格は以下のとおりである。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
 2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

2013
 年12
 月31
 日

	損益を通じた公正					
	価値 ドン	貸付金および債権 ドン	売却可能 ドン	その他償却原価 ドン	帳簿価格の合計 ドン	公正価値 ドン
現金 および現 金同 等物	-	81,258,873,625	-	-	81,258,873,625	81,258,873,625
- グ ル プの 現金 およ び現 金同 等物	-	64,635,488,479	-	-	64,635,488,479	64,635,488,479
- 委 託投 資家 に代 わっ て保 有さ れた 現金 およ び現 金同 等物	-	16,623,385,146	-	-	16,623,385,146	16,623,385,146

営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>153,814,096,487</u>	-	-	<u>153,814,096,487</u>	(*)
- グ ルー プの 営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>153,814,096,487</u>	-	-	<u>153,814,096,487</u>	(*)
- 委 託投 資家 に代 わっ て保 有さ れた 営業 債権 およ びそ の他 債権	-	<u>153,814,096,487</u>	-	-	<u>153,814,096,487</u>	(*)
グ ルー プの 有価 証券	-	-	-	-	-	(*)
- 企 業持 分証 券 - 売却 可能	27,166,026,809	-	<u>69,737,082,881</u>	-	<u>96,903,109,690</u>	(*)
	-	-	<u>69,737,082,881</u>	-	<u>69,737,082,881</u>	(*)

- 損益を通じて公正価値による有価証券委託投資家に代わって保有された有価証券	27,166,026,809	-	-	-	27,166,026,809	27,166,026,809
- 企業持分証券	-	-	423,868,422,952	-	423,868,422,952	(*)
- 売却可能デリバティブ資産	-	-	423,868,422,952	-	423,868,422,952	(*)
- グループのデリバティブ資産	9,428,476,903	-	18,856,953,805	-	28,285,430,708	28,285,430,708
- グループのデリバティブ資産	9,428,476,903	-	-	-	9,428,476,903	9,428,476,903

- 委 託投 資家 に代 わっ て保 有さ れた デリ バ ティ ブ資 産	-	-	<u>18,856,953,805</u>	-	<u>18,856,953,805</u>	<u>18,856,953,805</u>
	<u>36,594,503,712</u>	<u>235,072,970,112</u>	<u>512,462,459,638</u>	-	<u>784,129,933,462</u>	<u>(*)</u>
借入 金 営業 債務 およ びそ の他 債務 - グ ルー プの 営業 債務 およ びそ の他 債務	-	-	-	<u>161,497,782,602</u>	<u>161,497,782,602</u>	<u>(*)</u>
	-	-	-	<u>461,118,593,034</u>	<u>461,118,593,034</u>	<u>(*)</u>
	-	-	-	<u>1,769,831,131</u>	<u>1,769,831,131</u>	<u>(*)</u>

- 委託活動に係る営業債権およびその他債権	-	-	-	459,348,761,903	459,348,761,903	(*)
	-	-	-	622,616,375,636	622,616,375,636	(*)

(*) グループがこれらの残高の公正価値を決定していないのは、十分な市場情報を得られなかったためである。これらの金融商品の公正価値は帳簿価格と著しく異なる場合がある。

2012年12月31日

	損益を通じた公正価値 ドン (再分類)	貸付金および債権 ドン	売却可能 ドン (再分類)	その他償却原価 ドン	帳簿価格の合計 ドン	公正価値 ドン
現金および現金同等物	-	66,347,061,735	-	-	66,347,061,735	66,347,061,735
- グループの現金および現金同等物	-	37,504,694,091	-	-	37,504,694,091	37,504,694,091
- 委託投資家に代わって保有された現金および現金同等物	-	28,842,367,644	-	-	28,842,367,644	28,842,367,644
営業債権およびその他債権	-	472,899,419,688	-	-	472,899,419,688	(*)
- グループの営業債権およびその他債権	-	206,138,308,576	-	-	206,138,308,576	(*)
- 委託投資家に代わって保有された営業債権およびその他債権	-	266,761,111,112	-	-	266,761,111,112	(*)
グループの有価証券	25,575,809,245	-	66,343,695,981	-	91,919,505,226	(*)

-企業持分証券-売却可能	-	-	66,343,695,981	-	66,343,695,981	(*)
-損益を通じて公正価値による有価証券	25,575,809,245	-	-	-	25,575,809,245	25,575,809,245
委託投資家に代わって保有された有価証券	-	-	728,801,930,713	-	728,801,930,713	(*)
-企業持分証券-売却可能	-	-	728,801,930,713	-	728,801,930,713	(*)
デリバティブ資産	7,828,690,755	-	15,657,381,510	-	23,486,072,265	23,486,072,265
-グループのデリバティブ資産	7,828,690,755	-	-	-	7,828,690,755	7,828,690,755
-委託投資家に代わって保有されたデリバティブ資産	-	-	15,657,381,510	-	15,657,381,510	15,657,381,510
	33,404,500,000	539,246,481,423	810,803,008,204	-	1,383,453,989,627	(*)
借入金	-	-	-	191,927,093,499	191,927,093,499	(*)
営業債務およびその他債務	-	-	-	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	(*)
-グループの営業債務およびその他債務	-	-	-	1,989,894,178	1,989,894,178	(*)
-委託活動に係る営業債務およびその他債務	-	-	-	1,040,062,790,979	1,040,062,790,979	(*)
	-	-	-	1,233,979,778,656	1,233,979,778,656	(*)

(*) グループがこれらの残高の公正価値を決定していないのは、十分な市場情報を得られなかったためである。これらの金融商品の公正価値は帳簿価格と著しく異なる場合がある。

[前へ](#) [次へ](#)

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー
2013年12月31日に終了した事業年度における連結財務書類の注記(続き)

公正価値を決定するために使用された金利

見積りキャッシュ・フローを割引くために用いられる金利は、必要に応じて、報告期間末現在における適切な市場相場に適切な信用スプレッドを上乗せしたものに基づいており、以下のとおりである。

	2013年12月31日 ドン	2012年12月31日 ドン
投資	6.44%	14%
デリバティブ資産	6.44%	14%

公正価値ヒエラルキー

活発な市場で取引されている金融資産および金融負債の公正価値は、取引相場価格またはディーラーの建値に基づいている。その他金融商品について、グループはその他の評価技法を用いて公正価値を決定する。

頻繁に取引されず、価格の透明性が低い金融商品の公正価値は、あまり客観的ではなく、流動性、集中、市場ファクターの不確実性、価格の仮定および特定の商品に影響及ぼすその他のリスクのより様々な度合の判断が要求される。

当社は、測定を行うで使用される重要なインプットを反映させる以下の公正価値ヒエラルキーを用いて公正価値を測定する。

- ・レベル1：同一商品に対する活発な市場での取引相場価格(無調整)のインプット。
- ・レベル2：直接(すなわち、価格として)間接的(すなわち、価格から派生したもの)のいずれかにより、観測可能なレベル1内に含まれる取引相場価格以外のインプット。本区分には、類似の商品について活発な市場における取引相場価格を用いているもの、あまり活発的とされていない市場で同一または類似の商品において建値価格を用いているもの、または市場データから直接または間接的な観測可能なすべての重要なインプットにおいてその他評価技法を用いられている者が含まれる。
- ・レベル3：観測不能なインプット。本区分には、観測可能なデータに基づかないインプットおよび商品の評価に対して重大な影響を及ぼす観測不能なインプットを含む、評価技法におけるすべての商品を含む。本区分は、商品同士の差異を反映するために要求される重大な観測不能な調整または仮定のため類似につき建値された評価に基づき測定された商品が含まれる。

評価技法には、正味現在価値および割引キャッシュ・フロー・モデル、観測可能な市場価格が存在する類似の商品と比較する。

評価技法の目的は、測定日に市場参加者との間での順序正しい取引で資産を売却するために受領した価格または、負債を移転するために支払った価格を反映するための公正価値測定に至ることである。

下表は、報告日における公正価値で測定される金融商品を分析し、分類された公正価値測定の公正価値ヒエラルキーは以下のとおりである。

2013年12月31日	レベル1 ドン	レベル2 ドン	レベル3 ドン	合計 ドン
グループ				
持分証券-売却可能	22,130,103,000	-	47,606,979,881	69,737,082,881
損益を通じた公正 価値による有価証 券	-	-	27,166,026,809	27,166,026,809
デリバティブ資産	-	-	9,428,476,903	9,428,476,903
	<u>22,130,103,000</u>	<u>-</u>	<u>84,201,483,593</u>	<u>106,331,586,593</u>
委託投資家に代わって保有された投資				
持分証券-売却可能	98,849,852,000	-	325,018,570,952	423,868,422,952
デリバティブ資産	-	-	18,856,953,805	18,856,953,805
	<u>98,849,852,000</u>	<u>-</u>	<u>343,875,524,757</u>	<u>442,725,376,757</u>
合計	<u>120,979,955,000</u>	<u>-</u>	<u>428,077,008,350</u>	<u>549,056,963,350</u>

2012年12月31日 (再分類)	レベル1 ドン	レベル2 ドン	レベル3 ドン	合計 ドン
----------------------	------------	------------	------------	----------

グループ

持分証券-売却可能	18,100,426,100	-	48,243,269,881	66,343,695,981
損益を通じた公正価値による有価証券	-	25,575,809,245	-	25,575,809,245
デリバティブ資産	-	7,828,690,755	-	7,828,690,755
	18,100,426,100	33,404,500,000	48,243,269,881	99,748,195,981

委託投資家に代わって保有されるもの

持分証券-売却可能	223,703,964,954	51,151,640,724	453,946,325,035	728,801,930,713
デリバティブ資産	-	15,657,381,510	-	15,657,381,510
	223,703,964,954	66,809,022,234	453,946,325,035	744,459,312,223
合計	241,804,391,054	100,213,522,234	502,189,594,916	844,207,508,204

再調整

下表は、公正価値ヒエラルキーのレベル3内の公正価値測定の期首残高から期末残高までの調整を示している。

	2013年度 ドン	2012年度 ドン
グループの有価証券およびデリバティブ資産		
期首残高	48,243,269,881	109,344,923,772
当期中の追加	35,958,213,712	-
当期中の売却	-	(61,101,653,891)
期末残高	84,201,483,593	48,243,269,881

	2013年度 ドン	2012年度 ドン
委託投資家による有価証券およびデリバティブ資産		
期首残高	453,946,325,035	369,199,994,322
当期中の売却	(110,070,800,287)	-
レベル2からの振替	-	84,746,330,713
期末残高	343,875,524,757	453,946,325,035

2013年12月31日現在、グループにより保有された上場株式の公正価値は、ホーチミン証券取引所の事業年度末の取引相場価格を参考して、22,130百万ドン（2012年12月31日：18,100百万ドン）であった。

直接的に観測可能な市場価格を有しない投資証券について、グループは公正価値を決定するために異なるブローカーまたはその他評価技法を利用して参考価格を取得した。入手可能な場合、同様または類似の格付会社、もしくは異なる格付会社からのインプット・プロキシを用いて有価証券は評価される。代理されない一部の商品については、ノンマーケット観測可能インプットを用いてポジションは評価される。

(iv) 公正価値測定のために使用される観測不能なインプット

下表は、公正価値ヒエラルキーにおいて金融商品を測定する上でレベル3として分類された2013年12月31日現在使用された重要な観測不能なインプットに関する情報が記載されている。

金融商品の種類	2013年12月31日現在の 公正価値 ドン	評価技法	重要な観測不能なイン プット
グループの有価証券			
売却可能有価証券	47,606,979,881	取得原価	-
損益有価証券を通じた公正価値	27,166,026,809	可比価格	株価の増加率
委託投資家に代わって保有された有価証券	-	-	-

売却可能有価証券	152,856,567,333	平均建値	建値
売却可能有価証券	96,829,950,000	株価収益率	流動性割引率
損益有価証券を通じた公正価値	54,332,053,618	可比価格	株価の増加率
デリバティブ資産			
グループのデリバティブ資産	9,428,476,903	ブラック・ショールズ・モデル	市場金利
委託投資家によって保有されたデリバティブ資産	18,856,953,805	ブラック・ショールズ・モデル	市場金利

17. 偶発債務

2013年12月31日現在、グループは、グループの委託投資家に代わって行う債券購入契約に基づき、当初、証券会社に57,842百万ドン(2012年12月31日:57,842百万ドン)に達する預金を有し、証券会社は預金を返済できなかった。グループは証券会社からのかかる債権の公正価値を2013年および2012年12月31日現在ゼロと評価した。しかし、2012年、上預金総額のうち、2013年および2012年12月31日現在、グループの会計帳簿によると33,775百万ドンの預金残高に利害関係を有するグループの委託投資家の1社が当社に対して正式なレターを発行し、42,656百万ドン(グループの会計帳簿による33,775百万ドンではない。)の当初委託金額および9,930百万ドン(グループの会計帳簿によるゼロではない。)の未収利息を返済するように要請した。本報告書日現在、上記記載の預金から生じると見込まれる損失および委託投資家およびグループの帳簿金額による請求金額との差額について、両当事者は差額を決済しておらず、委託投資家に補償する義務をグループが負うかについては、重大な不確実性がある。連結財務書類には、この偶発債務に関する引当金は含まれていない。

18. 子会社

2013年1月1日現在、当社はMZワン・メンバー・カンパニー・リミテッド、CFワン・メンバー・カンパニー・リミテッド、FCインベスト・カンパニー・リミテッドおよびFFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニーを含めた4社(直接および間接的)完全所有子会社を有している。2013年3月7日付の取締役会議事録によると、当社はMZワン・メンバー・カンパニー・リミテッドへの出資資本をそのパートナーに譲渡するように要請された。2013年6月13日、MZワン・メンバー・カンパニー・リミテッドは正式に株主を変更し、もはや当社の子会社ではなくなった。

2013年12月31日および2012年12月31日現在、当社は以下の子会社を有している。

	設立した国	出資比率および議決権	
		2013年12月31日	2012年12月31日
CFワン・メンバー・カンパニー・リミテッド	ベトナム	100%	100%
FCインベスト・カンパニー・リミテッド	ベトナム	100%	100%
FFインベストメント・ジョイント・ストック・カンパニー	ベトナム	100%	100%
MZワン・メンバー・カンパニー・リミテッド	ベトナム	-	100%

19. 関連当事者

重要な関連当事者取引

	関係	取引価格	
		2013年度 ドン	2012年度 ドン
委託報酬による収益			
FPTテレコム・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	-	16,767,123
FPTオンライン・サービス・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	-	40,109,586
FPTインベストメント・カンパニー・リミテッド	関係会社	1,023,910,587	2,469,566,210
FPTシティ・ダ・ナン・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	-	4,657,534

支払利息

FPTコーポレーション	株主	5,962,857,295	27,819,021,992
-------------	----	---------------	----------------

主要経営陣の報酬

取締役会	1,161,259,500	1,680,300,000
------	---------------	---------------

重要な関連当事者残高

	関係	未払残高	
		2013年12月31日 ドン	2012年12月31日 ドン
委託による資本管理			
FPTテレコム・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	-	6,000,000,000
FPTオンライン・ジョイント・ストック・カンパニー	関係会社	-	3,700,000,000
FPTインベストメント・リミテッド・カンパニー	関係会社	-	560,993,585,498
借入金			
FPTコーポレーション	株主	161,497,782,605	191,927,093,499

20. 比較数値

一部の比較数値は、当期の表示と一致させるために再分類された。以前報告された比較金額は以下のとおり再分類された。

連結財政状態計算書

	2012年12月31日 (再分類) ドン	2012年12月31日 (以前報告済) ドン
流動資産		
有価証券		
グループの有価証券	25,575,809,245	33,404,500,000
委託投資家に代わって保有された有価証券	707,801,930,713	723,459,312,223
デリバティブ資産		
グループのデリバティブ資産	7,828,690,755	-
委託投資家によって保有されたデリバティブ資産	15,657,381,510	-

連結包括利益計算書

	2012年12月31日 (再分類) ドン	2012年12月31日 (以前報告済) ドン
利益/(損失)の合計	(2,573,182,971)	34,333,044,134
営業費用の合計	(41,273,043,736)	(78,179,270,841)

以下の者により作成された。

以下の者により授権された。

(署名)
ヴ ホアイ イン
経理担当マネジャー

(署名)
ゲエン ル ハン
最高経責任者

2014年5月22日

[前へ](#) [次へ](#)

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of financial position as at 31 December 2013

	Note	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND (Reclassified)
Assets			
Non-current assets			
Equipment, fixtures and fittings	4	173,944,233	550,831,563
Intangible assets and goodwill		-	284,700,000
Securities		90,737,082,881	87,343,695,981
▪ <i>Securities of the Group</i>	5	69,737,082,881	66,343,695,981
▪ <i>Securities held on behalf of entrustment investors</i>	5	21,000,000,000	21,000,000,000
Deferred tax assets	6	660,375,426	3,510,118,664
Trade and other receivables	7	149,743,569,729	149,919,513,880
Other non-current assets		116,091,360	403,644,906
		241,431,063,629	242,012,504,994
Current assets			
Inventories		-	4,264,657
Securities		430,034,449,761	733,377,739,958
▪ <i>Securities of the Group</i>	5	27,166,026,809	25,575,809,245
▪ <i>Securities held on behalf of entrustment investors</i>	5	402,868,422,952	707,801,930,713
Derivative assets	8	28,285,430,708	23,486,072,265
▪ <i>Derivative assets of the Group</i>		9,428,476,903	7,828,690,755
▪ <i>Derivative assets held on behalf of entrustment investors</i>		18,856,953,805	15,657,381,510
Current tax assets		13,961,080	550,697,407
Trade and other receivables		4,070,526,758	322,979,905,808
▪ <i>Trade and other receivables of the Group</i>	7	4,070,526,758	56,218,794,696
▪ <i>Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors</i>	7	-	266,761,111,112
Prepayments		266,494,130	310,278,282
Other current assets		258,554,943	126,856,000
Cash and cash equivalents		81,258,873,625	66,347,061,735
▪ <i>Cash and cash equivalents of the Group</i>	9	64,635,488,479	37,584,694,091
▪ <i>Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors</i>	9	16,623,385,146	28,842,367,644
		544,188,291,005	1,147,182,876,112
Total assets		785,619,354,634	1,389,195,381,106

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of financial position as at 31 December 2013 (continued)

	Note	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Equity			
Share capital	10	110,000,000,000	110,000,000,000
Share premium		15,110,000	15,110,000
Reserves		3,904,012,178	(416,075,357)
Retained earnings		43,691,021,843	42,871,975,742
Total equity		157,610,144,021	152,471,010,385
Liabilities			
Non-current liabilities			
Employee benefits		-	854,746
Trade and other payables	12	720,000,000	-
Deferred tax liabilities	6	3,722,212,457	2,333,381,834
		4,442,212,457	2,334,236,580
Current liabilities			
Current tax liabilities		1,670,622,517	410,355,485
Borrowings	11	161,497,782,605	191,927,093,499
Trade and other payables		460,398,593,034	1,042,052,585,157
▪ <i>Trade and other payables of the Group</i>	12	1,049,831,131	1,989,894,178
▪ <i>Trade and other payables relating to entrustment activities</i>	12	459,348,761,903	1,040,062,790,979
		623,566,998,156	1,234,390,134,141
Total liabilities		628,009,210,613	1,236,724,370,721
Total equity and liabilities		785,619,354,634	1,389,195,381,106

Prepared by:

Vu Hoai Anh
 Ms. Vu Hoai Anh
 Accounting Manager

Authorised by:

Nguyen Le Hang
 Ms. Nguyen Le Hang
 Chief Executive Officer

22 May 2014

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company

Consolidated statement of comprehensive income for the year ended 31 December 2013

	Note	2013 VND	2012 VND (Reclassified)
Income			
Fund management fees	13(a)	8,000,000,003	32,300,000,000
Portfolio management fees	13(b)	3,807,064,827	6,584,620,684
Fees from other services	13(c)	289,818,180	493,928,230
Interest income		3,657,633,157	10,532,980,286
Dividend income		769,117,000	11,340,570,508
Other operating income		253,218,324	388,077,702
		16,776,851,491	62,840,177,410
Loss on disposal of securities		(50,033,208,121)	(28,759,431,095)
Gain on revaluation of securities		23,237,198,143	1,652,297,819
Reversal of impairment loss/(impairment loss) on financial assets	14	33,274,225,373	(36,906,227,105)
Total income/(loss)		23,255,066,886	(2,573,182,971)
Operating expenses			
Personnel expenses		(4,054,881,266)	(6,597,800,527)
Depreciation and amortisation		(500,954,520)	(654,556,548)
Interest expenses		(9,597,642,416)	(29,749,262,239)
Other expenses		(3,337,736,820)	(4,271,424,422)
Total operating expenses		(17,491,215,022)	(41,273,043,736)
Profit/(loss) before tax		5,763,851,864	(43,846,226,707)
Income tax (expenses)/benefits	6	(4,944,805,763)	505,783,255
Profit/(loss) for the year		819,046,101	(43,340,443,452)
Other comprehensive income			
Fair value reserve (available-for-sale financial assets)			
▪ Net change in fair value		4,347,130,960	26,257,331,075
▪ Net amount reclassified to profit or loss		1,180,000,000	(17,269,421,545)
Income tax recognised in other comprehensive income		(1,207,043,425)	(2,246,977,382)
Other comprehensive income for the year, net of tax	15	4,320,087,535	6,740,932,148
Total comprehensive income/(loss) for the year		5,139,133,636	(36,599,511,304)

Prepared by:

Released 05
Ms. Vu Hoai Anh
Accounting Manager

22 May 2014

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

Authentified by:

 Ms. Nguyen Le Hinh
 Chief Executive Officer

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2013

Year ended 31 December 2013	Share capital VND	Share premium VND	Fair value reserve VND	Reserve for own shares VND	Retained earnings VND	Total VND
Balance at 1 January 2013	110,000,000,000	15,110,000	223,134,643	(639,210,000)	42,871,975,742	152,471,010,385
Total comprehensive income for the year	-	-	-	-	819,046,101	819,046,101
Profit for the year	-	-	-	-	819,046,101	819,046,101
Other comprehensive income						
<i>Fair value reserve (available-for-sale financial assets)</i>						
• Net change in fair value	-	-	4,347,130,960	-	-	4,347,130,960
• Net amount transferred to profit or loss	-	-	1,180,000,000	-	-	1,180,000,000
• Tax on other comprehensive income	-	-	(1,207,043,425)	-	-	(1,207,043,425)
Total comprehensive income for the year	-	-	4,320,087,535	-	819,046,101	5,139,133,636
Balance at 31 December 2013	110,000,000,000	15,110,000	4,543,222,178	(639,210,000)	43,691,021,843	157,610,144,021

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2013 (continued)

Year ended 31 December 2012	Share capital VND	Share premium VND	Fair value reserve VND	Reserve for own shares VND	Retained earnings VND	Total VND
Balance at 1 January 2012	110,000,000,000	15,110,000	(6,517,797,505)	(639,210,000)	86,212,419,194	189,070,521,689
Total comprehensive income for the year	-	-	-	-	(43,340,443,452)	(43,340,443,452)
Loss for the year	-	-	-	-	(43,340,443,452)	(43,340,443,452)
Other comprehensive income						
Fair value reserve (available-for-sale financial assets)						
• Net change in fair value	-	-	26,257,331,075	-	-	26,257,331,075
• Net amount transferred to profit or loss	-	-	(17,269,421,545)	-	-	(17,269,421,545)
• Tax on other comprehensive income	-	-	(2,246,977,382)	-	-	(2,246,977,382)
Total comprehensive loss for the year	-	-	6,740,932,148	-	(43,340,443,452)	(36,599,511,304)
Balance at 31 December 2012	110,000,000,000	15,110,000	263,384,643	(639,210,000)	42,871,975,742	152,471,010,385

Prepared by:


Ms. Vu Hanoi Anh
Accounting Manager

Prepared by:


Mr. Nguyen Le Hong
Chief Executive Officer

22 May 2014

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of cash flows for the year ended 31 December 2013

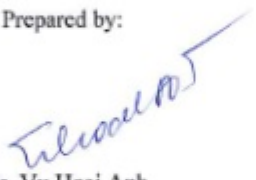
	2013 VND	2012 VND (Reclassified)
CASH FLOWS FROM OPERATING ACTIVITIES		
Profit/(loss) for the year	819,046,101	(43,340,443,452)
<i>Adjustments for:</i>		
Depreciation	500,954,520	652,334,340
Amortisation of intangible assets	-	2,222,208
(Reversal of impairment loss)/impairment loss on financial assets	(33,274,225,373)	36,906,227,105
Loss on disposal of securities	50,033,208,121	28,759,431,095
Gain on revaluation of securities	(23,237,198,143)	(1,052,297,819)
Dividend income	(769,117,000)	(11,840,570,508)
Interest income	(3,657,633,157)	(10,632,980,286)
Interest expenses	9,597,642,416	29,749,262,239
Other expenses	73,997,821	103,038,095
Gain on sale of equipment, fixtures and fittings	(230,023,664)	(235,000,000)
Income tax expenses/(benefit)	4,944,805,763	(505,783,255)
	4,801,457,405	28,565,439,762
<i>Changes in operating assets and liabilities</i>		
Inventories	4,264,657	20,076,646
Trade and other receivables	599,800,746,320	1,023,377,558,744
Prepayments	43,784,152	215,758,098
Trade and other payables	(579,436,043,769)	(1,154,173,482,506)
	25,214,208,765	(101,994,649,256)
Interest paid	-	(27,412,422,344)
Income tax paid	-	(6,662,957,716)
Net cash flows from operating activities	25,214,208,765	(136,070,029,316)
CASH FLOWS FROM INVESTING ACTIVITIES		
Interest received	3,141,124,709	5,944,825,390
Dividends received	769,117,000	11,840,570,508
Proceeds from sale of equipment, fixtures and fittings	19,500,000	177,885,148,245
Proceeds from sale of securities	70,460,857,115	11,531,181,837
Acquisition of securities	(45,711,296,019)	-
Acquisition of equipment, fixtures and fittings	(30,943,104)	(30,943,104)
Net cash flows from investing activities	28,648,359,701	207,170,782,876

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements


FPT Fund Management Joint Stock Company
Consolidated statement of cash flows for the year ended 31 December 2013 (continued)

	2013 VND	2012 VND
CASH FLOWS FROM FINANCING ACTIVITIES		
Proceeds from borrowings	-	17,402,627,819
Repayments of borrowings	(38,950,756,576)	(32,500,000,000)
Net cash flows from financing activities	(38,950,756,576)	(15,097,372,181)
Net increase in cash and cash equivalents	14,911,811,890	56,003,381,379
Cash and cash equivalents at the beginning of the year	66,347,061,735	10,343,680,356
Cash and cash equivalents at the end of the year (Note 9)	81,258,873,625	66,347,061,735

Prepared by:


 Ms. Vu Hoai Anh
Accounting Manager

Authorised by:


 Ms. Nguyen Le Hang
Chief Executive Officer

22 May 2014

The accompanying notes are an integral part of these consolidated financial statements

12

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

These notes form an integral part of, and should be read in conjunction with, the accompanying consolidated financial statements.

1. Reporting entity

FPT Fund Management Joint Stock Company ("the Company") is a joint stock company incorporated in Vietnam under the Establishment and Operation License No. 18/UBCK-GP dated 25 July 2007 issued by the State Securities Commission of Vietnam. The Company's Establishment and Operation License has been amended several times with the most recent is the amended Establishment and License No. 25/GPDC-UBCK dated 16 August 2013 issued by the State Securities Commission of Vietnam on changing the Company's head office.

The principal activities of the Company are carrying out investment activities in Vietnam, managing The Vietnam Japan Fund, entrusted investment funds and investment portfolios of entrustment clients and carrying out investment advisory activities.

As at 31 December 2013, the Group had 15 employees (31/12/2012: 14 employees).

2. Basis of preparation

(a) Statement of compliance

These consolidated financial statements have been prepared in accordance with International Financial Reporting Standards ("IFRSs"), and are not intended to submit to any State authorities in Vietnam.

These consolidated financial statements were authorised for issue by the Board of Management on 22 May 2014.

(b) Basis of measurement

These consolidated financial statements have been prepared on the historical cost basis except for the following material items in the statement of financial position:

- derivative financial instruments are measured at fair value;
- financial instruments at fair value through profit or loss are measured at fair value; and
- available-for-sale financial assets are measured at fair value.

(c) Functional and presentation currency

These consolidated financial statements are presented in VND which is the Company's functional currency.

(d) Use of estimates and judgements

The preparation of financial statements in conformity with IFRSs requires management to make judgments, estimates and assumptions that affect the application of accounting policies and the reported amounts of assets, liabilities, income and expenses. Actual results may differ from these estimates.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)**

Estimates and underlying assumptions are reviewed on an ongoing basis. Revisions to accounting estimates are recognised in the period in which the estimates are revised and in any future periods affected.

Information about assumptions and estimation uncertainties that have a significant risk of resulting in a material adjustment in the year ended 31 December 2013 is included in Note 14(d)(iv) and relates to the determination of fair value of financial instruments with significant unobservable inputs.

(e) Changes in accounting policy

The Group has adopted IFRS 13 - Fair Value Measurement and amendments to the standard, including any consequential amendments to the standard, with a date of initial application of 1 January 2013.

In accordance with the transitional provisions of IFRS 13, the Group has applied the new definition of fair value. The change had no significant impact on the measurements of the Group's assets and liabilities, but the Group has included new disclosures in the financial statements, which are required under IFRS 13. These new disclosure requirements are not included in the comparative information. However, to the extent that disclosures were required by other standards before the effective date of IFRS 13, the Group has provided the relevant comparative disclosures under those standards.

3. Significant accounting policies

Except for the changes explained in Note 2(e), the Group has consistently applied the following accounting policies to all periods presented in these consolidated financial statements.

(a) Basis of consolidation**(i) Subsidiaries**

Subsidiaries are investees controlled by the Group. The Group controls an investee if it is exposed to, or has rights to, variable returns from its involvement with the investee and has the ability to affect those returns through its power over the investee. The financial statements of subsidiaries are included in the consolidated financial statements from the date on which control commences until the date when control ceases.

(ii) Transactions eliminated on consolidation

Intra-group balances and transactions, and any unrealised income and expenses (except for foreign currency transaction gains or losses) arising from intra-group transactions, are eliminated in preparing the consolidated financial statements. Unrealised losses are eliminated in the same way as unrealised gains, but only to the extent that there is no evidence of impairment.

(b) Foreign currency transactions

Transactions in foreign currencies are translated to the respective functional currencies of the Company or subsidiaries at exchange rates at the dates of the transactions.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)**

Monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies at the reporting date are translated to the functional currency at the exchange rate at that date. The foreign currency gain or loss on monetary items is the difference between amortised cost in the functional currency at the beginning of the year, adjusted for effective interest and payments during the year, and the amortised cost in the foreign currency translated at the exchange rate at the end of the year.

Non-monetary assets and liabilities that are measured at fair value in a foreign currency are retranslated to the functional currency at the exchange rate at the date on which the fair value was determined. Non-monetary items that are measured based on historical cost in a foreign currency are translated using the exchange rate at the date of the transaction.

Foreign currency differences arising on translation are generally recognised in profit or loss. However, foreign currency differences arising from the translation of available-for-sale equity instruments is recognised in other comprehensive income.

(c) Revenue

Revenue includes revenue from fund management, investment portfolio management and fees from other services. Revenue is recognised to the extent that it is probable that the economic benefits will inflow to the Company and the revenue can be reliably measured. Revenue from management fee is recognised on accrual basis in accordance with terms and conditions of investment management contracts. Fees from other services are recognised when incurred.

(d) Interest income and interest expenses

Interest income and expense, including interest income from non-derivative financial assets at fair value through profit or loss, are recognised in profit or loss using the effective interest method. The effective interest rate is the rate that exactly discounts the estimated future cash payments and receipts through the expected life of the financial asset or liability (or, where appropriate, a shorter period) to the carrying amount of the financial asset or liability. When calculating the effective interest rate, the Group estimates future cash flows considering all contractual terms of the financial instrument, but not future credit losses. The calculation of the effective interest rate includes all fees and points paid or received that are an integral part of the effective interest rate. Transaction costs include incremental costs that are directly attributable to the acquisition or issue of a financial asset or liability.

Interest income and expenses presented in the statement of comprehensive income include:

- interest on financial assets and liabilities measured at amortised cost calculated on an effective interest basis; and
- interest on available-for-sale investment securities calculated on an effective interest basis.

Interest income and expense on all trading assets and liabilities are considered to be incidental to the Group's trading operations and are presented together with all other changes in the fair value of trading assets and liabilities in net trading income.

Fair value changes on other financial assets and liabilities carried at fair value through profit or loss, are presented in net income from other financial instruments at fair value through profit or loss in the statement of comprehensive income.

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

(e) Other revenue from investment activities

Dividend income is recognised in profit or loss on the date that the Group's right to receive payment is established, which in the case of quoted securities is normally the ex-dividend date.

Net gain from financial instruments at fair value through profit and loss includes all realised and unrealised fair value changes, but excludes interest and dividend income.

(f) Income tax expense

Income tax expense comprises current and deferred tax. It is recognised in profit or loss except to the extent that it relates to a business combination, or items recognised directly in equity or in other comprehensive income.

(i) Current tax

Current tax is the expected tax payable or receivable on the taxable income or loss for the year, using tax rates enacted or substantively enacted at the reporting date, and any adjustment to tax payable in respect of previous years. Current tax payable also includes any tax liability arising from the declaration of dividends.

(ii) Deferred tax

Deferred tax is recognised in respect of temporary differences between the carrying amounts of assets and liabilities for financial reporting purposes and the amounts used for taxation purposes.

Deferred tax is not recognised for:

- temporary differences on the initial recognition of assets or liabilities in a transaction that is not a business combination and that affects neither accounting nor taxable profit or loss; and
- temporary differences related to securities in subsidiaries to the extent that the Group is able to control the timing of the reversal of the temporary differences and it is probable that they will not reverse in the foreseeable future.

Deferred tax assets are recognised for unused tax losses, tax credits and deductible temporary differences to the extent that it is probable that future taxable profits will be available against which they can be utilised. Deferred tax assets are reviewed at each reporting date and are reduced to the extent that it is no longer probable that the related tax benefit will be realised.

Deferred tax is measured at the tax rates that are expected to be applied to temporary differences when they reverse, using tax rates enacted or substantively enacted at the reporting date.

The measurement of deferred tax reflects the tax consequences that would follow the manner in which the Group expects, at the reporting date, to recover or settle the carrying amount of its assets and liabilities. For investment property that is measured at fair value, the presumption that the carrying amount of the investment property will be recovered through sale has not been rebutted.

Deferred tax assets and liabilities are offset if there is a legally enforceable right to offset current tax liabilities and assets, and they relate to taxes levied by the same tax authority on the same taxable entity, or on different tax entities, but they intend to settle current tax liabilities and assets on a net basis or their tax assets and liabilities will be realised simultaneously.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****(iii) Tax exposures**

In determining the amount of current and deferred tax, the Group considers the impact of tax exposures, including whether additional taxes and interest may be due. This assessment relies on estimates and assumptions and may involve a series of judgements about future events. New information may become available that causes the Group to change its judgement regarding the adequacy of existing tax liabilities; such changes to tax liabilities will impact tax expenses in the year in which such a determination is made.

(g) Equipment, fixtures and fittings**(i) Recognition and measurement**

Items of equipment, fixtures and fittings are measured at cost less accumulated depreciation and any accumulated impairment losses.

Cost includes expenditure that is directly attributable to the acquisition of the asset. The cost of self-constructed assets includes the cost of materials and direct labour, any other costs directly attributable to bringing the assets to a working condition for their intended use and capitalised borrowing costs.

When parts of an item of equipment, fixtures and fittings have different useful lives, they are accounted for as separate items (major components) of equipment, fixtures and fittings.

Any gain or loss on disposal of an item of equipment, fixtures and fittings (calculated as the difference between the net proceeds from disposal and the carrying amount of the item) is recognised in profit or loss.

(ii) Subsequent costs

Subsequent expenditure is capitalised only when it is probable that the future economic benefits associated with the expenditure will flow to the Group. Ongoing repairs and maintenance are expensed as incurred.

(iii) Depreciation

Depreciation is calculated to write off the cost of items of equipment, fixtures and fittings less their estimated residual values using the straight-line method over their estimated useful lives, and is generally recognised in profit or loss.

The estimated useful lives of property, plant and equipment are as follows:

- | | |
|-------------------------|--------------|
| • Equipment | 3 - 12 years |
| • Fixtures and fittings | 2 - 3 years |

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****(h) Provisions**

A provision is recognised if, as a result of a past event, the Group has a present legal or constructive obligation that can be estimated reliably, and it is probable that an outflow of economic benefits will be required to settle the obligation. Provisions are determined by discounting the expected future cash flows at a pre-tax rate that reflects current market assessments of the time value of money and the risks specific to the liability. The unwinding of the discount is recognised as finance cost.

(i) Related parties

Parties are considered to be related if one party has the ability, directly or indirectly, to control the other party or exercise significant influence over the other party in making financial and operating decisions. Parties are also considered to be related if they are subject to common control or common significant influence.

Related parties include any entities and individuals owning, directly or indirectly, an interest in the voting power of the Company that gives them control or significant influence over the Company. Management and the members of the Board of Directors of the Company and its subsidiaries and close members of the family of these individuals and companies associated with these individuals, also constitute related parties. In considering each possible related party relationship, attention is directed to the substance of the relationship, and not merely the legal form.

(j) New standards and interpretations not yet adopted

A number of new standards, amendments to standards and interpretations are effective for annual periods beginning after 1 January 2013, and have not been applied in preparing these consolidated financial statements. Those which may be relevant to the Group are set out below. The Group does not plan to adopt these standards early.

IFRS 9 Financial Instruments (2010), IFRS 9 Financial Instruments (2009)

IFRS 9 (2009) introduces new requirements for the classification and measurement of financial assets. Under IFRS 9 (2009), financial assets are classified and measured based on the business model in which they are held and the characteristics of their contractual cash flows. IFRS 9 (2010) introduces additions relating to financial liabilities. The IASB currently has an active project to make limited amendments to the classification and measurement requirements of IFRS 9 and add new requirements to address the impairment of financial assets and hedge accounting.

IFRS 9 (2010 and 2009) are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2015, with early adoption permitted. The adoption of IFRS 9 (2010) is expected to have an impact on the Group's financial assets, but not any impact on the Group's financial liabilities.

(k) Derivative financial instruments

Derivative financial instruments arise from put option of securities. Derivative financial instruments are recognised initially at fair value at the date which the derivatives are entered into; attributable transaction costs are recognised in profit or loss as accrued. Subsequent to initial recognition, derivative financial instruments are remeasured to their fair values. The gain or loss on remeasurement to fair value is recognised immediately in the profit or loss.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****(l) Cash and cash equivalents**

Cash and cash equivalents comprise cash balances and highly liquid financial assets with original maturities of three months or less from the acquisition date that are subject to an insignificant risk of changes in their fair value, and are used by the Group in the management of its short-term commitments.

Cash and cash equivalents are carried at amortised cost in the statement of financial position.

(m) Financial assets and financial liabilities**(i) Recognition**

The Group initially recognises loans and receivables and entrusted funds on the date on which they are originated. All other financial instruments (including regular way purchases and sales of financial assets) are recognised on the trade date, which is the date on which the Group becomes a party to the contractual provisions of the instrument.

A financial asset or financial liability is measured initially at fair value plus, for an item not at fair value through profit or loss, transaction costs that are directly attributable to its acquisition or issue.

(ii) Classification**Financial assets**

The Group classifies its financial assets in one of the following categories:

- loans and receivables;
- held to maturity;
- available-for-sale; or
- at fair value through profit or loss, and within the category as:
 - held for trading; or
 - at fair value through profit or loss.

Financial liabilities

The Group classifies its financial liabilities as measured at amortised cost or fair value through profit or loss.

(iii) Derecognition**Financial assets**

The Group derecognises a financial asset when the contractual rights to the cash flows from the financial asset expire, or it transfers the rights to receive the contractual cash flows in a transaction in which substantially all of the risks and rewards of ownership of the financial asset are transferred or in which the Group neither transfers nor retains substantially all of the risks and rewards of ownership and it does not retain control of the financial assets.

On derecognition of a financial asset, the difference between the carrying amount of the asset (or the carrying amount allocated to the portion of the asset derecognised), and the sum of (i) the consideration received (including any new asset obtained less any new liability assumed) and (ii) any cumulative gain or loss that had been recognised in other comprehensive income is recognised

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)**

in profit or loss. Any interest in transferred financial assets that qualify for derecognition that is created or retained by the Group is recognised as a separate asset or liability.

The Group enters into transactions whereby it transfers assets recognised on its statement of financial position, but retains either all or substantially all of the risks and rewards of the transferred assets or a portion of them. In such cases, the transferred assets are not derecognised. Example of such transactions are securities lending, sale and repurchase transactions.

In transactions in which the Group neither retains nor transfers substantially all of the risks and rewards of ownership of a financial asset and it retains control over the asset. The Group continues to recognise the asset to the extent of its continuing involvement, determined by the extent to which it is exposed to changes in the value of the transferred asset.

In certain transactions the Group retains the obligation to service the transferred financial asset for a fee. The transferred asset is derecognised if it meets the derecognition criteria. An asset or liability is recognised for the servicing contract, if the servicing fee is more than adequate (asset) or is less than adequate (liability) for performing the servicing.

Financial liabilities

The Group derecognises a financial liability when its contractual obligations are discharged, or cancelled or expired.

(iv) Offsetting

Financial assets and liabilities are offset and the net amount presented in the statement of financial position when, and only when, the Group has a legal right to set off the amounts and it intends either to settle on a net basis or to realise the asset and settle the liability simultaneously.

Income and expenses are presented on a net basis only when permitted under IFRSs, or for gains or losses arising from a group of similar transactions such as in the Group's trading activities.

(v) Amortised cost measurement

The amortised cost of a financial asset or financial liability is the amount at which the financial asset or financial liability is measured at initial recognition, minus principal repayments, plus or minus the cumulative amortisation using the effective interest method of any difference between the initial amount recognised and the maturity amount, minus any reduction for impairment.

(vi) Fair value measurement**Policy applicable from 1 January 2013**

Fair value is the price that would be received to sell an asset or paid to transfer a liability in an orderly transaction between market participants at the measurement date in the principal or, in its absence, the most advantageous market to which the Group has access at that date. The fair value of a liability reflects its non-performance risk.

When available, the Group measures the fair value of an instrument using the quoted price in an active market for that instrument. A market is regarded as active if transactions for the asset or liability take place with sufficient frequency and volume to provide pricing information on an ongoing basis.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)**

If there is no quoted price in an active market, then the Group uses valuation techniques that maximise the use of relevant observable inputs and minimise the use of unobservable inputs. The chosen valuation technique incorporates all of the factors that market participants would take into account in pricing a transaction.

The best evidence of the fair value of a financial instrument at initial recognition is normally the transaction price – i.e. the fair value of the consideration given or received. If the Group determines that the fair value at initial recognition differs from the transaction price and the fair value is evidenced neither by a quoted price in an active market for an identical asset or liability nor based on a valuation technique that uses only data from observable markets, then the financial instrument is initially measured at fair value, adjusted to defer the difference between the fair value at initial recognition and the transaction price. Subsequently, that difference is recognised in profit or loss on an appropriate basis over the life of the instrument but no later than when the valuation is wholly supported by observable market data or the transaction is closed out.

If an asset or a liability measured at fair value has a bid price and an ask price, then the Group measures assets and long positions at a bid price and liabilities and short positions at an ask price.

Portfolios of financial assets and financial liabilities that are exposed to market risk and credit risk that are managed by the Group on the basis of the net exposure to either market or credit risk are measured on the basis of a price that would be received to sell a net long position (or paid to transfer a net short position) for a particular risk exposure. Those portfolio-level adjustments are allocated to the individual assets and liabilities on the basis of the relative risk adjustment of each of the individual instruments in the portfolio.

The fair value of a demand deposit is not less than the amount payable on demand, discounted from the first date on which the amount could be required to be paid.

The Group recognises transfers between levels of the fair value hierarchy as of the end of the reporting period during which the change has occurred.

Policy applicable before 1 January 2013

Fair value is the amount for which an asset could be exchanged, or a liability settled, between knowledgeable, willing parties in an arm's length transaction on the measurement date.

When available, the Group measures the fair value of an instrument using quoted prices in an active market for that instrument. A market is regarded as active if quoted prices are readily and regularly available and represent actual and regularly occurring market transactions on an arm's length basis.

If a market for a financial instrument is not active, then the Group establishes fair value using a valuation technique. The chosen valuation technique makes maximum use of market inputs, relies as little as possible on estimates specific to the Group, incorporates all factors that market participants would consider in setting a price and is consistent with accepted economic methodologies for pricing financial instruments.

The best evidence of the fair value of a financial instrument at initial recognition is the transaction price – i.e. the fair value of the consideration given or received. However, in some cases the initial estimate of fair value of a financial instrument on initial recognition may be different from its transaction price. If this estimated fair value is evidenced by comparison with other observable current market transactions in the same instrument (without modification or repackaging) or based on a valuation technique whose variables include only data from observable markets, then the difference is recognised in profit or loss on initial recognition of the instrument. In other cases, the fair value at initial recognition is considered to be the transaction price and the difference is not

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)**

recognised in profit or loss immediately but is recognised over the life of the instrument on an appropriate basis or when the instrument is redeemed, transferred or sold, or the fair value becomes observable.

If an asset or a liability measured at fair value has a bid price and an ask price, then the Group measures assets and long positions at a bid price and liabilities and short positions at an ask price. Where the Group has positions with offsetting risks, mid-market prices are used to measure the offsetting risk positions and a bid or ask price adjustment is applied only to the net open position as appropriate.

The fair value of a demand deposit is not less than the amount payable on demand, discounted from the first date on which the amount could be required to be paid.

(vii) Identification and measurement of impairment

At each reporting date, the Group assesses whether there is objective evidence that financial assets not carried at fair value through profit or loss are impaired. A financial asset or a group of financial assets is impaired when objective evidence demonstrates that a loss event has occurred after the initial recognition of the assets, and that the loss event has an impact on the future cash flows on the assets that can be estimated reliably.

Objective evidence that financial assets are impaired can include:

- significant financial difficulty of the borrower or issuer;
- default or delinquency by a borrower;
- the restructuring of a loan or receivables by the Group on terms that the Group would not otherwise consider;
- indications that a borrower or issuer will enter bankruptcy;
- the disappearance of an active market for a security; or
- observable data relating to a group of assets such as adverse changes in the payment status of borrowers or issuers in the Group, or economic conditions that correlate with defaults in the Group.

In addition, for an investment in an equity security, a significant or prolonged decline in its fair value below its cost is objective evidence of impairment. In general, the Group considers a decline of 20 percent to be significant and a period of nine months to be prolonged. However, in specific circumstances a smaller decline or a shorter period may be appropriate.

The Group considers evidence of impairment for loans and receivables at both a specific asset and collective level. All individually significant loans and receivables are assessed for specific impairment. Those found not to be specifically impaired are then collectively assessed for any impairment that has been incurred but not yet identified. Loans and receivables that are not individually significant are collectively assessed for impairment by grouping together loans and receivables with similar risk characteristics.

In assessing collective impairment the Group uses statistical modelling of historical trends of the probability of default, the timing of recoveries and the amount of loss incurred, and makes an adjustment if current economic and credit conditions are such that the actual losses are likely to be greater or lesser than is suggested by historical trends. Default rates, loss rates and the expected timing of future recoveries are regularly benchmarked against actual outcomes to ensure that they remain appropriate.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)**

Impairment losses on assets measured at amortised cost are calculated as the difference between the carrying amount and the present value of estimated future cash flows discounted at the asset's original effective interest rate.

If the terms of a financial asset are renegotiated or modified or an existing financial asset is replaced with a new one due to financial difficulties of the borrower then an assessment is made whether the financial asset should be derecognised. If the cash flows of the renegotiated asset are substantially different, then the contractual rights to cash flows from the original financial asset are deemed to have expired. In this case, the original financial asset is derecognised and the new financial asset is recognised at fair value. The impairment loss before an expected restructuring is measured as follows:

If the expected restructuring will not result in derecognition of the existing asset, then the estimated cash flows arising from the modified financial asset are included in the measurement of the existing asset based on their expected timing and amounts discounted at the original effective interest rate of the existing financial asset.

- If the expected restructuring results in derecognition of the existing asset, then the expected fair value of the new asset is treated as the final cash flow from the existing financial asset at the time of its derecognition. This amount is discounted from the expected date of derecognition to the reporting date using the original effective interest rate of the existing financial asset.

Impairment losses are recognised in profit or loss and reflected in an allowance account against loans and receivables. Interest on the impaired asset continues to be recognised through the unwinding of the discount. When an event occurring after the impairment was recognized causes the amount of impairment loss to decrease, then the decrease in impairment loss is reversed through profit or loss.

Impairment losses on available-for-sale investment securities are recognised by reclassifying the losses accumulated in the fair value reserve in equity to profit or loss. The cumulative loss that is reclassified from equity to profit or loss is the difference between the acquisition cost, net of any principal repayment and amortisation, and the current fair value, less any impairment loss recognised previously in profit or loss. Changes in impairment provisions attributable to application of the effective interest method are reflected as a component of interest income.

If, in a subsequent period, the fair value of an impaired available-for-sale debt security increases and the increase can be related objectively to an event occurring after the impairment loss was recognized, then the impairment loss is reversed through profit or loss; otherwise, any increase in fair value is recognized through other comprehensive income. Any subsequent recovery in the fair value of an impaired available-for-sale equity security is always recognised in other comprehensive income.

The Group writes off a loan or receivable balance, either partially or in all, and any related allowance for impairment losses, when they are determined that there is no realistic prospect of recovery.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****(n) Impairment of non-financial assets**

At each reporting date, the Group reviews the carrying amount of its non-financial assets (other than biological assets, inventories and deferred tax assets) to determine whether there is any indication of impairment. If any such indication exists, then the asset's recoverable amount is estimated.

For impairment testing, assets are grouped together into the smallest group of assets that generates cash inflows from continuing use that are largely independent of the cash inflows of other assets or CGUs.

The recoverable amount of an asset or CGU is the greater of its value in use and its fair value less costs to sell. 'Value in use' is based on the estimated future cash flows, discounted to their present value using a pre-tax discount rate that reflects current market assessments of the time value of money and the risks specific to the asset or CGU.

An impairment loss is recognised if the carrying amount of an asset or CGU exceeds its recoverable amount.

For other assets, an impairment loss is reversed only to the extent that the asset's carrying amount does not exceed the carrying amount that would have been determined, net of depreciation or amortisation, if no impairment loss had been recognised.

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

4. Equipment, fixtures and fittings

	Equipment VND	Fixtures and fittings VND	Total VND
Cost			
Balance at 1 January 2012	741,293,521	1,999,701,168	2,740,994,689
Additions	30,943,104	-	30,943,104
Disposals	(125,791,070)	-	(125,791,070)
Balance at 31 December 2012	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
Balance at 1 January 2013	646,445,555	1,999,701,168	2,646,146,723
Additions	-	209,686,000	209,686,000
Disposals	(181,354,818)	-	(181,354,818)
Reclassification to other non-current assets	(361,882,137)	-	(361,882,137)
Balance at 31 December 2013	103,208,600	2,209,387,168	2,312,595,768
Accumulated depreciation			
Balance at 1 January 2012	455,085,277	1,096,968,613	1,552,053,890
Depreciation for the year	135,037,449	517,296,891	652,334,340
Disposals	(109,073,070)	-	(109,073,070)
Balance at 31 December 2012	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
Balance at 1 January 2013	481,049,656	1,614,265,504	2,095,315,160
Depreciation for the year	71,030,957	429,923,563	500,954,520
Disposals	(138,660,158)	-	(138,660,158)
Reclassification to other non-current assets	(318,957,987)	-	(318,957,987)
Balance at 31 December 2013	94,462,468	2,044,189,067	2,138,651,535
Carrying amounts			
At 1 January 2012	286,208,244	902,732,555	1,188,940,799
At 31 December 2012	165,395,899	385,435,664	550,831,563
At 31 December 2013	8,746,132	165,198,101	173,944,233

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)

5. Securities

Securities of the Group

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND (Reclassified)
<i>Non-current securities</i>		
Equity securities - available-for-sale (i) (ii)	69,885,022,881	83,916,902,821
Individual allowance for impairment	(147,940,000)	(17,573,206,840)
	<u>69,737,082,881</u>	<u>66,343,695,981</u>
<i>Current securities</i>		
Investment securities at fair value through profit or loss (ii)	27,166,026,809	25,575,809,245
	<u>96,903,109,690</u>	<u>91,919,505,226</u>

Securities held on behalf of entrustment investors

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND (Reclassified)
<i>Non-current securities</i>		
Equity securities - available-for-sale (ii)	21,000,000,000	21,000,000,000
<i>Current securities</i>		
Equity securities - available-for-sale	402,868,422,952	707,801,930,713
	<u>423,868,422,952</u>	<u>728,801,930,713</u>

- (i) Included in this balance were securities amounting to VND5,275 million (31/12/2012: VND5,250 million) that the Group's management assessed that there were objective evidences of impairment. However, the Group's management has not completed an impairment test to determine whether any impairment losses should be recognised due to insufficient information for the calculation.
- (ii) The Group carried some securities of the Group amounting to VND47,607 million and those held on behalf of entrustment investors amounting to VND21,000 million at cost despite the requirement of IFRS 13 - Fair Value Measurement that such securities be measured at fair value. Further, as at 31 December 2013, the Group carried some securities of its own amounting to VND27,347 million and those held on behalf of entrustment investors amounting to VND153,012 million at fair value but was unable to provide sufficient evidence to support the fair value measurement for these securities.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)

The movement in the allowance for impairment in respect of available-for-sale investment securities of the Group during the year was as follows:

	2013 VND	2012 VND
Balance at 1 January	17,573,206,840	-
Utilisation (Note 14)	(17,425,266,840)	-
Addition (Note 14)	-	17,573,206,840
Balance at 31 December	147,940,000	17,573,206,840

6. Taxes

(i) Tax recognised in profit or loss

	2013 VND	2012 VND
Current tax expenses		
Current year	1,913,275,327	1,349,435,833
Deferred tax expenses/(benefits)		
Origination and reversal of temporary differences	3,031,530,436	(1,855,219,088)
	4,944,805,763	(505,783,255)

(ii) Reconciliation of effective tax rate

		2013 VND		2012 VND
Profit/(loss) before tax		5,763,851,864		(43,846,226,707)
Tax using the Group's tax rate	25.00%	1,440,962,966	25.00%	(10,961,556,677)
Effect of change in tax rate	(4.21%)	(242,783,918)	-	-
Effect of different tax rate in subsidiaries	(0.04%)	(2,426,319)	-	-
Non-deductible expenses	111.27%	6,413,560,345	(7.20%)	3,155,166,790
Non-taxable income	(3.34%)	(192,279,250)	6.75%	(2,960,142,627)
Effect of unrecognised deferred tax assets	-	-	(23.40%)	10,260,749,259
Utilised unrecognised deferred tax assets	(42.89%)	(2,472,228,061)	-	-
	85.79%	4,944,805,763	1.15%	(505,783,255)

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013 (continued)

(iii) *Recognised deferred tax assets and liabilities*

Deferred tax assets and liabilities are attributable to the following:

	Assets		Liabilities		Net	
	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Trade and other receivables	36,163,913	3,178,133,664	-	-	36,163,913	3,178,133,664
Financial assets at fair value through profit or loss	-	-	(2,440,790,817)	(1,976,125,000)	(2,440,790,817)	(1,976,125,000)
Available-for-sale financial assets	32,546,800	331,985,000	(1,281,421,640)	(74,378,215)	(1,248,874,840)	257,606,785
Loans and borrowings	526,043,130	-	-	(282,878,619)	526,043,130	(282,878,619)
Other items	65,621,583	-	-	-	65,621,583	-
Tax assets/(liabilities)	660,375,426	3,510,118,664	(3,722,212,457)	(2,333,381,834)	(3,061,837,031)	1,176,756,830

(iv) *Movement in deferred tax balances during the year*

	Balance as at 1/1/2012		Recognised on profit or loss		Recognised in other comprehensive income		Balance as at 31/12/2012		Recognised in other comprehensive income		Balances as at 31/12/2013	
	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND
Trade and other receivables	(38,927,086)	3,217,660,750	-	-	3,178,133,664	(3,141,969,751)	-	-	-	-	36,163,913	-
Financial assets at fair value through profit or loss	(553,256,107)	(1,622,868,893)	(1,622,868,893)	-	(1,976,125,000)	(464,665,817)	(2,440,790,817)	(2,440,790,817)	(1,506,481,625)	(1,506,481,625)	(2,440,790,817)	(2,440,790,817)
Available-for-sale financial assets	2,475,099,168	29,485,000	29,485,000	(2,246,977,383)	257,606,785	(464,665,817)	257,606,785	(1,248,874,840)	(1,506,481,625)	(1,506,481,625)	(1,248,874,840)	(1,248,874,840)
Loans and borrowings	(514,420,850)	231,542,231	231,542,231	-	(282,878,619)	808,921,749	(282,878,619)	808,921,749	-	-	526,043,130	526,043,130
Other items	-	-	-	-	-	65,621,583	-	65,621,583	-	-	65,621,583	65,621,583
	1,568,495,125	1,855,219,088	(2,246,977,383)	(2,246,977,383)	1,176,756,830	(2,732,092,236)	(2,732,092,236)	1,176,756,830	(1,506,481,625)	(1,506,481,625)	(3,061,837,031)	(3,061,837,031)

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

7. Trade and other receivables

Trade and other receivables of the Group

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Trade and other receivables by nature		
Trade account receivables	4,070,526,758	7,952,663,433
▪ Gross amount	5,421,129,992	7,952,663,433
▪ Impairment	(1,350,603,234)	-
Loans to customers (*)	149,122,357,611	197,781,989,767
▪ Gross amount	151,255,816,109	217,115,010,032
▪ Impairment	(2,133,458,498)	(19,333,020,265)
Other receivables	621,212,118	403,655,376
	<hr/> 153,814,096,487	<hr/> 206,138,308,576
Trade and other receivables by maturity		
Non-current (*)	149,743,569,729	149,919,513,880
▪ Gross amount	151,694,329,820	151,870,273,971
▪ Impairment	(1,950,760,091)	(1,950,760,091)
Current	4,070,526,758	56,218,794,696
▪ Gross amount	5,603,828,399	73,601,054,870
▪ Impairment	(1,533,301,641)	(17,382,260,174)
	<hr/> 153,814,096,487	<hr/> 206,138,308,576

- (*) Included in this balance were loans to customers amounting to VND149,122 million (31/12/2012: VND149,122 million) for which the Group's Management assessed that there were objective evidences of impairment. However, the Group's management has not completed an impairment test to determine whether any impairment losses should be recognised.

Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Trade and other receivables by nature:		
Other receivables	-	266,761,111,112
Trade and other receivables by maturity:		
Current	-	266,761,111,112
▪ Gross amount	57,841,664,666	324,602,775,778
▪ Impairment	(57,841,664,666)	(57,841,664,666)
	<hr/> -	<hr/> 266,761,111,112

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

The movement in the allowance for impairment in respect of trade and other receivables of the Group during the year was as follows:

	2013 VND	2012 VND
Opening balance	19,333,020,265	-
Impairment loss (reverted)/recognised (Note 14)	(15,848,958,533)	19,333,020,265
Closing balance	3,484,061,732	19,333,020,265

8. Derivative assets

These amounts represent put option of Hoang Anh Gia Lai Rubber ("HAG Rubber") shares. On 19 December 2011, the Group purchased 500,000 HAG Rubber shares at VND51,000/share. Under the put option provision, the Group can sell the HAG Rubber shares they purchased under following scenarios:

- In case HAG Rubber cannot go listed before 15 August 2015, Hoang Anh Gia Lai Joint Stock Company had the obligation to purchase this investment from the Group at cost plus interest equivalent to IRR = 20%.
- In case HAG Rubber go listed, within 6 months from the listed date, Mr. Doan Nguyen Duc (chairman of Hoang Anh Gia Lai Joint Stock Company) had the obligation to purchase this from the Group at cost plus interest equivalent to IRR = 10%.

The Group record these amounts at fair value but was unable to provide sufficient evidence to support the fair value measurement for these derivative assets.

9. Cash and cash equivalents

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Cash and cash equivalents of the Group		
Cash on hand	9,984,493	74,618,109
Bank balances	54,466,837,319	6,860,213,759
Call deposits	10,158,666,667	30,569,862,223
	64,635,488,479	37,504,694,091
Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors		
Bank balances	16,623,385,146	18,577,993,082
Call deposits	-	10,264,374,562
	16,623,385,146	28,842,367,644
	81,258,873,625	66,347,061,735

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****10. Capital and reserves**

The Group's chartered capital is VND110,000,000,000 which had been fully paid as at 31 December 2013 and 31 December 2012. The par value of share is VND10,000/share. Shareholders of the Company as at 31 December 2013 include SBI Ven Holdings Pte. Ltd. (49%), FPT Corporation (25%) and other shareholders. SBI Ven Holdings Pte. Ltd. is incorporated in Singapore and FPT Corporation is incorporated in Vietnam.

11. Borrowings

	31/12/2013	31/12/2012
	VND	VND
Current liabilities		
Loans from related parties		
- <i>Loans from a shareholder</i>	161,497,782,605	191,927,093,499

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013 (continued)

Terms and debt repayment schedule

Terms and conditions of outstanding loans were as follows:

	Currency	Nominal interest rate	Year of maturity	31/12/2013		31/12/2012	
				Face value VND	Carrying amount VND	Face value VND	Carrying amount VND
Loans from related parties							
<i>Loans from a shareholder</i>							
- Loan 1 (*)	VND	14%	2014	159,106,677,465	161,497,782,605	135,714,734,954	149,126,964,900
- Loan 2	VND	9%	2013	-	-	38,950,756,576	42,800,128,599
Total interest-bearing liabilities				159,106,677,465	161,497,782,605	174,665,491,530	191,927,093,499

(*) This represents a loan (including principal and interest) due to FPT Corporation with carrying amount of VND161,498 million (31/12/2012: VND149,127 million) which was overdue and the loan term has been extended several times by FPT Corporation and the most recent extension was to 19 March 2014. Although there was no written agreement that interest on the loan would be waived for the extension period, the Group has discontinued accruing interest expenses on this loan since 19 March 2013. Had the Group continued accruing interest expenses, additional interest expenses of VND18,393 million would have been accrued for the year ended 31 December 2013, retained profits as at 31 December 2013 and total comprehensive income for the year then ended would have decreased by the same amount.

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

12. Trade and other payables

Trade and other payables of the Group

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Non-current		
Other trade payables	720,000,000	-
Current		
Trade payables	30,353,535	446,028,565
▪ <i>Other trade payables</i>	30,353,535	169,428,787
▪ <i>Accrued expenses</i>	-	276,599,778
Other payables	1,019,477,596	1,543,865,613
▪ <i>Payables to employees</i>	297,000	227,100,000
▪ <i>Other current payables</i>	1,019,180,596	1,316,765,613
	1,049,831,131	1,989,894,178
	1,769,831,131	1,989,894,178

*Trade and other payables relating to entrustment activities***Trade and other payables to entrustment investors****Current**

Principals and interests payable to entrustment investors	456,668,745,992	1,034,251,021,636
---	-----------------	-------------------

Other payables on behalf of entrustment investors**Current**

Other payables	2,680,015,921	5,811,769,343
----------------	---------------	---------------

	459,348,761,913	1,040,062,790,979
--	-----------------	-------------------

Total	461,118,593,044	1,042,052,685,157
--------------	-----------------	-------------------

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)

13. Revenue from investment management

(a) Fund management fees

Fund management fees represent the management fund fee received from The Vietnam Japan Fund. The Group is currently managing The Vietnam Japan Fund, an investment fund co-founded by SBI Japanese Corporation and FPT Corporation with the total charter capital of VND1,600,000,000,000.

According to the Charter of the Fund, the Group is authorised by inventors to undertake all investment activities in Vietnam in line with the objectives set forth in the Charter. The custodian bank of the Fund is Deutsche Bank AG, Ho Chi Minh City branch.

(b) Investment portfolio management fees

	2013 VND	2012 VND
Tien Phong Joint Stock Commercial Bank	223,740,743	3,128,232,033
Agribank Securities Joint Stock Company	109,970,960	-
Ocean Joint Stock Commercial Bank	-	997,260,274
FPT Investment Limited Company	2,445,542,221	2,469,566,210
Other corporate and individual investors	1,027,810,903	89,562,167
	<u>3,807,064,827</u>	<u>6,684,620,684</u>

(c) Fees from other services

Fees from other services represent the annual management fee from business contractual agreement between FC Invest Company Limited, a subsidiary of the Group and FPT Corporation to invest in shares and other fees received from management activities provided for several local real estate companies.

14. Reversal of impairment loss/(impairment loss) on financial assets

	2013 VND	2012 VND
Reversal of impairment loss/(impairment loss) on securities (Note 5)	17,425,266,840	(17,573,206,840)
Reversal of impairment loss/(impairment loss) on receivables (Note 7)	15,848,958,533	(19,333,020,265)
	<u>33,274,225,373</u>	<u>(36,906,227,105)</u>

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

15. Other comprehensive income

	Fair value reserve VND	Total other comprehensive income VND
2013		
Net change in fair value of available-for-sale financial assets, net of tax	3,399,687,535	3,399,687,535
Net change in fair value of available-for-sale financial assets reclassified to profit or loss, net of tax	920,400,000	920,400,000
Total other comprehensive income, net of tax	4,320,087,535	4,320,087,535
2012		
Net change in fair value of available-for-sale financial assets, net of tax	19,692,998,307	19,692,998,307
Net change in fair value of available-for-sale financial assets reclassified to profit or loss, net of tax	(12,952,066,159)	(12,952,066,159)
Total other comprehensive loss, net of tax	6,740,932,148	6,740,932,148

16. Financial instruments**Financial risk management****(a) Overview**

The Group has exposure to the following risks arising from financial instruments:

- credit risk
- liquidity risk
- market risk

This note presents information about the Group's exposure to each of the above risks, the Group's objectives, policies and processes for measuring and managing risk, and the Group's management of capital.

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

Risk management framework

The Group's Board of Management has overall responsibility for the establishment and oversight of the Group's risk management framework. The Board of Management has established the Risk Management Committee, which is responsible for developing and monitoring the Group's risk management policies. The committee reports regularly to the Board of Management on its activities.

The Group's risk management policies are established to identify and analyse the risks faced by the Group, to set appropriate risk limits and controls, and to monitor risks and adherence to limits. Risk management policies and systems are reviewed regularly to reflect changes in market conditions and the Group's activities. The Group, through its training and management standards and procedures, aims to develop a disciplined and constructive control environment in which all employees understand their roles and obligations.

(b) Credit risk

Credit risk is the risk of financial loss to the Group if a customer or counterparty to a financial instrument fails to meet its contractual obligations, and arises principally from the Group's receivables from customers and investment securities.

(i) Exposure to credit risk

The carrying amount of financial assets represents the maximum credit exposure. The maximum exposure to credit risk at the end of the reporting period was as follows:

	Carrying amount	
	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Trade and other receivables (Note 7)	153,814,096,487	472,899,419,688
<i>Trade and other receivables of the Group</i>	<i>153,814,096,487</i>	<i>206,138,308,576</i>
<i>Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors</i>	<i>-</i>	<i>266,761,111,112</i>
Cash and cash equivalents	81,248,889,132	66,272,443,626
<i>Cash at banks of the Group</i>	<i>64,625,503,986</i>	<i>37,430,075,982</i>
<i>Cash at banks held on behalf of entrustment investors</i>	<i>16,623,385,146</i>	<i>28,842,367,644</i>
	<u>235,062,985,619</u>	<u>539,171,863,314</u>

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013**

(continued)

(ii) Trade and other receivables

The Group's exposure to credit risk is influenced mainly by the individual characteristics of each customer. However, management also considers the demographics of the Group's customer base, including the default risk of the industry and country in which customers operate, as these factors may have an influence on credit risk.

The Group establishes an allowance for impairment that represents its estimate of incurred losses in respect of trade and other receivables. The main components of this allowance are a specific loss component that relates to individually significant exposures, and a collective loss component established for groups of similar assets in respect of losses that have been incurred but not yet identified. The collective loss allowance is determined based on historical data of payment statistics for similar financial assets.

Impairment losses

The aging of trade and other receivables at the end of the reporting period that were not impaired was as follows:

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Neither past due nor impaired	3,341,135,642	275,117,429,921

Trade and other receivables that are neither past due nor impaired are mainly related to a wide range of customers for whom there was no recent history of default. Management believes that those receivables are of high credit quality.

The allowance accounts in respect of trade and other receivables is used to record impairment losses unless the Group is satisfied that no recovery of the amount owing is possible; at that point the amounts are considered irrecoverable and are written off against the financial asset directly.

The aging of trade and other receivables at the end of the reporting period that were impaired was as follows:

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Not past due but impaired (*)	149,122,357,611	149,122,357,611
Past due 91-120 days	834,123,403	-
Past due 121-180 days	-	48,263,152,325
Past due 181-360 days	120,000,000	396,479,831
Past due more than 360 days	396,479,831	-
	150,472,960,845	197,781,989,767

- (*) Represents the loans to customers for which the Group's management assessed that there were objective evidences of impairment. However, the Group's management was not able to complete an impairment test to determine whether impairment losses should be recognised, due to insufficient of information for the calculations.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****Cash and cash equivalents**

The Group held its own cash and cash equivalents of VND64,635 million at 31 December 2013 (31/12/2012: VND37,505 million), and held cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors of VND16,623 million at 31 December 2013 (31/12/2012: VND28,842 million) which represents its maximum credit exposure on these assets. The cash and cash equivalents are held with banks and financial institution counterparties.

(c) Liquidity risk

Liquidity risk is the risk that the Group will encounter difficulty in meeting the obligations associated with its financial liabilities that are settled by delivering cash or another financial asset. The Group's approach to managing liquidity is to ensure, as far as possible, that it will always have sufficient liquidity to meet its liabilities when due, under both normal and stressed conditions, without incurring unacceptable losses or risking damage to the Group's reputation.

The following are the remaining contractual maturities at the end of the reporting period of financial liabilities, including estimated interest payments and excluding the impact of netting agreements:

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013 (continued)

31 December 2013

	Carrying amount VND	Total VND	Contractual cash flows	
			2 months or less VND	2-12 months VND
Non-derivative financial liabilities				
Unsecured borrowings from related parties and other companies	161,497,782,605	161,497,782,605	-	161,497,782,605
Trade and other payables	461,118,593,034	461,118,593,034	1,769,831,131	459,348,761,903
	622,616,375,639	622,616,375,639	1,769,831,131	620,846,544,508

31 December 2012

	Carrying amount VND	Total VND	Contractual cash flows	
			2 months or less VND	2-12 months VND
Non-derivative financial liabilities				
Unsecured borrowings from related parties and other companies	191,927,093,499	199,215,965,246	-	199,215,965,246
Trade and other payables	1,042,052,685,157	1,042,052,685,157	1,989,894,178	1,040,062,790,979
	1,233,979,778,656	1,241,268,650,403	1,989,894,178	1,239,278,756,225

FPT Fund Management Joint Stock Company

Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013

(continued)

(d) Market risk

Market risk is the risk that changes in market prices, such as foreign exchange rates, interest rates and equity prices will affect the Group's income or the value of its holdings of financial instruments. The objective of market risk management is to manage and control market risk exposures within acceptable parameters, while optimising the return.

(i) Currency risk

Currency risk is the risk that the value of a financial instrument will fluctuate due to changes in foreign exchange rates. The Group was incorporated and operates in Vietnam, with VND as its reporting currency. Meanwhile, the Assets - Resources Structure of the Group includes other currencies (e.g. USD, EUR, AUD, etc.) and thus the Group has currency risks.

As at 31 December 2013 and 2012, the Company's management assessed that the Group's exposure to currency risk is not significant.

(ii) Interest rate risk

At the end of the reporting period the interest rate profile of the Group's interest-bearing financial instruments as reported to the management of the Group was as follows:

	Nominal amount	
	2013 VND	2012 VND
Fixed rate instruments		
Financial assets	230,371,246,743	264,054,433,393
Cash and cash equivalent	81,248,889,132	66,272,443,626
- Cash and cash equivalents of the Group	64,625,503,986	37,430,075,982
- Cash and cash equivalents held on behalf of enfranchisement investors	16,623,385,146	28,842,367,644
Loans to customers	149,122,357,611	197,781,989,767
Financial liabilities	(161,497,782,605)	(191,927,093,499)
Borrowings	(161,497,782,605)	(191,927,093,499)
	<hr/>	<hr/>
	68,873,464,138	72,127,339,894

Fair value sensitivity analysis for fixed rate instruments

The Group does not account for any fixed rate financial assets and liabilities at fair value through profit or loss. Therefore a change in interest rates at the end of the reporting period would not affect profit or loss.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****Equity price risk**

Equity price risk arises from available-for-sale equity securities as well as securities at fair value through profit or loss. Management of the Group monitors equity securities in its investment portfolio based on market indices. Material securities within the portfolio are managed on an individual basis and all buy and sell decisions are approved by the Group's management.

The Group attempt to limit its risks through a number of strategies. The Group practice portfolio diversification, and have adopted a range of appropriate investment restrictions and policies.

(iii) Accounting classifications and fair values**Fair value and carrying amount**

The fair values of financial assets and liabilities, together with the carrying amount shown in the statements of financial positions, are as follows:

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013 (continued)

31 December 2013

	At fair value through profit or loss		Loans and receivables		Available-for-sale		Other amortised costs		Total carrying amount		Fair value	
	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND	VND
Cash and cash equivalents	-	-	81,258,873,625	-	-	-	-	-	-	81,258,873,625	-	81,258,873,625
- Cash and cash equivalents of the Group	-	-	64,635,488,479	-	-	-	-	-	-	64,635,488,479	-	64,635,488,479
- Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors	-	-	16,623,385,146	-	-	-	-	-	-	16,623,385,146	-	16,623,385,146
Trade and other receivables	-	-	153,814,096,487	-	-	-	-	-	-	153,814,096,487	-	153,814,096,487
- Trade and other receivables of the Group	-	-	153,814,096,487	-	-	-	-	-	-	153,814,096,487	-	153,814,096,487
- Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Securities of the Group	27,166,026,809	-	-	69,737,082,881	-	-	-	-	-	96,903,109,690	-	96,903,109,690
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	-	69,737,082,881	-	-	-	-	-	69,737,082,881	-	69,737,082,881
- Securities at fair value through profit or loss	27,166,026,809	-	-	-	-	-	-	-	-	27,166,026,809	-	27,166,026,809
Securities held on behalf of entrustment investors	-	-	-	423,868,422,952	-	-	-	-	-	423,868,422,952	-	423,868,422,952
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	-	423,868,422,952	-	-	-	-	-	423,868,422,952	-	423,868,422,952
Derivative assets	9,428,476,903	-	-	18,856,953,805	-	-	-	-	-	28,285,430,708	-	28,285,430,708
- Derivative assets of the Group	9,428,476,903	-	-	-	-	-	-	-	-	9,428,476,903	-	9,428,476,903
- Derivative assets held on behalf of entrustment investors	-	-	-	18,856,953,805	-	-	-	-	-	18,856,953,805	-	18,856,953,805
	36,594,503,712	235,072,970,112	512,462,459,638	-	-	-	-	-	-	784,129,933,462	-	784,129,933,462
Borrowings	-	-	-	161,497,782,602	-	-	-	-	-	161,497,782,602	-	161,497,782,602
Trade and other payables	-	-	-	461,118,593,034	-	-	-	-	-	461,118,593,034	-	461,118,593,034
- Trade and other payables of the Group	-	-	-	1,769,831,131	-	-	-	-	-	1,769,831,131	-	1,769,831,131
- Trade and other payables relating to entrustment activities	-	-	-	459,348,761,903	-	-	-	-	-	459,348,761,903	-	459,348,761,903
	-	-	-	622,616,375,636	-	-	-	-	-	622,616,375,636	-	622,616,375,636

(*) The Group has not determined fair value of these balances because it has not been able to obtain sufficient market information. Fair value of these financial instruments may be materially different from their carrying amounts.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013 (continued)

31 December 2012

	At fair value through profit or loss		Loans and receivables		Available-for-sale		Other amortised costs		Total carrying amount		Fair value	
	VND	(Reclassified)	VND		VND	(Reclassified)	VND		VND		VND	
Cash and cash equivalents	-	-	66,347,061,735	-	-	-	-	-	66,347,061,735	-	66,347,061,735	-
- Cash and cash equivalents of the Group	-	-	37,504,694,091	-	-	-	-	-	37,504,694,091	-	37,504,694,091	-
- Cash and cash equivalents held on behalf of entrustment investors	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Trade and other receivables	-	-	28,842,367,644	-	-	-	-	-	28,842,367,644	-	28,842,367,644	-
- Trade and other receivables of the Group	-	-	472,899,419,688	-	-	-	-	-	472,899,419,688	-	472,899,419,688	(*)
- Trade and other receivables held on behalf of entrustment investors	-	-	206,138,308,576	-	-	-	-	-	206,138,308,576	-	206,138,308,576	(*)
Securities of the Group	25,575,809,245	-	266,761,111,112	-	66,343,695,981	-	-	-	266,761,111,112	-	266,761,111,112	(*)
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	-	-	66,343,695,981	-	-	-	66,343,695,981	-	66,343,695,981	(*)
- Securities at fair value through profit or loss	25,575,809,245	-	-	-	-	-	-	-	25,575,809,245	-	25,575,809,245	(*)
Securities held on behalf of entrustment investors	-	-	-	-	728,801,930,713	-	-	-	728,801,930,713	-	728,801,930,713	(*)
- Corporate equity securities - available-for-sale	-	-	-	-	728,801,930,713	-	-	-	728,801,930,713	-	728,801,930,713	(*)
Derivative assets	7,828,690,755	-	-	-	15,657,381,510	-	-	-	23,486,072,265	-	23,486,072,265	-
- Derivative assets of the Group	7,828,690,755	-	-	-	-	-	-	-	7,828,690,755	-	7,828,690,755	-
- Derivative assets held on behalf of entrustment investors	-	-	-	-	15,657,381,510	-	-	-	15,657,381,510	-	15,657,381,510	-
Borrowings	33,404,500,000	-	539,246,481,423	-	810,803,008,204	-	-	-	1,383,453,989,627	-	1,383,453,989,627	(*)
Trade and other payables	-	-	-	-	-	-	191,927,093,499	-	191,927,093,499	-	191,927,093,499	(*)
- Trade and other payables of the Group	-	-	-	-	-	-	1,042,052,685,157	-	1,042,052,685,157	-	1,042,052,685,157	(*)
- Trade and other payables relating to entrustment activities	-	-	-	-	-	-	1,989,894,178	-	1,989,894,178	-	1,989,894,178	(*)
Derivative liabilities	-	-	-	-	-	-	1,040,062,790,979	-	1,040,062,790,979	-	1,040,062,790,979	(*)
- Derivative liabilities of the Group	-	-	-	-	-	-	1,233,979,778,656	-	1,233,979,778,656	-	1,233,979,778,656	(*)
- Derivative liabilities held on behalf of entrustment investors	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(*) The Group has not determined fair value of these balances because it has not been able to obtain sufficient market information. Fair value of these financial instruments may be materially different from their carrying amounts.

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013****(continued)****Interest rates used for determining fair value**

The interest rates used to discount estimated cash flows, where applicable, are based on the appropriate market rates at the end of the reporting period plus an appropriate credit spread, and were as follows:

	31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Investments	6.44%	14%
Derivative assets	6.44%	14%

Fair value hierarchy

The fair values of financial assets and financial liabilities that are traded in active markets are based on quoted market prices or dealer price quotations. For all other financial instruments, the Group determines fair values using other valuation techniques.

For financial instruments that trade infrequently and have little price transparency, fair value is less objective, and requires varying degrees of judgement depending on liquidity, concentration, uncertainty of market factors, pricing assumptions and other risks affecting the specific instrument.

The Company measures fair values using the following fair value hierarchy, which reflects the significance of the inputs used in making the measurements.

- Level 1: inputs that are quoted market prices (unadjusted) in active markets for identical instruments.
- Level 2: inputs other than quoted prices included within Level 1 that are observable either directly (i.e. as prices) or indirectly (i.e. derived from prices). This category includes instruments valued using: quoted market prices in active markets for similar instruments; quoted prices for identical or similar instruments in markets that are considered less than active; or other valuation techniques in which all significant inputs are directly or indirectly observable from market data.
- Level 3: inputs that are unobservable. This category includes all instruments for which the valuation technique includes inputs not based on observable data and the unobservable inputs have a significant effect on the instrument's valuation. This category includes instruments that are valued based on quoted prices for similar instruments for which significant unobservable adjustments or assumptions are required to reflect differences between the instruments.

Valuation techniques include net present value and discounted cash flow models, comparison with similar instruments for which market observable prices exist.

The objective of valuation techniques is to arrive at a fair value measurement that reflects the price that would be received to sell the asset or paid to transfer the liability in an orderly transaction between market participants at the measurement date.

The table below analyses financial instruments measured at fair value at the reporting date, by the level in the fair value hierarchy into which the fair value measurement is categorised:

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)

31 December 2013	Level 1 VND	Level 2 VND	Level 3 VND	Total VND
Of the Group				
Equity securities - available-for-sale	22,130,103,000	-	47,606,979,881	69,737,082,881
Securities at fair value through profit or loss	-	-	27,166,026,809	27,166,026,809
Derivative assets	-	-	9,428,476,903	9,428,476,903
	<u>22,130,103,000</u>	<u>-</u>	<u>84,201,483,593</u>	<u>106,331,586,593</u>
Held on behalf of entrustment investors				
Equity securities - available-for-sale	98,849,852,000	-	325,018,570,952	423,868,422,952
Derivative assets	-	-	18,856,953,805	18,856,953,805
	<u>98,849,852,000</u>	<u>-</u>	<u>343,875,524,757</u>	<u>442,725,376,757</u>
Total	<u>120,979,955,000</u>	<u>-</u>	<u>428,077,008,350</u>	<u>549,056,963,350</u>
31 December 2012 (Reclassified)				
	Level 1 VND	Level 2 VND	Level 3 VND	Total VND
Of the Group				
Equity securities - available-for-sale	18,100,426,100	-	48,243,269,881	66,343,695,981
Securities at fair value through profit or loss	-	25,575,809,245	-	25,575,809,245
Derivative assets	-	7,828,690,755	-	7,828,690,755
	<u>18,100,426,100</u>	<u>33,404,500,000</u>	<u>48,243,269,881</u>	<u>99,748,195,981</u>
Held on behalf of entrustment investors				
Equity securities - available-for-sale	223,703,964,954	51,151,640,724	453,946,325,035	728,801,930,713
Derivative assets	-	15,657,381,510	-	15,657,381,510
	<u>223,703,964,954</u>	<u>66,809,022,234</u>	<u>453,946,325,035</u>	<u>744,459,312,223</u>
Total	<u>241,804,391,054</u>	<u>100,213,522,234</u>	<u>502,189,594,916</u>	<u>844,207,508,204</u>

FPT Fund Management Joint Stock Company**Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013**

(continued)

Reconciliation

The following table shows a reconciliation from the beginning balances to the ending balances for fair value measurements in Level 3 of the fair value hierarchy:

	2013 VND	2012 VND
Securities and derivative assets of the Group		
Opening balance at 1 January	48,243,269,881	109,344,923,772
Addition in the year	35,958,213,712	-
Sold during the year	-	(61,101,653,891)
Closing balance at 31 December	84,201,483,593	48,243,269,881

	2013 VND	2012 VND
Securities and derivative assets of the entrustment investors		
Opening balance at 1 January	453,946,325,035	369,199,994,322
Sold during the year	(110,070,800,278)	-
Transfers from Level 2	-	84,746,330,713
Closing balance at 31 December	343,875,524,757	453,946,325,035

As at 31 December 2013, the fair value of the listed shares held by the Group is VND22,130 million (31 December 2012: VND18,100 million) by referencing to the quoted market price available at the year end from the Ho Chi Minh City Stock Exchange.

For investment securities that do not have directly observable market value, the Group obtained reference prices from different brokers or utilizes other valuation techniques to determine fair value. Where available, securities are valued using inputs proxies from the same or closely rated underlying or inputs proxied from a different underlying. For certain instruments which can not be proxied, the positions are valued using non-market observable inputs.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)

(iv) *Unobservable inputs used in measuring fair value*

The table below sets out information about significant unobservable inputs used at 31 December 2013 in measuring financial instruments categorised as Level 3 in the fair value hierarchy.

Type of financial instrument	Fair values at 31 December 2013 VND	Valuation technique	Significant unobservable input
<i>Securities of the Group</i>			
Available-for-sale securities	47,606,979,881	Cost	-
At fair value through profit or loss securities	27,166,026,809	Comparable Price	Increase rate in share price
<i>Securities held on behalf of entrustment investors</i>			
Available-for-sale securities	152,856,567,333	Average quoted price	Quoted price
Available-for-sale securities	96,829,950,000	P/E	Liquidity discount rate
At fair value through profit or loss securities	54,332,053,618	Comparable Price	Increase rate in share price
<i>Derivative assets</i>			
Derivative assets of the Group	9,428,476,903	Black-Scholes model	Market interest rate
Derivative assets held on behalf of entrustment investors	18,856,953,805	Black-Scholes model	Market interest rate

17. Contingent liability

The Group had deposits originally amounting to VND57,842 million as at 31 December 2013 (31/12/2012: VND57,842 million) at a local securities company under bond purchasing contracts on behalf of the Group's entrustment investors and the securities company failed to repay the deposits. The Group assessed and recorded the fair value of this receivable from the securities company as nil as at 31 December 2013 and 2012. However, in 2012, one of the Group's entrustment investors who had interest in a deposit balance of VND33,775 million according to the Group's accounting records book as at 31 December 2013 and 31 December 2012 among the above mentioned total deposits issued official letters to the Company requesting for repayment of original entrusted amount related to the above deposits of VND42,656 million (instead of VND33,775 million as per the Group's accounting records) and accrued interest of VND9,930 million (instead of nil as per the Group's accounting records). At the report date, the two parties have not settled the difference and there is a material uncertainty about whether the Group has obligation to compensate the entrustment investor for potential losses arising from the above-mentioned deposits and the difference between claimed amounts by entrustment investor and the Group's recorded amounts. The consolidated financial statements do not include any provision for this contingent liability.

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)

18. Subsidiaries

As at 1 January 2013, the Company had four (directly and indirectly) wholly-owned subsidiaries including MZ One Member Company Limited, CF One Member Company Limited, FC Invest Company Limited and FF Investment Joint Stock Company. According to the resolution of the Board of Directors dated 7 March 2013, the Company is requested to transfer its capital contribution at MZ One Member Company Limited to its partner. On 13 June 2013, MZ One Member Company Limited officially changed its owner and was no longer a subsidiary of the Company.

As at 31 December 2013/2012, the Company had the following subsidiaries:

	Country of incorporation	% of equity owned and voting rights	
		31/12/2013	31/12/2012
CF One Member Company Limited	Vietnam	100%	100%
FC Invest Company Limited	Vietnam	100%	100%
FF Investment Joint Stock Company	Vietnam	100%	100%
MZ One Member Company Limited	Vietnam	-	100%

19. Related parties

Significant related party transactions

	Relationship	Transaction value	
		2013 VND	2012 VND
Revenue from entrustment fees			
FPT Telecom Joint Stock Company	Related company	-	16,767,123
FPT Online Services Joint Stock Company	Related company	-	40,109,586
FPT Investment Company Limited	Related company	1,023,910,587	2,469,566,210
FPT City Da Nang Joint Stock Company	Related company	-	4,657,534
Interest expense			
FPT Corporation	Shareholder	5,962,857,295	27,819,021,992
Key management's remuneration	Board of Directors	1,161,259,500	1,680,300,000

Significant related party balances

	Relationship	Balance outstanding as at	
		31/12/2013 VND	31/12/2012 VND
Capital management from entrustments			
FPT Telecom Joint Stock Company	Related company	-	6,000,000,000
FPT Online Joint Stock Company	Related company	-	3,700,000,000
FPT Investment Limited Company	Related company	-	560,993,585,498
Borrowings			
FPT Corporation	Shareholder	161,497,782,605	191,927,093,499

FPT Fund Management Joint Stock Company
Notes to the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2013
(continued)

20. Corresponding figures

Certain corresponding figures have been reclassified to conform with the current year's presentation. A comparison of the amounts previously reported and as reclassified is as follows:

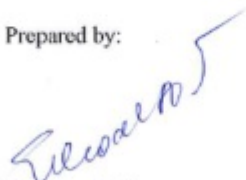
Consolidated statement of financial position

	31/12/2012 (as reclassified)	31/12/2012 (as previously reported)
	VND	VND
Current assets		
Securities		
Securities of the Group	25,575,809,245	33,404,500,000
Securities held on behalf of entrustment investors	707,801,930,713	723,459,312,223
Derivative assets		
Derivative assets of the Group	7,828,690,755	-
Derivative assets held on behalf of entrustment investors	15,657,381,510	-

Consolidated statement of comprehensive income


	31/12/2012 (as reclassified)	31/12/2012 (as previously reported)
	VND	VND
Total income/(loss)	(2,573,182,971)	34,333,044,134
Total operating expenses	(41,273,043,736)	(78,179,270,841)

Prepared by:


 Ms. Vu Hoai Anh
 Accounting Manager

22 May 2014




 Ms. Nguyen Le Hang
 Chief Executive Officer

第2 その他の関係法人の概況

1 名称、資本金の額及び事業の内容

<訂正前>

1. メープルズエフエス・リミテッド (MaplesFS Limited) (「受託会社」)

(1) 資本金の額

2013年7月末日現在の授權資本金は50,000米ドル(4,898千円)である。

(2) 事業の内容

受託会社は、ケイマン諸島において設立された。受託会社は、ケイマン諸島の銀行・信託会社法(2009年改正)の規定に基づき、信託業務を行うための免許およびミューチュアル・ファンド法(2011年改正)に基づくミューチュアル・ファンドの事務管理会社としての免許を有している。

2. シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店 (Citibank N.A., Hanoi Branch) (「保管会社」)

(1) 資本金の額

2013年7月末日現在、シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店(Citibank N.A., Hanoi Branch)の資本金の額は15,000,000米ドル(1,469,400千円)である。

(中略)

3. メープルズ・ファンド・サービシズ(ケイマン)リミテッド(Maples Fund Services (Cayman) Limited) (「管理事務代行会社」)

(1) 資本金の額

2013年7月末日現在の授權資本金は50,000米ドル(4,898千円)である。

(中略)

4. ニュース証券株式会社(「日本における販売会社」および「代行協会員」)

(1) 資本金の額

2013年7月末日現在、8億7,750万円

(後略)

<訂正後>

1. メープルズエフエス・リミテッド (MaplesFS Limited) (「受託会社」)

(1) 資本金の額

2014年4月末日現在の授權資本金は50,000米ドル(5,111千円)である。

(2) 事業の内容

受託会社は、ケイマン諸島において設立された。受託会社は、ケイマン諸島の銀行・信託会社法(2013年改正)の規定に基づき、信託業務を行うための免許およびミューチュアル・ファンド法(2013年改正)に基づくミューチュアル・ファンドの事務管理会社としての免許を有している。

2. シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店 (Citibank N.A., Hanoi Branch) (「保管会社」)

(1) 資本金の額

2013年7月末日現在、シティバンク・エヌ・エー、ハノイ支店(Citibank N.A., Hanoi Branch)の資本金の額は15,000,000米ドル(1,533,150千円)である。

(中略)

3. メープルズ・ファンド・サービシズ(ケイマン)リミテッド(Maples Fund Services (Cayman) Limited) (「管理事務代行会社」)

(1) 資本金の額

2014年4月末日現在の授權資本金は50,000米ドル(5,111千円)である。

(後略)

第3 投資信託制度の概要

1. ケイマン諸島における投資信託制度の概要

1.1 投資信託法が制定された1993年までは、ケイマン諸島には投資信託を規制する単独法は存在しなかった。それ以前は、投資信託は特別な規制には服していなかったが、ケイマン諸島内においてまたはケイマン諸島から運営している投資信託の受託者は銀行・信託会社法(2009年改訂)の下で規制されており、ケイマン諸島内においてまたはケイマン諸島から運営している投資運用会社、投資顧問会社およ

びその他の業務提供者は、銀行・信託会社法(2009年改訂)、会社管理法(2003年改訂)または地域会社(管理)法(2007年改訂)の下で規制されていた。

1.2 ケイマン諸島は連合王国の海外領であり、当時は為替管理上は「ポンド圏」に属していたため、多くのユニット・トラストおよびオープンエンド型の投資信託が1960年代の終わり頃から設立され、概して連合王国に籍を有する投資運用会社または投資顧問会社をスポンサー(以下「設立計画推進者」という。)として設立されていた。その後、米国、ヨーロッパ、極東およびラテンアメリカの投資顧問会社が設立計画推進者となって、かなりの数のユニット・トラスト、会社ファンド、およびリミテッド・パートナーシップも設定された。

1.3 2012年6月30日現在、規制を受けている活動中のオープンエンド型投資信託の数は約10,871であった。

(中略)

2. 投資信託規制

2.1 1993年に最初に制定された投資信託法(2012年改訂)(以下「投信法」という。)は、オープンエンド型の投資信託に対する規則および投資信託管理者に対する規則を制定している。クローズドエンド型ファンドは、投信法のもとにおける規制の対象ではない。銀行、信託会社、保険会社および会社のマネージャーをも監督しており金融庁法(2011年改訂)(以下「金融庁法」という。)により設置された法定政府機関であるCIMAが、投信法のもとでの規制の責任を課せられている。投信法は、同法の規定に関する違反行為に対して厳しい刑事罰を課している。

(中略)

3. 規制を受ける投資信託の三つの型

3.1 免許投資信託

この場合、投資信託によってCIMAに対して、投資信託および投資信託に対する業務提供者の詳細を記述した法定の様式(様式MF3)による目論見書をその概要とともに提出し、登録時および毎年3,659米ドルの手数料を支払わなければならない。設立計画推進者が健全な評判を有し、投資信託を管理するために十分な専門性を有した健全な評判を有する者が存在しており、かつファンドの業務および受益権を募ることが適切な方法で行われると考えられるものとCIMAが判断した場合には、免許が与えられる。それぞれの場合に応じて、投資信託の取締役、受託会社およびジェネラル・パートナーに関する詳細な情報が要求される。この投資信託は、著名な評判を有する機関が設立計画推進者であって、投資信託管理者としてケイマン諸島の免許を受けた者が選任されない投資信託に適している(下記第3.2項参照)。

3.2 管理投資信託

この場合、投資信託は、そのケイマン諸島における主たる事務所として免許投資信託管理者の事務所を指定する。同管理者および投資信託により作成された目論見書が、投資信託および投資信託に対する業務提供者の詳細を要約した法定様式(様式MF2およびMF2A)とともにCIMAに対して提出されなければならない。投資信託管理者は、設立計画推進者が健全な評判の者であること、投資信託の管理が投資信託管理の十分な専門性を有する健全な評判のある者により管理されること、投資信託業務および受益権を募る方法が適切に行われること、および投資信託がケイマン諸島において設立または設定されていない場合には、CIMAにより承認された国または領土において設立または設定されていることを満たしていることが要求される。当初手数料および年間手数料は3,659米ドルである。投資信託管理者は主たる事務所を提供している投資信託(もしくはいずれかの設立計画推進者、その取締役、受託会社、もしくはジェネラル・パートナー)が投信法に違反しており、支払不能となっており、またはその他債権者もしくは投資者に対して害を与える方法で行動しているものと信じる理由があるときは、CIMAに対して報告しなければならない。

3.3 登録投資信託(第4条3項投資信託)

3.3.1 規制投資信託の第三の類型はさらに二つの類型に分けられる。

(a) 一投資者当りの最低投資額が100,000米ドルであるもの

(中略)

3.3.2 上記(a)および(b)の分類に該当する投資信託は、投資信託と業務提供者の一定の詳細内容をCIMAに対して届け出て(様式MF1)、かつ3,659米ドルの当初手数料および年間手数料を支払わなければならない。上記(c)に該当するマスター・ファンドで販売書類がない場合は、かかるファンドは、マスター・ファンドの一定の詳細内容をCIMAに対して届け出て(様式MF4)、かつ3,049米ドルの当初手数料および年間手数料を支払わなければならない。

4. 投資信託の継続的要件

(中略)

4.2 すべての規制投資信託は、CIMAが承認した監査人を選任しなければならず、決算終了から6ヵ月以内に監査済み会計書類を提出しなければならない。監査人は、規制投資信託の会社書類の監査を実施する過程で投資信託が以下のいずれかに該当すること情報を知ったときまたはその疑いがあるときはCIMAに対し報告する法的義務を負っている。

(中略)

4.2.5 投信法、投信法に基づく規則、金融庁法、マネー・ロンダリング防止規則(2010年改訂)または免許の条件を遵守せずに事業を行いまは行おうと企図している場合。

(中略)

5.3 投資信託管理者の責任は、まず受諾できる投資信託にのみ主たる事務所を提供し、当該投資信託のすべてをCIMAに通知すること、および上記第3.2項に定めた状況においてCIMAに対して報告すべき法的義務を遵守することである。

(中略)

5.5.5 投信法、投信法に基づく規則、金融庁法(2011年改訂)、マネー・ロンダリング防止規則(2010年改訂)または免許の条件を遵守せずに事業を行いまはそのように意図している場合。

(中略)

5.8 非制限的免許を有する投資信託管理者の支払う当初および年間の手数料は、(管理する投資信託の数によって)24,390米ドルまたは30,487米ドルであり、制限的投資信託管理者の支払う当初および年間手数料は8,536米ドルである。

(中略)

6.1.1 最も一般的な投資信託の手段は、会社法(2012年改訂)に従って通常額面株式を発行する(無額面株式の発行も認められる)伝統的有限責任会社である。時には、保証による有限責任会社も用いられる。免除会社は、投資信託に最もよく用いられており、以下の特性を有する。

(中略)

6.1.4 投資信託がいったん登録された場合、会社法(2012年改訂)における主たる要件は、要約すると以下のとおりである。

(a) 各会社は、ケイマン諸島に登記上の事務所を有さなければならない。

(b) 取締役と役員の名簿は、登記上の事務所に維持されなければならない、その写しを会社登記官に提出しなければならない。

(中略)

6.2.3 ユニット・トラストの受託者は、銀行・信託会社法(2009年改訂)に基づき信託会社として免許を受け、かつ投信法に基づき投資信託管理者として免許を受けた、ケイマン諸島における法人受託者である場合がある。このように、受託者は、両法に基づいてCIMAによる規制・監督を受ける。

(中略)

6.3.2 リミテッド・パートナーシップの概念は、基本的に米国において採用されている概念に類似している。それは法によって創設されたものであり、その法とは、英国の1907年リミテッド・パートナーシップ法に基礎を置くものであり、今日では他の法域(特に米国)のリミテッド・パートナーシップ法の諸側面を組み込んでいるケイマン諸島の免除リミテッド・パートナーシップ法(2011年改訂)である。

6.3.3 免除リミテッド・パートナーシップは、リミテッド・パートナーシップ契約を締結するジェネラル・パートナー(そのうち1人はケイマン諸島の居住者であるか、同島において登録されているかまたは同島で設立されたものでなければならない。)およびリミテッド・パートナーにより形成され、免除リミテッド・パートナーシップ法(2012年改訂)により登録されることによって形成される。登録はジェネラル・パートナーが、リミテッド・パートナーシップ登記官に対し法定の宣誓書を提出し、手数料を支払うことによって有効となる。

(中略)

6.3.5 ジェネラル・パートナーは、誠意をもってパートナーシップの利益のために行う法的義務を負っている。また、たとえばコモンローの下での、またはパートナーシップ法(2011年改訂)の下での、ジェネラル・パートナーシップの法理が適用される。

(中略)

7.17.2 投資信託が会社の場合、会社法(2012年改訂)の第94(4)条によりグランドコートに対して同会社が同法の規定に従い解散されるように申し立てること。

(中略)

8.10.3 管理者の取締役その他の上級役員ジェネラル・パートナーの交代を要求すること。

8.10.4 投資信託の管理の適切な実施に関し、管理者に助言を行う者を選任すること。

(中略)

8.17.2 投資信託管理者が会社の場合、会社法(2012年改訂)第94(4)条によりグランドコートに対して同会社が同法の規定に従い解散されるように申し立てること。

(中略)

8.21 投資信託管理者が免許信託会社の場合、(たとえば、投資信託の受託者である場合、銀行・信託会社法(2009年改訂)によりCIMAによる規制および監督の対象ともなる。かかる規制と監督の程度は投信法の下でのそれにおよそ近いものである。

(中略)

9.1.3 規制投資信託であった者

(中略)

10.1.3 投資信託管理者に関する事項。

ただし、これらの情報は、CIMAが投信法により職務を行い、その任務を実行する過程で取得したもので次のいずれかの場合に限られる。

(a) CIMAが投信法により与えられた職務を行うことを援助する目的の場合。

(b) 例えば秘密関係（保護）法（2009年改訂）、犯罪収益に関する法律（2008年）または薬物濫用法（2010年改訂）等にもとづき、ケイマン諸島内の裁判所によりこれを行うことが合法的に要求されまたは許可された場合。

(c) 要約または統計での開示であって、開示される情報によって投資者の身元が開示されることとならない場合（ただし、かかる身元の開示が許される場合は、身元が開示されることとなる場合であっても許容される。）

（中略）

12. ケイマン諸島投資信託の受益権の募集/販売に関する一般刑事法

12.1 刑法（2010年改訂）第257条

（中略）

13. 清算

13.1 会社

会社の清算（解散）は、会社法（2012年改訂）、2008年会社清算規則および会社の定款に準拠する。清算は、自発的なもの（すなわち、株主の議決に従うもの）、または債権者、出資者（すなわち、株主）または会社自体の申立に従い裁判所による強制的なものがある。自発的な解散は、後に裁判所の監督の下になされることになることもある。CIMAも、投資信託または投資信託管理会社が解散されるべきことを裁判所に申立てる権限を有する（参照：上記第7.17.2項および第8.17.2項）。剰余資産は、もしあれば、定款の規定に従い、株主に分配される。

（中略）

13.3 リミテッド・パートナーシップ

免除リミテッド・パートナーシップの解散は、免除リミテッド・パートナーシップ法（2012年改訂）およびパートナーシップ契約に準拠する。CIMAは、パートナーシップを解散させるべしとの命令を求めて裁判所に申立をする権限を有している（参照：第7.17.4項）。剰余資産は、もしあれば、パートナーシップ契約の規定に従って分配される。

ジェネラル・パートナーは解散後、パートナーシップを解散する法的責任を負っている。（後略）

<訂正後>

1. ケイマン諸島における投資信託制度の概要

1.1 投資信託法が制定された1993年までは、ケイマン諸島には投資信託を規制する単独法は存在しなかった。それ以前は、投資信託は特別な規制には服していなかったが、ケイマン諸島内においてまたはケイマン諸島から運営している投資信託の受託者は銀行・信託会社法（2013年改訂）の下で規制されており、ケイマン諸島内においてまたはケイマン諸島から運営している投資運用会社、投資顧問会社およびその他の業務提供者は、銀行・信託会社法（2013年改訂）、会社管理法（2003年改訂）または地域会社（管理）法（2007年改訂）の下で規制されていた。

1.2 ケイマン諸島は連合王国の海外領であり、当時は為替管理上は「ポンド圏」に属していたため、多くのユニット・トラストおよびオープンエンド型の投資信託が1960年代の終わり頃から設立され、概して連合王国に籍を有する投資運用会社または投資顧問会社をスポンサー（以下「設立計画推進者」という。）として設立されていた。その後、米国、ヨーロッパ、極東およびラテンアメリカの投資顧問会社が設立計画推進者となって、かなりの数のユニット・トラスト、会社ファンド、およびリミテッド・パートナーシップも設定した。

1.3 2013年12月31日現在、規制を受けている活動中のオープンエンド型投資信託の数は約11,379であった。

（中略）

2. 投資信託規制

2.1 1993年に最初に制定された投資信託法（2013年改訂）（以下「投信法」という。）は、オープンエンド型の投資信託に対する規則および投資信託管理者に対する規則を制定している。クローズドエンド型ファンドは、投信法のもとにおける規制の対象ではない。銀行、信託会社、保険会社および会社のマネージャーをも監督しており金融庁法（2013年改訂）（以下「金融庁法」という。）により設置された法定政府機関であるCIMAが、投信法のもとでの規制の責任を課せられている。投信法は、同法の規定に関する違反行為に対して厳しい刑事罰を課している。

（中略）

3. 規制を受ける投資信託の三つの型

3.1 免許投資信託

この場合、投資信託によってCIMAに対して、投資信託および投資信託に対する業務提供者の詳細を記述した法定の様式(様式MF3)による目論見書がその概要とともに提出され、登録時および毎年4,268米ドルの手数料を支払わなければならない。設立計画推進者が健全な評判を有し、投資信託を管理するために十分な専門性を有した健全な評判を有する者が存在しており、かつファンドの業務および受益権を募ることが適切な方法で行われると考えられるものとCIMAが判断した場合には、免許が与えられる。それぞれの場合に応じて、投資信託の取締役、受託会社およびジェネラル・パートナーに関する詳細な情報が要求される。この投資信託は、著名な評判を有する機関が設立計画推進者であって、投資信託管理者としてケイマン諸島の免許を受けた者が選任されない投資信託に適している(下記第3.2項参照)。

3.2 管理投資信託

この場合、投資信託は、そのケイマン諸島における主たる事務所として免許投資信託管理者の事務所を指定する。同管理者および投資信託により作成された目論見書が、投資信託および投資信託に対する業務提供者の詳細を要約した法定様式(様式MF2およびMF2A)とともにCIMAに対して提出されなければならない。投資信託管理者は、設立計画推進者が健全な評判の者であること、投資信託の管理が投資信託管理の十分な専門性を有する健全な評判のある者により管理されること、投資信託業務および受益権を募る方法が適切に行われること、および投資信託がケイマン諸島において設立または設定されていない場合には、CIMAにより承認された国または領土において設立または設定されていることを満たしていることが要求される。当初手数料および年間手数料は4,268米ドルである。投資信託管理者は主たる事務所を提供している投資信託(もしくはいずれかの設立計画推進者、その取締役、受託会社、もしくはジェネラル・パートナー)が投信法に違反しており、支払不能となっており、またはその他債権者もしくは投資者に対して害を与える方法で行動しているものと信じる理由があるときは、CIMAに対して報告しなければならない。

3.3 登録投資信託(第4条3項投資信託)

3.3.1 規制投資信託の第三の類型はさらに三つの類型に分けられる。

(a) 一投資者当りの最低投資額が100,000米ドルであるもの、または

(中略)

3.3.2 上記(a)および(b)の分類に該当する投資信託は、投資信託と業務提供者の一定の詳細内容をCIMAに対して届け出て(様式MF1)、かつ4,268米ドルの当初手数料および年間手数料を支払わなければならない。上記(c)に該当するマスター・ファンドで販売書類がない場合は、かかるファンドは、マスター・ファンドの一定の詳細内容をCIMAに対して届け出て(様式MF4)、かつ3,049米ドルの当初手数料および年間手数料を支払わなければならない。

4. 投資信託の継続的要件

(中略)

4.2 すべての規制投資信託は、CIMAが承認した監査人を選任しなければならず、決算終了から6カ月以内に監査済み会計書類を提出しなければならない。監査人は、監査の過程で投資信託が以下のいずれかに該当することを知ったときまたはその疑いがあるときはCIMAに対し報告する法的義務を負っている。

(中略)

4.2.5 投信法、投信法に基づく規則、金融庁法、マネー・ロンダリング防止規則(2013年改訂)または免許の条件を遵守せずに事業を行いまは行おうと企図している場合。

(中略)

5.3 投資信託管理者の責任は、まず受諾できる投資信託にのみ主たる事務所を提供し、上記第3.2項に定めた状況においてCIMAに対して報告すべき法的義務を遵守することである。

(中略)

5.5.5 投信法、投信法に基づく規則、金融庁法(2013年改訂)、マネー・ロンダリング防止規則(2013年改訂)または免許の条件を遵守せずに事業を行いまはそのように意図している場合。

(中略)

5.8 非制限的免許を有する投資信託管理者の支払う当初および年間の手数料は、(管理する投資信託の数によって)24,390米ドルまたは30,488米ドルであり、制限的投資信託管理者の支払う当初および年間手数料は8,536米ドルである。一方、非制限的免許を有する投資信託管理者の支払う年間手数料は、36,585米ドルまたは42,682米ドルであり(管理する投資信託の数による。)、また、制限的投資信託管理者の支払う年間手数料は8,536米ドルである。

(中略)

6.1.1 最も一般的な投資信託の手段は、会社法(2013年改訂)に従って通常額面株式を発行する(無額面株式の発行も認められる)伝統的有限責任会社である。時には、保証による有限責任会社も用いられる。免除会社は、投資信託に最もよく用いられており、以下の特性を有する。

(中略)

6.1.4 投資信託がいったん登録された場合、会社法(2013年改訂)における主たる要件は、要約すると以下のとおりである。

(a) 各会社は、ケイマン諸島に登記上の事務所を有さなければならない。

(b) 取締役、代理取締役および役員の名簿は、登記上の事務所に維持されなければならない、その写しを会社登記官に提出しなければならない。

(中略)

6.2.3 ユニット・トラストの受託者は、銀行・信託会社法(2013年改訂)に基づき信託会社として免許を受け、かつ投信法に基づき投資信託管理者として免許を受けた、ケイマン諸島における法人受託者である場合がある。このように、受託者は、両法に基づいてCIMAによる規制・監督を受ける。

(中略)

6.3.2 リミテッド・パートナーシップの概念は、基本的に米国において採用されている概念に類似している。それは法によって創設されたものであり、その法とは、英国の1907年リミテッド・パートナーシップ法に基礎を置くものであり、今日では他の法域(特に米国)のリミテッド・パートナーシップ法の諸側面を組み込んでいるケイマン諸島の免除リミテッド・パートナーシップ法(2013年改訂)である。

6.3.3 免除リミテッド・パートナーシップは、リミテッド・パートナーシップ契約を締結するジェネラル・パートナー(そのうち1人はケイマン諸島の居住者であるか、同島において登録されているかまたは同島で設立されたものでなければならない。)およびリミテッド・パートナーにより形成され、免除リミテッド・パートナーシップ法(2013年改訂)により登録されることによって形成される。登録はジェネラル・パートナーが、リミテッド・パートナーシップ登記官に対し法定の宣誓書を提出し、手数料を支払うことによって有効となる。

(中略)

6.3.5 ジェネラル・パートナーは、誠意をもってパートナーシップの利益のために行為する法的義務を負っている。また、たとえばコモンローの下での、またはパートナーシップ法(2013年改訂)の下での、ジェネラル・パートナーシップの法理が適用される。

(中略)

7.17.2 投資信託が会社の場合、会社法(2013年改訂)の第94(4)条によりグランドコートに対して同会社が同法の規定に従い解散されるように申し立てること。

(中略)

8.10.3 管理者の取締役、類似の上級役員ジェネラル・パートナーの交代を要求すること。

8.10.4 管理者に対し、その投資信託の管理の適切な実施に関し、管理者に助言を行う者を選任すること。

(中略)

8.17.2 投資信託管理者が会社の場合、会社法(2013年改訂)第94(4)条によりグランドコートに対して同会社が同法の規定に従い解散されるように申し立てること。

(中略)

8.21 投資信託管理者が免許信託会社の場合、(たとえば、投資信託の受託者である場合、銀行・信託会社法(2013年改訂)によりCIMAによる規制および監督の対象ともなる。かかる規制と監督の程度は投信法の下でのそれにおよそ近いものである。

(中略)

9.1.3 規制投資信託であった者、または

(中略)

10.1.3 投資信託管理者に関する事項。

ただし、これらの情報は、CIMAが投信法により職務を行い、その任務を実行する過程で取得したもので次のいずれかの場合に限られる。

(a) CIMAが投信法により与えられた職務を行うことを援助する目的の場合。

(b) 例えば秘密関係(保護)法(2009年改訂)、犯罪収益に関する法律(2008年)または薬物濫用法(2010年改訂)等にもとづき、ケイマン諸島内の裁判所によりこれを行うことが合法的に要求されまたは許可された場合。

(c) 開示される情報によって投資者の身元が開示されることとならない場合(ただし、かかる身元の開示が許される場合は、身元が開示されることとなる場合であっても許容される。)

(中略)

12. ケイマン諸島投資信託の受益権の募集/販売に関する一般刑事法

12.1 刑法(2013年改訂)第257条

(中略)

13. 清算

13.1 会社

会社の清算(解散)は、会社法(2013年改訂)、2008年会社清算規則および会社の定款に準拠する。清算は、自発的なもの(すなわち、株主の議決に従うもの)、または債権者、出資者(すなわち、株主)または会社自体の申立に従い裁判所による強制的なものがある。自発的な解散は、後に裁判所の監督の下になされることになることもある。CIMAも、投資信託または投資信託管理会社が解散されるべき

ことを裁判所に申立てる権限を有する(参照:上記第7.17.2項および第8.17.2項)。剰余資産は、もしあれば、定款の規定に従い、株主に分配される。

(中略)

13.3 リミテッド・パートナーシップ

免除リミテッド・パートナーシップの解散は、免除リミテッド・パートナーシップ法(2013年改訂)およびパートナーシップ契約に準拠する。CIMAは、パートナーシップを解散させるべしとの命令を求めて裁判所に申立をする権限を有している(参照:第7.17.4項)。剰余資産は、もしあれば、パートナーシップ契約の規定に従って分配される。

ジェネラル・パートナーは解散後、パートナーシップを解散する法的責任を負っている。

(中略)

[前へ](#)

独立監査人の監査報告書

ニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド（ニュース FPT キャピタル トラストのシリーズ・トラスト）の受益者各位

私どもは、ニュース FPT キャピタル トラストのシリーズ・トラストであるニュース FPT キャピタル トラスト ベトナム バランス ファンド（以下「ファンド」という。）の2013年および2012年12月31日現在の財政状態計算書ならびに同日に終了した各事業年度に関する包括利益計算書、純資産変動計算書およびキャッシュ・フロー計算書ならびに重要な会計方針の概要およびその他の説明情報から成る添付の財務書類について監査を実施した。

本報告書は、団体としての管理会社に対してのみ行われている。私どもの監査業務は、監査報告書中に記載すべき事項について管理会社に述べることができように行っており、その他の目的を有しない。法律により許される最大限の範囲において、私どもの監査業務、本報告書または私どもが形成した意見について、私どもはファンドおよび団体としての管理会社以外のいかなる者に対しても責任を承諾し、または負うものではない。

財務書類に対する管理会社の責任

管理会社は、国際財務報告基準に準拠したこれらの財務書類の作成および公正な表示ならびに重大な虚偽記載（不正または誤りによるかどうかを問わない。）のない財務書類の作成を可能とするために必要と経営者が判断する内部統制について責任を有している。

監査人の責任

私どもの責任は、私どもの監査に基づき本財務書類に関する意見を表明することである。私どもは国際監査基準に準拠して監査を実施した。当該基準は、私どもが財務書類に重大な虚偽の表示がないかどうかについて合理的な保証を得るように、倫理上の要求に従うこと、ならびに監査を計画し、実施することを要求している。

監査には、財務書類上の金額および開示に関する監査証拠を入手するための手続きの実施が含まれている。選択される手続きは、監査人の判断に依拠するが、これには、財務書類上の重大な虚偽記載（不正または誤りによるかどうかを問わない。）のリスク評価が含まれる。これらのリスク評価にあたり、監査人は、状況に応じた適切な監査手続きを立案するために、財務書類のファンドの作成および公正な表示に関する内部統制を考慮する（ただし、ファンドの内部統制の有効性に関する意見を表明する目的ではない。）。監査はまた、財務書類の全体的な表示の評価ばかりでなく、経営者が採用した会計方針の適切性および実施した会計上の見積りの合理性の評価も含んでいる。

私どもは、私どもが入手した監査証拠は私どもの監査意見の基礎を提供するために十分かつ適切であると考えている。

意見

私どもの意見では、財務書類は2013年および2012年12月31日現在のファンドの財政状態および同日に終了した各事業年度の経営成績およびキャッシュ・フローを、すべての重要な点について国際財務報告基準に準拠して適正に表示している。

（署名）

ベイカー・ティリー（ケイマン）リミテッド

ケイマン諸島 グランドケイマン

2014年5月8日

INDEPENDENT AUDITOR'S REPORT

To the Manager of New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund

(a Series Trust of New-S FPT Capital Trust)

We have audited the accompanying financial statements of New-S FPT Capital Trust Vietnam Balanced Fund (the "Fund") - a Series Trust of New-S FPT Capital Trust, which comprise the statement of financial position as at 31 December 2013 and 2012, and the related statements of comprehensive income, changes in net assets and cash flows for each of the years then ended and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

This report is made solely to the Manager, as a body. Our audit work has been undertaken so that we might state to the Manager those matters we are required to state to them in an auditor's report and for no other purpose. To the fullest extent permitted by law, we do not accept or assume responsibility to anyone other than the Fund and the Manager, as a body, for our audit work, for this report, or for the opinion we have formed.

Management's Responsibility for the Financial Statements

Management is responsible for the preparation and fair presentation of these financial statements in accordance with International Financial Reporting Standards, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditor's Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on the auditor's judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the Fund's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Fund as at 31 December 2013 and 2012, and its financial performance and its cash flows for each of the years then ended in accordance with International Financial Reporting Standards.

Baker Tilly (Cayman) Ltd.
Grand Cayman, Cayman Islands

8 May 2014

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーの株主各位

私どもは、FPTファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニー（以下「当社」という。）およびその子会社（以下、総称して「グループ」という。）の2013年12月31日現在の連結財政状態計算書ならびに同日に終了した事業年度に関する連結包括利益計算書、株主持分変動計算書、キャッシュ・フロー計算書ならびに注記（重要な会計方針の概要およびその他の説明情報から成る。）から構成される添付の連結財務書類について監査を実施した。

連結財務書類に対する経営者の責任

経営委員会は、国際財務報告基準(以下「IFRS」という。)に基づく本連結財務書類の作成および公正な表示ならびに重大な虚偽記載がない（詐欺または誤りによるものを問わない。）連結財務書類の作成を可能とするために経営陣が必要と判断する内部統制について責任を有している。

監査人の責任

私どもの責任は、私どもの監査に基づき本連結財務書類に関する意見を表明することである。私どもは国際監査基準に準拠して監査を実施した。当該基準は、私どもが倫理上の要件に従うこと、ならびに本連結財務書類に重大な虚偽記載がないかどうかについて合理的な確信を得るために、監査を計画し、実施することを要求している。

監査には、連結財務書類上の金額および開示に関する監査証拠を入手するための手続きの実施が含まれている。選択される手続きは、監査人の判断に依拠するが、これには、連結財務書類上の重大な虚偽記載（詐欺または誤りによるものを問わない。）のリスク評価が含まれる。これらのリスク評価にあたり、私どもは、状況に応じた適切な監査手続きを設計するために、当社の連結財務書類の作成および適正表示に関する内部統制を考慮するが、当社の内部統制の有効性に関する意見を表明する目的ではない。監査はまた、連結財務書類の全体的な表示の評価ばかりでなく、経営陣が採用した会計方針の適切性および実施した会計上の見積りの合理性の評価も含んでいる。

私どもは、私どもが入手した監査証拠は私どもの監査意見の根拠を提供するために十分かつ適切であると考えている。

限定意見の根拠

1．連結財務書類の注記5および注記7に記載されているとおり、2013年12月31日現在、グループの経営陣は、グループが保有する帳簿価格がそれぞれ149,122百万ドン（2012年12月31日：149,122百万ドン）および5,250百万ドン（2012年12月31日：5,250百万ドン）の一部の債権および有価証券について、減損の客観的証

拠があると評価した。しかし、グループの経営陣は減損損失が認識されるべきかどうかを決定するための減損テストを終了することができなかった。2013年12月31日現在および同日に終了した事業年度における連結財務書類の有価証券、債権、金融資産に対する正味減損損失、所得税、純利益および包括利益の合計に計上された金額について、私どもがかかる事項により予想される影響を判断することは非現実的であった。このことが、とりわけ2012年12月31日に終了した年度における連結財務書類において私どもが限定意見を述べることとなった所以である。

2. 連結財務書類の注記5および8に記載されているとおり、2013年12月31日現在、グループはIFRS第13号-公正価値測定の要件により、公正価値で測定されるべき有価証券にも関わらず、47,607百万ドルの一部の当社の有価証券および委託投資家に代わって保有された21,000百万ドルを取得価格で計上した。さらに、2013年12月31日現在、グループは一部の当社の有価証券およびデリバティブ資産をそれぞれ27,347百万ドルおよび9,428百万ドルで計上し、委託投資家に代わって保有された当社の有価証券およびデリバティブ資産を公正価値でそれぞれ153,012百万ドルおよび18,857百万ドルで計上したが、これらの有価証券およびデリバティブ資産のための公正価値測定を下支えするための十分な証拠を提供することができなかった。それゆえ、私どもはかかる公正価値について私どもを満足させることができなかった。

2013年12月31日現在および同日に終了した事業年度において、委託業務、その他包括利益、所得税および包括利益の合計に関する有価証券、取引ならびにその他債権について連結財務書類において報告されている金額について、これらの事項の影響を数値化するが私どもにとって実用的ではなかった。

3. 連結財務書類の注記11に記載されているとおり、2013年12月31日現在、当社はFPTコーポレーションに対する支払期限が経過したローンを帳簿価格で161,498百万ドル有し、FPTコーポレーションにより幾度も支払期限が延長され、直近では2014年3月19日まで延長された。支払期限を延長した期間においても、かかるローンに対して利息がかからないとする契約書面はなかったものの、グループは2013年3月19日以降、かかるローンに対する支払利息を計算していなかった。グループが引続き支払利息計算をしたとすれば、2013年12月31日に終了した事業年度において18,393百万ドルの支払利息が追加で発生し、2013年12月31日現在の内部留保および同日に終了した事業年度における包括利益の合計額は同額で減少する。

4. 連結財務書類には、IFRS第7号-金融商品：開示事項により要求される様々な金融資産および金融負債(注記16(d)(iii)に記載されているとおり。)の公正価値ならび持分証券に対する株価リスクの感応度分析の開示事項は含まれない。

限定意見

私どもの意見では、本報告書の限定意見の根拠の項に記載されている事項による影響を除いて、添付の連結財務書類は、国際財務報告基準に従い、2013年12月31日現在および同日に終了した事業年度のグループの連結財政状態計算書、連結財務実績および連結キャッシュ・フローを、あらゆる重要事項について適性に表示している。

私どもの意見をこれ以上限定することなく、連結財務書類の注記17において記載されているとおり、グループは、2013年12月31日現在、債券購入契約に基づいて、グループの委託投資家に代わって、現地の証券会社に当初金額57,842百万ドル(2012年12月31日：57,842百万ドル)の預金を有していたが、証券会社は預金を返済できなかった。グループは、2013年12月31日および2012年12月31日現在、証券会社からのかかる債権金額の公正価値をゼロと評価し、計上した。しかし、2012年、上述した預金総額のうち、グループの会計帳簿によると2013年12月31日および2012年12月31日現在の預金残高33,775百万ドルに利害関係を持つグループの委託投資家の1社が、当社に対して正式なレターを発行し、上記の預金に関係する当初の委託金額42,656百

万ドン(グループの会計帳簿による33,775百万ドンではない。)および9,930百万ドン(グループの会計帳簿によるゼロではない。)の未収利息を返済するように要請した。監査報告書の日付現在、本報告書日現在、上記記載の預金から生じる潜在的損失と委託投資家およびグループの帳簿金額による請求金額の差額について委託投資家に補償する義務をグループが負うかについては、不確実性が大きい。本連結財務書類には、かかる偶発債務に対する引当金は含まれていない。

(署名)(捺印)

KPMG リミテッド

ベトナム

ハノイ、2014年5月22日

INDEPENDENT AUDITORS' REPORT

To the Shareholders

FPT Fund Management Joint Stock Company

We have audited the accompanying consolidated financial statements of FPT Fund Management Joint Stock Company (“the Company”) and its subsidiaries (together referred to as “the Group”), which comprise the consolidated statement of financial position as at 31 December 2013, and the consolidated statements of comprehensive income, changes in equity and cash flows for the year then ended, and notes, comprising a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Management's responsibility for the consolidated financial statements

The Board of Management is responsible for the preparation and fair presentation of these consolidated financial statements in accordance with International Financial Reporting Standards, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of consolidated financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditors' responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these consolidated financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing. Those standards require that we comply with relevant ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the consolidated financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the consolidated financial statements. The procedures selected depend on our judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the consolidated financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, we consider internal controls relevant to the Company's preparation and fair presentation of the consolidated financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Group's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the consolidated financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our qualified audit opinion.

Basis for qualified opinion

1. As described in Notes 5 and 7 to the consolidated financial statements, as at 31 December 2013 the Group's management assessed that there were objective evidences of impairment of certain receivables and securities of the Group with carrying amounts of VND149,122 million (31/12/2012: VND149,122 million) and VND5,275 million (31/12/2012: VND5,250 million) respectively. However, the Group's management has not completed an impairment test to determine whether any impairment losses should be recognised. It was impractical for us to determine the possible effects of this matter on amounts reported in the consolidated financial statements for securities, receivables, net impairment loss on financial assets, income taxes, net profit and total comprehensive income as at and for the year ended 31 December 2013. This matter was among the matters resulting in our qualified opinion on the consolidated financial statements for the year ended 31 December 2012.
2. As described in Note 5 and 8 to the consolidated financial statements, as at 31 December 2013 the Group carried some securities of its own amounting to VND47,607 million and those held on behalf of entrustment investors amounting to VND21,000 million at cost despite the requirement of IFRS 13 - Fair Value Measurement that such securities be measured at fair value. Further, as at 31 December 2013, the Group carried some securities and derivative assets of its own amounting to VND27,347 million and 9,428 million respectively and those held on behalf of entrustment investors amounting to VND153,012 million and 18,857 million respectively at fair value but was unable to provide sufficient evidence to support the fair value measurement for these securities and derivative assets. Accordingly we were unable to satisfy ourselves as to such fair value measurement.

It was impractical for us to quantify the effects of these matters on amounts reported in the consolidated financial statements for securities, trade and other payables relating to entrustment activities, other comprehensive income, income taxes and total comprehensive income as at and for the years ended 31 December 2013.

3. As at described in Note 11 to the consolidated financial statements, as at 31 December 2013, the Company has a loan due to FPT Corporation with carrying amount of VND161,498 million which was overdue and the loan term has been extended several times by FPT Corporation and the most recent extension was to 19 March 2014. Although there was no written agreement that interest on the loan would be waived for this extension period, the Group has discontinued accruing interest expenses on this loan since 19 March 2013. Had the Group continued accruing interest expenses, additional interest expenses of VND18,393 million would have been accrued for the year ended 31 December 2013, retained profits as at 31 December 2013 and total comprehensive income for the year then ended would have decreased by the same amount.
4. The consolidated financial statements do not include disclosures of fair value for various financial assets and financial liabilities (as stated in 16(d) (iii)) and sensitivity analysis on equity price risk for securities in equity instruments as required by IFRS 7 - Financial Instruments: Disclosures.

Qualified audit opinion

In our opinion, except for the effects of the matters described in the Basis for qualified opinion section of our report, the accompanying consolidated financial statements present fairly, in all material respects, the consolidated financial position, consolidated financial performance and consolidated cash flows of the Group as of and for the year ended 31 December 2013 in accordance with International Financial Reporting Standards.

Without further qualifying our opinion, we draw attention to Note 17 to the consolidated financial statements which describes that the Group had deposits originally amounting to VND57,842 million as at 31 December 2013 (31/12/2012: VND57,842 million) at a local securities company under bond purchasing contracts on behalf of the Group's entrustment investors and the securities company failed to repay the deposits. The Group assessed and recorded the fair value of this receivable from the securities company as nil as at 31 December 2013 and 2012. However, in 2012, one of the Group's entrustment investors who had interest in a deposit balance of VND33,775 million according to the Group's accounting records book as at 31 December 2013 and 31 December 2012 among the above mentioned total deposits issued official letters to the Company requesting for repayment of original entrusted amount related to the above deposits of VND42,656 million (instead of VND33,775 million as per the Group's accounting records) and accrued interest of VND9,930 million (instead of nil as per the Group's accounting records). At the report date, there is a material uncertainty about whether the Group has obligation to compensate the entrustment investor for potential losses arising from the above-mentioned deposits and the difference between claimed amounts by entrustment investor and the Group's recorded amounts. The consolidated financial statements do not include any provision for this contingent liability.

KPMG Limited

Vietnam

Hanoi, 22 May 2014